

【公開版】

日本原燃株式会社	
資料番号	火防01 R 8
提出年月日	令和5年1月27日

設計及び工事の方法の認可申請に係る補足説明資料

【火災防護に関する補足説明資料】

1. 文章中の下線部は、R7からR8への変更点を示す。
2. 再処理施設の第2回設工認申請を踏まえ、記載の適正化を行ったものである。主な修正内容を以下に示す。
 - ・再処理施設の第2回設工認申請に伴う記載の追加。
3. 具体的な修正内容については、個別補足説明資料の表紙にて示す。
4. 今回の提出資料を以下に示す。
 - ・補足説明資料 1-1. (1)再処理施設の火災防護上重要な機器等及び火災防護上の最重要設備の選定について
 - ・補足説明資料 1-2. 火災区域及び火災区画の配置を明示した図面
 - ・補足説明資料 4-1. 火災の影響軽減のための系統分離対策について

□□□□：今回提出資料

目 次

1. 基本事項に係るもの

1-1. 火災防護上重要な機器等について

(1) 再処理施設の火災防護上重要な機器等及び火災防護上の最重要設備の選定について

(2) MOX燃料加工施設の火災防護上重要な機器等及び重大事故等対処施設について

変更なし

(3) 廃棄物管理施設の火災防護上重要な機器等及び重大事故等対処施設について

追而

1-2. 火災区域及び火災区画の配置を明示した図面

1-3. 内部火災に関する工事計画変更認可後の変更申請対象項目の抽出について 変更

なし

2. 火災の発生防止に係るもの

2-1. 分析試薬の火災発生防止対策の考え方について 追而

2-2. 潤滑油又は燃料油の引火点，室内温度及び機器運転時の温度について 追而

2-3. 配管フランジパッキンの火災影響について 追而

2-4. 保温材の使用状況について 追而

2-5. 建屋内装材の不燃性について 追而

2-6. 難燃ケーブルの使用について 追而

2-7. グローブボックスの難燃性能について 追而

2-8. 可燃性ガス内包設備に設置する水素濃度計の仕様及び系統について 追而

3. 火災の感知及び消火に係るもの

3-1. 火災感知器の選定方針及び配置を明示した図面 追而

3-2. グローブボックス内の感知方法について 追而

3-3. ガス消火設備について（性能評価含） 追而

3-4. 二酸化炭素消火設備（全域）について 追而

3-5. 重大事故等対処施設及び設計基準事故系統分離に応じた独立性を踏まえた系統設計方針について 追而

3-6. 固定式消火設備を設置する火災区域又は火災区画について 追而

(1) 再処理施設 追而

(2) MOX燃料加工施設 追而

3-7. 消火用の照明器具の配置図 追而

3-8. 電動機駆動消火ポンプ，ディーゼル駆動消火ポンプ及び電動機駆動消火ポンプ等のQHカーブ 追而

3-9. 消火栓及びガス系消火設備の必要容量について 追而

3-10. 可燃物管理により火災荷重を低く管理することで，煙の発生を抑える火災区域又

は火災区画についての管理基準 追而

3-11. グローブボックス消火装置起動時のグローブボックス内の酸素濃度及び圧力変化について 追而

3-12. グローブボックス内火災の対処に使用するダンパの動作原理について 追而

3-13. 火災感知設備及び消火設備の電源確保について 追而

4. 火災の影響軽減に係るもの

4-1. 火災の影響軽減のための系統分離対策について

4-2. ケーブルトレイに適用する1時間耐火隔壁の火災耐久試験の条件について 追而

4-3. 制御室等の制御盤内の分離について 追而

4-4. 制御室等の火災の影響軽減対策について 追而

4-5. 火災区域（区画）特性表について 追而

4-6. 火災影響評価の詳細について 追而

4-7. 火災を起因とした「運転時の異常な過渡変化」及び「設計基準事故」発生時の単一故障を考慮した施設の安全性について 追而

4-8. 制御室等の制御盤の火災を想定した場合の対応について 追而

4-9. 火災耐久試験結果の詳細について 追而

5. 火災防護計画に係るもの

5-1. 火災及び爆発の防止に関する説明書に記載する火災防護計画に定め管理する事項について 追而

本書類の記載内容のうち、 内の記載事項は、商業機密又は核不拡散に係る情報に属するものであり、公開できません。

1. 基本事項に係るもの

補足説明資料 1-1.

火災防護上重要な機器等について

(1) 再処理施設の火災防護上重要な機器等 及び火災防護上の最重要設備の選定について

1. 文章中の下線部は、R3からR4への変更箇所を示す。
2. 本資料(R4)は、再処理施設の第2回設工認申請(令和4年12月26日申請)を踏まえ、記載内容を適正化したものである。具体的な修正箇所を以下に示す。
 - ・第2回設工認申請対象設備を別紙-2としてリストを拡充した。
(選定の考え方は、第1回設工認申請から変更なし。)

目 次

1. 概要	1
2. 基本方針	1
3. 火災防護上の最重要設備の選定	2
3.1 火災防護における最重要機能の選定	2
3.2 火災防護における最重要機能を有する設備の選定	4
4. まとめ	7

別添 1 火災防護における最重要機能の選定

別添 2 火災防護における最重要機能を有する系統の系統図

1. 概要

本資料は、再処理施設の第1回設工認申請及び第2回設工認申請のうち、以下の添付書類に示す火災防護対策を補足説明するものである。

- ・再処理施設 添付書類「Ⅲ－1－1 火災等による損傷の防止に関する説明書 3.1 火災防護対策を行う機器等の選定」

本資料は、上記添付書類に記す再処理施設の火災防護上重要な機器等及び火災防護上の最重要設備の選定について説明するものである。選定方針については、第1回設工認申請から変更はないため、第2回設工認申請対象設備を受けて、別紙2の拡充を行うものである。

2. 基本方針

(1) 火災防護上重要な機器等

再処理施設は、冷却、水素掃気、火災及び爆発の防止、臨界防止、遮蔽並びに閉じ込めに係る安全機能が火災又は爆発によって損なわれないよう、安全機能を有する施設のうち、安全評価上その機能を期待する構築物、系統及び機器を漏れなく抽出する観点から、火災防護上重要な機器等として、安全上重要な施設の安全機能を有する構築物、系統及び機器(以下、「安重機能を有する機器等」という。)を抽出するとともに放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能を確保するための構築物、系統及び機器のうち、安重機能を有する機器等を除いたものを抽出し、火災及び爆発の発生防止、火災の感知及び消火並びに火災及び爆発の影響軽減のそれぞれを考慮した火災防護対策を講ずる。

ただし、金属製の不燃性材料で構成される配管、手動弁、タンク、熱交換器は、火災による影響を受けないことから対象外とする。(当該選定結果は、添付書類「Ⅲ－1－1 火災等による損傷の防止に関する説明書 3.1 火災防護対策を行う機器等の選定」に示される。)

(2) 火災防護における最重要設備

実用発電用原子炉及びその附属施設の火災防護に係る審査基準(以下、「火災防護審査基準」という。)における系統分離要求は、炉心損傷を防止するために安全保護系及び原子炉停止系の作動後においても原子炉を高温停止・低温停止(以下、「安全停止状態」という。)するために必要となる設備(BWR 具体例：高温停止機能：高圧スプレイ系，低温停止機能：残留熱除去系等)に対して、火災による損傷を考慮し、系統分離対策を行うこととしている。

一方、再処理施設においては、発電用原子炉施設とは施設はもとより安全重要度分類の考え方も異なることから、再処理施設の安全設計上考慮している安全機能の重要度およびその安全機能の特徴を踏まえ、火災防護における最重要設備を抽出する。

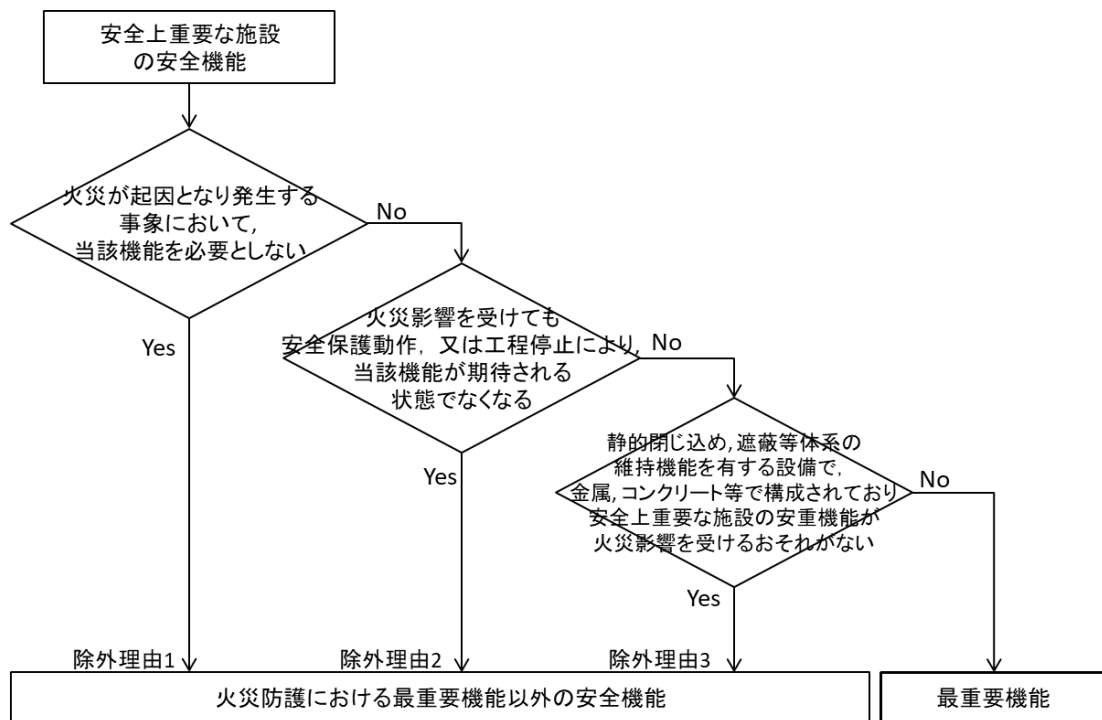
- ① 再処理施設は、公衆等に対する影響を防止する観点から「再処理施設の位置、構造及び設備の基準に関する規則の解釈」に基づき、安全機能を有する施設のうち、その機能の喪失により、公衆又は従事者に放射線障害を及ぼすおそれがあるもの及び設計基準事故時に公衆又は従事者に及ぼすおそれがある放射線障害を防止するために、放射性物質又は放射線が再処理施設を設置する工場又は事業所外へ放出されることを抑制し、又は防止するものを安全上重要な施設として選定し、安全機能の重要度に応じて系統設計等の設備設計を実施していることを踏まえて安重機能を有する機器等から重要度を考慮して該当する設備を抽出する。
- ② 再処理施設は、常温・常圧・未臨界状態で運転されるため、安全保護動作が作動して停止する＝安全停止状態へ移行することから、発電用原子炉施設のように原子炉停止後においても原子炉を安全停止状態へ移行させるために必要となる設備は無い。
しかし、安全停止状態となった場合でも、継続的に安全機能を必要とする重要な設備が存在するため、安重機能を有する機器等のうちこれに該当する設備を抽出する。

以上のとおり、火災防護審査基準における「安全停止機能」と同様に影響軽減対策として系統分離を講ずるものとして、再処理施設における安全機能の重要度、その安全機能の特徴(プラント状況における安全機能の必要性)を踏まえ、火災防護における最重要設備を適切に選定する。

3. 火災防護上の最重要設備の選定

3.1 火災防護における最重要機能の選定

安全上重要な施設に係る安全機能のうち、火災防護における最重要機能の選定の考え方を第1図に示す。



第 1 図 火災防護における最重要機能の選定フロー

再処理施設の安全機能のうち、火災が起因となり発生する事象において、当該安全機能を維持する必要があるものを火災防護上の最重要機能として選定する。安全上重要な施設に係る安全機能の分類を第 1 表に示す。

再処理施設は、安全保護動作又は工程停止により安全停止状態へ移行するため、発電用原子炉施設のように原子炉停止後においても原子炉を安全停止状態へ移行させるために必要な設備は無いことを踏まえ、異常の発生防止機能(PS)及び異常の拡大防止機能(MS)に係るプロセス量等の維持機能は、火災による影響を受けても、安全保護動作により停止する。または工程を停止させることにより、安全停止状態へ移行することから最重要機能には該当しない。

また、影響緩和機能(MS)についても、万一火災の影響をうけるおそれがある場合は、工程を停止することで安全停止状態へ移行することから、当該機能が期待される状態にはなくなる。

なお、静的な閉じ込め機能、核的制限値(寸法)及び遮蔽の体系の維持機能に係る設備は、金属や建築基準法に基づき認定を受けた不燃性材料により構成されており、火災を想定しても安全機能に影響をうけるおそれはないことから最重要機能には該当しない。

以上より、火災防護の観点から重要となる安全機能は、以下①～④の機能となる。選定の詳細を別添 1 に示す。

<最重要機能>

- ①放射性物質の閉じ込め機能(動的な閉じ込め機能)

- ②安全に係るプロセス量等の維持機能(崩壊熱除去機能)
- ③安全に係るプロセス量等の維持機能(掃気機能)
- ④上記機能の維持に必要な支援機能(上記①～③に係るもの)

第1表. 安全上重要な施設に係る安全機能の分類

大分類	中分類	小分類	
異常の発生防止機能 (PS)	放射性物質の閉じ込め機能	・静的な閉じ込め機能(放射性物質の保持及び放出経路の維持機能) ・動的な閉じ込め機能(放射性物質の捕集・浄化及び排気機能)	
	安全に係るプロセス量等の維持機能	・火災, 爆発, 臨界等に係るプロセス量等の維持機能 ・掃気機能 ・崩壊熱等の除去機能	
	体系の維持機能	・核的制限値(寸法)の維持機能 ・遮蔽機能	
	安全上必須なその他の機能	・落下・転倒防止機能	
	異常の発生防止機能に係る支援機能		
異常の拡大防止機能 (MS)	安全に係るプロセス量等の維持機能	・熱的, 化学的又は核的制限値等の維持機能	
	異常の拡大防止機能に係る支援機能		
影響緩和機能 (MS)	放射性物質の過度の放出防止機能	放射性物質の閉じ込め機能	・静的な閉じ込め機能(放射性物質の保持及び放出経路の維持機能) ・動的な閉じ込め機能(放射性物質の捕集・浄化及び排気機能) ・ソースターム制限機能
		体系の維持機能	・遮蔽機能
	安全上必須なその他の機能	・事故時の放射性物質の放出量の監視機能 ・事故時の対応操作に必要な居住性等の維持機能	
	影響緩和機能に係る支援機能		

————— : 火災防護における最重要機能

3.2 火災防護における最重要機能を有する設備の選定

上記で選定された安全機能に対し, その重要度および特徴(プラント状況における安全機能の必要性)を踏まえ, 当該安全機能を有する設備(火災防護上の最重要設備)について①～④のとおり選定する。

① 放射性物質の閉じ込め機能(動的な閉じ込め機能)

再処理施設は, 放射性物質を限定された区域に閉じ込めるために, 放射性物質を内蔵する系統及び機器, セル等及び室並びにセル等及び室を収納する構築物は, 気体廃棄物の廃棄施設により負圧にする設計(動的閉じ込め)としている。

上記, 放射性物質の閉じ込め機能は, 放射性物質の捕集・浄化及び排気機能を有しており, より汚染された区域の負圧を深くし, 多層の閉じ込めとすることで信頼性を確保することから, 継続的に機能が要求される。

そのうち, 放射性物質を内蔵する機器に係る塔槽類廃ガス処理設備等の処理設備^{※1}の排風機, 及びセル・グローブボックス排気系^{※2}の排風機は, 放射性物質の閉じ込め機能(PS)を有している。当該設備が火災により機能を喪失した場合は, 処理運転を停止することで有意な放出量の増加は抑制できるが, 多層の動的閉じ込め機能を維持することで, 廃ガスのセル等へ

の漏えい、及びセル外への漏えいを抑止するとしており、閉じ込め機能上の重要度は高い設計とされていることから、火災防護上の最重要設備として選定する。

一方、建屋換気設備の排風機については、上記セル・グローブボックス等の排気系の機能が損なわれた場合において、影響の軽減を期待しているものであり、火災時においては、上記を防護することとしており、建屋換気設備の排風機の機能を期待せずとも閉じ込め機能を維持することが可能である。

なお、捕集・浄化機能を有するフィルタ類は不燃性材料又は難燃性材料で構成されることから上記火災防護上の最重要設備に含まない。同様に、よう素フィルタの加熱器等については処理運転時のみに機能を要求されるものであることから上記火災防護上の最重要設備に含まない。

※1 「プルトニウムを含む溶液又は粉末を内蔵する系統及び機器」、及び「高レベル放射性液体廃棄物を内蔵する系統及び機器」の系統及び機器の換気系統及びオフガス処理系統

※2 「プルトニウムを含む溶液又は粉末を内蔵する系統及び機器」、及び「高レベル放射性液体廃棄物を内蔵する系統及び機器」の系統及び機器並びにせん断工程を収納するセル、グローブボックス及びこれらと同等の閉じ込めの機能を有する施設の換気系統

② 安全に係るプロセス量等の維持機能(崩壊熱除去機能)

再処理施設は、使用済燃料等から発生する崩壊熱を適切に除去することで、構造物の温度を適切に維持すること、また、放射性物質を含む溶液の崩壊熱による機器内での沸騰を防止すること等の過度の温度上昇を防止する設計としており、継続的に機能が要求されるものとする。

再処理設備本体用の安全冷却水系は、独立した2系列の冷却塔、冷却水循環ポンプ等により構成し、1系列の運転でも必要な熱除去ができる容量を有する設計としている。

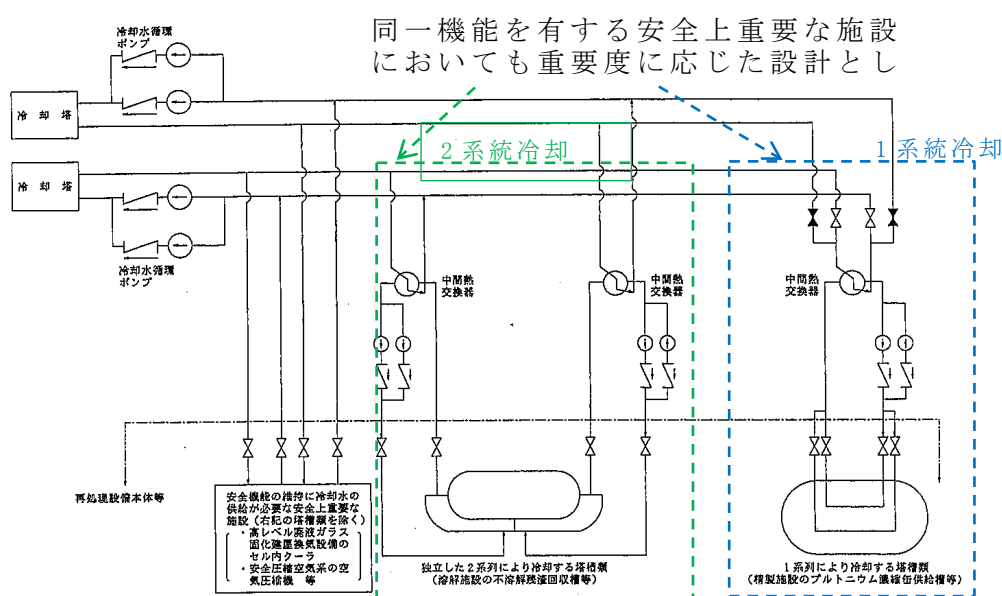
崩壊熱除去用の冷却水は、各建屋に中間熱交換機を設置して熱交換し、冷却水循環ポンプで各施設の機器に設ける冷却コイル、冷却ジャケット等に冷却水を供給する。そのうち、崩壊熱が大きい場合は、その重要度を考慮し溶液の沸騰を防止するために中間熱交換器以降は独立した2系統とする設計とすることにより、より信頼性の高い設計としている(第2図参照)。一方、上記以外については、崩壊熱密度が小さいことから1系列のみの冷却としており、これらの設計上の重要度を鑑み、前者について火災防護上の最重要設備として選定する。

なお、後者については火災による損傷を想定しても、エアリフトやゲデオンなど駆動部を有しない信頼性の高い移送機器により他の貯槽への移送、または安全冷却水系の外部ループからの直接冷却等の措置により冷却

を継続することが可能である。

また、使用済燃料の貯蔵施設のプール水冷却系については、冷却機能の喪失を想定しても、安全上重要な施設である補給水設備により水の供給が可能な設計としていることから、上記最重要機能を有する設備に含まない。

ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵設備の貯蔵ホールは、ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋換気設備貯蔵室からの排気系により、混合酸化物貯蔵容器の温度を適切に維持する設計としている。当該排気系は4台の排風機(2台予備)により冷却する設計としており、火災時においても当該排風機によりその機能を維持する必要があるため、火災防護上の最重要設備として選定する。



第2図 重要度に応じた設備設計例(安全冷却水設備)

③ 安全に係るプロセス量等の維持機能(掃気機能)

溶液及び有機溶媒の放射線分解により水素の濃度が可燃限界濃度に達するおそれのある機器のうち、空気等の供給が停止したときに可燃限界濃度にいたるまでの時間余裕が小さい機器は安全上重要な施設である安全圧縮空気系から空気を供給し、発生する水素の濃度を可燃濃度未満に制限する設計としており、継続的に機能が要求されることから、当該設備の重要性を踏まえ最重要機能を有する設備として選定する。

なお、可燃限界濃度に達するまでの時間余裕が大きい機器は、非常用所内電源系統から給電されている塔槽類廃ガス処理設備の排風機等により掃気ができるような設計としている。

④ 上記機能の維持に必要な支援機能(上記①～③に係るもの)

安全上重要な施設は、その安全機能を確保するために電源を必要とする場合には、必要な電源として外部電源系統及び非常用所内電源系統を有する設計とし、外部電源系統の機能喪失時には非常用所内電源機器から受電できる設計としている。

上記機能①～③の維持に必要な支援機能である非常用所内電源系統については、外部電源系統の機能喪失時においてもその機能が要求されることから、最重要機能を有する設備として選定する。

4. まとめ

前述より、再処理施設における安全上重要な施設の重要度を踏まえ、より厳格な系統分離対策を講じ、信頼性を向上すべき設備として以下の①～④を火災防護上の最重要設備として選定した。

- ① プルトニウムを含む溶液又は粉末及び高レベル放射性液体廃棄物の閉じ込め機能(排気機能, PS)を有する気体廃棄物の排気設備の排風機
- ② 崩壊熱除去機能のうち安全冷却水系の重要度の高いもの、ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋換気設備貯蔵室からの排気系
- ③ 安全圧縮空気系
- ④ 上記機能の維持に必要な支援機能である非常用所内電源系統

以上の選定結果として、火災防護における最重要機能を有する系統の系統図を別添2,当該系統を構成する設備からの選定結果を別紙1及び別紙2に示す。

なお、別紙2の選定結果においては、第2回申請対象設備について示す。

別添 1

火災防護における最重要機能の選定

(1) プルトニウムを含む溶液又は粉末を内蔵する系統及び機器

安全機能	安全上重要な施設		対象機能	選定理由
PS/放射性物質の閉じ込め機能 (放射性物質の保持機能)及び MS/放射性物質の過度の放出防 止機能(放射性物質の保持機能)	溶解施設 溶解設備 ・溶解槽 ・第1よう素追出し槽 ・第2よう素追出し槽 ・中間ポット 清澄・計量設備 ・中継槽 ・清澄機 ・リサイクル槽 ・計量前中間貯槽 ・計量・調整槽 ・計量補助槽 ・計量後中間貯槽 分離施設 分離設備 ・溶解液中間貯槽 ・溶解液供給槽 ・抽出塔 ・第1洗浄塔 ・第2洗浄塔 分配設備 ・プルトニウム分配塔 ・ウラン洗浄塔 ・プルトニウム溶液 TBP 洗浄器 ・プルトニウム溶液受槽 ・プルトニウム溶液中間貯槽 分離建屋一時貯留処理設備 ・第1一時貯留処理槽 ・第2一時貯留処理槽 ・第3一時貯留処理槽 ・第7一時貯留処理槽 ・第8一時貯留処理槽	精製施設 プルトニウム精製設備 ・プルトニウム溶液供給槽 ・第1酸化塔 ・第1脱ガス塔 ・抽出塔 ・核分裂生成物洗浄塔 ・逆抽出塔 ・ウラン洗浄塔 ・補助油水分離槽 ・TBP 洗浄器 ・第2酸化塔 ・第2脱ガス塔 ・プルトニウム溶液受槽 ・油水分離槽 ・プルトニウム濃縮缶供給槽 ・プルトニウム濃縮缶 ・プルトニウム溶液一時貯槽 ・プルトニウム濃縮液受槽 ・プルトニウム濃縮液計量槽 ・プルトニウム濃縮液中間貯槽 ・プルトニウム濃縮液一時貯槽 ・リサイクル槽 ・希釈槽 精製建屋一時貯留処理設備 ・第1一時貯留処理槽 ・第2一時貯留処理槽 ・第3一時貯留処理槽 ・第7一時貯留処理槽	—	【除外理由3】 閉じ込め機能を有する機器、塔 槽類及び配管は、金属等の不燃 性材料で構成され、火災影響に より安全機能が影響を受けない。

安全機能	安全上重要な施設		対象機能	選定理由
PS/放射性物質の閉じ込め機能 (放射性物質の保持機能)及び MS/放射性物質の過度の放出防止 機能(放射性物質の保持機能)	脱硝施設 ウラン・プルトニウム混合脱硝設備 ・硝酸プルトニウム貯槽 ・混合槽 ・一時貯槽 ・定量ポット ・中間ポット ・脱硝装置 ・焙焼炉 ・還元炉 ・固気分離器 ・粉末ホッパ ・粉砕機	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備 ・保管容器 ・混合機 ・粉末充てん機 製品貯蔵施設 ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵設備 ・粉末缶 ・混合酸化物貯蔵容器 プルトニウムを含む溶液又は粉末の主要な流 れを構成する配管	—	【除外理由3】 閉じ込め機能を有する機器、塔 槽類及び配管は、金属等の不燃 性材料で構成され、火災影響に より安全機能が影響を受けな い。

(2) 高レベル放射性液体廃棄物を内蔵する系統及び機器

安全機能	安全上重要な施設		対象機能	選定理由
PS/放射性物質の閉じ込め機能 (放射性物質の保持機能)及び MS/放射性物質の過度の放出防止 機能(放射性物質の保持機能)	溶解施設 清澄・計量設備 清澄機 不溶解残渣回収槽 分離施設 分離設備 ・抽出塔 ・TBP 洗浄塔 ・抽出廃液受槽 ・抽出廃液中間貯槽 ・抽出廃液供給槽 分離建屋一時貯留処理設備 ・第1一時貯留処理槽 ・第3一時貯留処理槽 ・第4一時貯留処理槽 ・第6一時貯留処理槽 ・第7一時貯留処理槽	液体廃棄物の廃棄施設 高レベル廃液処理設備 高レベル廃液濃縮設備 ・高レベル廃液供給槽 ・高レベル廃液濃縮缶 高レベル廃液貯蔵設備 ・高レベル濃縮廃液貯槽 ・不溶解残渣廃液貯槽 ・高レベル廃液共用貯槽 ・高レベル濃縮廃液一時貯槽 ・不溶解残渣廃液一時貯槽 固体廃棄物の廃棄施設 高レベル廃液ガラス固化設備 ・高レベル廃液混合槽 ・供給液槽 ・供給槽 ・ガラス溶融炉 高レベル廃液の主要な流れを構成する配管	—	【除外理由3】 閉じ込め機能を有する機器、塔 槽類及び配管は、金属等の不燃 性材料で構成され、火災影響に より安全機能が影響を受けな い。

(3) 上記(1)及び(2)の系統及び機器の換気系統及びオフガス処理系統

安全機能	安全上重要な施設	対象機能	選定理由
PS/放射性物質の閉じ込め機能 (放射性物質の保持機能)及び MS/放射性物質の過度の放出防 止機能(放射性物質の保持機能)	気体廃棄物の廃棄施設 せん断処理・溶解廃ガス処理設備 塔槽類廃ガス処理設備 前処理建屋塔槽類廃ガス処理設備 分離建屋塔槽類廃ガス処理設備 ・塔槽類廃ガス処理系 ・パルセータ廃ガス処理系 精製建屋塔槽類廃ガス処理設備 ・塔槽類廃ガス処理系(Pu系) ・パルセータ廃ガス処理系 ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋塔槽類廃ガス処理設備 高レベル廃液ガラス固化建屋塔槽類廃ガス処理設備 ・高レベル濃縮廃液廃ガス処理系 ・不溶解残渣廃液廃ガス処理系 高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備 液体廃棄物の廃棄施設 高レベル廃液処理設備 高レベル廃液濃縮設備 ・高レベル廃液濃縮缶凝縮器 ・減衰器 脱硝施設 安全上重要な施設の固気分離器からウラン・プルトニウム混合脱硝建屋換気設備のグローブボ ックス・セル排気系統への接続部までの系統 ウラン・プルトニウム混合脱硝設備 ・高性能粒子フィルタ(空気輸送) 7.2節に粒子除去効率を記載した上記の気体廃棄物の廃棄施設の高性能粒子フィルタ せん断処理・溶解廃ガス処理設備のよう素フィルタ 高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備の廃ガス洗浄器, 吸収塔及びルテニウム吸着塔	—	<p>【除外理由3】 閉じ込め機能を有する機器, 塔 槽類及び配管・ダクト類は, 金 属等の不燃性材料で構成され, 火災影響により安全機能が影響 を受けない。 また, フィルタは金属性のフィ ルタユニット内に設置され, ろ 材は難燃性のグラスウール, 不 燃性の銀系吸着材で構成されて いることから, 火災影響により 安全機能が影響を受けない。</p>

安全機能	安全上重要な施設	対象機能	選定理由
PS/放射性物質の閉じ込め機能(排気機能) 及び MS/放射性物質の過度の放出防止機能(排気機能)	上記の気体廃棄物の廃棄施設の排風機	○	廃ガス処理設備の排風機は放射性物質の閉じ込め機能(PS)を有している。 当該設備が火災により機能を喪失した場合は、処理運転を停止することで有意な放出量の増加は抑制できるが、廃ガスのセル等への漏えいを抑止するために閉じ込め機能を維持する。

(4) 上記(1)及び(2)の系統及び機器並びにせん断工程を収納するセル等

安全機能	安全上重要な施設	対象機能	選定理由
PS/放射性物質の閉じ込め機能(放出経路の維持機能) 体系の維持機能(遮蔽機能) 及び MS/放射性物質の過度の放出防止機能(放出経路の維持機能) 体系の維持機能(遮蔽機能)	上記(1)及び(2)の系統及び機器を収納するセル及びグローブボックス並びにせん断セル プルトニウム精製設備及びウラン・プルトニウム混合脱硝設備の安全上重要な施設の配管を収納する二重配管の外管 下記の洞道に設置する配管収納容器のうち、上記(1)及び(2)の配管を収納する配管収納容器 分離建屋と精製建屋を接続する洞道 精製建屋とウラン・プルトニウム混合脱硝建屋を接続する洞道 分離建屋と高レベル廃液ガラス固化建屋を接続する洞道	—	【除外理由3】 二重配管は金属等の不燃性材料で構成されるため、火災影響により安全機能(閉じ込め)が影響を受けない。 また、遮蔽機能を有する洞道はコンクリートで構成されており、火災影響により安全機能が影響を受けない。

(5) 上記(4)の換気系統

安全機能	安全上重要な施設	対象機能	選定理由
PS/放射性物質の閉じ込め機能(放出経路の維持機能) 及び MS/放射性物質の過度の放出防止機能(放出経路の維持機能)	気体廃棄物の廃棄施設の換気設備 前処理建屋換気設備 <ul style="list-style-type: none"> ・中継槽セル等からの排気系 ・溶解槽セル等からのA排気系 ・溶解槽セル等からのB排気系 分離建屋換気設備 <ul style="list-style-type: none"> ・プルトニウム溶液中間貯槽セル等からの排気系 精製建屋換気設備 <ul style="list-style-type: none"> ・プルトニウム濃縮缶セル等からの排気系 ・グローブボックス等からの排気系 ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋換気設備 <ul style="list-style-type: none"> ・硝酸プルトニウム貯槽セル等及びグローブボックス等からの排気系 高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備 <ul style="list-style-type: none"> ・高レベル濃縮廃液貯槽セル等からの排気系 ・固化セル圧力放出系 ・固化セル換気系 	—	【除外理由3】 閉じ込め機能を有するダクト等は、金属等の不燃性材料で構成され、火災影響により安全機能が影響を受けない。
PS/放射性物質の閉じ込め機能(放射性物質の捕集・浄化機能) 及び MS/放射性物質の過度の放出防止機能(放射性物質の捕集・浄化機能) PS/放射性物質の閉じ込め機能(排気機能) 及び MS/放射性物質の過度の放出防止機能(排気機能)	7.2 節に粒子除去効率を記載した上記の気体廃棄物の廃棄施設の換気設備の高性能粒子フィルタ 高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備 <ul style="list-style-type: none"> ・固化セル換気系の洗浄塔及びルテニウム吸着塔 上記の気体廃棄物の廃棄施設の換気設備の排風機	○	セル及びグローブボックス排気系の排風機は放射性物質の閉じ込め機能(PS)を有している。 当該設備が火災により機能を喪失した場合は、処理運転を停止することで有意な放出量の増加は抑制できるが、セル外への漏えいを抑止するために閉じ込め機能を維持する。 但し、フィルタは金属性のフィルタユニット内に設置され、ろ材は難燃性のガラスウールで構成されていること、洗浄塔及びルテニウム吸着塔は金属等の不燃性材料で構成され、火災影響により安全機能が影響を受けない。

57

(6) 上記(4)のセル等を収納する構築物

安全機能	安全上重要な施設	対象機能	選定理由
MS/放射性物質の過度の放出防止機能(放出経路の維持機能)	<ul style="list-style-type: none"> ・前処理建屋 ・分離建屋 ・精製建屋 ・ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋 ・高レベル廃液ガラス固化建屋 	—	<p>【除外理由 3】</p> <p>閉じ込め機能を有するコンクリート等の不燃性材料で構成され、火災影響により安全機能が影響を受けない。</p> <p>ダクト等は、金属等の不燃性材料で構成され、火災影響により安全機能が影響を受けない。</p>
	<p>気体廃棄物の廃棄施設の換気設備</p> <p>前処理建屋換気設備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・汚染のおそれのある区域からの排気系 <p>分離建屋換気設備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・汚染のおそれのある区域からの排気系 <p>精製建屋換気設備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・汚染のおそれのある区域からの排気系 <p>ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋換気設備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・汚染のおそれのある区域からの排気系 <p>高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・汚染のおそれのある区域からの排気 	—	
MS/放射性物質の過度の放出防止機能(放射性物質の捕集・浄化機能)	7.2 節に粒子除去効率を記載した上記の気体廃棄物の廃棄施設の換気設備の高性能粒子フィルタ	—	<p>【除外理由 3】</p> <p>フィルタは金属製のフィルタユニット内に設置され、ろ材は難燃性のグラスウールで構成されていることから、火災影響により安全機能が影響を受けない。</p>
MS/放射性物質の過度の放出防止機能(排気機能)	上記の気体廃棄物の廃棄施設の換気設備の排風機	—	<p>【除外理由 1】</p> <p>建屋排気系の排風機は、(5)のセル・グローブボックス等の排気系の機能が損なわれた場合において、影響の軽減を期待しており、建屋排風機が火災により機能を喪失した場合においても、上記を防護することとしており、機能を期待せずとも閉じ込め機能を維持することが可能である。</p>

安全機能	安全上重要な施設	対象機能	選定理由
PS/体系の維持機能(遮蔽機能)及び MS/放射性物質の過度の放出防止機能(放出経路の維持機能)	下記の洞道のうち、上記(1)及び(2)の配管を収納する洞道 <ul style="list-style-type: none"> ・分離建屋と精製建屋を接続する洞道 ・精製建屋とウラン・プルトニウム混合脱硝建屋を接続する洞道 ・分離建屋と高レベル廃液ガラス固化建屋を接続する洞道 	—	【除外理由 3】 遮蔽機能及び閉じ込め機能を有する洞道は、コンクリート等の不燃性材料で構成され、火災影響により安全機能が影響を受けない。

(7) ウランを非密封で大量に取り扱う系統及び機器の換気系統

安全機能	安全上重要な施設	対象機能	選定理由
PS/放射性物質の閉じ込め機能及び MS/放射性物質の過度の放出防止機能	本事項について安全上重要な施設に該当する施設はない。	—	—

(8) 非常用所内電源系統及び安全上重要な施設の機能の確保に必要な圧縮空気等の主要な動力源

安全機能	安全上重要な施設	対象機能	選定理由
PS 及び MS/安全上重要な施設の安全機能確保のための支援機能	その他再処理設備の附属施設 電気設備 ・非常用所内電源系統	○	外部電源喪失時に、安全上重要な機能に対しての支援機能を有しており、火災防護上最も重要な設備(冷却機能、掃気機能、閉じ込め)に対して常に機能を必要とするため。
	蒸気供給設備 ・安全蒸気系	—	【除外理由 1】 火災により、当該設備の機能を必要とする設計基準事故(配管からの漏えい)は発生せず、また、火災時には送液を行わないことにより機能を期待しない状態に移行する。
	圧縮空気設備 ・安全圧縮空気系(かくはん等のために圧縮空気を供給する系統は除く。)	○	水素掃気および計測制御設備に用いられる圧縮空気のうち、水素掃気については火災・爆発防止の観点から機能を維持する必要がある。 但し、配管は金属等の不燃性材料で構成され、火災影響により安全機能が影響を受けない。

(9) 熱的, 化学的又は核的制限値を維持するための系統及び機器

安全機能	安全上重要な施設	対象機能	選定理由
PS/体系の維持機能(核的制限値(寸法)の維持機能)	① 核的制限値 形状寸法管理の機器 ・各施設の臨界安全管理表に寸法が記載されている機器	—	【除外理由 3】 形状寸法管理の機器類は金属等の不燃性材料で構成され, 火災影響により安全機能が影響を受けない。
PS/安全に係るプロセス量等の維持機能(火災, 爆発, 臨界等に係るプロセス量等の維持機能)	核的制限値を維持する計測制御設備及び動作機器 使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設に係る計測制御設備 ・燃焼度計測装置	—	【除外理由 2】 火災により計測制御系が影響を受けた場合, 使用済燃料の平均濃縮度等の計測が停止する。計測停止後は, 使用済燃料を移送しない措置を講じることで安定停止状態が維持できる。
MS/安全に係るプロセス量等の維持機能(熱的, 化学的, 核的制限値等の維持機能)	せん断処理施設及び溶解施設に係る計測制御設備 ・燃料せん断長位置異常によるせん断停止回路 ・エンドピースせん断位置異常によるせん断停止回路 ・溶解槽溶解液密度高によるせん断停止回路 ・第1よう素追出し槽及び第2よう素追出し槽の溶解液密度高による警報 ・エンドピース酸洗浄槽洗浄液密度高によるせん断停止回路 分離施設に係る計測制御設備 ・プルトニウム洗浄器アルファ線検出器の計数率高による警報 精製施設に係る計測制御設備 ・プルトニウム洗浄器アルファ線検出器の計数率高による警報 脱硝施設に係る計測制御設備 ・粉末缶 MOX 粉末重量確認による粉末缶払出装置の起動回路	—	【除外理由 2】 火災によりせん断停止回路及び起動回路関連の計測制御系が影響を受けた場合, せん断・溶解運転, 使用済燃料の再処理(分離・精製)運転が停止状態に移行, 粉末缶移送運転が停止状態, または, 運転を停止する措置を講じるため, 安定停止状態が維持できる。 なお, 火災により当該機能を必要とする設計基準事故(臨界)は発生しない。

(10) 使用済燃料を貯蔵するための施設

安全機能	安全上重要な施設	対象機能	選定理由
PS/安全に係るプロセス量等の維持機能(崩壊熱除去機能) PS/体系の維持機能(遮蔽機能)	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設 ・燃料取出しピット ・燃料仮置きピット ・燃料貯蔵プール ・チャンネル ボックス・バーナブル ポイズン取扱ピット ・燃料移送水路 ・燃料送出しピット	—	【除外理由 3】 崩壊熱の除去機能のため、継続的に機能が必要となるが、各プール及びピットは金属またはコンクリート等の不燃性材料で構成され、火災影響により安全機能が影響を受けない。
PS/安全上必須なその他の機能(落下・転倒防止機能)	・使用済燃料受入れ・貯蔵建屋天井クレーン ・バスケット仮置き架台	—	【除外理由 3】 天井クレーンの落下及びバスケット仮置き架台の転倒防止機能に係る機構は金属等の不燃性材料で構成され、火災影響により安全機能が影響を受けない。

(11) 高レベル放射性固体廃棄物を保管廃棄するための施設

安全機能	安全上重要な施設	対象機能	選定理由
PS/安全に係るプロセス量等の維持機能(崩壊熱等の除去機能)	・高レベル廃液ガラス固化建屋の収納管及び通風管 ・第1 ガラス固化体貯蔵建屋の収納管及び通風管	○※	※崩壊熱の除去機能のため、継続的に機能が必要となるが、収納管及び通風管、及び遮蔽設備は、金属及びコンクリート等の不燃性材料で構成され、火災影響により安全機能が影響を受けない。
PS/体系の維持機能(遮蔽機能)	・高レベル廃液ガラス固化建屋のガラス固化体除染室の遮蔽設備 ・高レベル廃液ガラス固化建屋のガラス固化体検査室の遮蔽設備 ・高レベル廃液ガラス固化建屋の貯蔵区域の遮蔽設備 ・第1 ガラス固化体貯蔵建屋の貯蔵区域の遮蔽設備 ・第1 ガラス固化体貯蔵建屋の受入れ室の遮蔽設備 ・第1 ガラス固化体貯蔵建屋床面走行クレーンの遮蔽設備 ・第1 ガラス固化体貯蔵建屋のトレンチ移送台車の遮蔽設備	—	【除外理由 3】 遮蔽設備は、金属及びコンクリート等の不燃性材料で構成され、火災影響により安全機能が影響を受けない。

(12) 安全保護回路

安全機能	安全上重要な施設	対象機能	選定理由
MS/安全に係るプロセス量等の維持機能(熱的, 化学的, 核的制限値等の維持機能)	計測制御系統施設 <ul style="list-style-type: none"> ・ 高レベル廃液濃縮缶加熱蒸気温度高による加熱停止回路 ・ 逆抽出塔溶液温度高による加熱停止回路 ・ 分離施設のウラン濃縮缶加熱蒸気温度高による加熱停止回路 ・ プルトニウム濃縮缶加熱蒸気温度高による加熱停止回路 ・ 第2酸回収系の蒸発缶加熱蒸気温度高による加熱停止回路 	—	【除外理由 2】 火災により計測制御系が影響を受けて, 蒸発缶・濃縮缶・パルスカラムの運転が停止状態に移行するため, 安定停止状態が維持できる。
MS/放射性物質の過度の放出防止機能(ソースターム制限機能)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 可溶性中性子吸収材緊急供給回路及びせん断停止回路 ・ 固化セル移送台車上の質量高によるガラス流下停止回路 	—	【除外理由 2】 火災によりせん断停止回路及び流下停止関連の計測制御系が影響を受けてせん断・溶解運転およびガラス固化運転が停止状態に移行するため, 安定停止状態が維持できる。 なお, 火災により当該機能が必要とする設計基準事故(臨界, 熔融ガラス漏えい)は発生しない。
MS/安全に係るプロセス量等の維持機能(火災, 爆発, 臨界等に係るプロセス量等の維持機能)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 還元ガス受槽水素濃度高による還元ガス供給停止回路 ・ プルトニウム洗浄器中性子検出器の計数率高による工程停止回路 ・ 高レベル廃液濃縮缶凝縮器排気出口温度高による加熱停止回路 ・ 焙焼炉ヒータ部温度高による加熱停止回路 ・ 還元炉ヒータ部温度高による加熱停止回路 	—	【除外理由 2】 火災により計測制御系が影響を受けて使用済燃料の再処理(分離・精製)運転, 濃縮缶運転, 脱硝運転が停止状態または, 停止する措置を講じるため, 安定停止状態が維持できる。
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 外部電源喪失による建屋給気閉止ダンパの閉止回路(分離建屋) ・ 外部電源喪失による建屋給気閉止ダンパの閉止回路(精製建屋) ・ 固化セル圧力高による固化セル隔離ダンパの閉止回路 	—	【除外理由 2】 火災により閉止回路の計測制御系が影響を受けて換気設備が閉じ込めモード等へ移行することで安定停止(閉じ込め機能維持)状態が維持できる。 なお, 火災により当該機能が必要とする設計基準事故(セル内溶媒火災, 短時間全交流電源喪失)は発生しない。

(13) 排気筒

安全機能	安全上重要な施設	対象機能	選定理由
MS/放射性物質の過度の放出防止機能(放出経路の維持機能)	気体廃棄物の廃棄施設 ・主排気筒	—	【除外理由 3】 金属・コンクリート等の不燃性材料で構成され、火災影響により安全機能が影響を受けない。

(14) 制御室等及びその換気空調系統

安全機能	安全上重要な施設	対象機能	選定理由
MS/安全上必須なその他の機能(事故時の対応操作に必要な居住性等の維持機能*) (*遮蔽機能は含まず)	計測制御系統施設 ・中央制御室 ・制御建屋中央制御室換気設備	—	【除外理由 1】 火災により、当該設備の機能を必要とする設計基準事故は発生せず、また、火災時には工程を停止することにより機能を期待しない状態に移行する。

(15) その他上記各系統等の安全機能を維持するために必要な計測制御系統、冷却水系統等

安全機能	安全上重要な施設	対象機能	選定理由
PS/安全に係るプロセス量等の維持機能(火災、爆発、臨界等に係るプロセス量等の維持機能) 又は MS/安全に係るプロセス量等の維持機能(熱的、化学的、核的制限値等の維持機能)	①計測制御設備 せん断処理施設及び溶解施設に係る計測制御設備 ・せん断刃位置異常によるせん断停止回路 ・溶解槽溶解液温度低によるせん断停止回路 ・硝酸供給槽硝酸密度低によるせん断停止回路 ・溶解槽供給硝酸流量低によるせん断停止回路 ・可溶性中性子吸収材緊急供給槽液位低によるせん断停止回路 ・エンドピース酸洗浄槽洗浄液温度低によるせん断停止回路 ・エンドピース酸洗浄槽供給硝酸密度低によるせん断停止回路 ・エンドピース酸洗浄槽供給硝酸流量低によるせん断停止回路 ・溶解槽セル、中継槽セル、清澄機セル、計量・調整槽セル、計量後中間貯槽セル、放射性配管分岐第1セル及び放射性配管分岐第4セルの漏えい液受皿の集液溝の液位警報	—	【除外理由 2】 火災によりせん断停止回路の計測制御系が影響を受けても、せん断・溶解運転が停止状態に移行するため、安定停止状態が維持できる。 なお、火災により当該機能が必要とする設計基準事故(臨界)は発生しない。 【除外理由 1】 火災により、当該設備の機能を必要とする設計基準事故(配管からの漏えい)は発生せず、また、火災時には送液を行わないことにより機能を期待しない状態に移行する。

安全機能	安全上重要な施設	対象機能	選定理由
PS/安全に係るプロセス量等の維持機能(火災, 爆発, 臨界等に係るプロセス量等の維持機能)	分離施設に係る計測制御設備 ・溶解液中間貯槽セル, 溶解液供給槽セル, 抽出塔セル, プルトニウム洗浄器セル, 抽出廃液受槽セル, 抽出廃液供給槽セル, 分離建屋一時貯留処理槽第1セル, 分離建屋一時貯留処理槽第2セル及び放射性配管分岐第2セルの漏えい液受皿の集液溝の液位警報	—	【除外理由1】 火災により, 当該設備の機能を必要とする設計基準事故(配管からの漏えい)は発生せず, また, 火災時には送液を行わないことにより機能を期待しない状態に移行する。
又は MS/安全に係るプロセス量等の維持機能(熱的, 化学的, 核的制限値等の維持機能)	精製施設に係る計測制御設備 ・プルトニウム濃縮液受槽セル, プルトニウム濃縮液一時貯槽セル及びプルトニウム濃縮液計量槽セルの漏えい液受皿の集液溝の液位警報 ・プルトニウム精製塔セル, プルトニウム濃縮缶供給槽セル, 油水分離槽セル及び放射性配管分岐第1セルの漏えい液受皿の集液溝の液位警報(臨界)	—	【除外理由1】 火災により, 当該設備の機能を必要とする設計基準事故(配管からの漏えい)は発生せず, また, 火災時には送液を行わないことにより機能を期待しない状態に移行する。
	脱硝施設に係る計測制御設備 ウラン脱硝設備に係る計測制御設備 ・脱硝塔内部の温度低による硝酸ウラニル濃縮液の供給停止回路 ・ウラン酸化物貯蔵容器充てん位置の検知によるUO ₃ 粉末の充てん起動回路 ウラン・プルトニウム混合脱硝設備に係る計測制御設備 ・脱硝装置の温度計による脱硝皿取扱装置の起動回路及び照度計によるシャッタの起動回路 ・空気輸送終了検知及び脱硝皿の重量確認による脱硝皿取扱装置の起動回路 ・保管容器充てん位置の検知によるMOX粉末の充てん起動回路 ・粉末缶充てん位置の検知によるMOX粉末の充てん起動回路	—	【除外理由2】 火災により起動回路の計測制御系が影響を受けて供給・移送・粉末充てん運転が停止または, 運転を停止する措置を講じるため, 安定停止状態が維持できる。 なお, 火災により当該機能が必要とする設計基準事故(臨界)は発生しない。
	・硝酸プルトニウム貯槽セル, 混合槽セル及び一時貯槽セルの漏えい液受皿の集液溝の液位警報	—	【除外理由1】 火災により, 当該設備の機能を必要とする設計基準事故(配管からの漏えい)は発生せず, また, 火災時には送液を行わないことにより機能を期待しない状態に移行する。
	気体廃棄物の廃棄施設に係る計測制御設備 ・せん断処理・溶解廃ガス処理設備の系統の圧力警報 ・塔槽類廃ガス処理設備のうち, 下記の系統の圧力警報 前処理建屋塔槽類廃ガス処理設備 分離建屋塔槽類廃ガス処理設備 塔槽類廃ガス処理系 精製建屋塔槽類廃ガス処理設備 塔槽類廃ガス処理系(Pu系) ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋塔槽類廃ガス処理設備 高レベル廃液ガラス固化建屋塔槽類廃ガス処理設備 ・高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備の系統の圧力警報	—	【除外理由2】 火災により計測制御系が影響を受けても, 廃ガス処理設備の運転を継続可能であることから安全機能が影響を受けない。

安全機能	安全上重要な施設	対象機能	選定理由
PS/安全に係るプロセス量等の維持機能(火災, 爆発, 臨界等に係るプロセス量等の維持機能) 又は MS/安全に係るプロセス量等の維持機能(熱的, 化学的, 核的制限値等の維持機能)	液体廃棄物の廃棄施設に係る計測制御設備 高レベル廃液処理設備に係る計測制御設備 ・高レベル廃液供給槽セル, 高レベル濃縮廃液貯槽セル, 高レベル濃縮廃液一時貯槽セル, 不溶解残渣廃液貯槽セル, 不溶解残渣廃液一時貯槽セル及び高レベル廃液共用貯槽セルの漏えい液受皿の集液溝等の液位警報	—	【除外理由1】 火災により, 当該設備の機能を必要とする設計基準事故(配管からの漏えい)は発生せず, また, 火災時には送液を行わないことにより機能を期待しない状態に移行する。
	固体廃棄物の廃棄施設に係る計測制御設備 高レベル廃液ガラス固化設備に係る計測制御設備 ・結合装置圧力信号による流下ノズル加熱停止回路	—	【除外理由2】 火災により加熱停止関連の計測制御系が影響を受けても, ガラス固化運転が停止状態に移行するため, 安定停止状態が維持できる。 なお, 火災により当該機能が必要とする設計基準事故(溶融ガラス漏えい)は発生しない。
	・固化セル及び高レベル廃液混合槽セルの漏えい液受皿の集液溝等の液位警報	—	【除外理由1】 火災により, 当該設備の機能を必要とする設計基準事故(配管からの漏えい)は発生せず, また, 火災時には送液を行わないことにより機能を期待しない状態に移行する。
PS/安全に係るプロセス量等の維持機能(崩壊熱等の除去機能)	②冷却設備 使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設 ・プール水冷却系 その他再処理設備の附属施設 ・安全冷却水系 ・安全冷却水系から崩壊熱除去用冷却水を必要とする機器までの配管 気体廃棄物の廃棄施設 ・ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋換気設備貯蔵室からの排気系 液体廃棄物の廃棄施設 ・高レベル廃液濃縮缶の加熱蒸気と冷却水の切替弁 ・安全圧縮空気系から高レベル廃液ガラス固化設備のガラス溶融炉の流下停止系までの冷却用空気を供給する配管	○	崩壊熱除去機能を維持する観点から機能を確保する。 但し, 配管は金属等の不燃性材料で構成され, 火災影響により安全機能が影響を受けない。

安全機能	安全上重要な施設	対象機能	選定理由
PS/安全に係るプロセス量等の維持機能(崩壊熱等の除去機能) 又は MS/影響緩和機能に係る支援機能(燃料貯蔵プール等の水位の維持機能)	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設 ・ 補給水設備	○	崩壊熱除去機能を維持する観点から機能を確保する。 但し、配管は金属等の不燃性材料で構成され、火災影響により安全機能が影響を受けない。
PS/体系の維持機能(遮蔽機能)	③上記(4)、(6)、(10)及び(11)以外で遮蔽機能を有する設備 固体廃棄物の廃棄施設 低レベル固体廃棄物貯蔵設備 ・ チャンネルボックス・バーナブルポイズン処理建屋の貯蔵室の遮蔽設備 ・ ハル・エンドピース貯蔵建屋の貯蔵プールの遮蔽設備	—	【除外理由 3】 コンクリート等の不燃性材料で構成され、火災影響により安全機能が影響を受けない。
PS/安全に係るプロセス量等の維持機能(掃気機能)	④水素掃気用空気を供給する安全圧縮空気系か水素掃気を必要とする機器までの水素掃気用の配管	—	【除外理由 3】 水素掃気および計測制御設備に用いられる圧縮空気のうち、水素掃気については火災・爆発防止の観点から機能を維持する必要がある。 但し、配管は金属等の不燃性材料で構成され、火災影響により安全機能が影響を受けない。

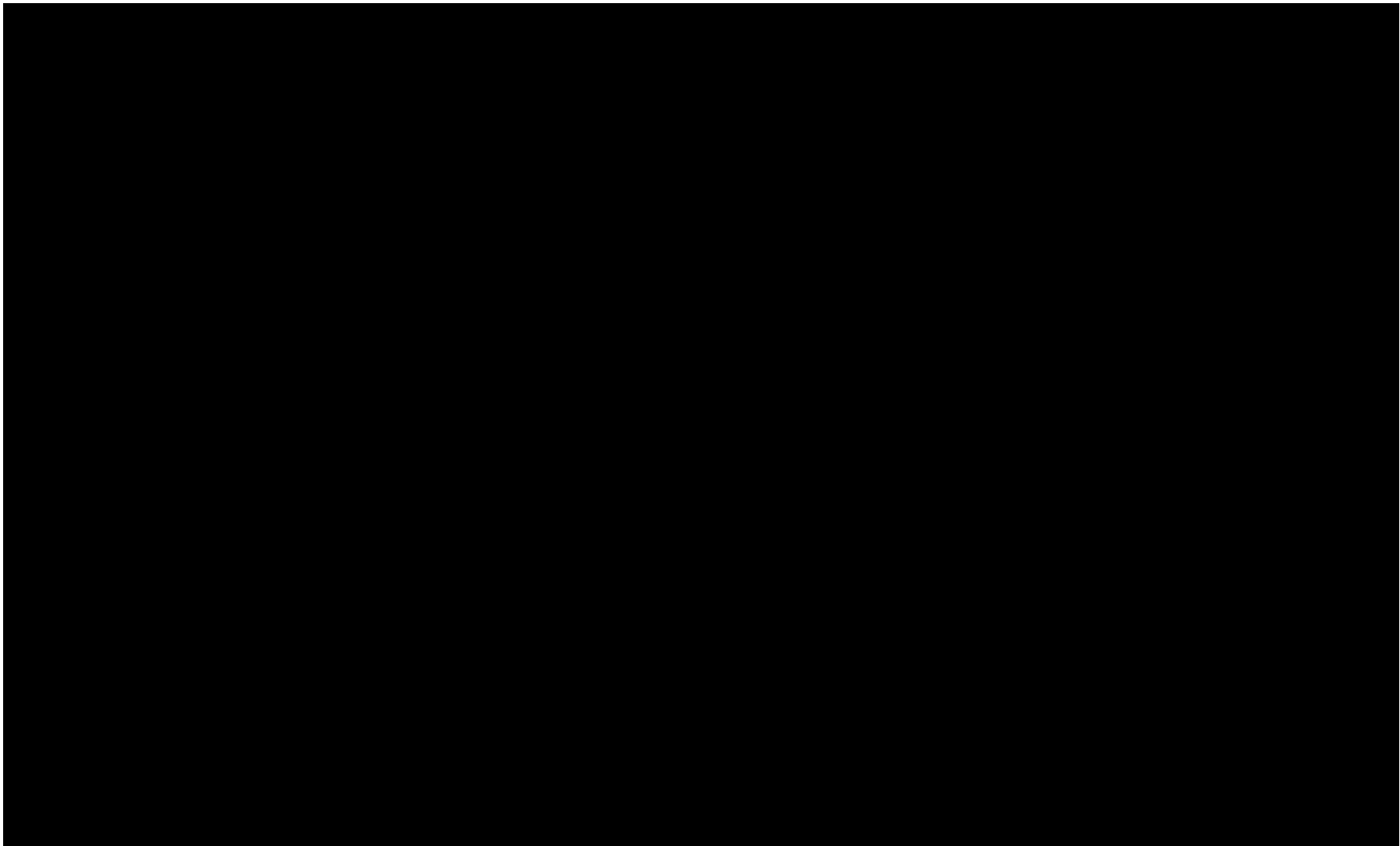
安全機能	安全上重要な施設	対象機能	選定理由
MS/放射性物質の過度の放出防止機能(ソースターム制限機能)	⑤下記のセルの漏えい液受皿から漏えい液を回収するための系統 前処理建屋 ・溶解槽セル ・中継槽セル ・清澄機セル ・計量・調整槽セル ・計量後中間貯槽セル ・放射性配管分岐第1セル ・放射性配管分岐第4セル 分離建屋 ・溶解液中間貯槽セル ・溶解液供給槽セル ・抽出塔セル ・プルトニウム洗浄器セル ・抽出廃液受槽セル ・抽出廃液供給槽セル ・分離建屋一時貯留処理槽第1セル ・分離建屋一時貯留処理槽第2セル ・放射性配管分岐第2セル ・高レベル廃液供給槽セル 精製建屋 ・プルトニウム濃縮液受槽セル ・プルトニウム濃縮液一時貯槽セル ・プルトニウム濃縮液計量槽セル ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋 ・硝酸プルトニウム貯槽セル ・混合槽セル, 一時貯槽セル 高レベル廃液ガラス固化建屋 ・高レベル濃縮廃液貯槽セル ・不溶解残渣廃液貯槽セル ・高レベル廃液共用貯槽セル ・高レベル濃縮廃液一時貯槽セル ・不溶解残渣廃液一時貯槽セル ・高レベル廃液混合槽セル ・固化セル	—	【除外理由1】 火災により,当該設備の機能を必要とする設計基準事故(配管からの漏えい)は発生しない。
MS/安全に係るプロセス量等の維持機能(熱的, 化学的, 核的制限値等の維持機能)	⑥上記(12)の安全保護回路により保護動作を行う機器及び系統 ・高レベル廃液濃縮缶加熱蒸気温度高による加熱停止回路に係る遮断弁 ・逆抽出塔溶液温度高による加熱停止回路に係る遮断弁 ・分離施設のウラン濃縮缶加熱蒸気温度高による加熱停止回路に係る遮断弁 ・プルトニウム濃縮缶加熱蒸気温度高による加熱停止回路に係る遮断弁 ・第2酸回収系の蒸発缶加熱蒸気温度高による加熱停止回路に係る遮断弁	—	【除外理由2】 火災による損傷を想定した場合,フェイルセーフ動作により,安定停止状態(加熱停止)が維持できる。
MS/放射性物質の過度の放出防止機能(ソースターム制限機能)	・可溶性中性子吸収材緊急供給系 ・ガラス溶融炉の流下停止系	—	【除外理由2】 火災による損傷を想定した場合,フェイルセーフ動作により,安定停止状態(流下停止)が維持できる。
MS/安全に係るプロセス量等の維持機能(火災, 爆発, 臨界等に係るプロセス量等の維持機能)	・還元ガス受槽水素濃度高による還元ガス供給停止回路に係る遮断弁 ・プルトニウム洗浄器中性子検出器の計数率高による工程停止回路に係る遮断弁	—	

安全機能	安全上重要な施設	対象機能	選定理由
MS/安全に係るプロセス量等の維持機能(火災, 爆発, 臨界等に係るプロセス量等の維持機能)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 建屋給気閉止ダンパ(分離建屋換気設備) ・ 建屋給気閉止ダンパ(精製建屋換気設備) ・ 固化セル隔離ダンパ 	—	【除外理由 1】 火災による損傷を想定した場合, フェイルセーフ動作により, 安定停止状態(還元ガス供給停止, 処理運転停止)が維持できる。
MS/安全上必須なその他の機能(事故時の放射性物質の放出量の監視機能)	⑦ 主排気筒の排気筒モニタ	—	【除外理由 2】 火災による損傷を想定した場合, フェイルセーフ動作により, 安定停止状態(給気閉止)が維持できる。
PS 及び MS/安全上重要な施設の安全機能確保のための支援機能	⑧計装用空気を供給する安全圧縮空気系から上記(9), (12)及び(15)項記載の計装用空気を必要とする計測制御設備までの配管	—	【除外理由 1】 火災により, 当該設備の機能を必要とする設計基準事故は発生しない。
PS/安全に係るプロセス量等の維持機能(火災, 爆発, 臨界等に係るプロセス量等の維持機能) 又は MS/安全に係るプロセス量等の維持機能(熱的, 化学的, 核的制限値等の維持機能)	⑨上記(15)項①記載の計測制御設備に係る動作機器 <ul style="list-style-type: none"> ・ 脱硝塔内部の温度低による硝酸ウラニル濃縮液の供給停止回路に係る遮断弁 	—	【除外理由 3】 配管は金属等の不燃性材料で構成され, 火災影響により安全機能が影響を受けない。
PS 及び MS/安全上重要な施設の安全機能確保のための支援機能	⑩上記(3), (5)及び(6)項記載の放射性物質の閉じ込め機能を支援する施設 せん断処理・溶解廃ガス処理設備 <ul style="list-style-type: none"> ・ 加熱器 	—	【除外理由 2】 火災による損傷を受けた場合には, 速やかに処理運転等を停止する措置を講じることにより機能を期待しない状態に移行することができる。
	高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備 <ul style="list-style-type: none"> ・ 吸収塔の純水系 	—	【除外理由 2】 火災による損傷を受けた場合には, 速やかに処理運転等を停止する措置を講じることにより機能を期待しない状態に移行することができる。

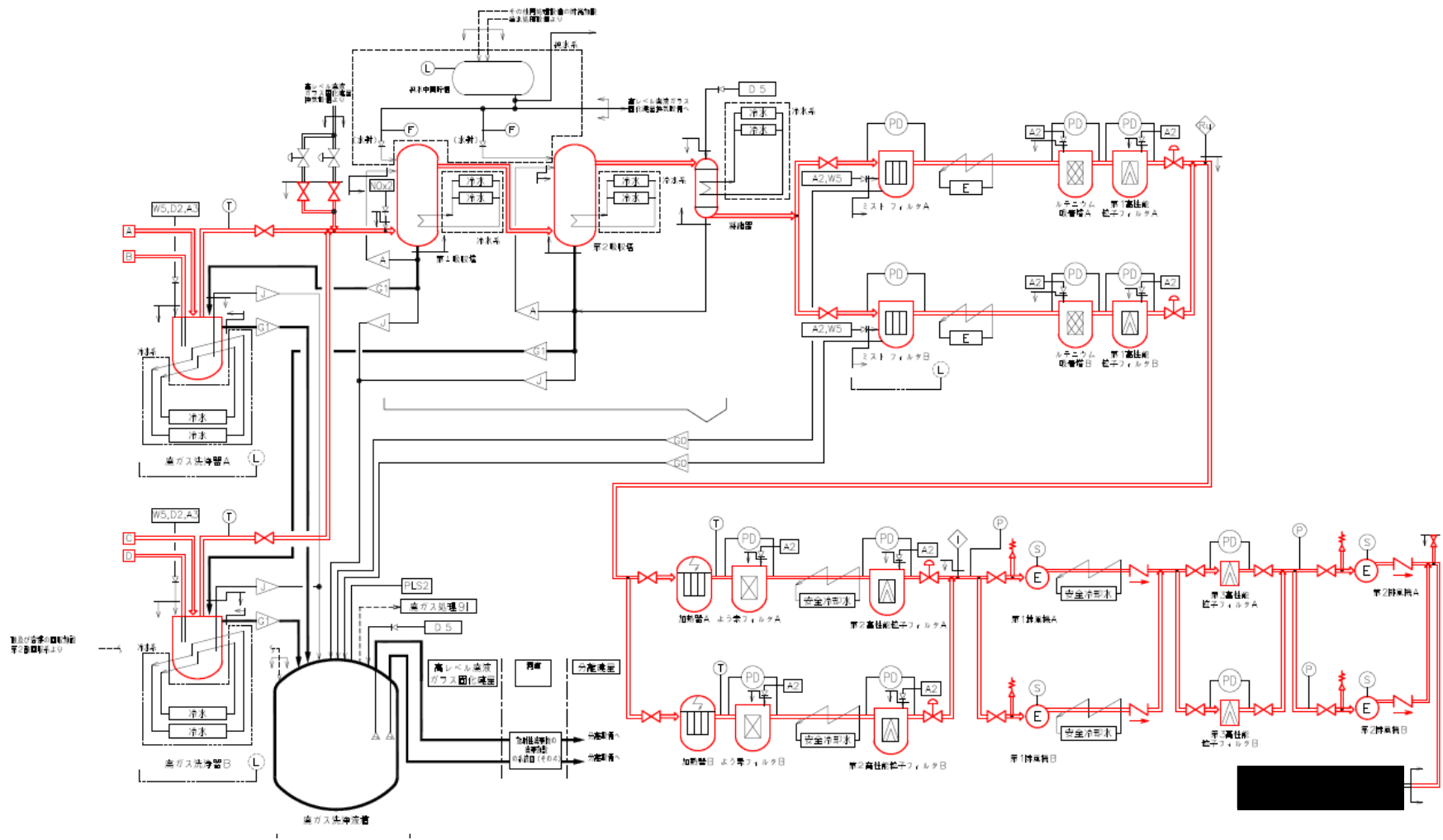
安全機能	安全上重要な施設	対象機能	選定理由
PS 及び MS/安全上重要な施設の安全機能確保のための支援機能	高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備 ・ 廃ガス洗浄器, 吸収塔及び凝縮器の冷水系	○	閉じ込め機能を維持するための支援機能を確保する観点から機能を確保する。
PS 及び MS/安全上重要な施設の安全機能確保のための支援機能	分離建屋換気設備 ・ 建屋給気閉止ダンパ 精製建屋換気設備 ・ 建屋給気閉止ダンパ	—	【除外理由 2】 火災による損傷を想定した場合, フェイルセーフ動作により, 安定停止状態(給気閉止)が維持できる。
	高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備 ・ セル内クーラ	—	【除外理由 2】 火災による損傷を受けた場合には, 速やかに処理運転等を停止する措置を講じることにより機能を期待しない状態に移行することができる。
	・ 固化セル隔離ダンパ	—	【除外理由 2】 火災による損傷を想定した場合, フェイルセーフ動作により, 安定停止状態(給気閉止)が維持できる。
PS/安全上必須なその他の機能(落下・転倒防止機能)	⑪高レベル廃液ガラス固化設備 ・ 固化セル移送台車	—	【除外理由 3】 固化セル移送台車の落下・転倒防止機能に係る機構は金属等の不燃性材料で構成され, 火災影響により安全機能が影響を受けない。

別添 2

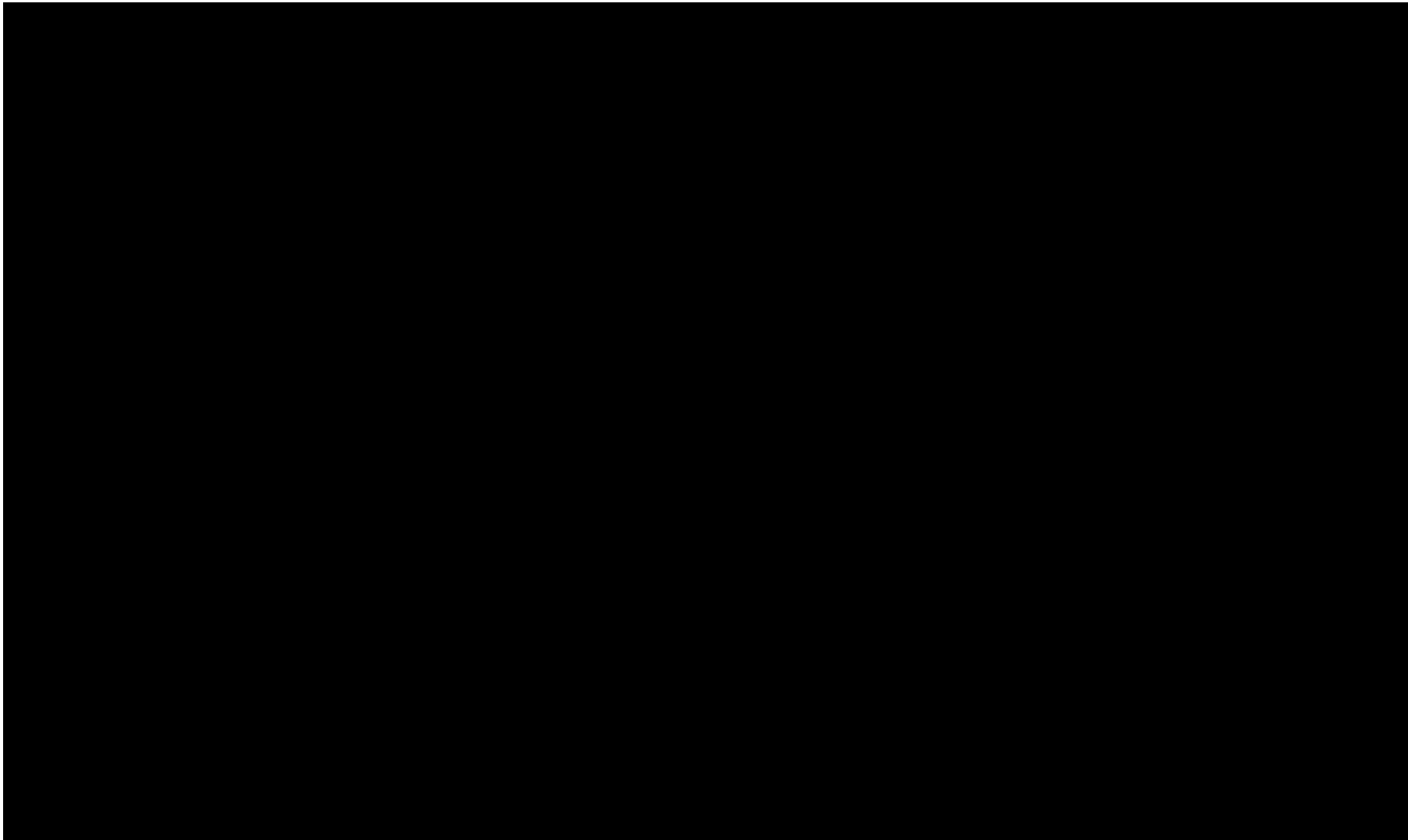
火災防護における最重要機能を有する系統の 系統図



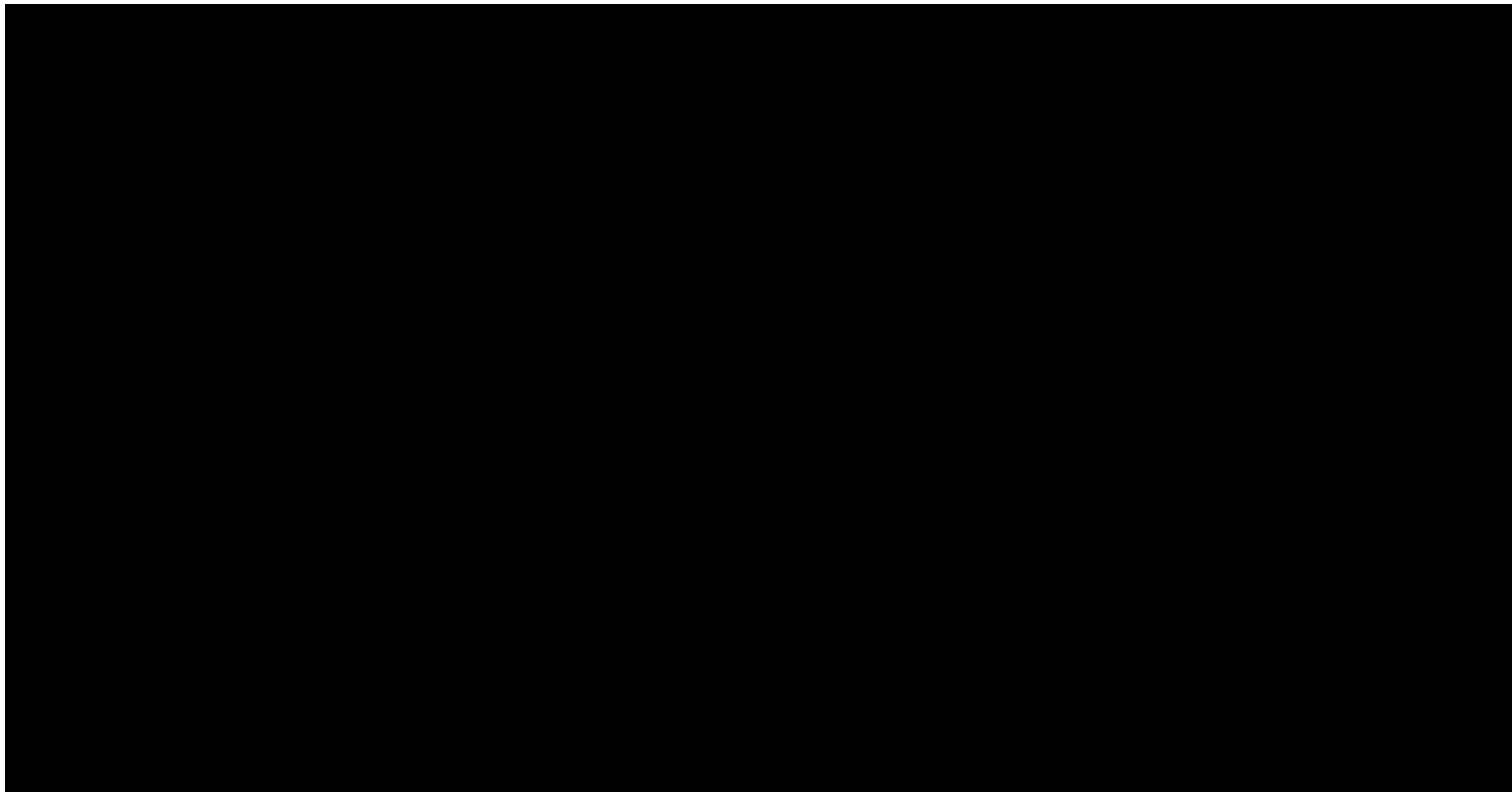
第1図 せん断処理・溶解廃ガス処理設備の系統図



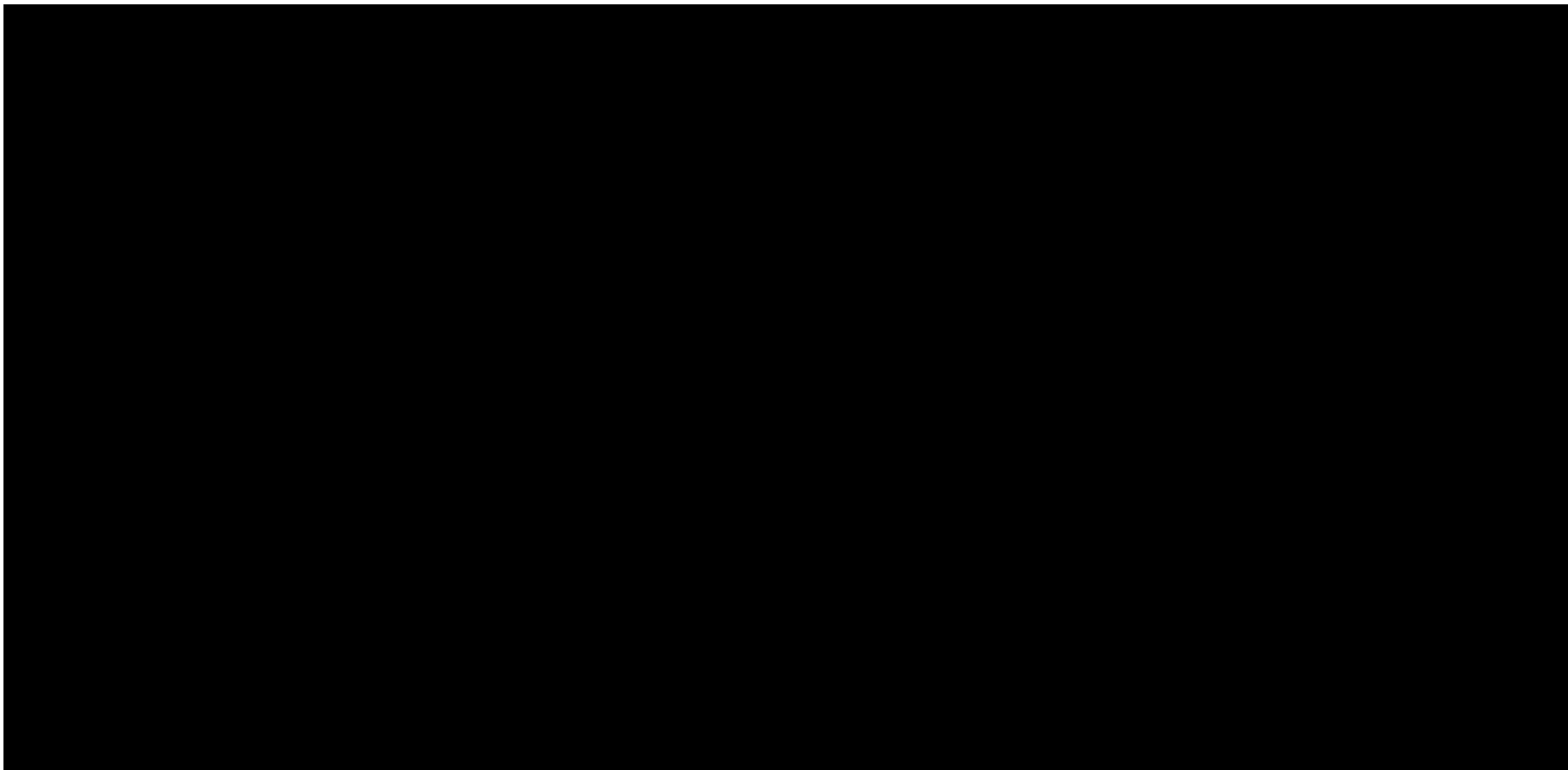
第2図 高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備の系統図



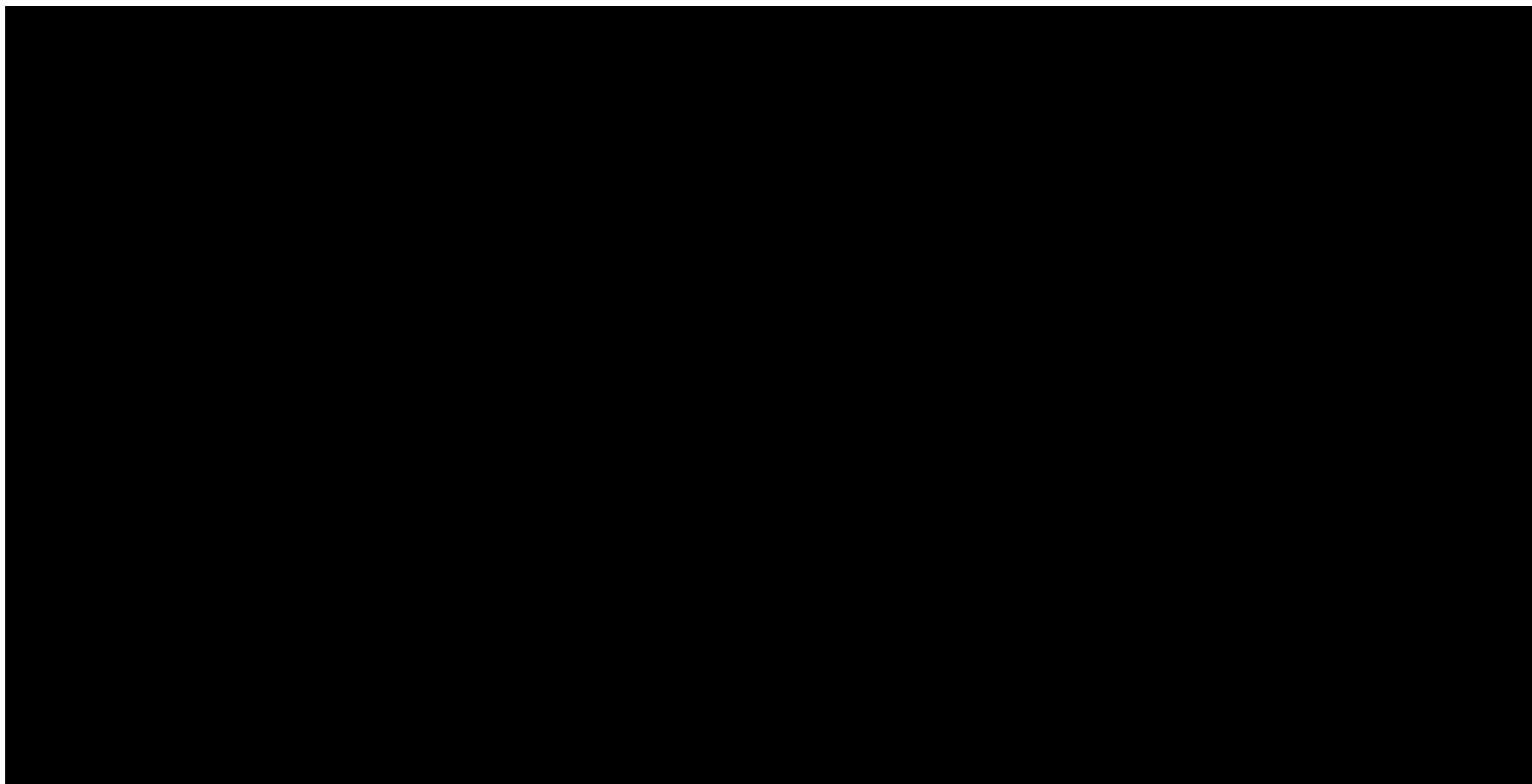
第3図 分離建屋塔槽類廃ガス処理設備のパルセータ廃ガス処理系の系統図



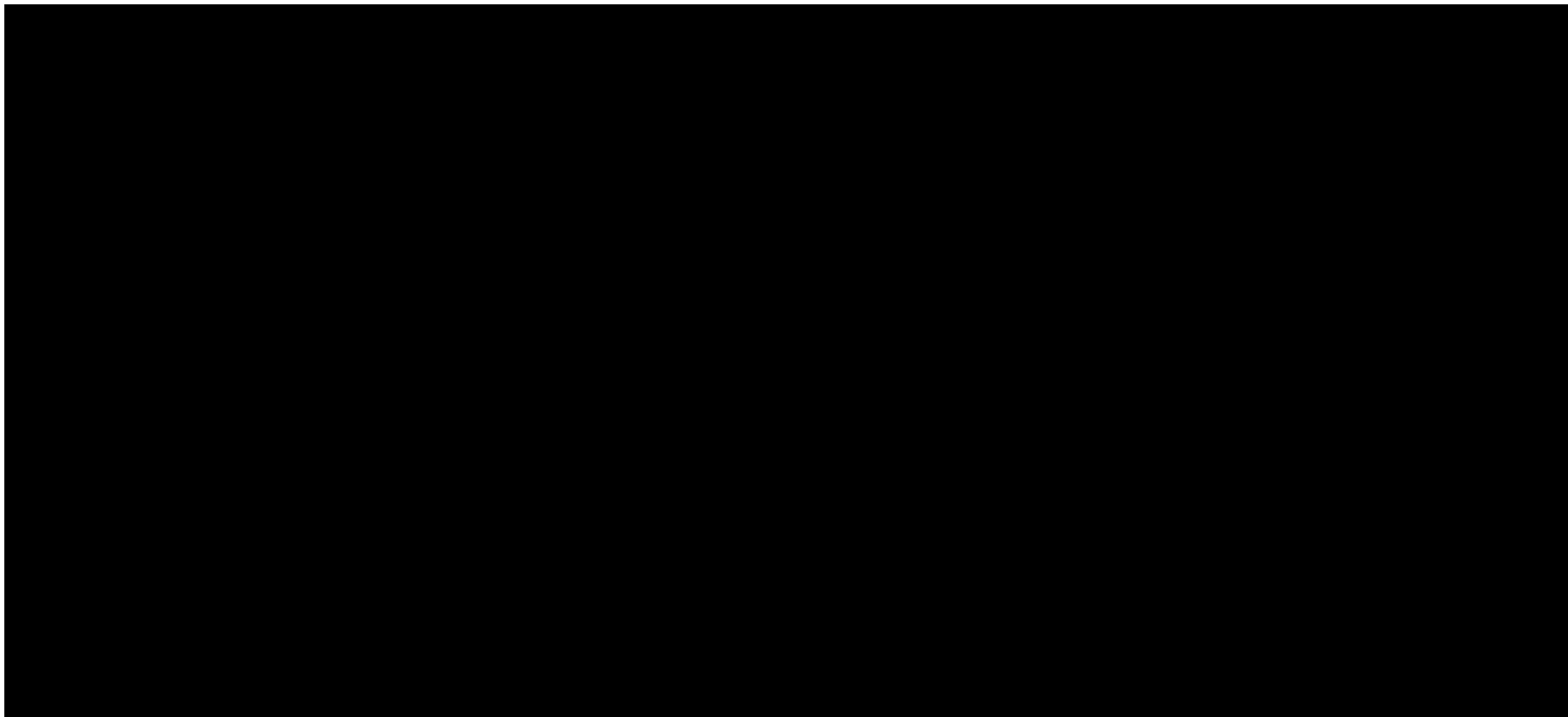
第4図 精製建屋塔槽類廃ガス処理設備のパルセータ廃ガス処理系の系統図



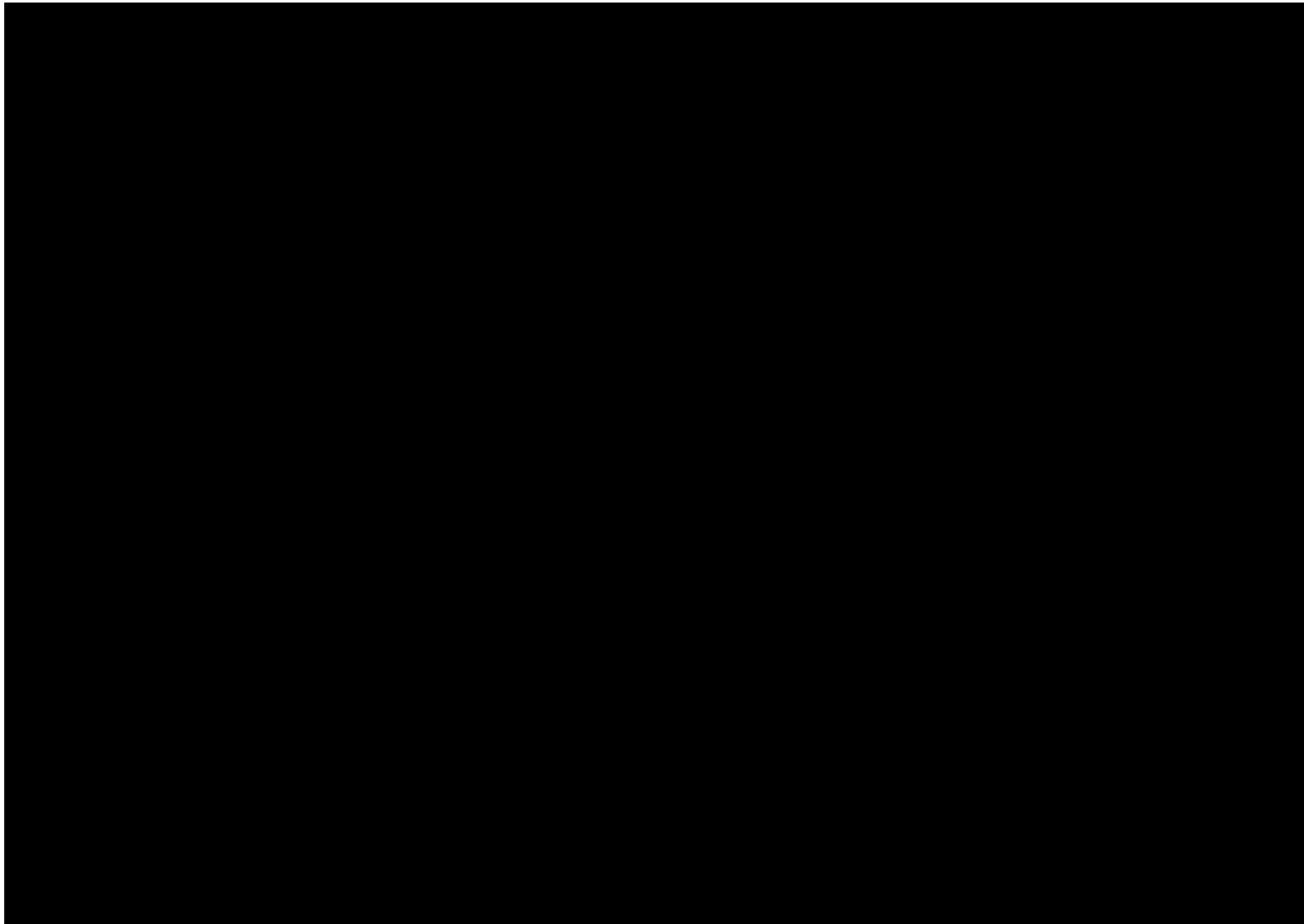
第 5 図 前処理建屋塔槽類廃ガス処理設備の塔槽類廃ガス処理系の系統図



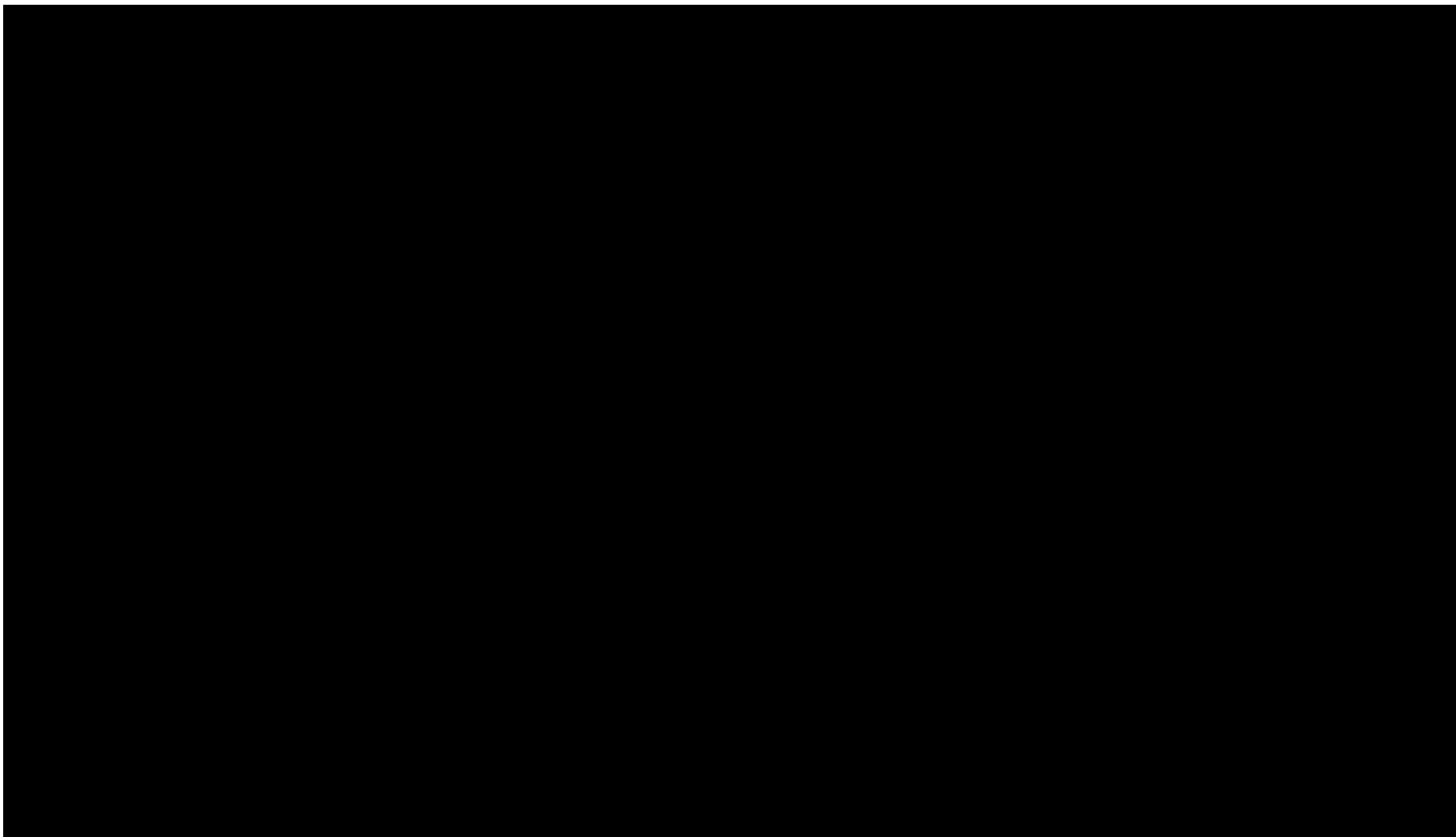
第6図 分離建屋塔槽類廃ガス処理設備の塔槽類廃ガス処理系の系統図



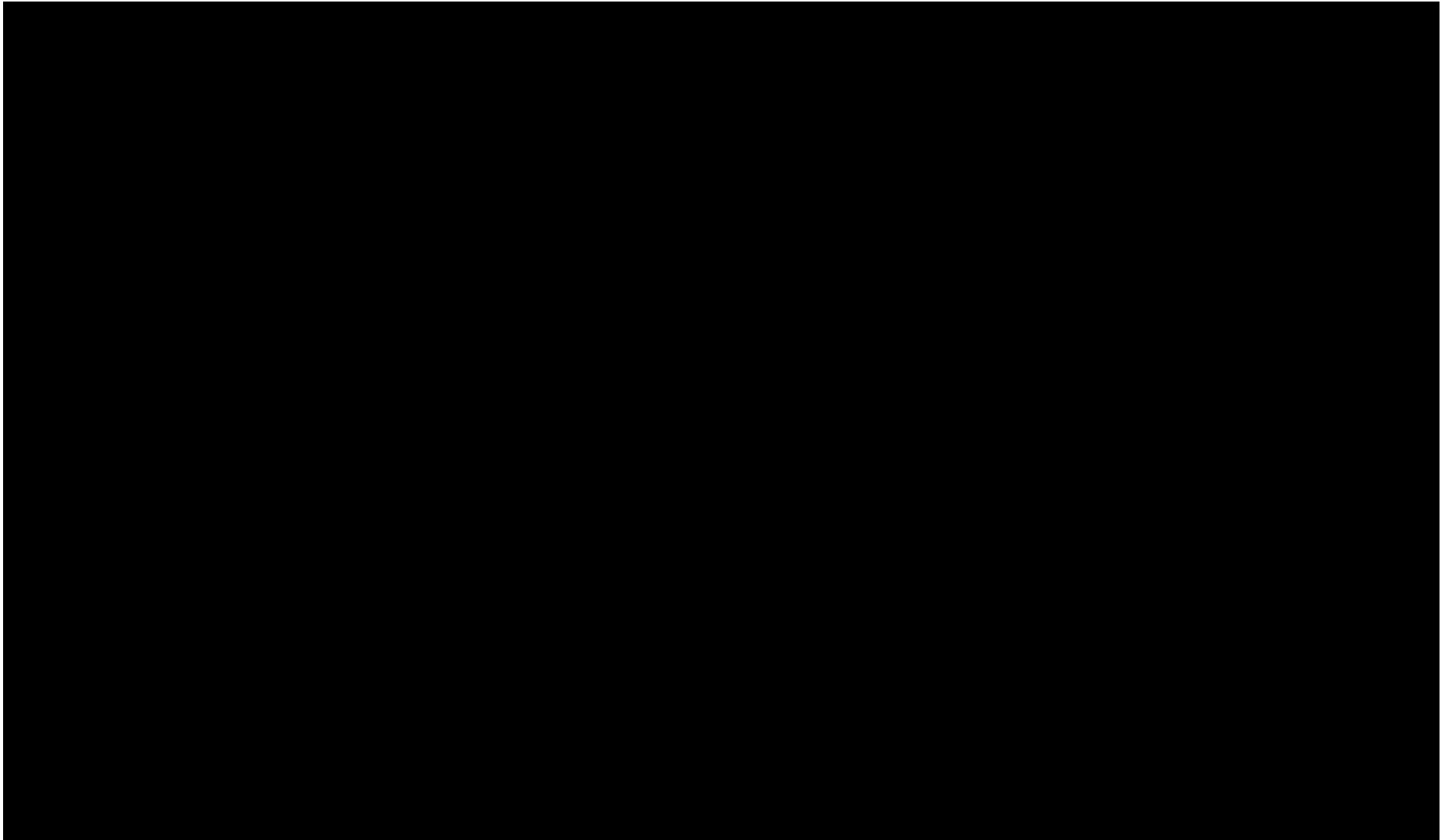
第7図 精製建屋塔槽類廃ガス処理設備の塔槽類廃ガス処理系の系統図



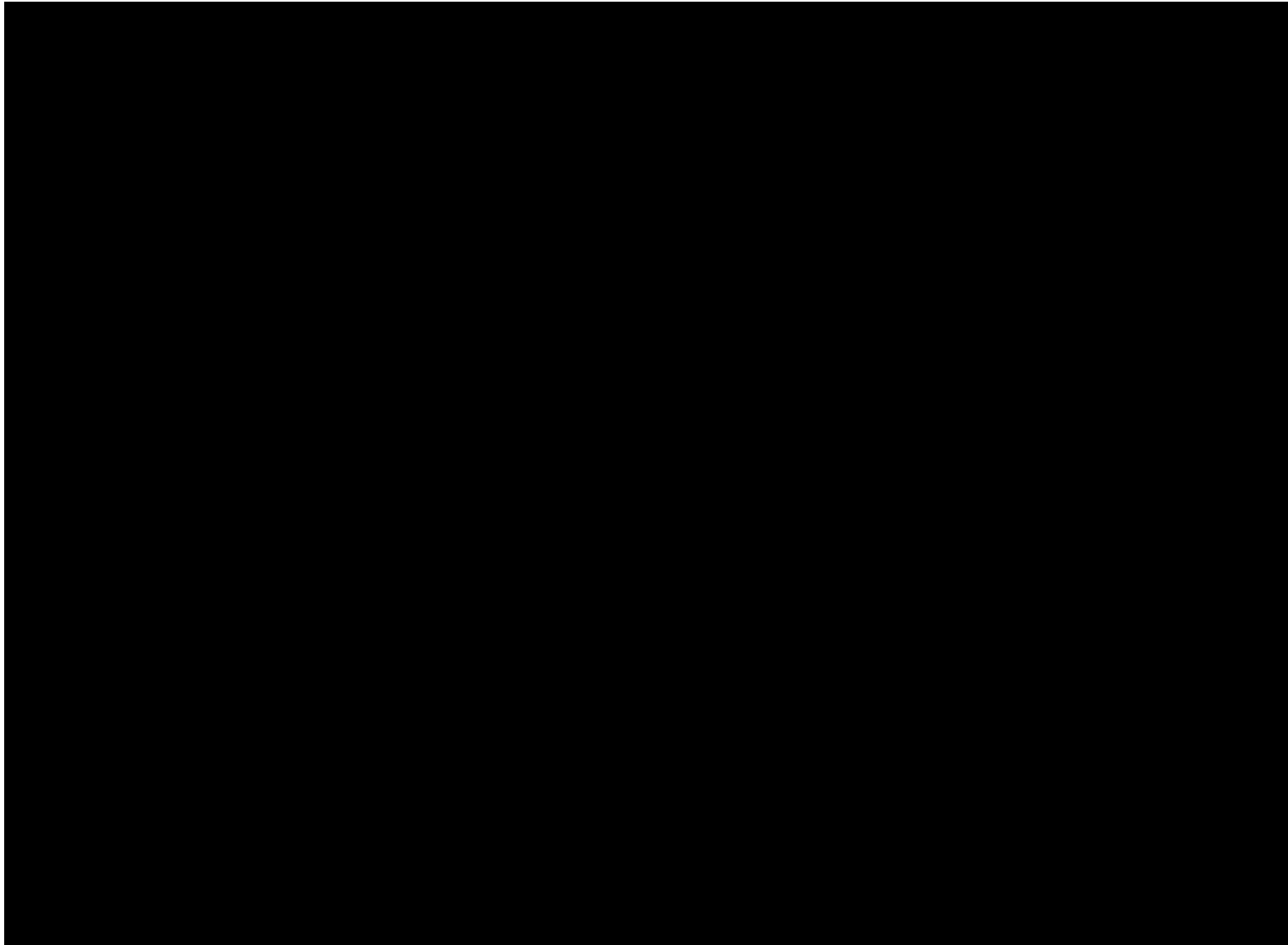
第8図 ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋塔槽類廃ガス処理設備の塔槽類廃ガス処理系の系統図



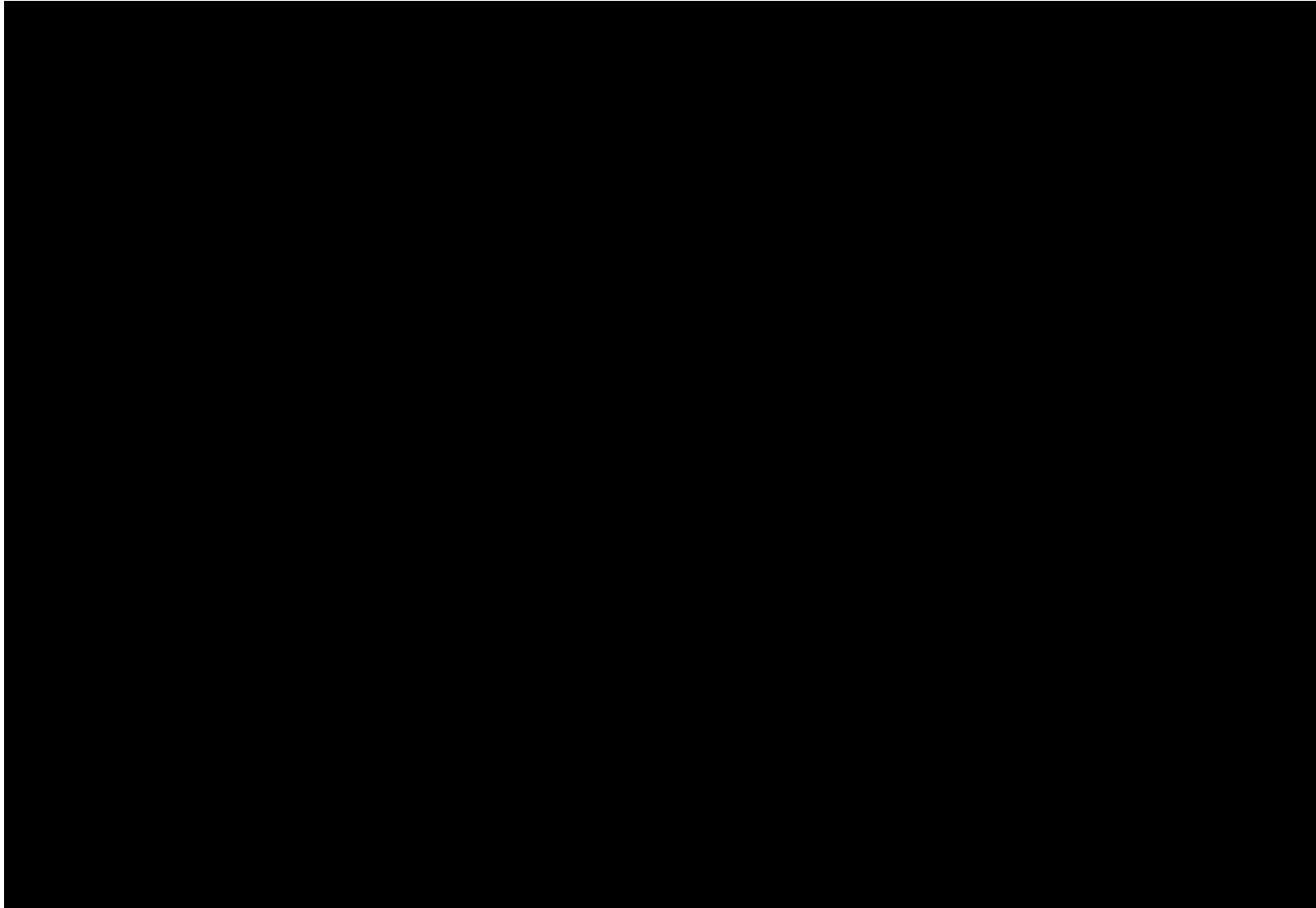
第9図 高レベル廃液ガラス固化建屋塔槽類廃ガス処理設備塔槽類廃ガス処理設備 高レベル濃縮廃液廃ガス処理系の系統図



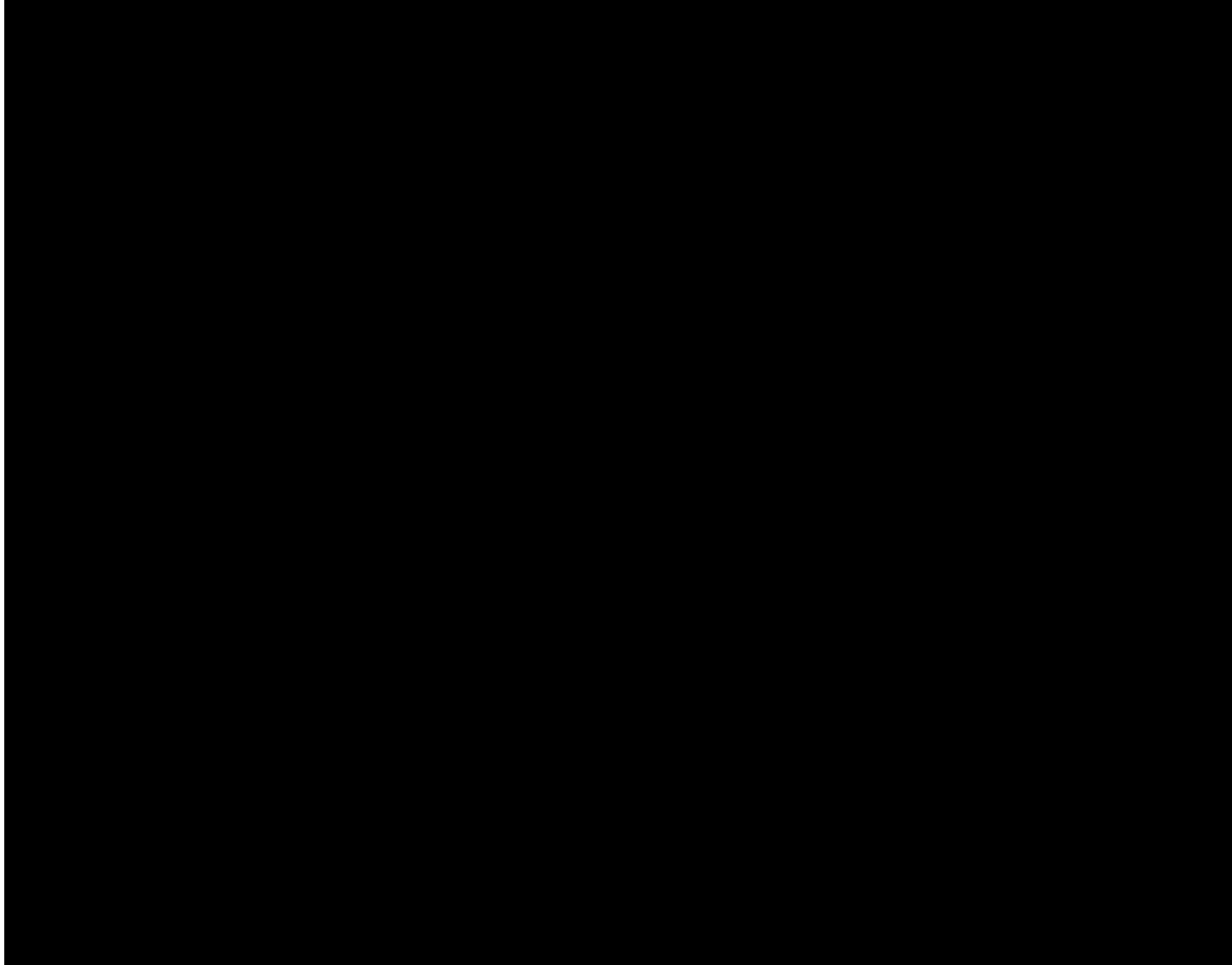
第 10 図 高レベル廃液ガラス固化建屋塔槽類廃ガス処理設備塔槽類廃ガス処理設備 不溶解残渣廃液廃ガス処理系の系統図



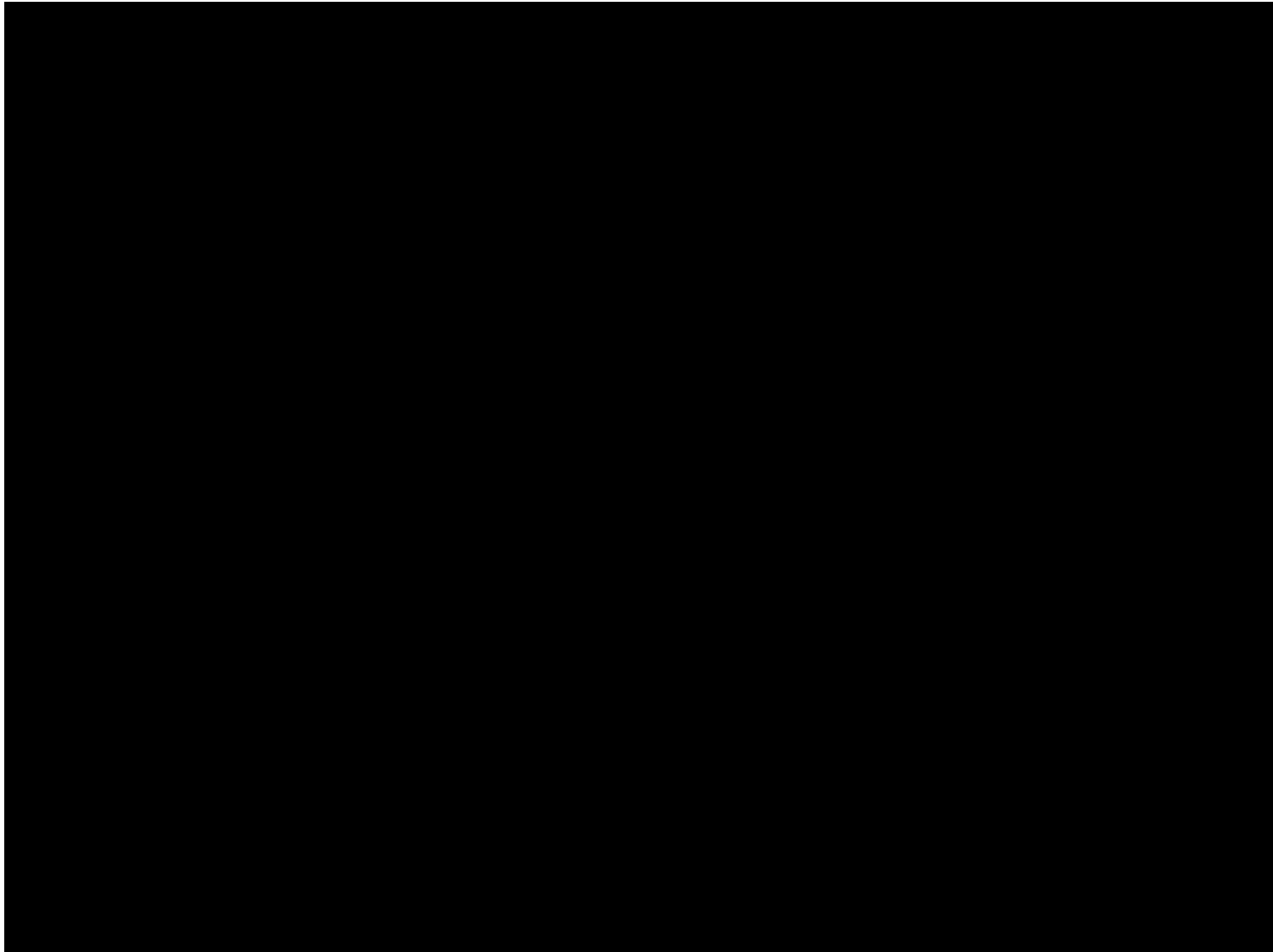
第 11 図 前処理建屋換気設備の中継槽セル等及び溶解槽セル等からの A/B 排気系の系統図



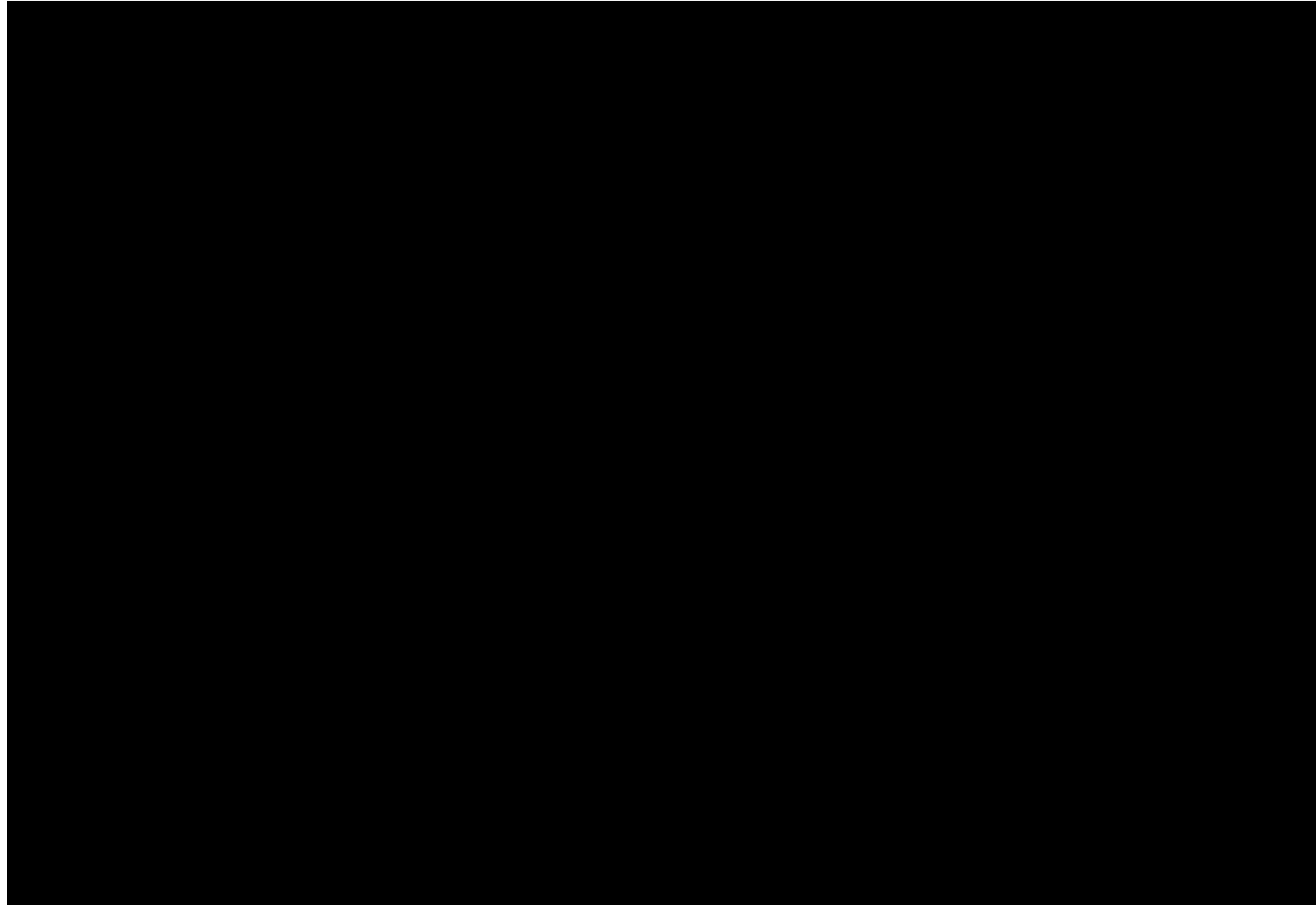
第 12 図 分離建屋換気設備のプルトニウム溶液中間セル等からの排気系の系統図



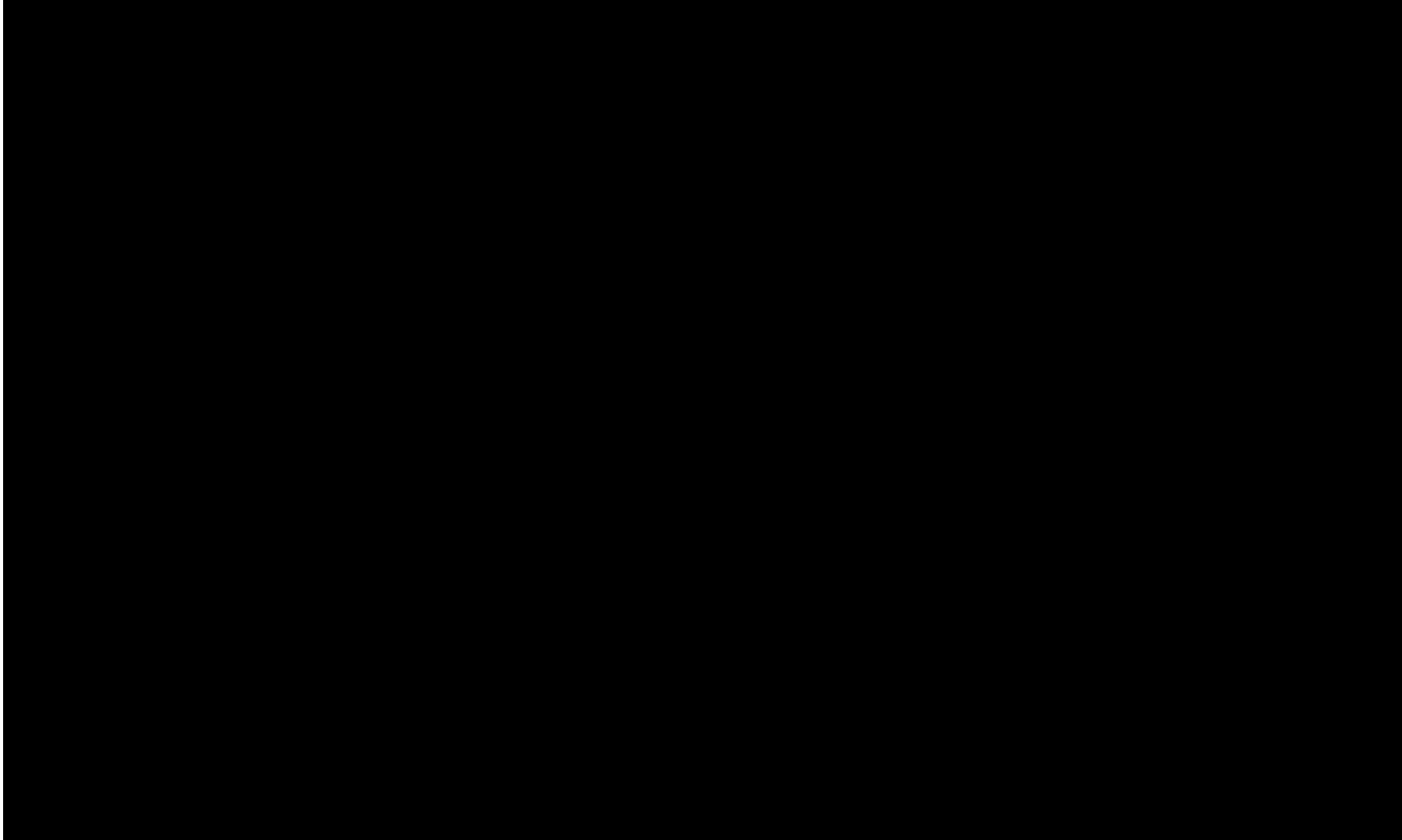
第 13 図 精製建屋換気設備のプルトニウム濃縮缶セル及びグローブボックス等からの排気系の系統図



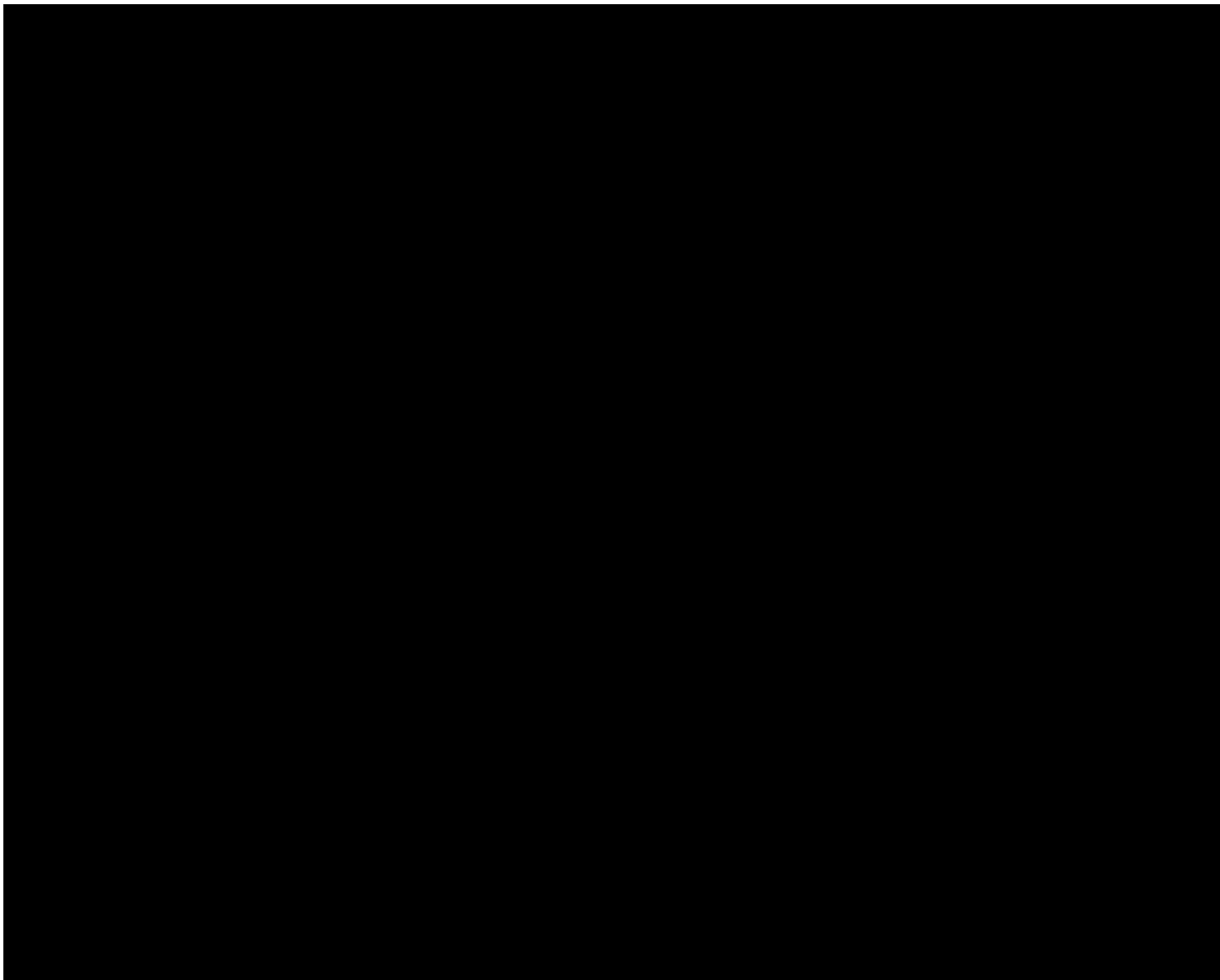
第 14 図 ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋換気設備の硝酸プルトニウム貯槽セル等
及びグローブボックス等からの排気系の系統図



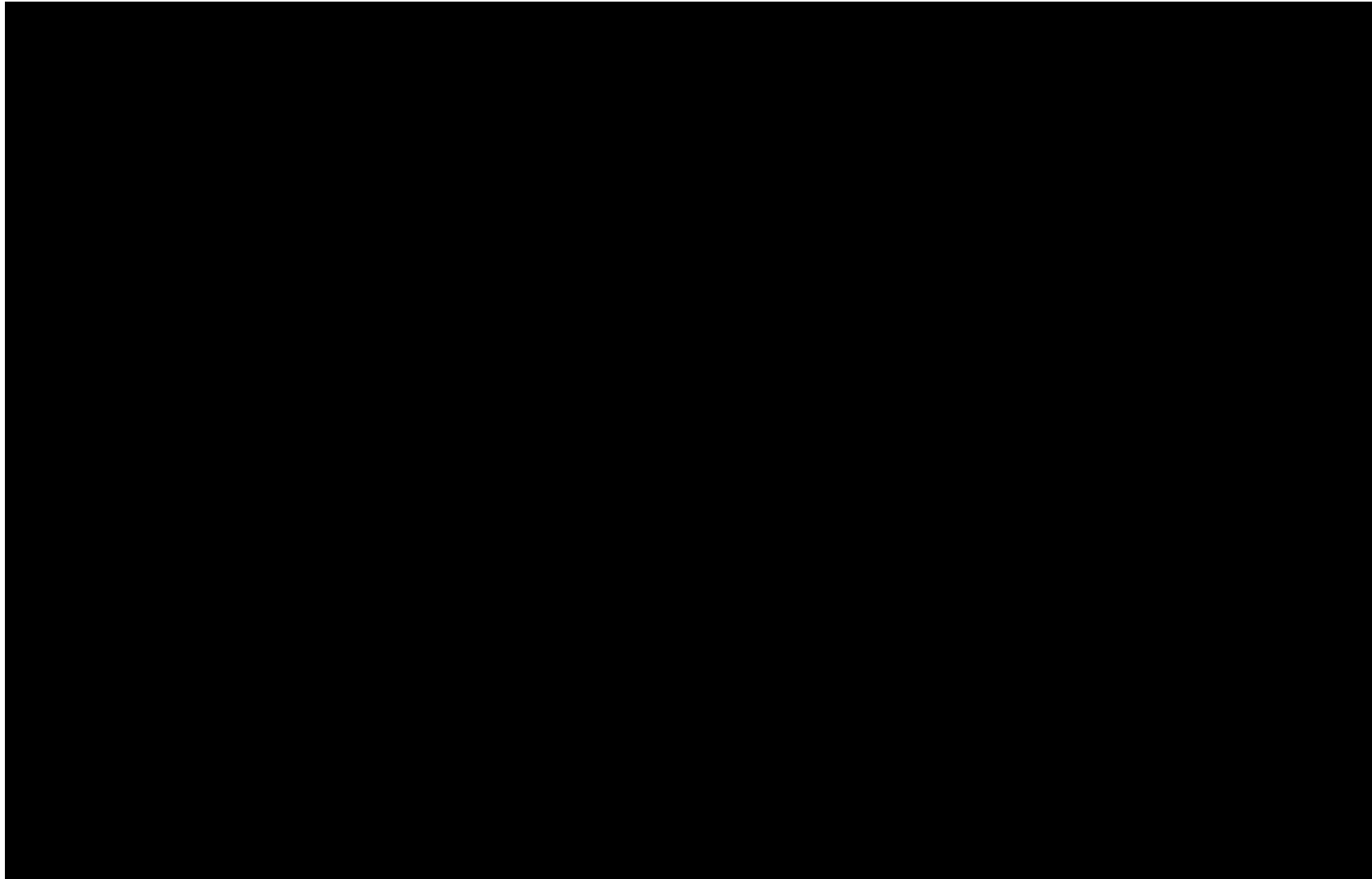
第 15 図 高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備の高レベル濃縮廃液貯槽セル等からの排気系，
固化セル換気系及び固化セル圧力放出系の系統図（1 / 2）



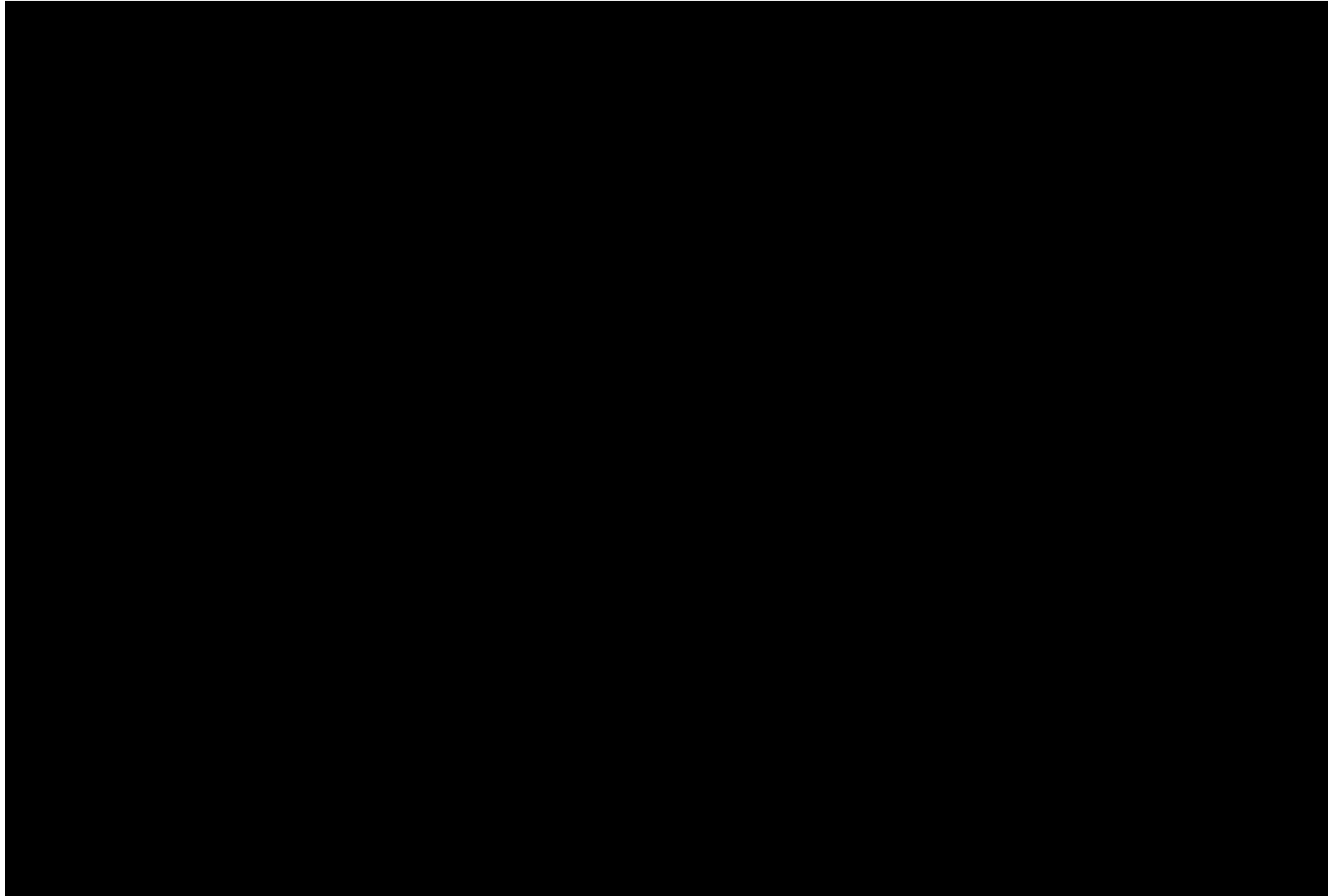
第 16 図 高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備の高レベル濃縮廃液貯槽セル等からの排気系，
固化セル換気系及び固化セル圧力放出系の系統図（2 / 2）



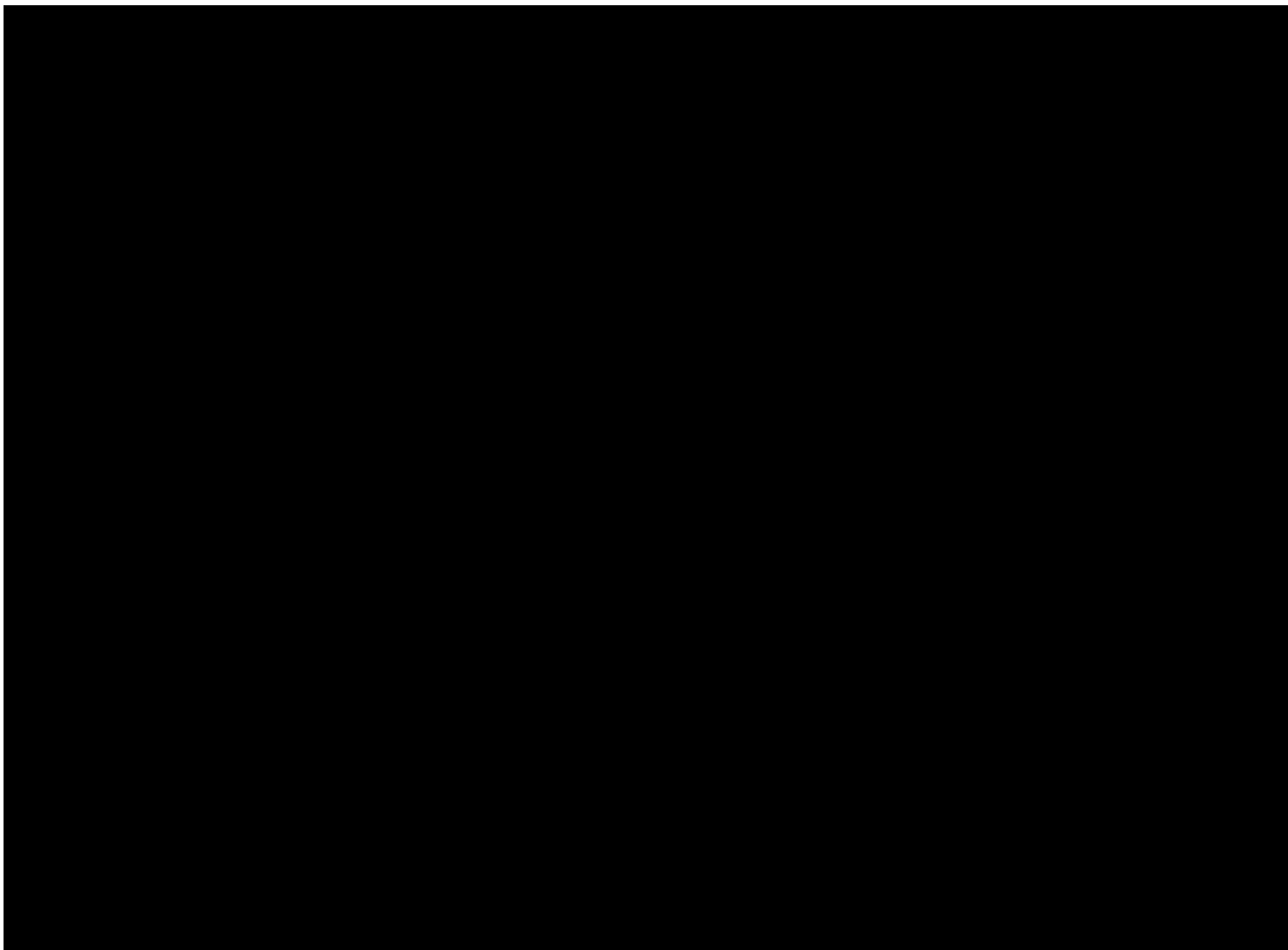
第 17 図 安全冷却水系の系統図 (1/7) (前処理建屋)



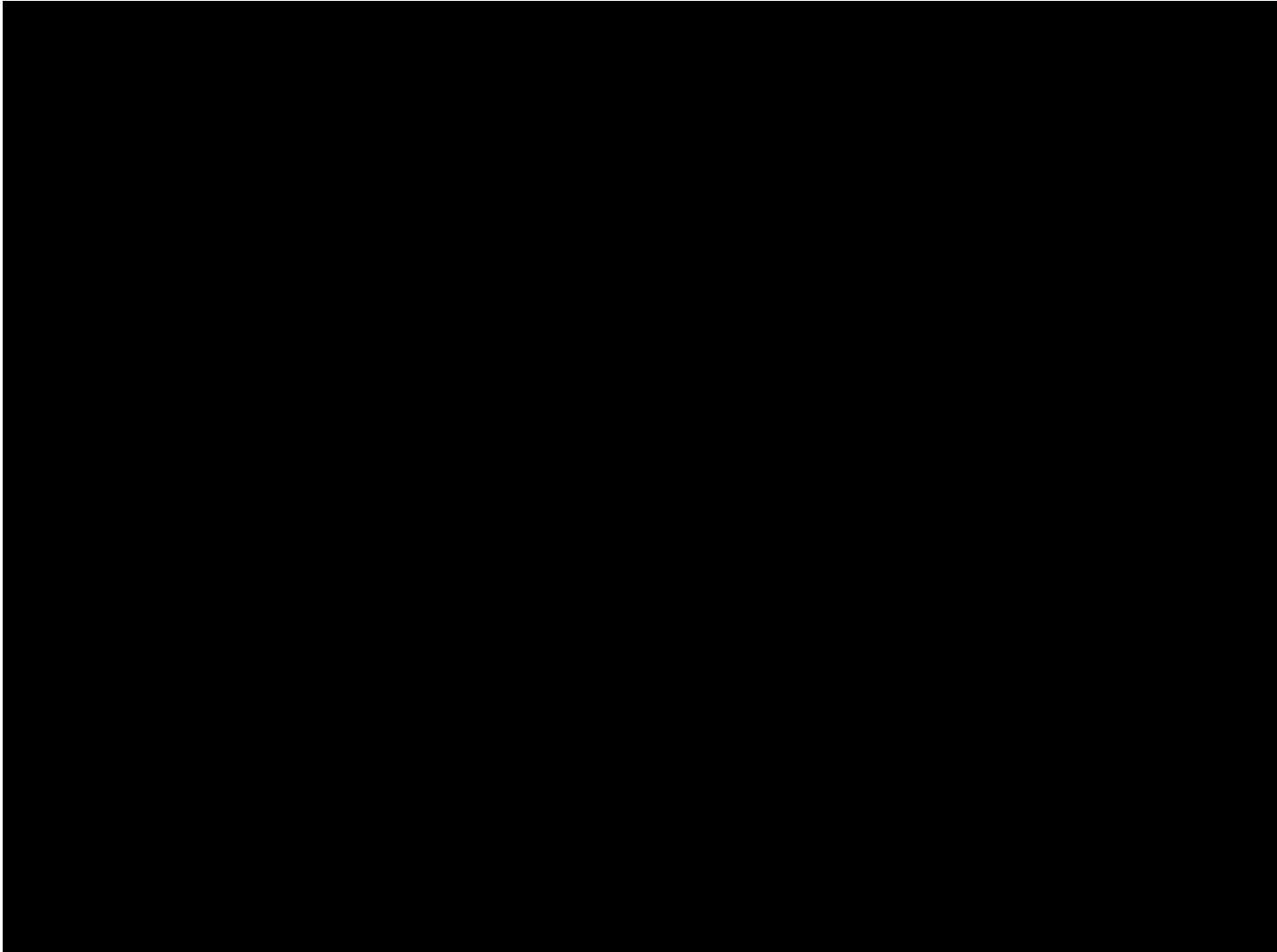
第 18 図 安全冷却水系の系統図 (2/7) (分離建屋)



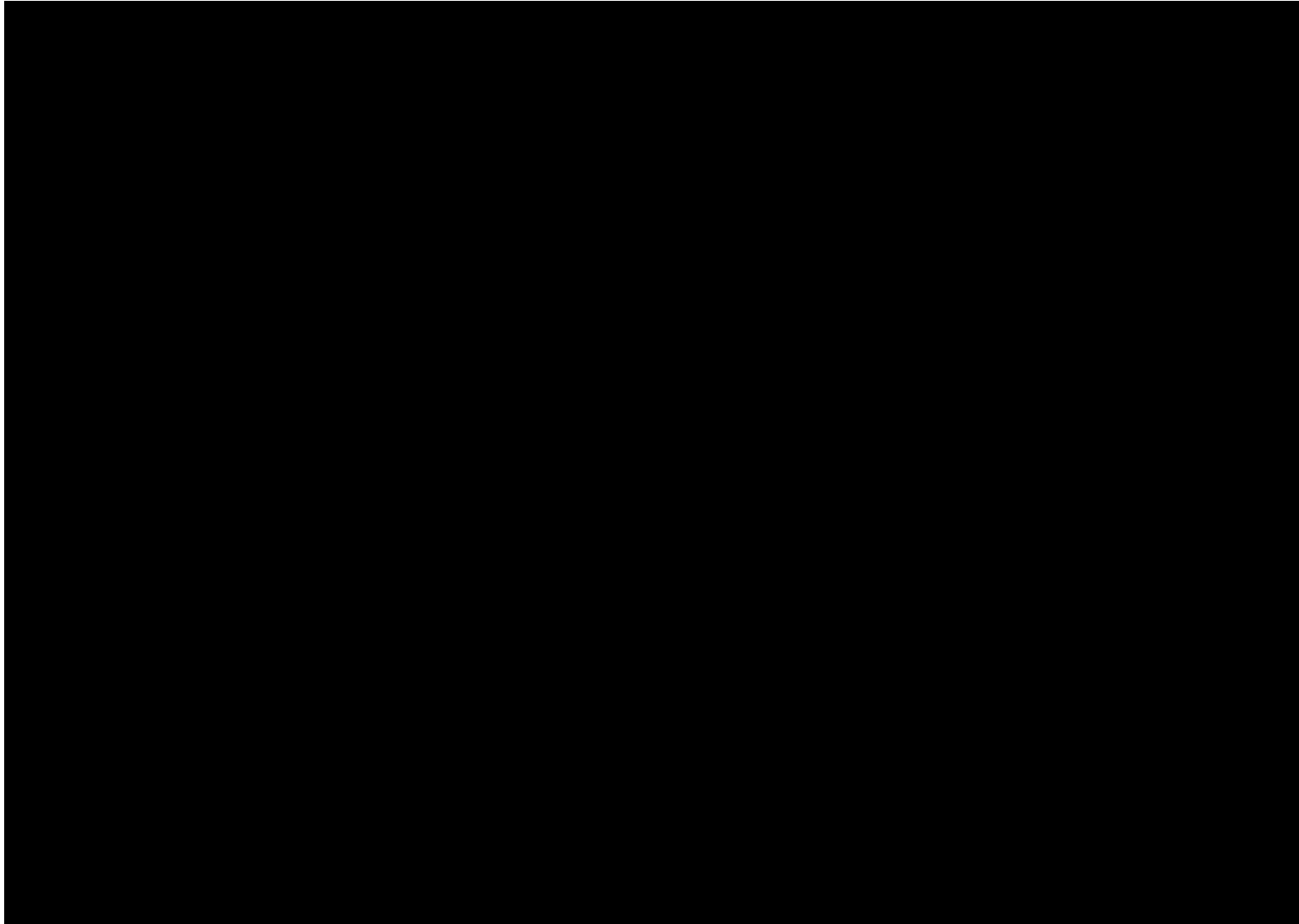
第 19 図 安全冷却水系の系統図 (3/7) (分離建屋)



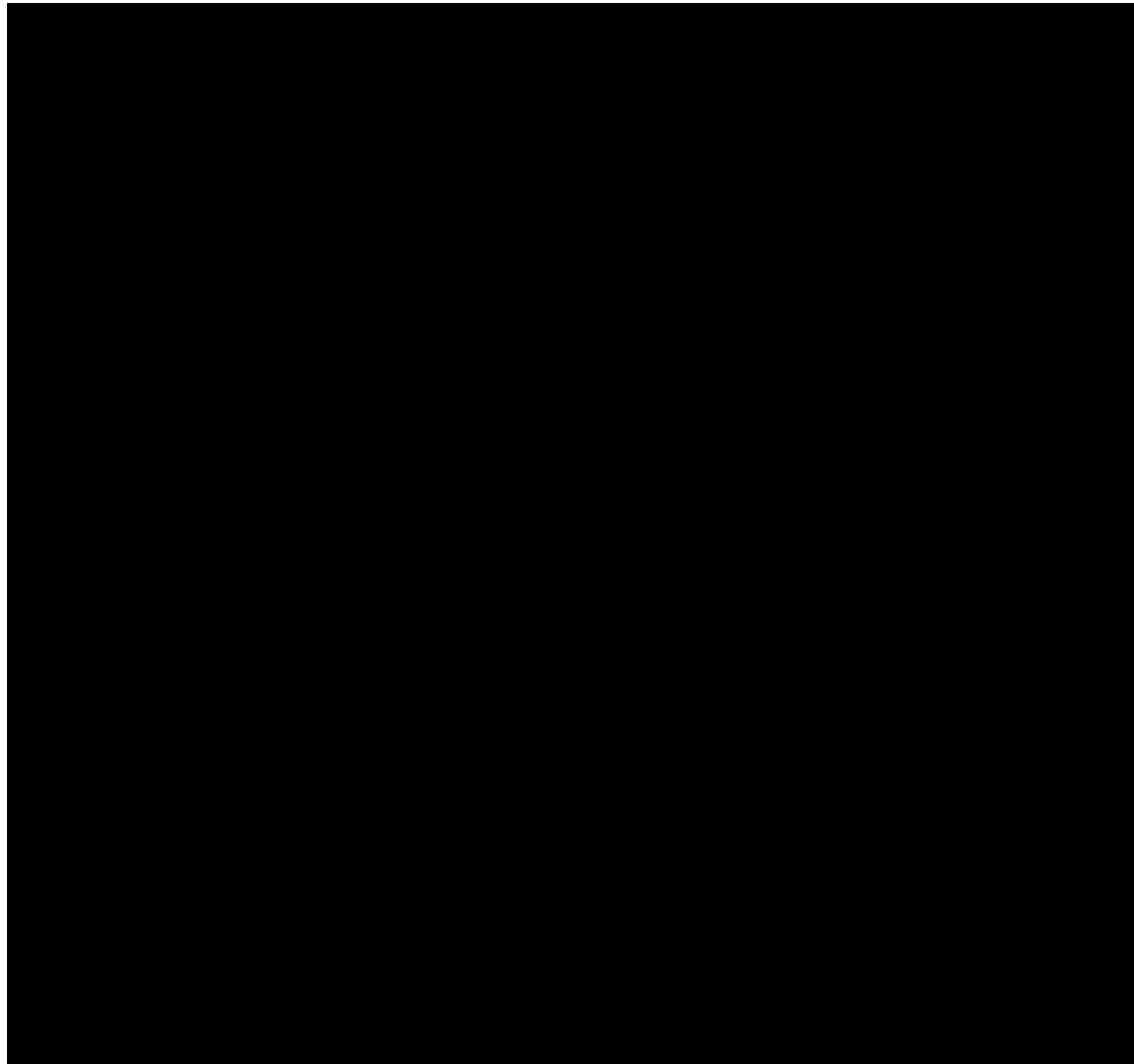
第 20 図 安全冷却水系の系統図 (4/7) (精製建屋)



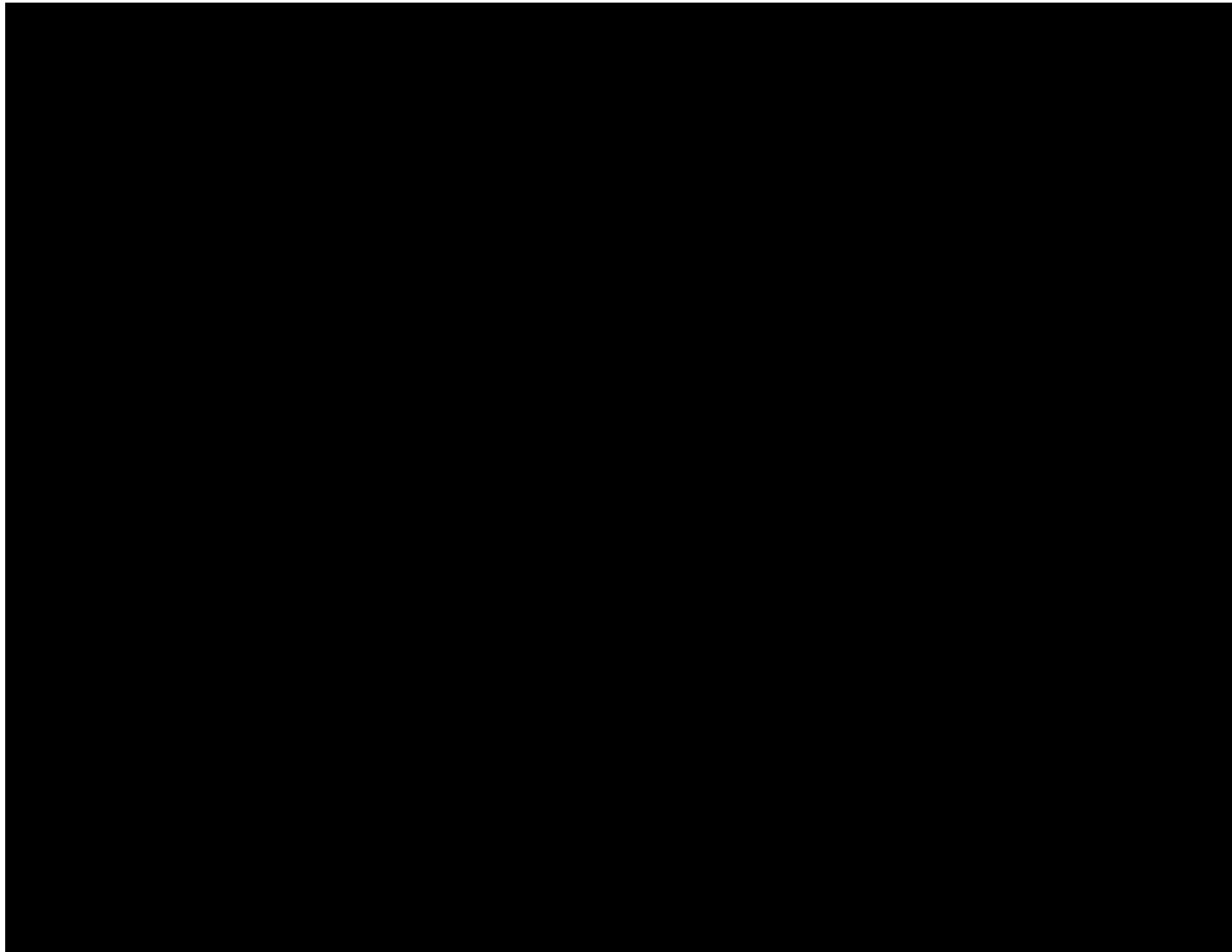
第 21 図 安全冷却水系の系統図 (5/7) (ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋)



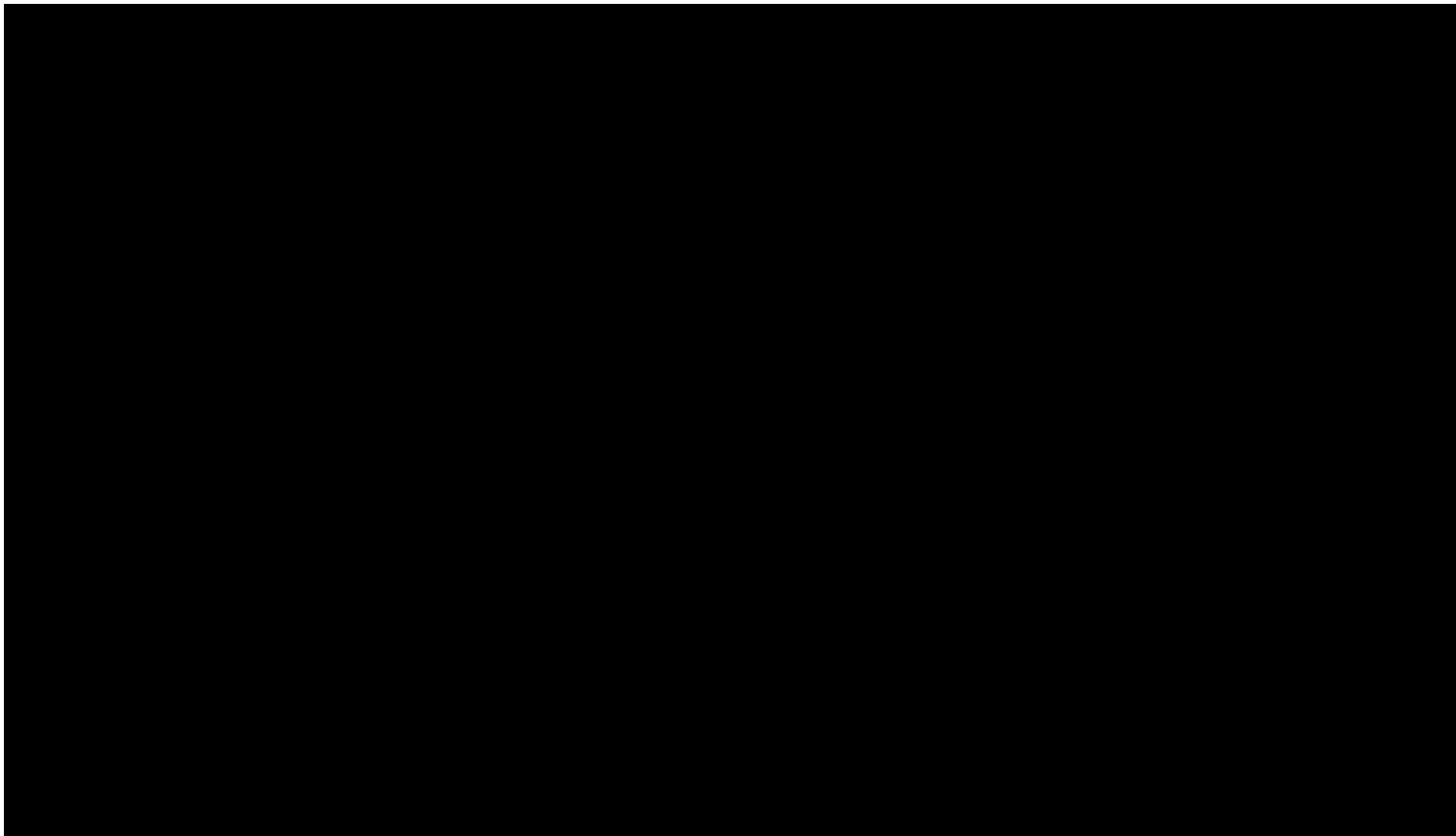
第 22 図 安全冷却水系の系統図 (6/7) (高レベル廃液ガラス固化建屋)



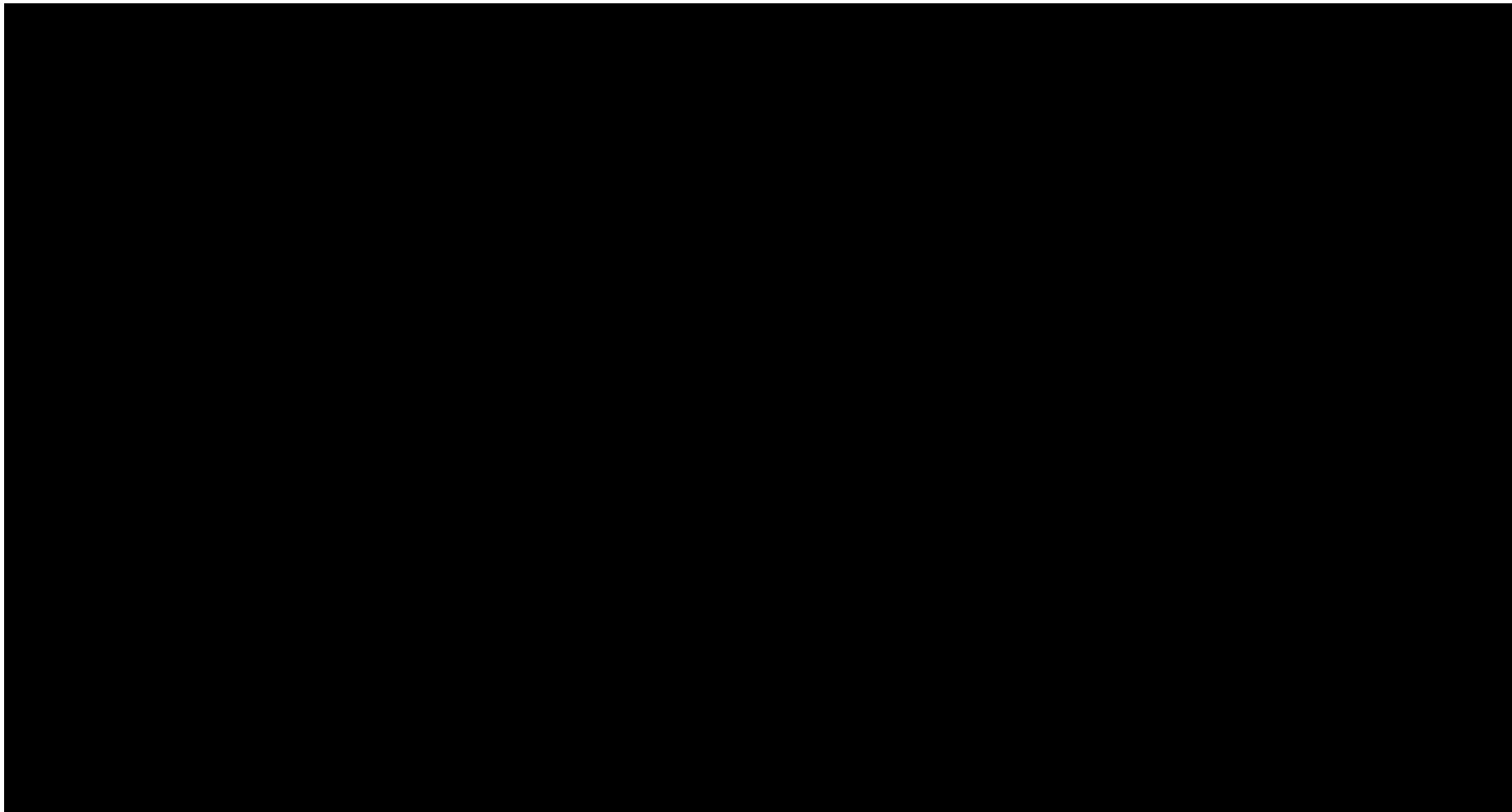
第 23 図 安全冷却水系の系統図 (7/7) (高レベル廃液ガラス固化建屋)



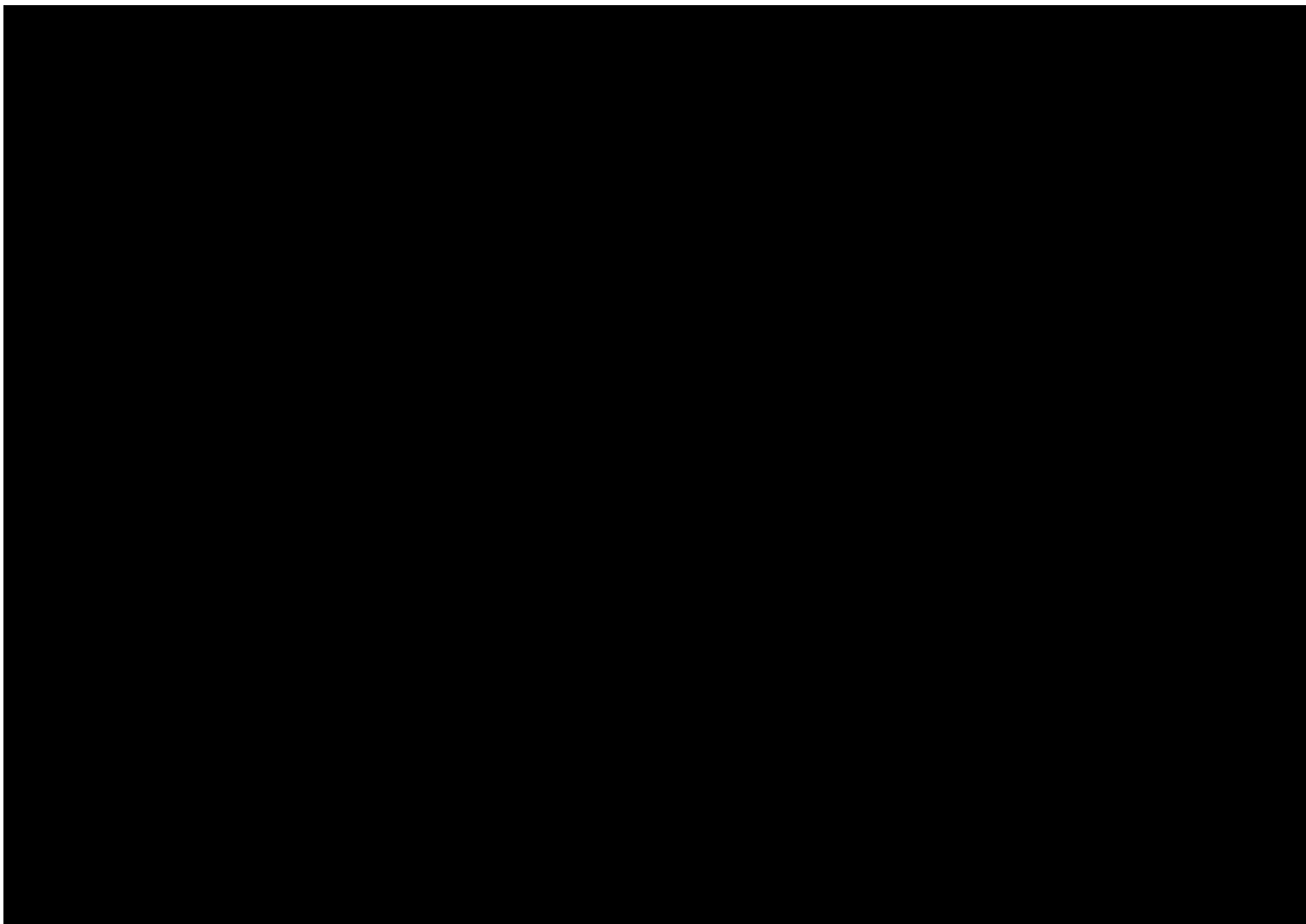
第 24 図 ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋換気設備貯蔵室からの排気系の系統図



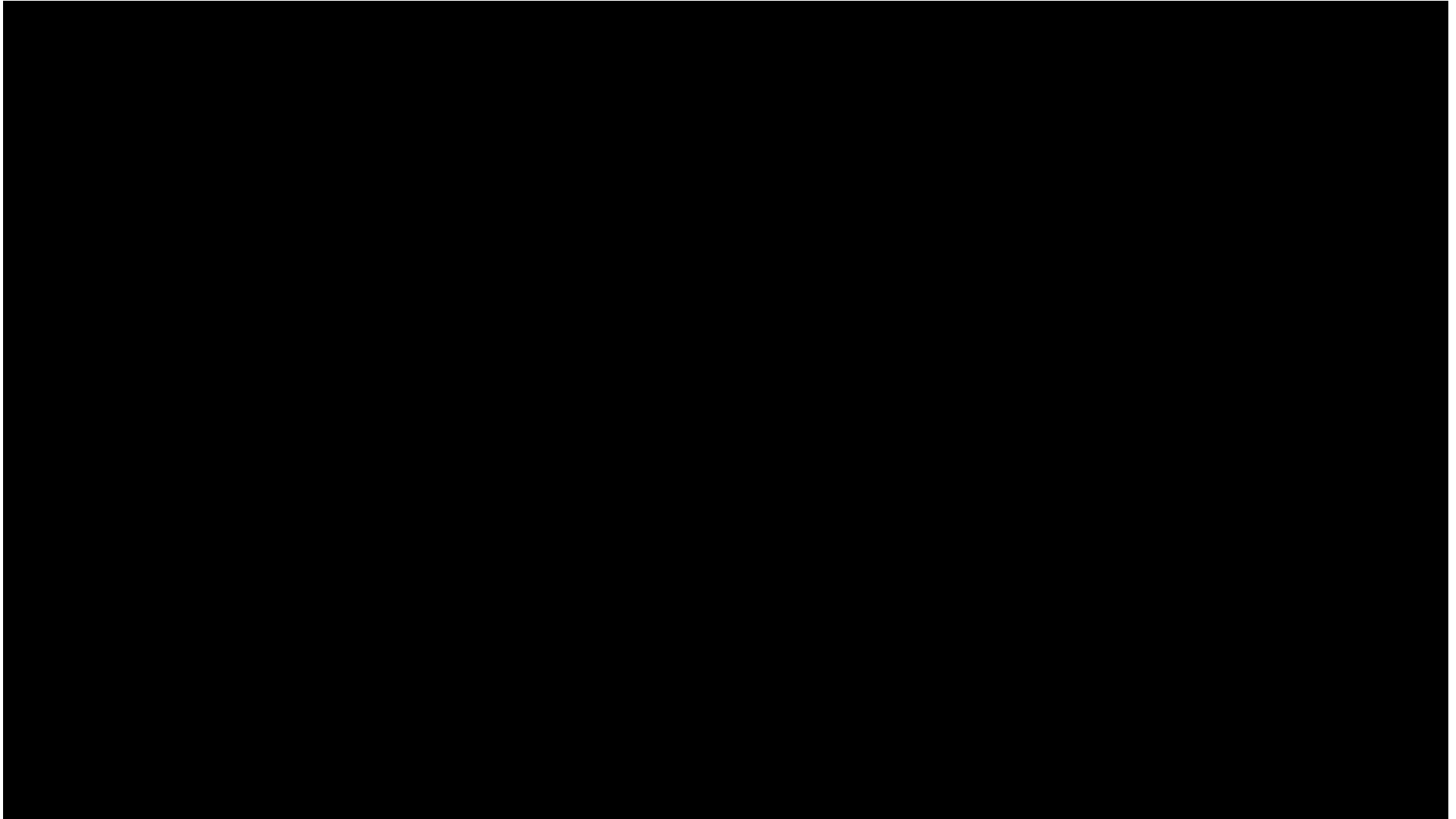
第 25 図 安全圧縮空気系の系統図 (1/4) (前処理建屋)



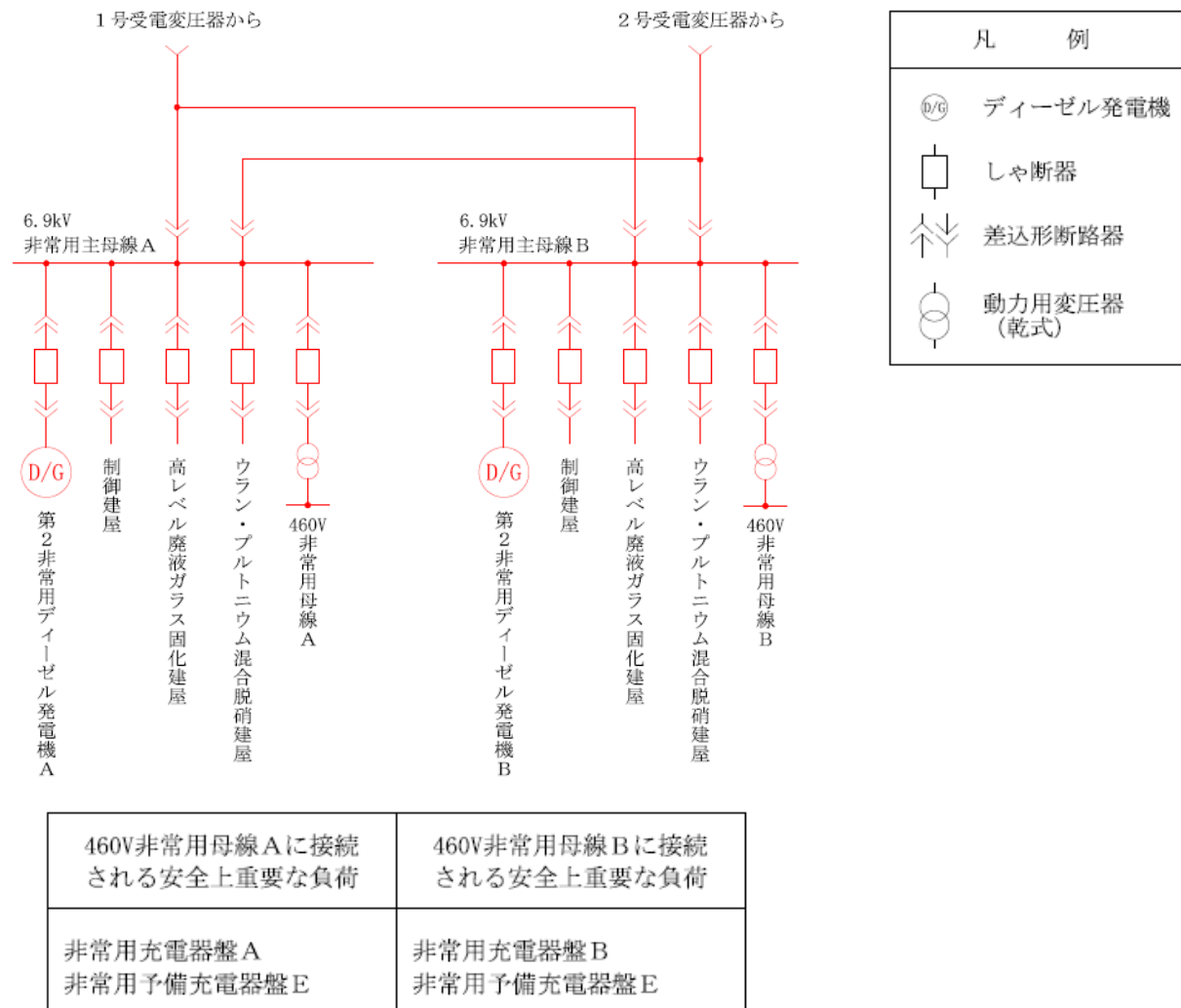
第 26 図 安全圧縮空気系の系統図 (2/4) (洞道)



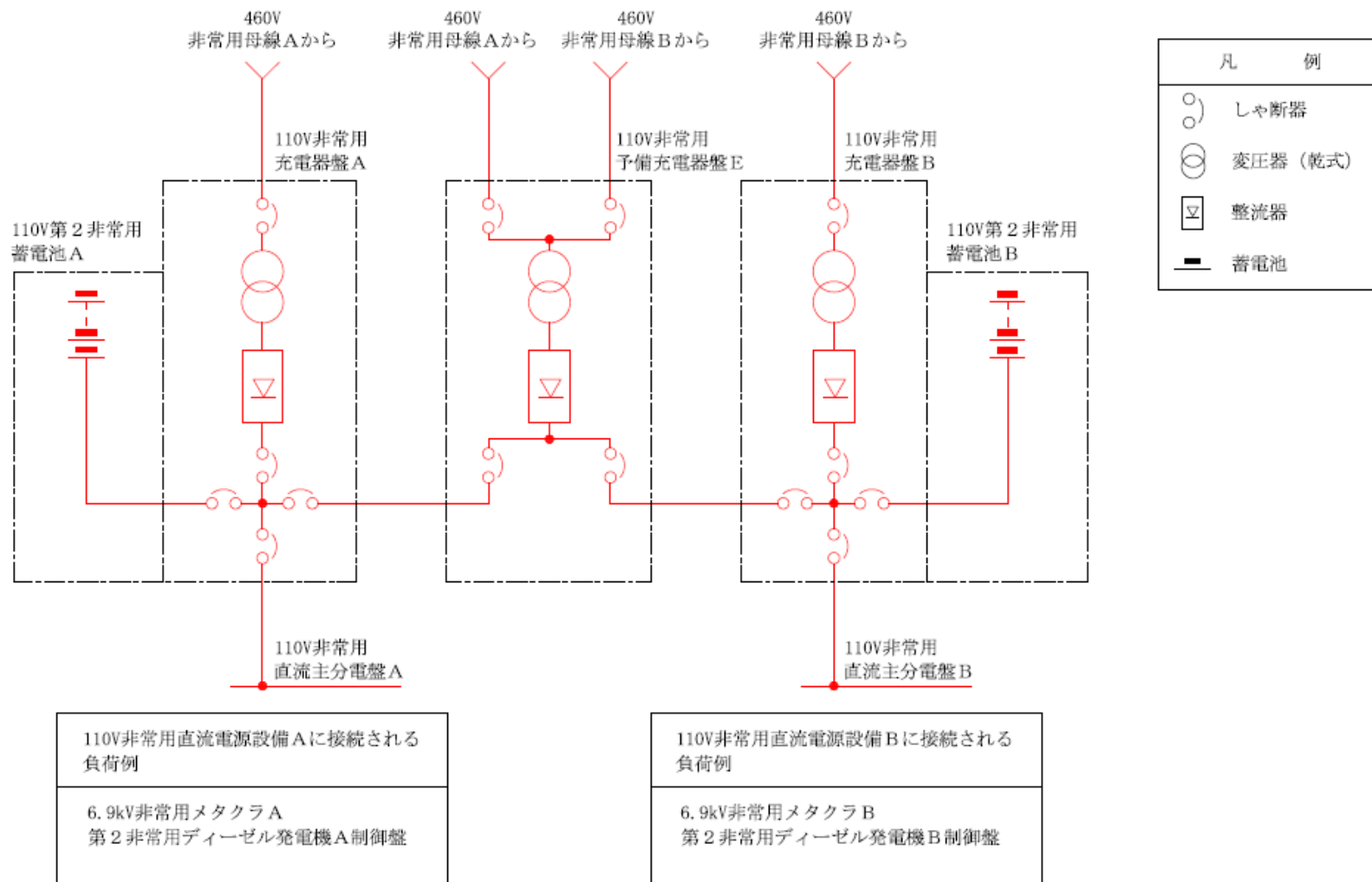
第 27 図 安全圧縮空気系の系統図 (3/4) (精製建屋)



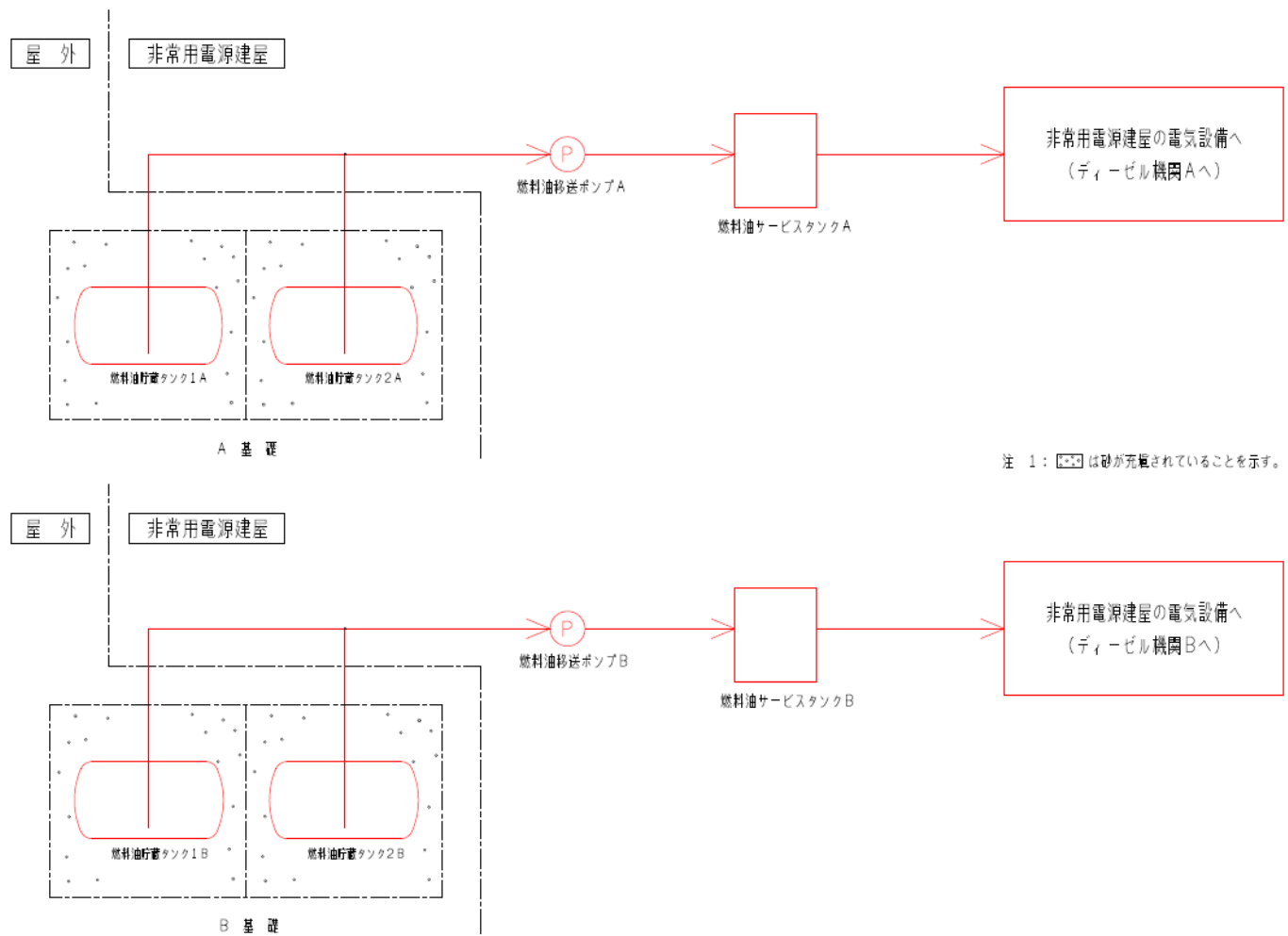
第 28 図 安全圧縮空気系の系統図 (4/4) (高レベル廃液ガラス固化建屋)



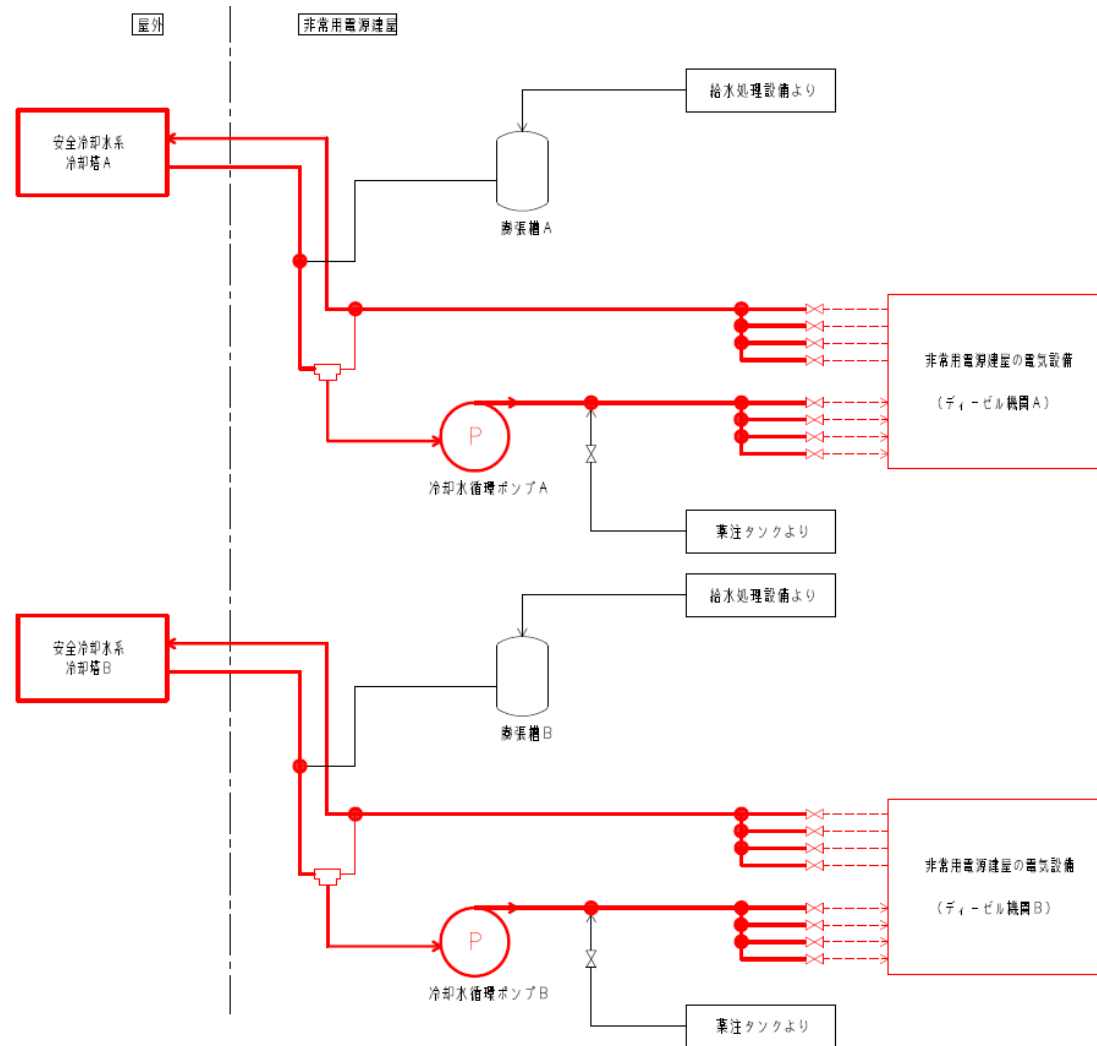
第 29 図 非常用所内電源の系統図 (1/26) (非常用電源建屋)



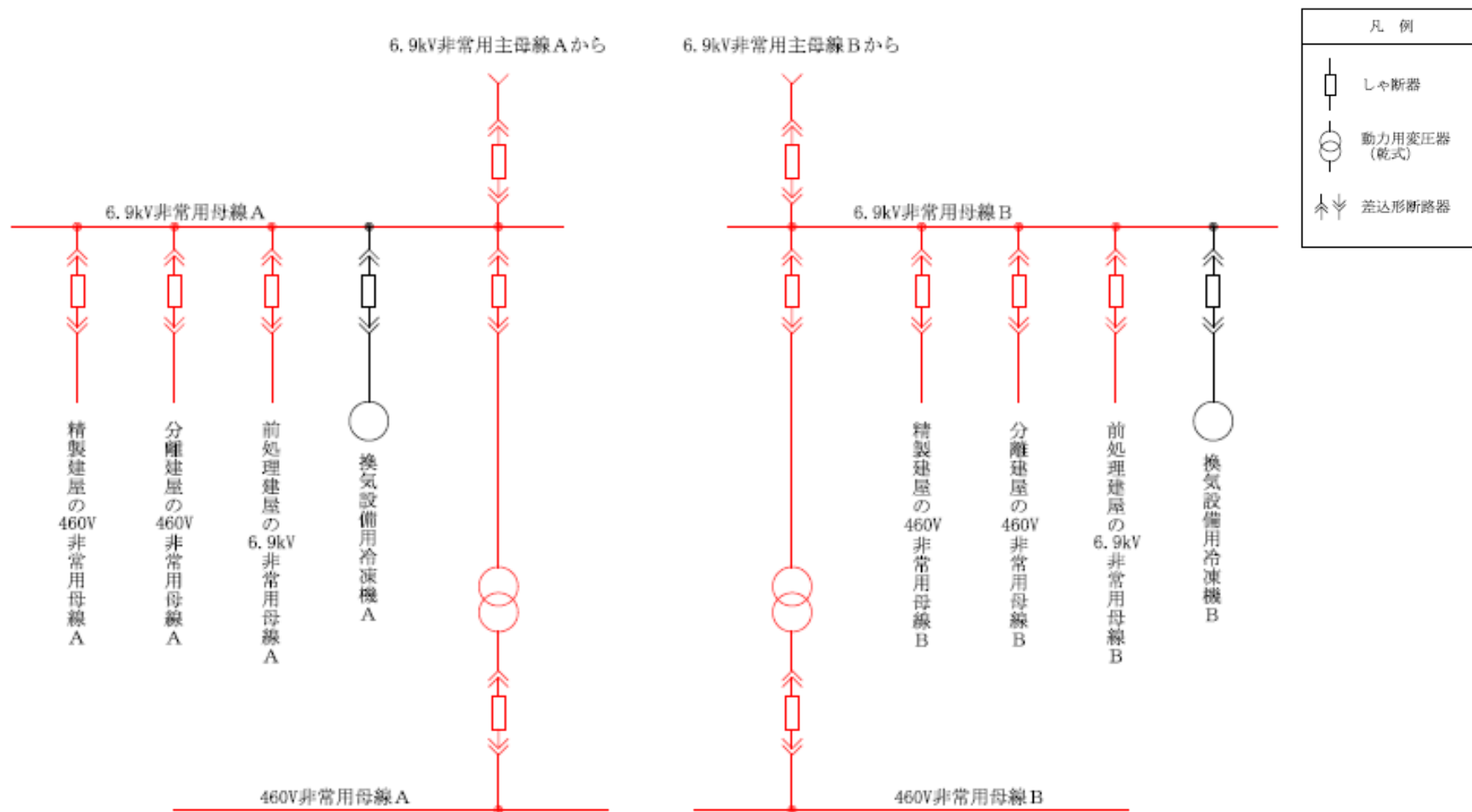
第 30 図 非常用所内電源の系統図 (2/26) (非常用電源建屋)



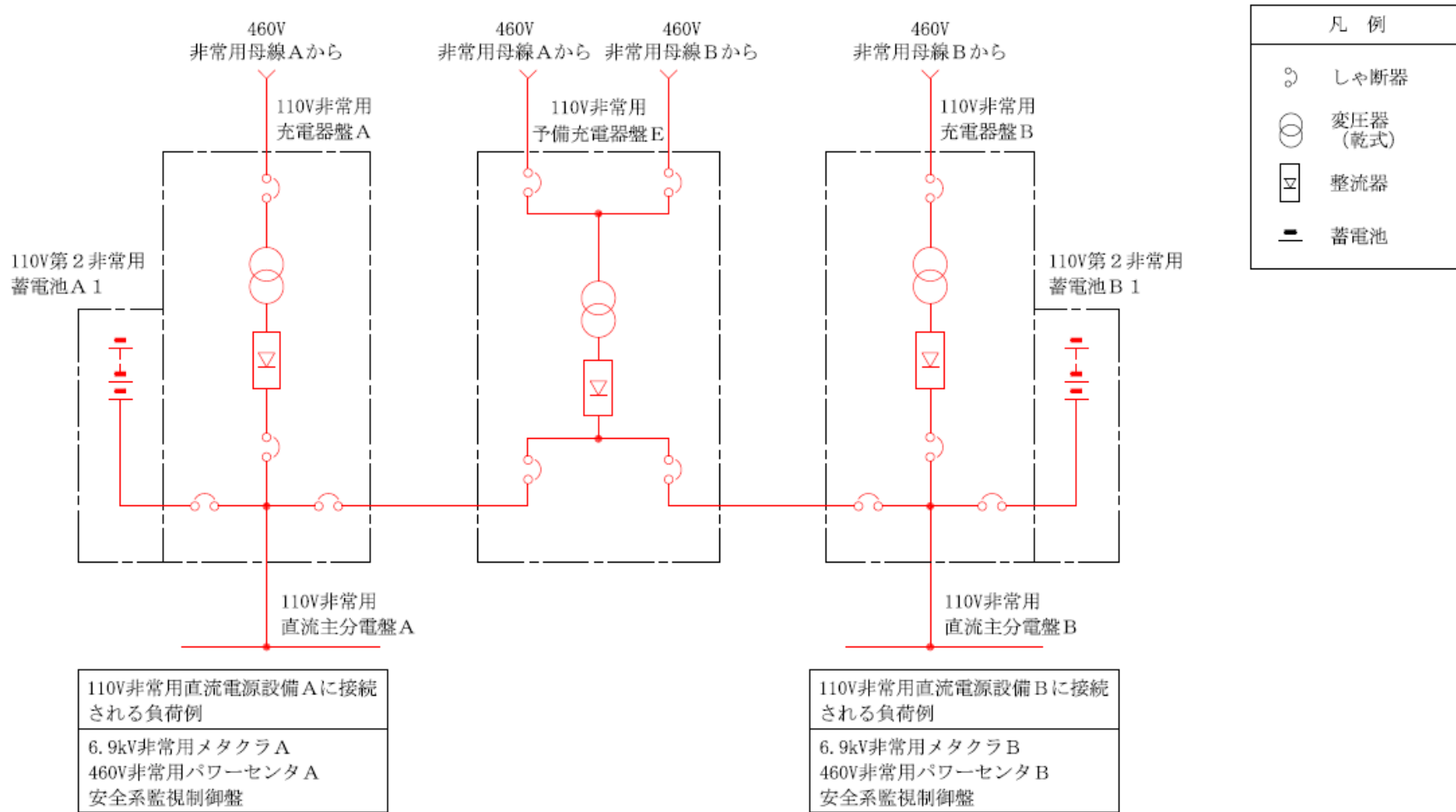
第 31 図 非常用所内電源の系統図 (3/26) (非常用電源建屋)



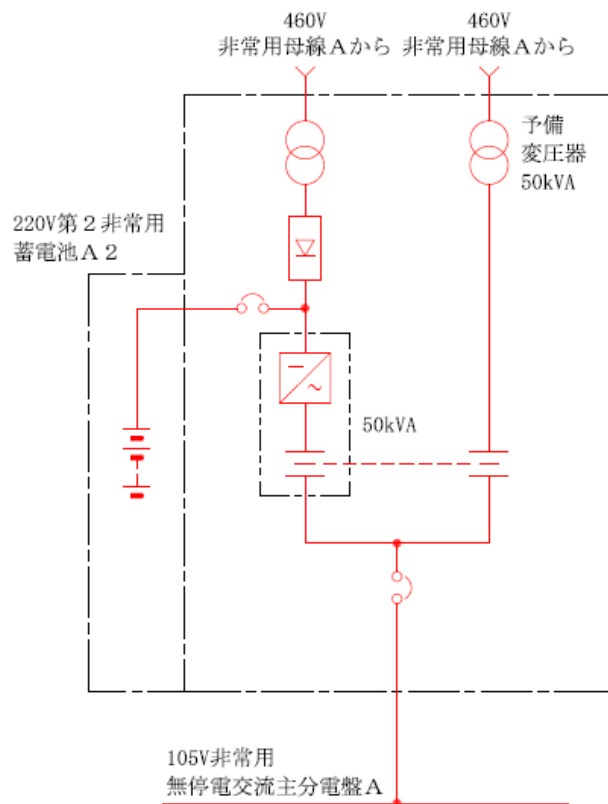
第 32 図 非常用所内電源の系統図 (4/26) (非常用電源建屋)



第 33 図 非常用所内電源の系統図 (5/26) (制御建屋)



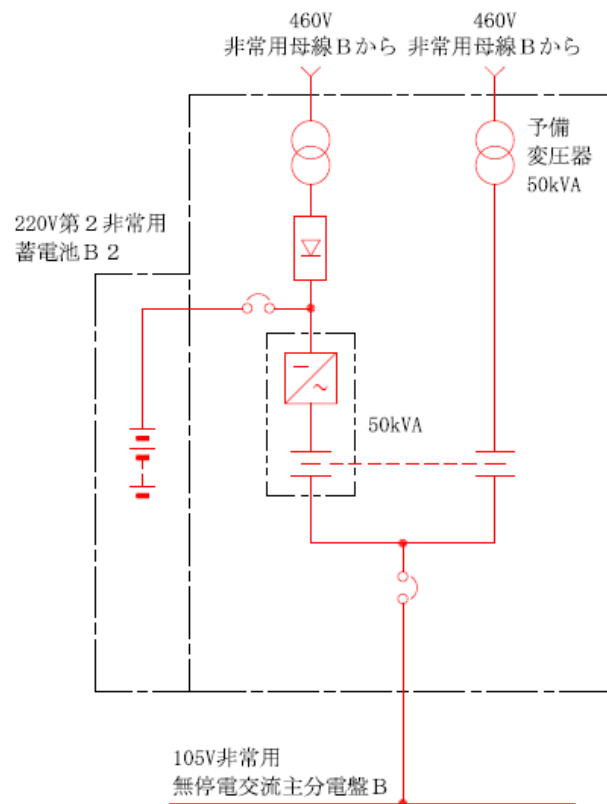
第 34 図 非常用所内電源の系統図 (6/26) (制御建屋)



105V非常用
無停電交流主分電盤A

105V非常用無停電電源装置A に接続される負荷例
安全系監視制御盤 安全系制御盤

105V非常用無停電電源装置A



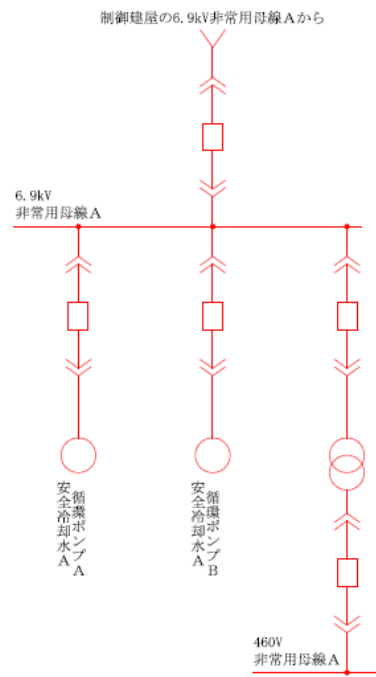
105V非常用
無停電交流主分電盤B

105V非常用無停電電源装置B に接続される負荷例
安全系監視制御盤 安全系制御盤

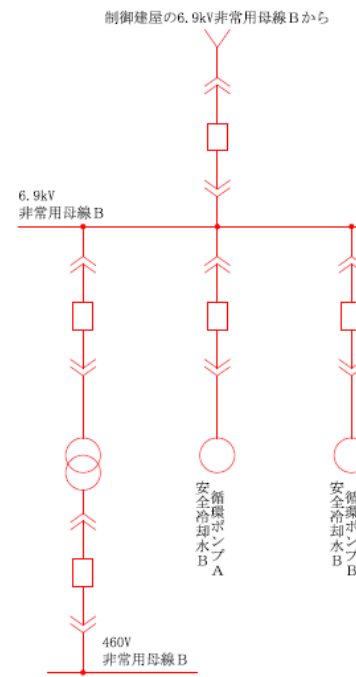
105V非常用無停電電源装置B

凡例	
	しゃ断器
	変圧器 (乾式)
	整流器
	直流・交流 変換器
	静止形 切替スイッチ
	蓄電池

第 35 図 非常用所内電源の系統図 (7/26) (制御建屋)



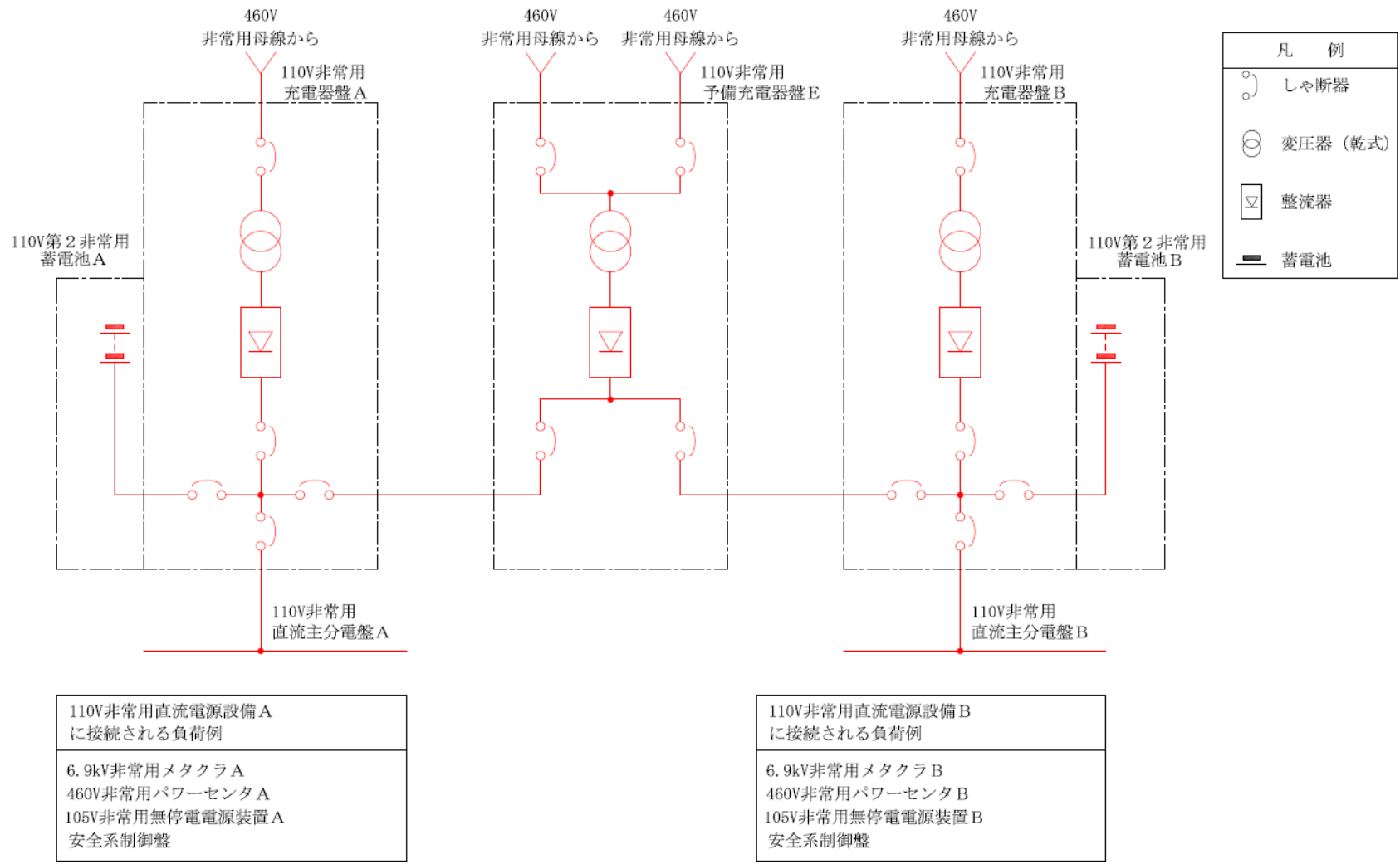
460V非常用母線Aに接続される 安全上重要な負荷
溶解槽セルA排風機A 溶解槽セルB排風機A 安全空気圧縮装置A, C 安全冷却水1AポンプA, B セル排風機A 安全冷却水A冷却塔



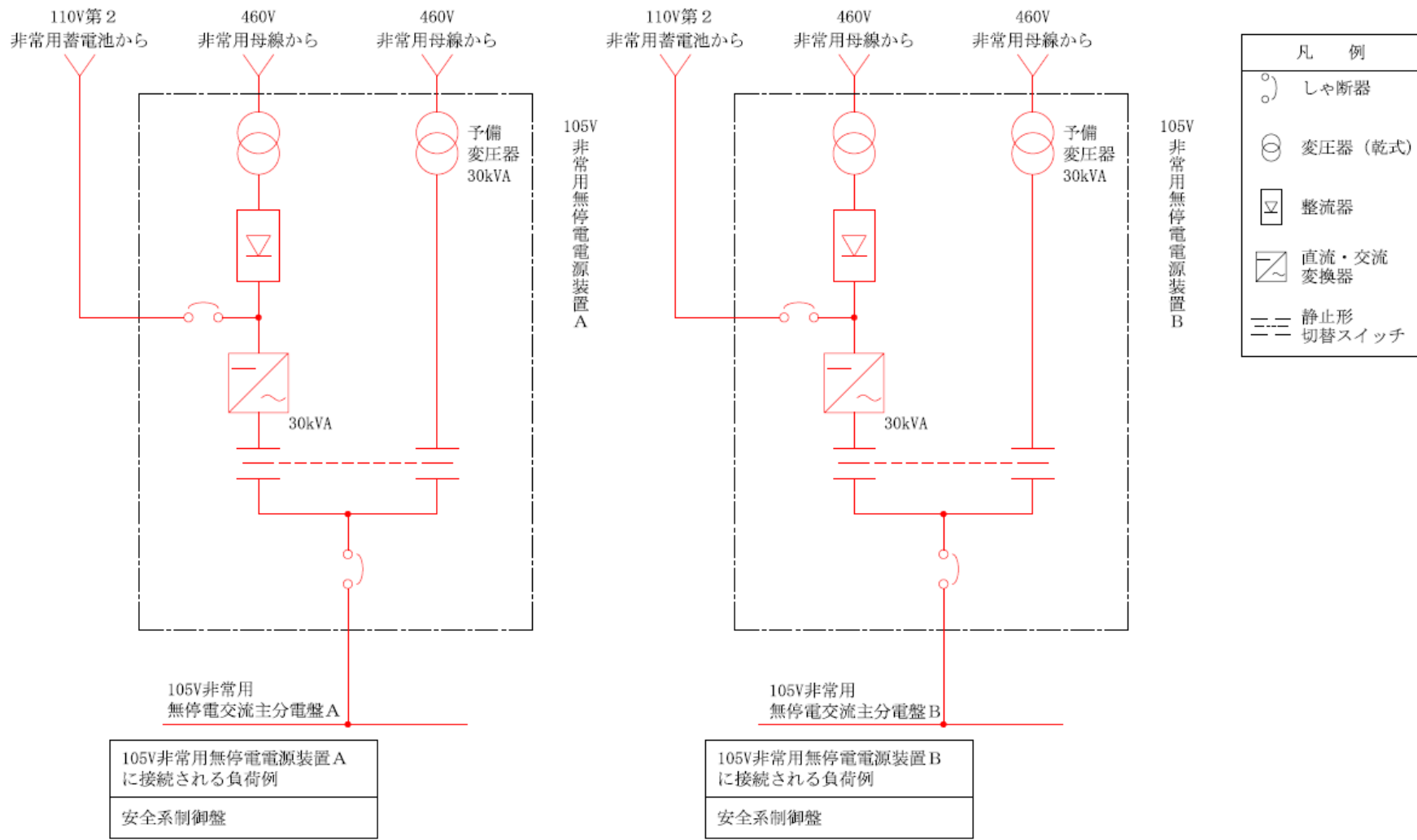
460V非常用母線Bに接続される 安全上重要な負荷
溶解槽セルA排風機B 溶解槽セルB排風機B 安全空気圧縮装置B, C 安全冷却水1BポンプA, B セル排風機B

凡 例	
	しゃ断器
	動力用変圧器 (乾式)
	差込形断路器

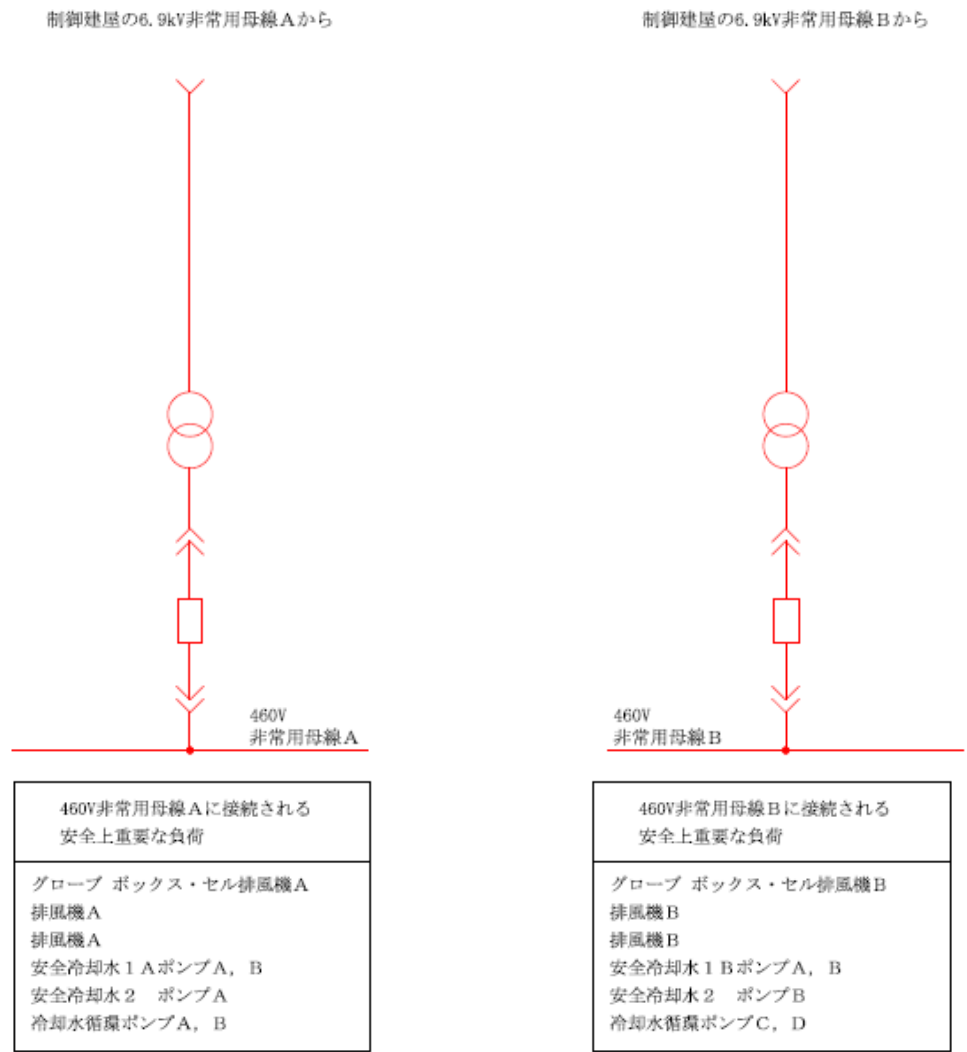
第 36 図 非常用所内電源の系統図 (8/26) (前処理建屋)



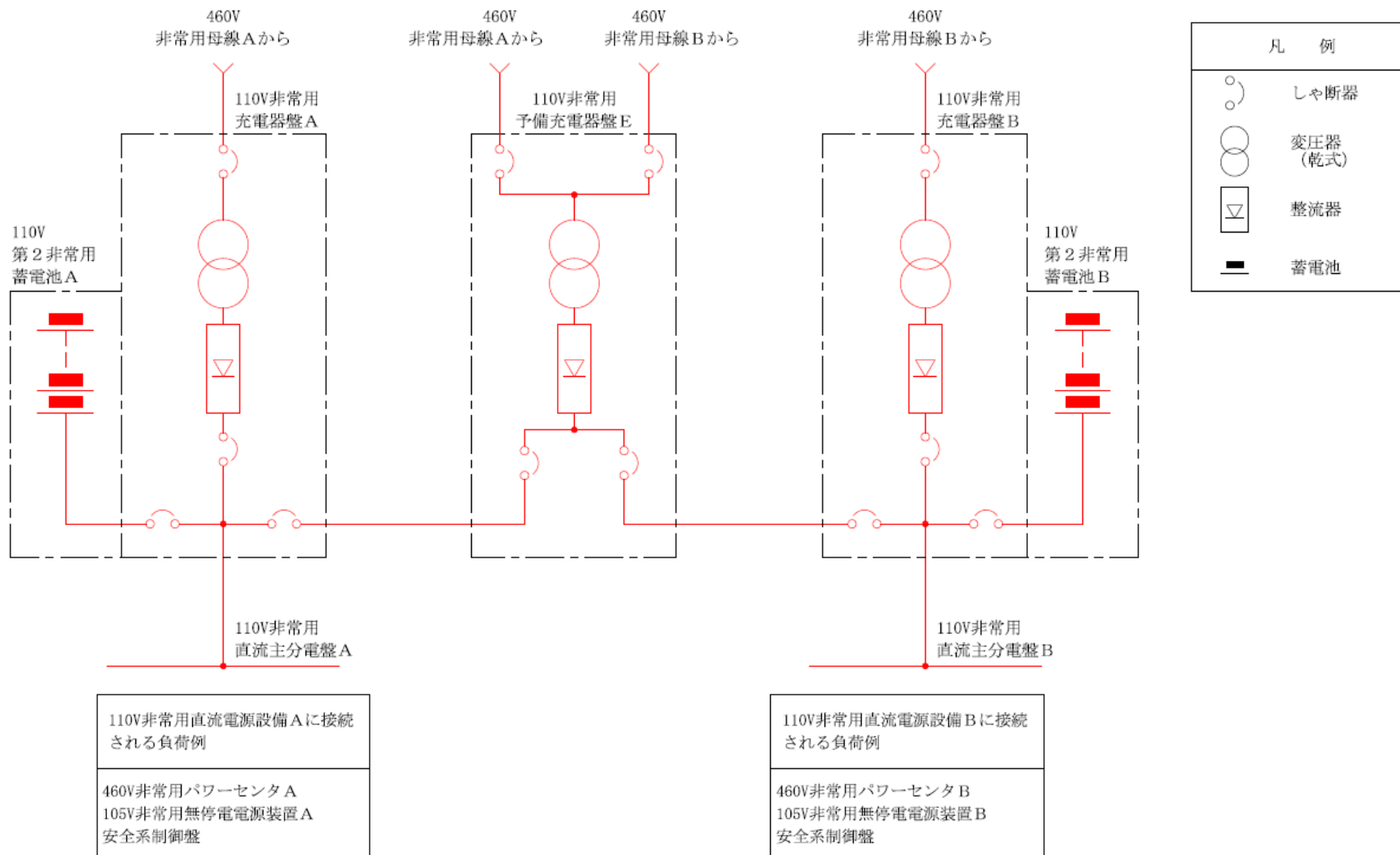
第 37 図 非常用所内電源の系統図 (9/26) (前処理建屋)



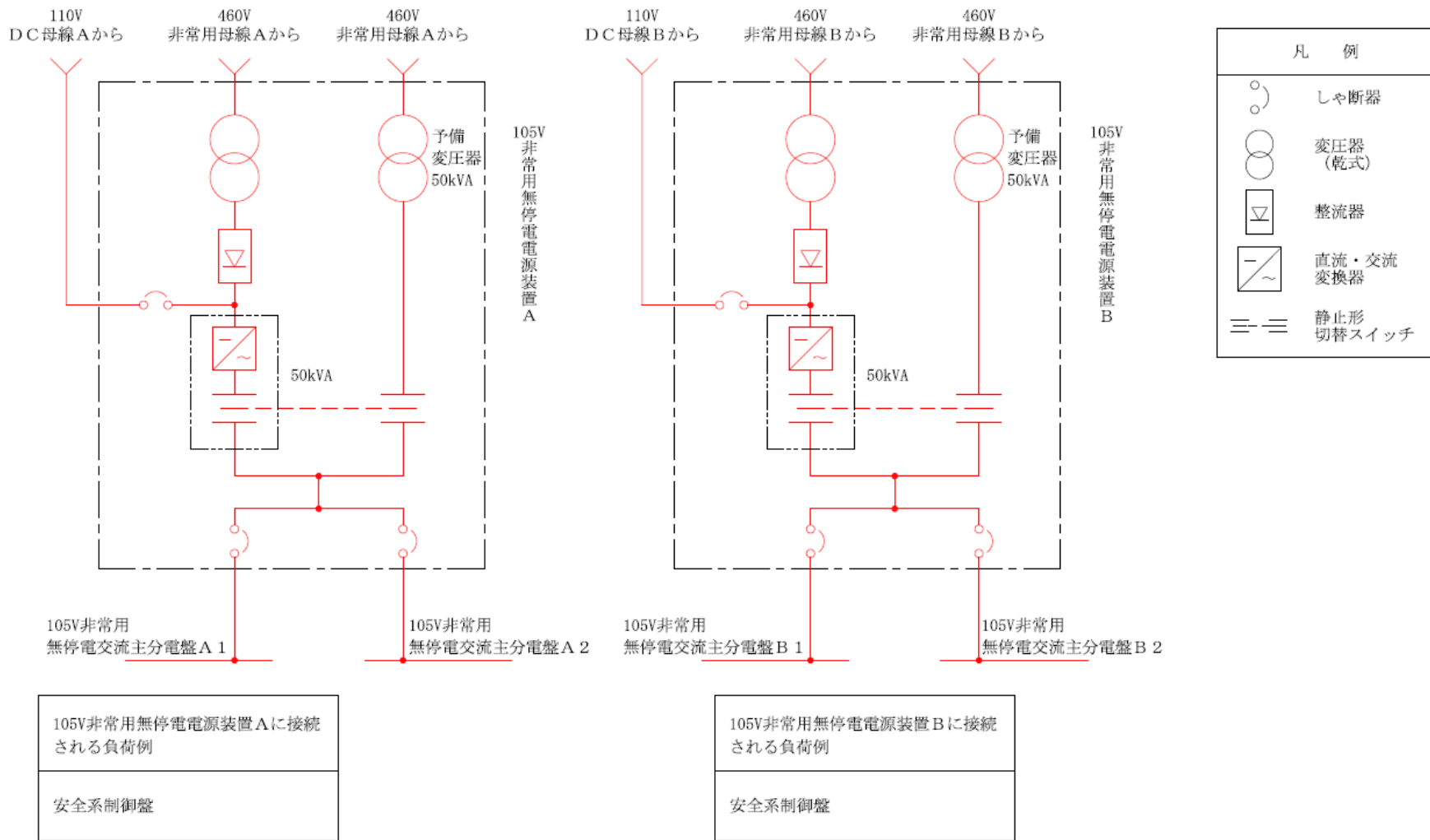
第 38 図 非常用所内電源の系統図 (10/26) (前処理建屋)



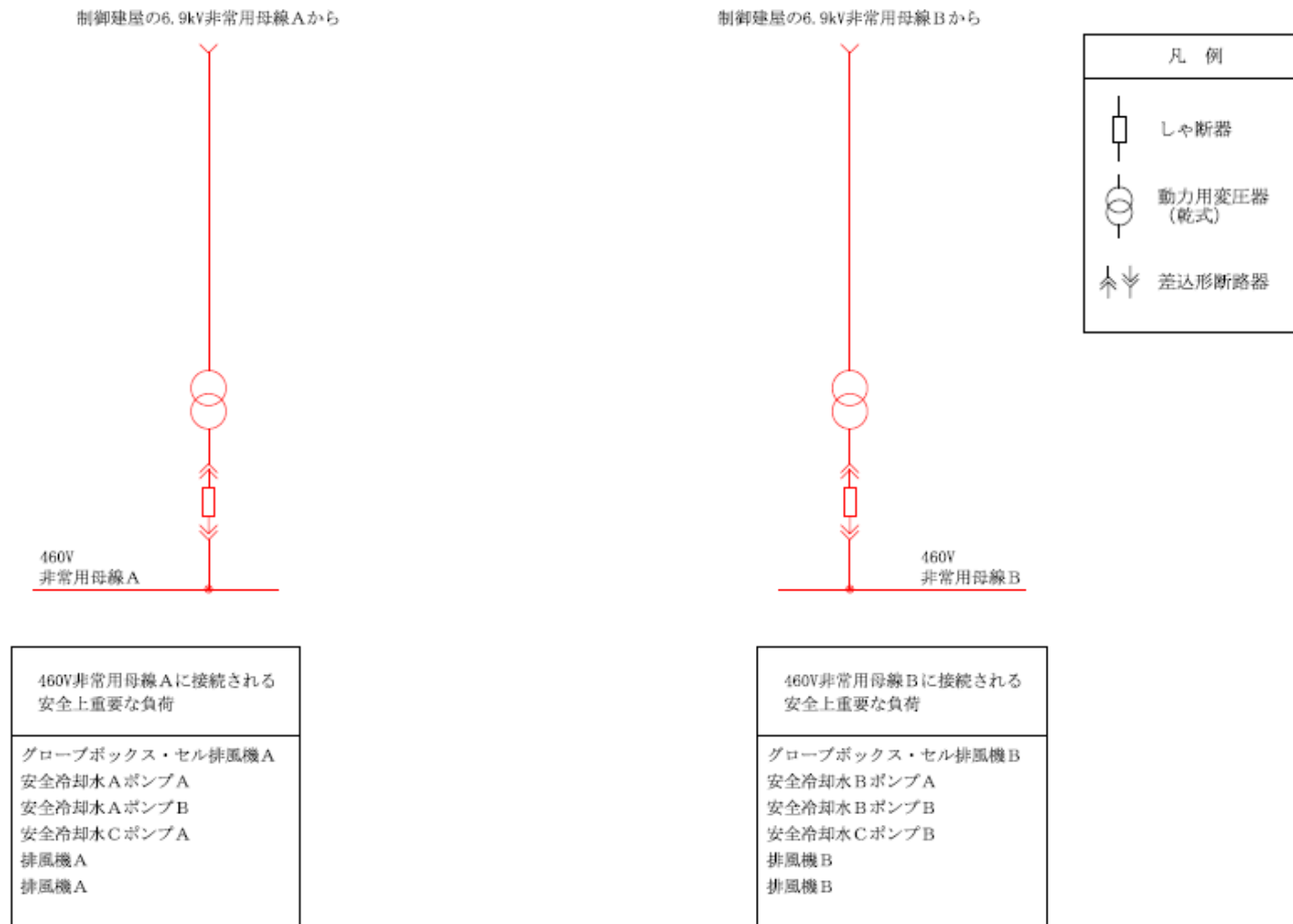
第 39 図 非常用所内電源の系統図 (11/26) (分離建屋)



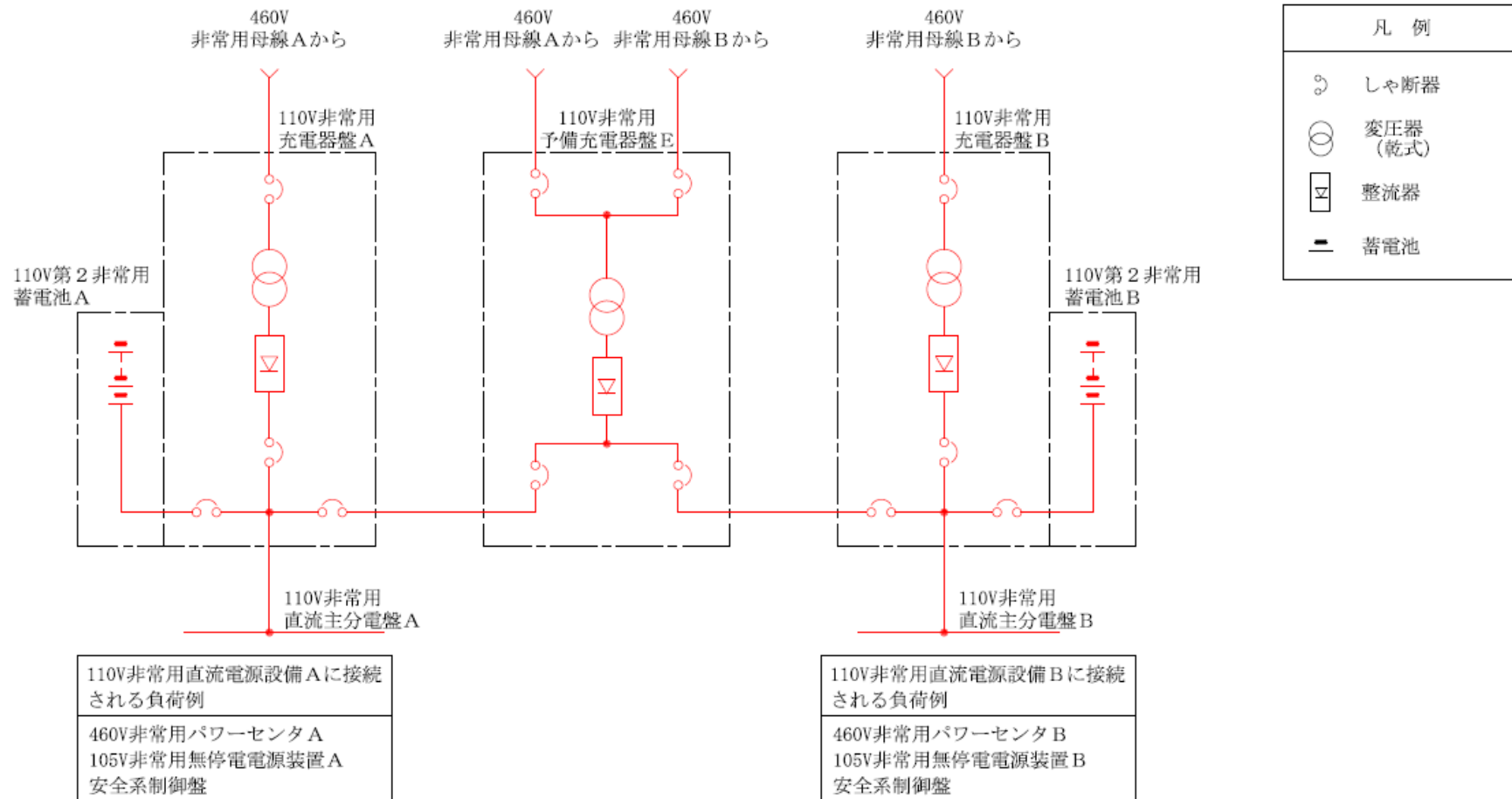
第 40 図 非常用所内電源の系統図 (12/26) (分離建屋)



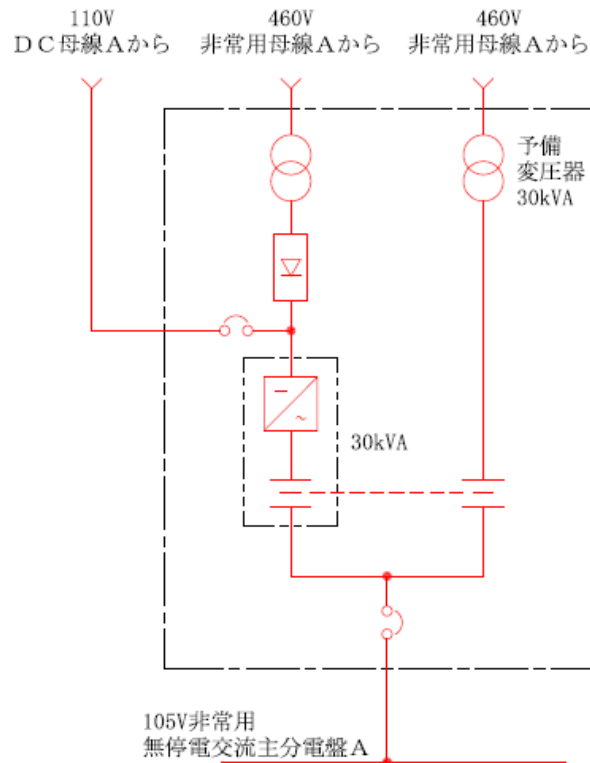
第 41 図 非常用所内電源の系統図 (13/26) (分離建屋)



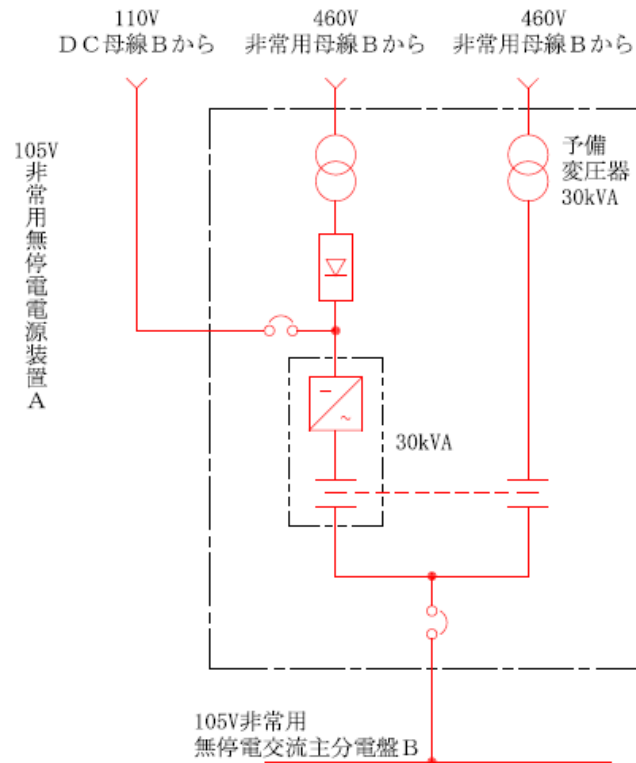
第 42 図 非常用所内電源の系統図 (14/26) (精製建屋)



第 43 図 非常用所内電源の系統図 (15/26) (精製建屋)



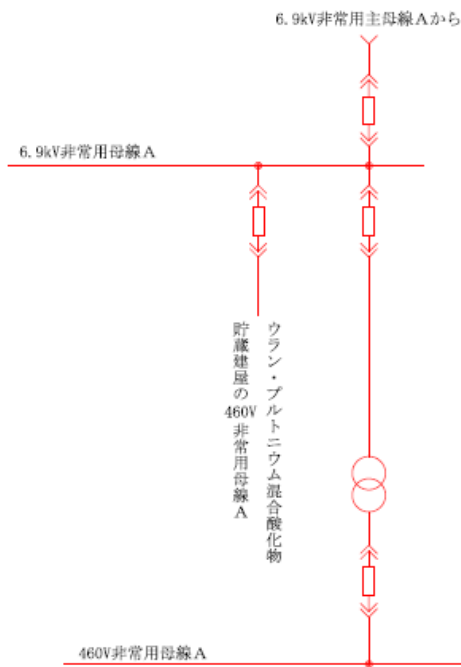
105V非常用無停電電源装置 A に接続される負荷例
安全系制御盤



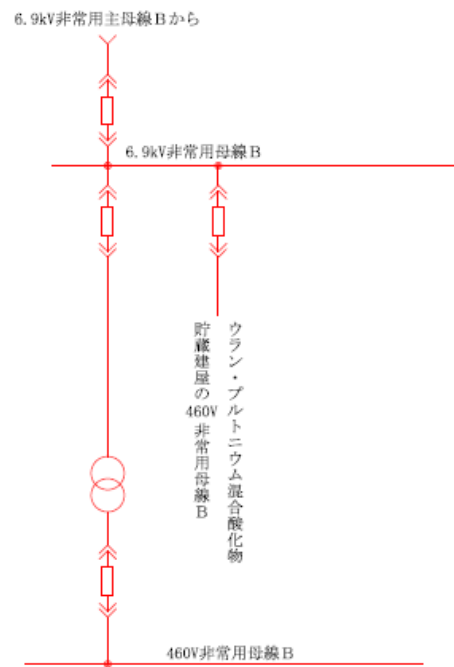
105V非常用無停電電源装置 B に接続される負荷例
安全系制御盤

凡 例	
	しゃ断器
	変圧器 (乾式)
	整流器
	直流・交流変換器
	静止形切替スイッチ

第 44 図 非常用所内電源の系統図 (16/26) (精製建屋)



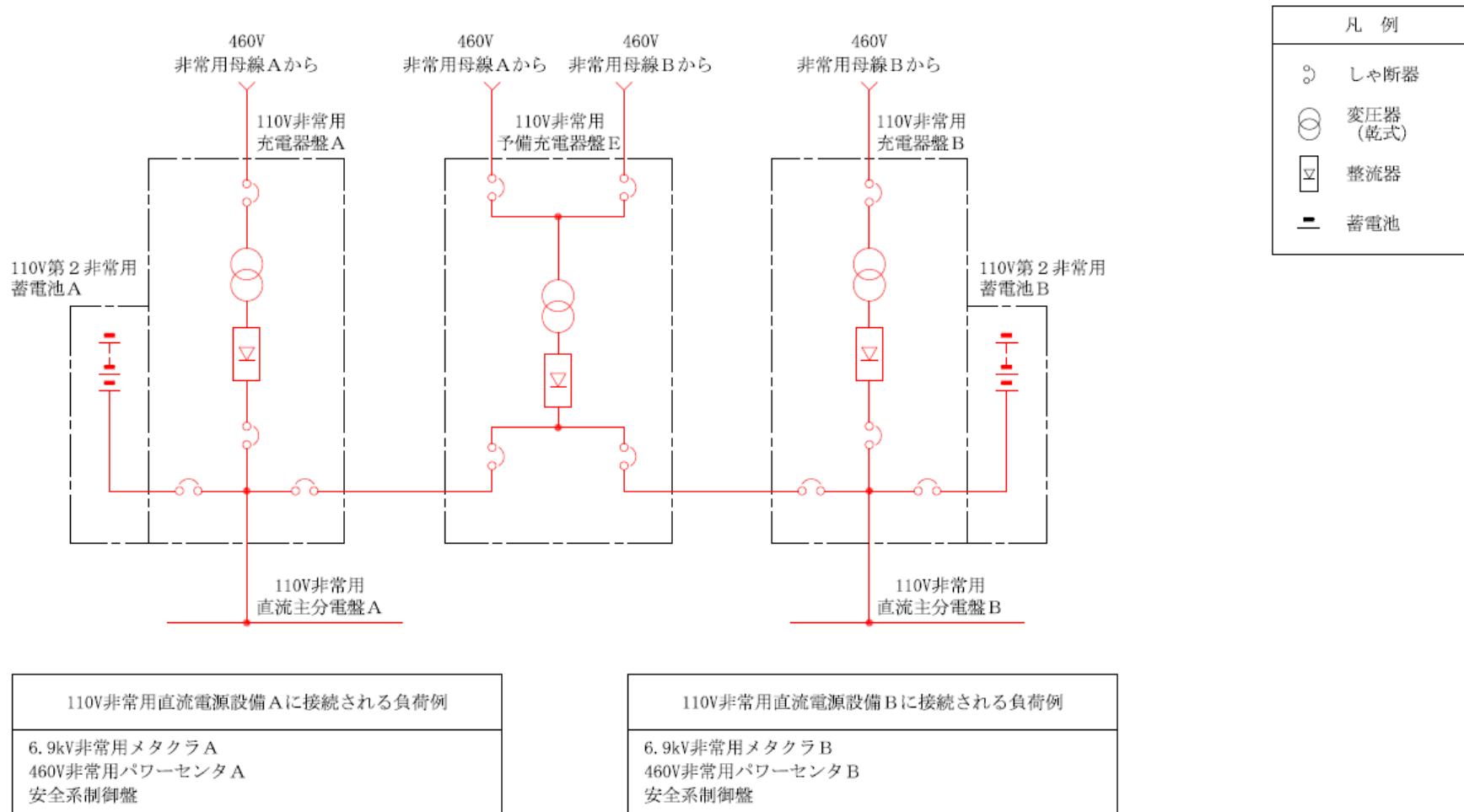
460V非常用母線Aに接続される 安全上重要な負荷
第1排風機A 第2排風機A 第2排風機C 冷水移送ポンプA 冷水移送ポンプB グローブ ボックス・セル排風機A グローブ ボックス・セル排風機C



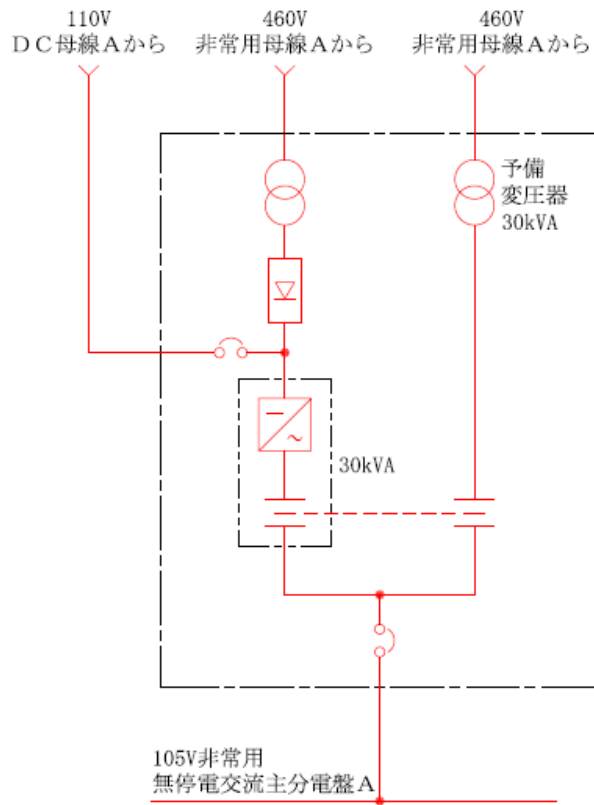
460V非常用母線Bに接続される 安全上重要な負荷
建屋排風機B 第1排風機B 第2排風機B 冷水移送ポンプC 冷水移送ポンプD グローブ ボックス・セル排風機B



第 45 図 非常用所内電源の系統図 (17/26) (ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋)

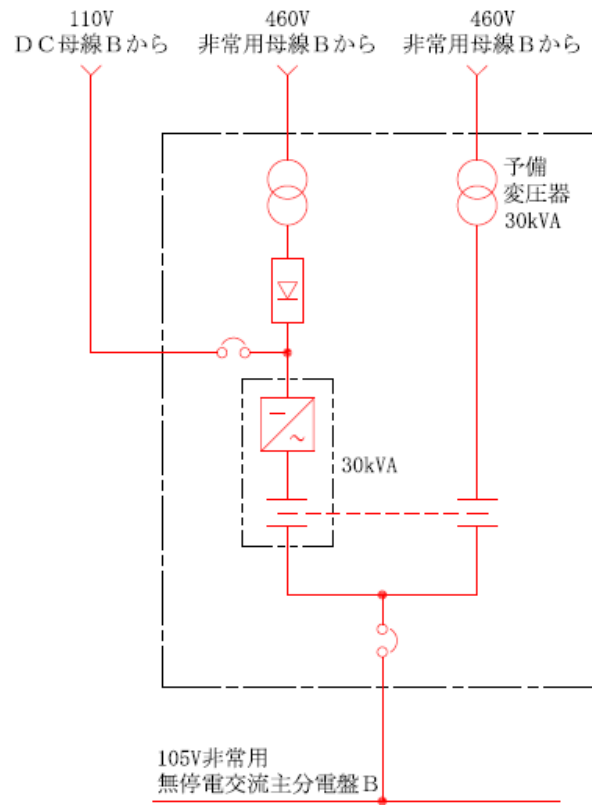


第 46 図 非常用所内電源の系統図 (18/26) (ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋)



105V非常用無停電電源装置Aに接続される負荷例
安全系制御盤

105V非常用無停電電源装置A

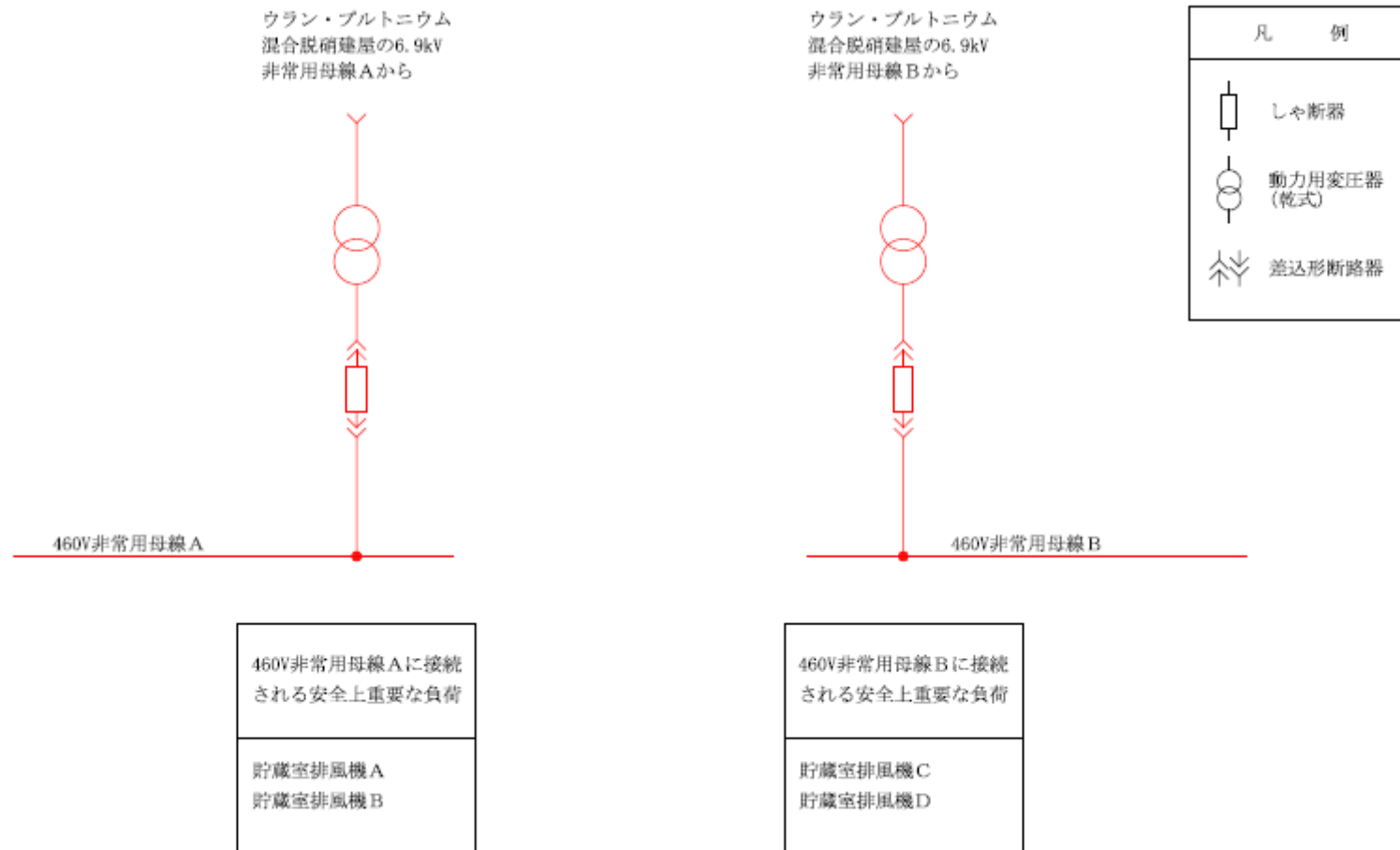


105V非常用無停電電源装置Bに接続される負荷例
安全系制御盤

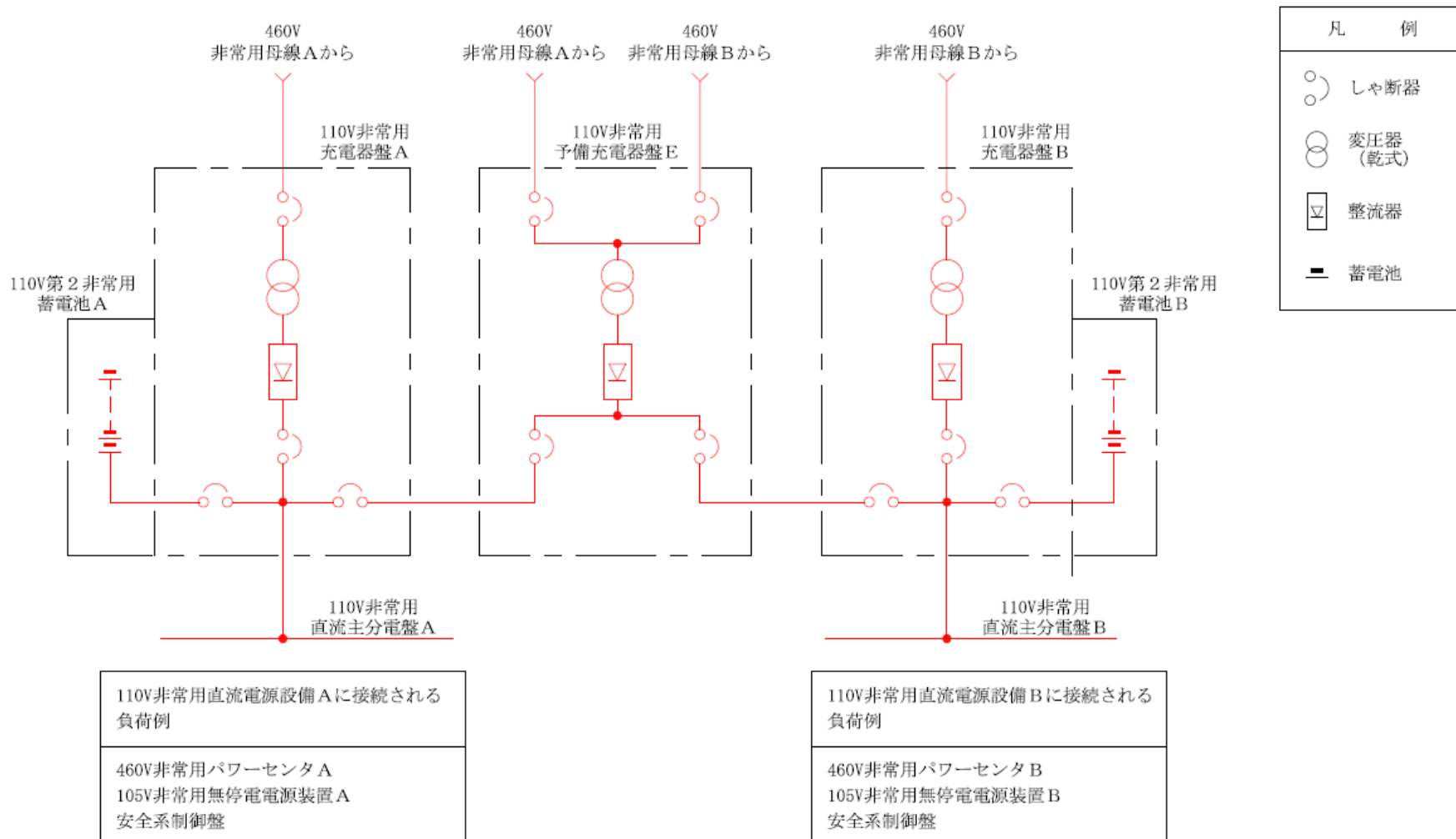
105V非常用無停電電源装置B

凡 例	
	しゃ断器
	変圧器 (乾式)
	整流器
	直流・交流 変換器
	静止形 切替スイッチ

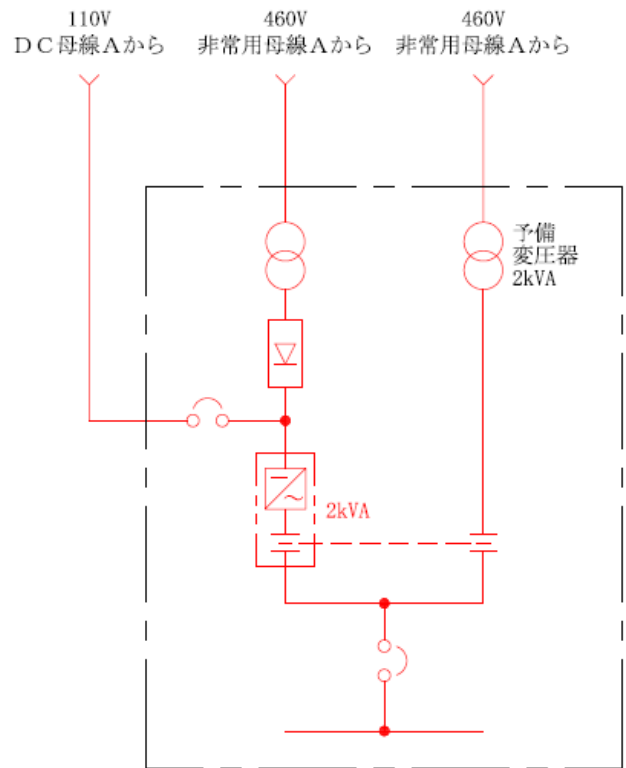
第 47 図 非常用所内電源の系統図 (19/26) (ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋)



第 48 図 非常用所内電源の系統図 (20/26) (ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋建屋)

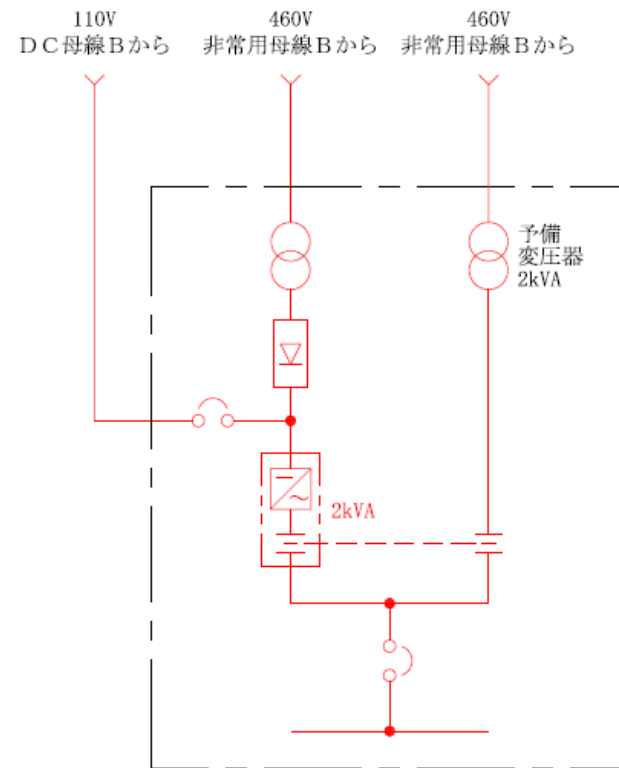


第 49 図 非常用所内電源の系統図 (21/26) (ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋建屋)



105V非常用無停電電源装置Aに接続される負荷例
安全系制御盤

105V非常用無停電電源装置A

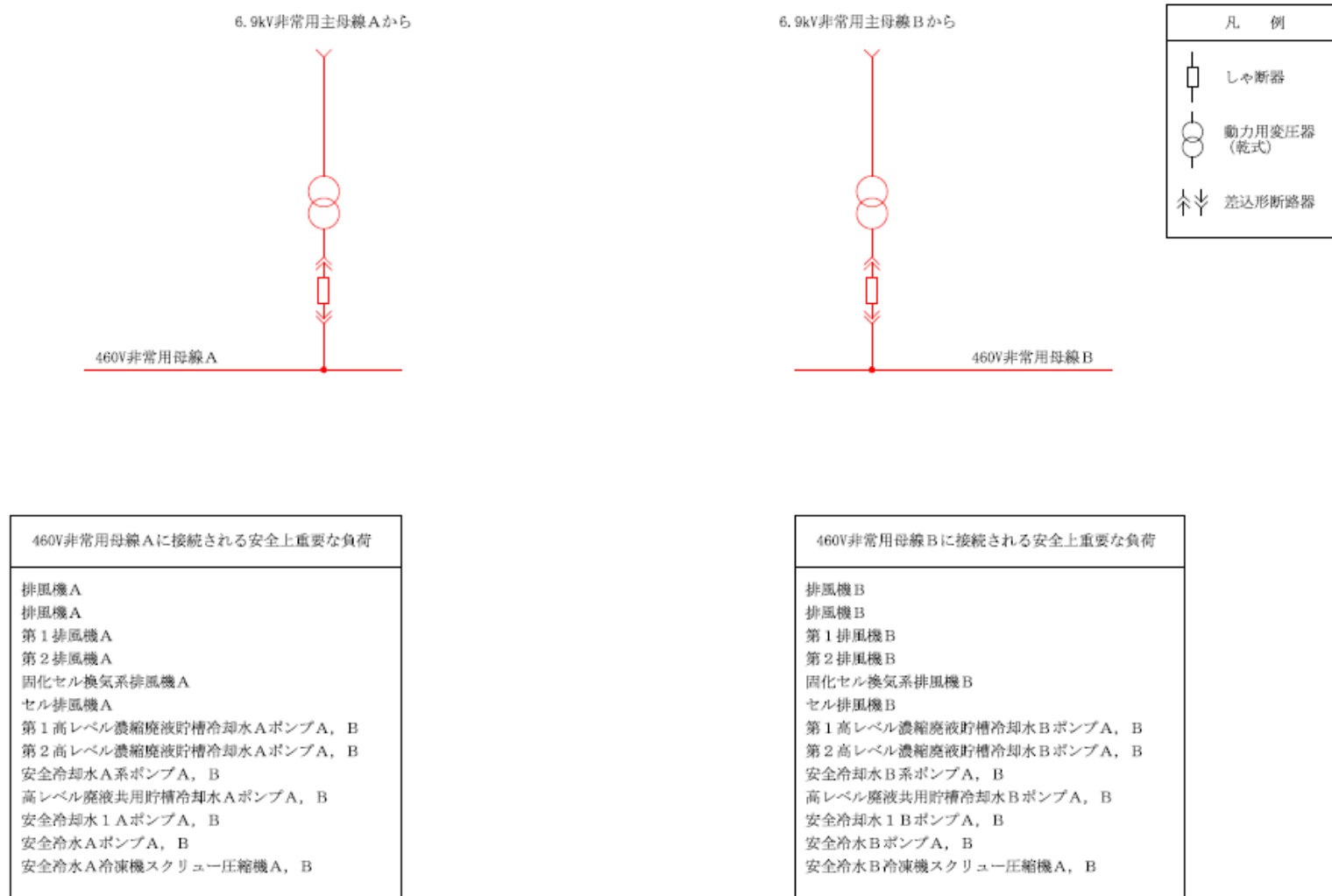


105V非常用無停電電源設備Bに接続される負荷例
安全系制御盤

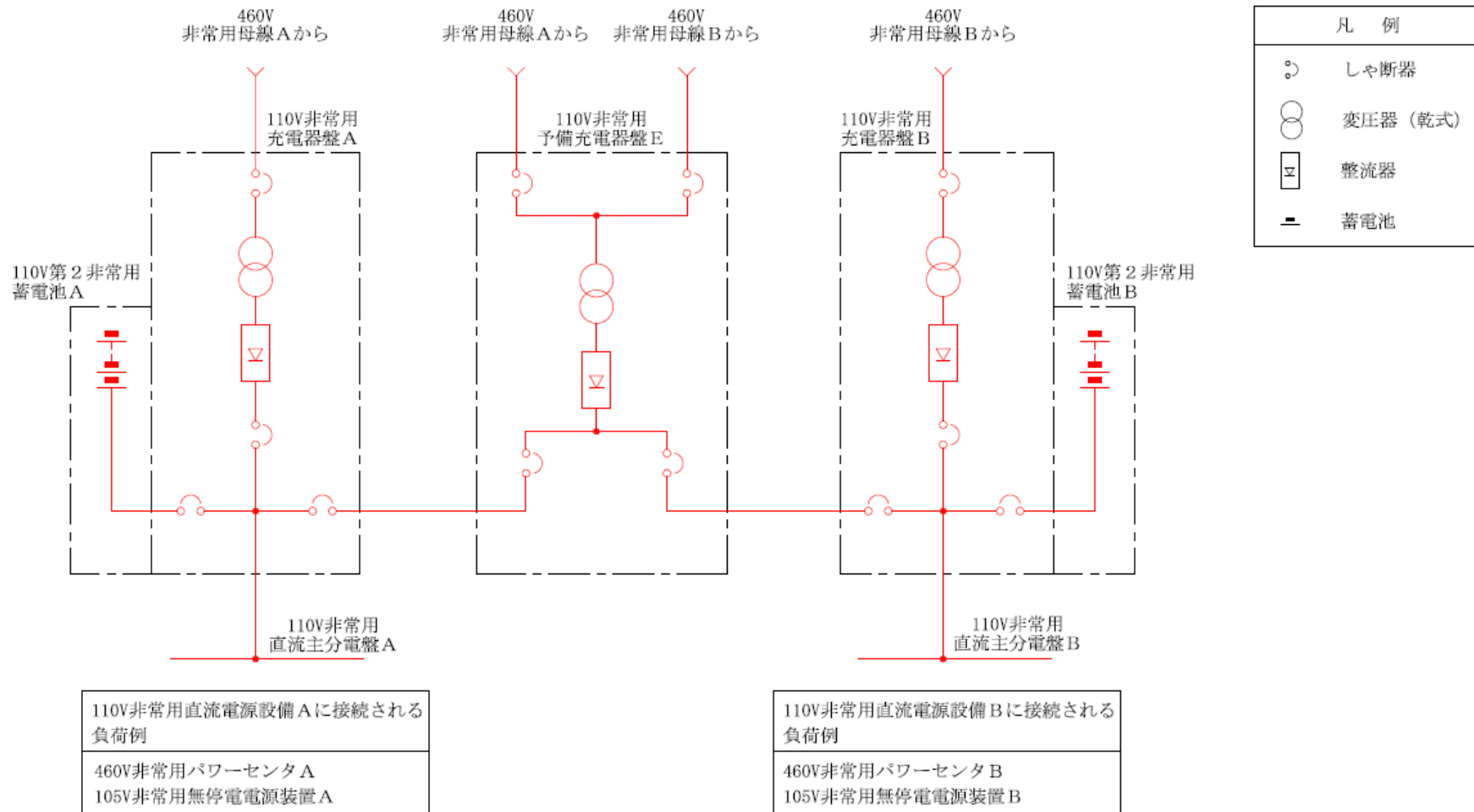
105V非常用無停電電源装置B

凡 例	
	しゃ断器
	変圧器 (乾式)
	整流器
	直流・交流変換器
	静止形切替スイッチ

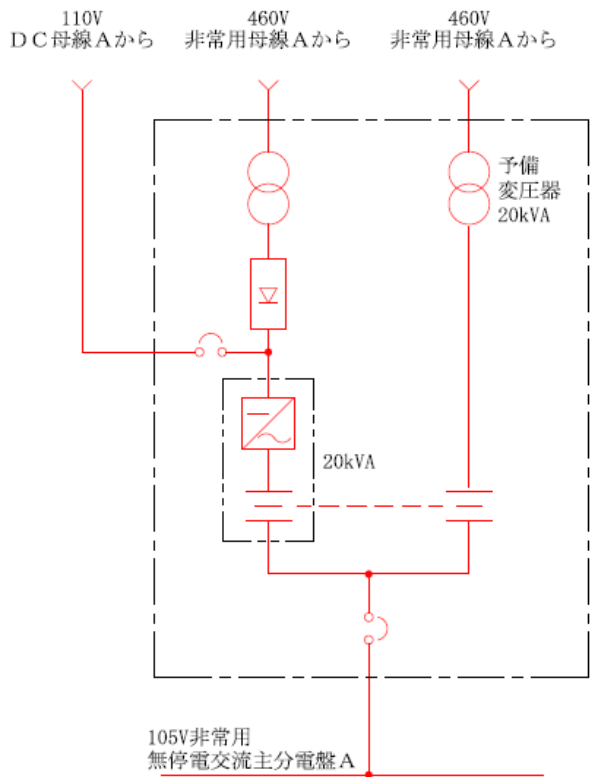
第 50 図 非常用所内電源の系統図 (22/26) (ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋建屋)



第 51 図 非常用所内電源の系統図 (23/26) (高レベル廃液ガラス固化建屋)

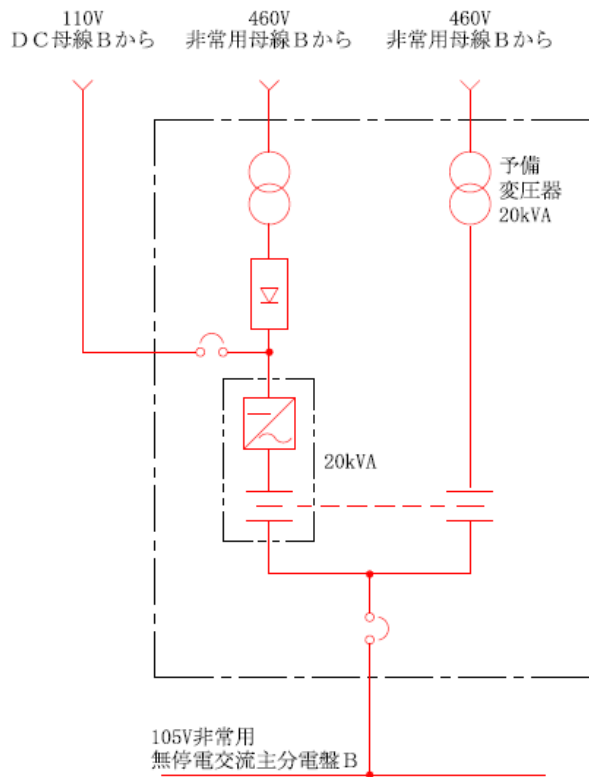


第 52 図 非常用所内電源の系統図 (24/26) (高レベル廃液ガラス固化建屋)



105V非常用無停電電源装置Aに接続される負荷例
安全系制御盤

105V非常用無停電電源装置A

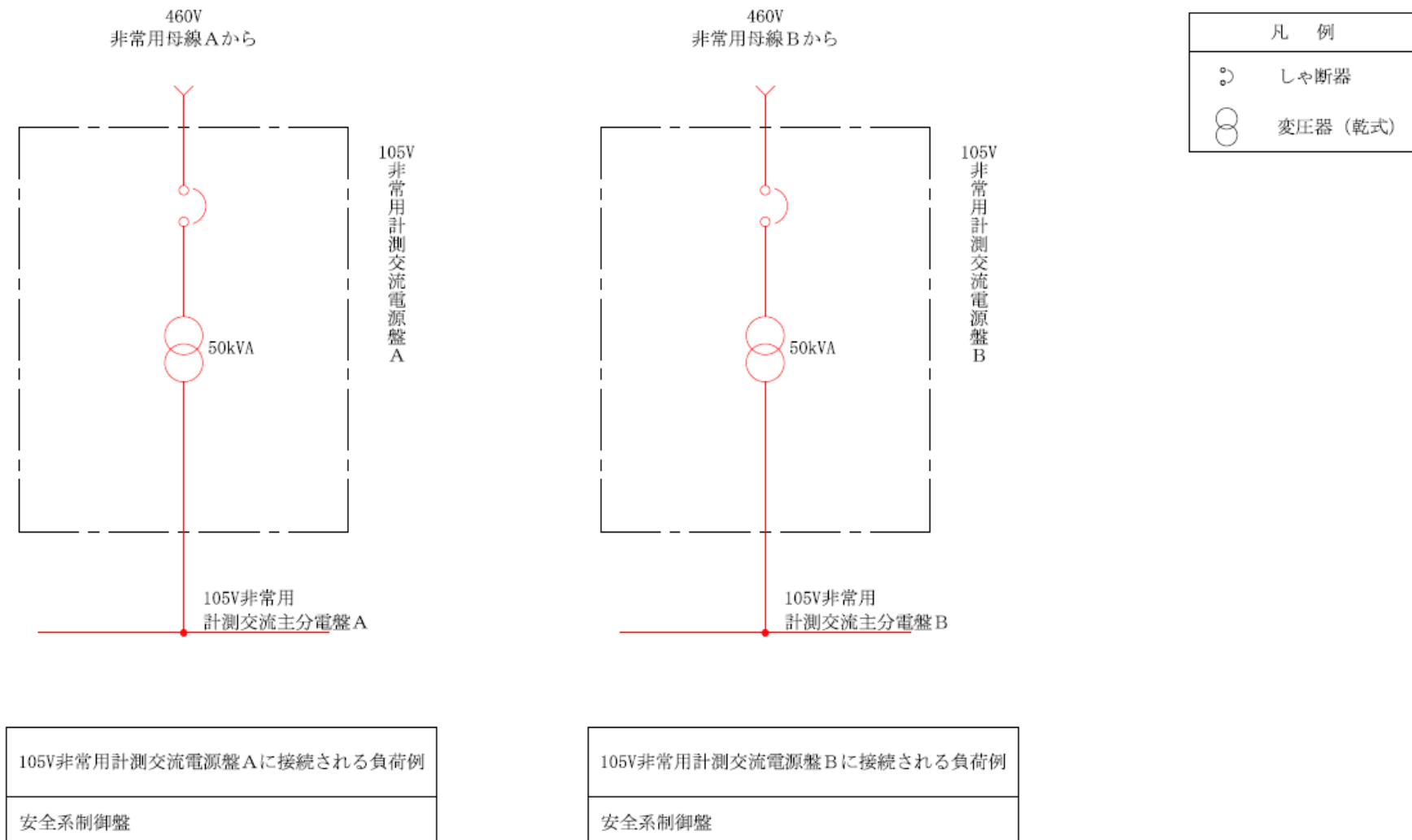


105V非常用無停電電源装置Bに接続される負荷例
安全系制御盤

105V非常用無停電電源装置B

凡 例	
	しゃ断器
	変圧器 (乾式)
	整流器
	直流・交流変換器
	静止形切替スイッチ

第 53 図 非常用所内電源の系統図 (25/26) (高レベル廃液ガラス固化建屋)



第 54 図 非常用所内電源の系統図 (26/26) (高レベル廃液ガラス固化建屋)

別紙

1-1 (1)再処理施設の火災防護上重要な機器等及び火災防護上の最重要設備の選定

別紙				備考
資料No.	名称	提出日	Rev	
別紙-1	火災防護上の最重要設備の選定結果(第1回申請対象設備)	R5.1.27	4	
別紙-2	火災防護上の最重要設備の選定結果(第2回申請対象設備)	R5.1.27	0	

別紙-1

火災防護上の最重要設備の選定結果

(第1回申請対象設備)

火災防護上の最重要設備の選定結果

安全冷却水冷却塔

安全機能※1	火災防護上の最重要設備の系統※2	機器番号	機器名称 (設工認申請書の名称)	火災区域 (火災区画) 番号
(15)項②	第17図		安全冷却水冷却塔	A4-B

※1 安全機能の欄は、別添1「火災防護における最重要機能の特定」の安全上重要な施設の分類番号を記載する。

(例 (15)項①)

※2 火災防護上の最重要設備の系統の欄は、別添2「火災防護における最重要機能を有する系統の系統図」の

図番号を記載する。例 第17図)

別紙-2

火災防護上の最重要設備の選定結果
(第2回申請対象設備)

火災防護上の最重要設備の選定結果

前処理建屋

安全機能※1	火災防護上の最重要設備の系統※2	機器番号	機器名称 (設工認申請書の名称)	火災区域 (火災区画) 番号
(3)項	第1図		排風機	AA-13
(3)項	第1図		排風機	AA-14
(3)項	第1図		排風機	AA-15
(3)項	第5図		排風機	AA-34
(3)項	第5図		排風機	AA-35
(5)項	第11図		セル排風機	AA-11
(5)項	第11図	AA-LPD-A21	セル排風機に附属する機器付き盤	AA-25
(5)項	第11図		セル排風機	AA-11
(5)項	第11図	AA-LPD-B21	セル排風機に附属する機器付き盤	AA-17
(3)項, (5)項	第11図		溶解槽セル排風機	AA-38
(3)項, (5)項	第11図	AA-LPD-A2	溶解槽セル排風機に附属する機器付き盤	AA-25
(3)項, (5)項	第11図		溶解槽セル排風機	AA-38
(3)項, (5)項	第11図	AA-LPD-B2	溶解槽セル排風機に附属する機器付き盤	AA-17
(3)項, (5)項	第11図		溶解槽セル排風機	AA-38
(3)項, (5)項	第11図	AA-LPD-A3	溶解槽セル排風機に附属する機器付き盤	AA-25
(3)項, (5)項	第11図		溶解槽セル排風機	AA-38
(3)項, (5)項	第11図	AA-LPD-B3	溶解槽セル排風機に附属する機器付き盤	AA-17
(8)項①	第37図	AA-CHG-A	110V非常用充電器盤	AA-20
(8)項①	第37図	AA-CHG-E	110V非常用予備充電器盤	AA-20
(8)項①	第37図	AA-DCD-A	110V非常用直流主分電盤	AA-20
(8)項①	第38図	AA-UPD-A	105V非常用無停電交流主分電盤	AA-20
(8)項①	第38図	AA-UPS-A	105V非常用無停電電源装置	AA-20
(8)項①	第37図	AA-BAT-A	110V第2非常用蓄電池	AA-21
(8)項①	第37図	AA-CHG-B	110V非常用充電器盤	AA-22
(8)項①	第37図	AA-DCD-B	110V非常用直流主分電盤	AA-22
(8)項①	第38図	AA-UPD-B	105V非常用無停電交流主分電盤	AA-22
(8)項①	第38図	AA-UPS-B	105V非常用無停電電源装置	AA-22
(8)項①	第37図	AA-BAT-B	110V第2非常用蓄電池	AA-23
(8)項①	第36図	AA-M/C-B	6.9kV非常用メタクラ	AA-24
(8)項①	第36図	AA-P/C-B	460V非常用パワーセンタ	AA-24

※1 安全機能の欄は、別添1「火災防護における最重要機能の特定」の安全上重要な施設の分類番号を記載する。

(例 (15)項①)

※2 火災防護上の最重要設備の系統の欄は、別添2「火災防護における最重要機能を有する系統の系統図」の

図番号を記載する。例 第17図)

火災防護上の最重要設備の選定結果

前処理建屋

安全機能※1	火災防護上の最重要設備の系統※2	機器番号	機器名称 (設工認申請書の名称)	火災区域 (火災区画) 番号
(8)項①	第36図	AA-MCC-B1	460V非常用コントロールセンタ	AA-24
(8)項①	第36図	AA-MCC-B2	460V非常用コントロールセンタ	AA-24
(8)項①	第36図	AA-M/C-A	6.9kV非常用メタクラ	AA-25
(8)項①	第36図	AA-P/C-A	460V非常用パワーセンタ	AA-25
(8)項①	第36図	AA-MCC-A1	460V非常用コントロールセンタ	AA-25
(8)項①	第36図	AA-MCC-A2	460V非常用コントロールセンタ	AA-25
(8)項①	第36図	AA-MCC-A3	460V非常用コントロールセンタ	AA-25
(8)項③	第25図		安全空気圧縮装置	AA-5
(8)項③	第25図		安全空気圧縮装置	AA-6
(8)項③	第25図		安全空気圧縮装置	AA-7
(15)項①	第25図	AA-I-M166A	安全空気圧縮装置に附属する機器付き盤	AA-7
(15)項①	第25図	AA-I-M171A	安全空気脱湿装置に附属する機器付き盤	AA-10
(15)項①	第25図	AA-I-M167B	安全空気圧縮装置に附属する機器付き盤	AA-5
(15)項①	第25図	AA-I-M172B	安全空気脱湿装置に附属する機器付き盤	AA-4
(15)項①	第25図	AA-I-M168C	安全空気圧縮装置に附属する機器付き盤	AA-6
(15)項①	第25図	AA-I-M169C	安全空気圧縮装置に附属する機器付き盤	AA-6
(15)項①	第25図	AA-I-M176A	安全空気圧縮装置に附属する機器付き盤	AA-6
(15)項①	第25図	AA-I-M177B	安全空気圧縮装置に附属する機器付き盤	AA-6
(15)項①	第37, 38図	AA-I-K701A	ミストフィルタ入口ガス圧力計に附属する機器付き盤	AA-13
(15)項①	第37, 38図	AA-I-K702B	ミストフィルタ入口ガス圧力計に附属する機器付き盤	AA-14
(15)項①	第37, 38図	AA-I-K703C	ミストフィルタ入口ガス圧力計に附属する機器付き盤	AA-15
(15)項①	第37, 38図	AA-I-X710C	ミストフィルタ入口ガス圧力計, 廃ガス加熱器出口温度計に附属する機器付き盤	AA-15
(9)項, (15)項①	第37, 38図	AA-I-J011A	硝酸供給槽密度計, 硝酸供給槽温度計, 第1回収酸6N貯槽密度計, せん断機 せん断刃位置, せん断機燃料送り出し検出器, 溶解槽セトラ部温度計, 溶解槽密度計, 溶解槽硝酸供給ゲデオン流量計, 可溶性中性子吸収材緊急供給槽液位計, エンドピース酸洗浄槽密度計, エンドピース酸洗浄槽温度計, エンドピースシュートガス洗浄塔入口6N回収硝酸流量計, 溶解槽放射線レベル計に附属する機器付き盤	AA-18

※1 安全機能の欄は、別添1「火災防護における最重要機能の特定」の安全上重要な施設の分類番号を記載する。

(例 (15)項①)

※2 火災防護上の最重要設備の系統の欄は、別添2「火災防護における最重要機能を有する系統の系統図」の

図番号を記載する。例 第17図)

火災防護上の最重要設備の選定結果

前処理建屋

安全機能※1	火災防護上の最重要設備の系統※2	機器番号	機器名称 (設工認申請書の名称)	火災区域 (火災区画) 番号
(15)項①	第37, 38図	AA-I-J012A	硝酸供給槽密度計, 硝酸供給槽温度計, 第1回収酸6N貯槽密度計, せん断機 せん断刃位置, せん断機燃料送り出し検出器, 溶解槽セトラ部温度計, 溶解槽密度計, 溶解槽硝酸供給ゲデオン流量計, 可溶性中性子吸収材緊急供給槽液位計, エンドピース酸洗浄槽密度計, エンドピース酸洗浄槽温度計, エンドピースシュートガス洗浄塔入口6N回収硝酸流量計, 溶解槽放射線レベル計に附属する機器付き盤	AA-18
(15)項①	第37, 38図	AA-I-J013A	溶解槽放射線レベル計に附属する機器付き盤	AA-18
(9)項, (15)項①	第37, 38図	AA-I-J014A	計測制御用空気貯槽圧力計, 硝酸供給槽密度計, 硝酸供給槽温度計, 第1回収酸6N貯槽密度計, 水素掃気用空気貯槽圧力計, 溶解槽セトラ部温度計, 溶解槽密度計, 溶解槽硝酸供給ゲデオン流量計, 可溶性中性子吸収材緊急供給槽液位計, 第1よう素追出し槽密度計, 第1よう素追出し槽温度計, 第2よう素追出し槽密度計, 第2よう素追出し槽温度計, エンドピース酸洗浄槽密度計, エンドピース酸洗浄槽温度計, エンドピースシュートガス洗浄塔入口6N回収硝酸流量計, 放射性配管分岐第1セル漏えい液受皿1液位計, 溶解槽セル漏えい検知ポット1液位計, 溶解槽セル漏えい液受皿5液位計, 溶解槽放射線レベル計, 漏えい液希釈水供給槽水位計, 溶解槽圧力計, 廃ガス洗浄塔入口圧力計に附属する機器付き盤	AA-18
(9)項, (15)項①	第37, 38図	AA-I-J061B	硝酸供給槽密度計, 硝酸供給槽温度計, 第1回収酸6N貯槽密度計, せん断機 せん断刃位置, せん断機燃料送り出し検出器, 溶解槽セトラ部温度計, 溶解槽密度計, 可溶性中性子吸収材緊急供給槽液位計, エンドピース酸洗浄槽密度計, エンドピース酸洗浄槽温度計, エンドピースシュートガス洗浄塔入口6N回収硝酸流量計, 溶解槽放射線レベル計, 溶解槽硝酸予熱ポット流量計測用スロット流量計, 溶解槽硝酸予熱ポット温度計に附属する機器付き盤	AA-19
(15)項①	第37, 38図	AA-I-J062B	硝酸供給槽密度計, 硝酸供給槽温度計, 第1回収酸6N貯槽密度計, せん断機 せん断刃位置, せん断機燃料送り出し検出器, 溶解槽セトラ部温度計, 溶解槽密度計, 可溶性中性子吸収材緊急供給槽液位計, エンドピース酸洗浄槽密度計, エンドピース酸洗浄槽温度計, エンドピースシュートガス洗浄塔入口6N回収硝酸流量計, 溶解槽放射線レベル計, 溶解槽硝酸予熱ポット流量計測用スロット流量計, 溶解槽硝酸予熱ポット温度計に附属する機器付き盤	AA-19
(15)項①	第37, 38図	AA-I-J063B	溶解槽放射線レベル計に附属する機器付き盤	AA-19

※1 安全機能の欄は、別添1「火災防護における最重要機能の特定」の安全上重要な施設の分類番号を記載する。

(例 (15)項①)

※2 火災防護上の最重要設備の系統の欄は、別添2「火災防護における最重要機能を有する系統の系統図」の

図番号を記載する。例 第17図)

火災防護上の最重要設備の選定結果

前処理建屋

安全機能※1	火災防護上の最重要設備の系統※2	機器番号	機器名称 (設工認申請書の名称)	火災区域 (火災区画) 番号
(9)項, (15)項 ①	第37, 38図	AA-I-J064B	計測制御用空気貯槽圧力計, 硝酸供給槽密度計, 硝酸供給槽温度計, 第1回収酸6N貯槽密度計, 水素掃気用空気貯槽圧力計, 溶解槽セトラ部温度計, 溶解槽密度計, 可溶性中性子吸収材緊急供給槽液位計, 第1よう素追出し槽密度計, 第1よう素追出し槽温度計, 第2よう素追出し槽密度計, 第2よう素追出し槽温度計, エンドピース酸洗浄槽密度計, エンドピース酸洗浄槽温度計, エンドピースシュートガス洗浄塔入口6N回収硝酸流量計, 放射性配管分岐第1セル漏えい液受皿1液位計, 溶解槽セル漏えい検知ポット1液位計, 溶解槽セル漏えい液受皿5液位計, 漏えい液希釈水供給槽水位計, 溶解槽放射線レベル計, 溶解槽圧力計, 廃ガス洗浄塔入口圧力計, 溶解槽硝酸予熱ポット流量計測用スロット流量計, 溶解槽硝酸予熱ポット温度計に附属する機器付き盤	AA-19
(15)項①	第37, 38図	AA-I-J031A	ミストフィルタ入口ガス圧力計, 廃ガス加熱器出口温度計に附属する機器付き盤	AA-40
(15)項①	第37, 38図	AA-I-J032A	ミストフィルタ入口ガス圧力計, 廃ガス加熱器出口温度計に附属する機器付き盤	AA-40
(15)項①	第37, 38図	AA-I-J033A	ミストフィルタ入口ガス圧力計, 廃ガス加熱器出口温度計に附属する機器付き盤	AA-40
(15)項①	第37, 38図	AA-I-J081B	ミストフィルタ入口ガス圧力計, 廃ガス加熱器出口温度計に附属する機器付き盤	AA-41
(15)項①	第37, 38図	AA-I-J082B	ミストフィルタ入口ガス圧力計, 廃ガス加熱器出口温度計に附属する機器付き盤	AA-41
(15)項①	第37, 38図	AA-I-J083B	ミストフィルタ入口ガス圧力計, 廃ガス加熱器出口温度計に附属する機器付き盤	AA-41
(15)項②	第17図		安全冷却水ポンプ	AA-2
(15)項②	第17図		安全冷却水ポンプ	AA-2
(15)項②	第17図		安全冷却水ポンプ	AA-3
(15)項②	第17図		安全冷却水ポンプ	AA-3
(15)項②	第17図		安全冷却水循環ポンプ	AA-8
(15)項②	第17図		安全冷却水循環ポンプ	AA-8
(15)項②	第17図		安全冷却水循環ポンプ	AA-9
(15)項②	第17図		安全冷却水循環ポンプ	AA-9

※1 安全機能の欄は、別添1「火災防護における最重要機能の特定」の安全上重要な施設の分類番号を記載する。

(例 (15)項①)

※2 火災防護上の最重要設備の系統の欄は、別添2「火災防護における最重要機能を有する系統の系統図」の

図番号を記載する。例 第17図)

火災防護上の最重要設備の選定結果

分離建屋

安全機能※1	火災防護上の最重要設備の系統※2	機器番号	機器名称 (設工認申請書の名称)	火災区域 (火災区画) 番号
(3)項	第6図		排風機	AB-13
(3)項	第6図		排風機	AB-13
(3)項	第3図		排風機	AB-13
(3)項	第3図		排風機	AB-13
(5)項	第12図		グローブボックス・セル排風機	AB-18
(5)項	第12図		グローブボックス・セル排風機	AB-18
(15)項②	第18図		冷却水循環ポンプ	AB-1
(15)項②	第18図		冷却水循環ポンプ	AB-1
(15)項②	第18図		冷却水循環ポンプ	AB-2
(15)項②	第18図		冷却水循環ポンプ	AB-2
(15)項②	第18図		安全冷却水ポンプ	AB-3
(15)項②	第18図		安全冷却水ポンプ	AB-3
(15)項②	第18図		安全冷却水ポンプ	AB-4
(15)項②	第18図		安全冷却水ポンプ	AB-4
(15)項⑥	第40, 41図	AB-V-J100A	外部電源喪失による建屋給気閉止ダンパの閉止回路(分離建屋), グローブボックス・セル排風機, 建屋排風機, 主要弁()に附属する盤	AB-14
(15)項⑥	第40, 41図	AB-V-J101B	外部電源喪失による建屋給気閉止ダンパの閉止回路(分離建屋), グローブボックス・セル排風機, 建屋排風機, 主要弁()に附属する盤	AB-15
(8)項①	第40図	AB-CHG-A	110V非常用充電器盤	AB-6
(8)項①	第40図	AB-CHG-E	110V非常用予備充電器盤	AB-6
(8)項①	第40図	AB-DCD-A	110V非常用直流主分電盤	AB-6
(8)項①	第41図	AB-UPD-A1	105V非常用無停電交流主分電盤	AB-6
(8)項①	第41図	AB-UPD-A2	105V非常用無停電交流主分電盤	AB-6
(8)項①	第41図	AB-UPS-A	105V非常用無停電電源装置	AB-6
(8)項①	第40図	AB-BAT-A	110V第2非常用蓄電池	AB-6
(8)項①	第40図	AB-CHG-B	110V非常用充電器盤	AB-7
(8)項①	第40図	AB-DCD-B	110V非常用直流主分電盤	AB-7
(8)項①	第41図	AB-UPD-B1	105V非常用無停電交流主分電盤	AB-7
(8)項①	第41図	AB-UPD-B2	105V非常用無停電交流主分電盤	AB-7
(8)項①	第41図	AB-UPS-B	105V非常用無停電電源装置	AB-7

※1 安全機能の欄は、別添1「火災防護における最重要機能の特定」の安全上重要な施設の分類番号を記載する。

(例 (15)項①)

※2 火災防護上の最重要設備の系統の欄は、別添2「火災防護における最重要機能を有する系統の系統図」の図番号を記載する。例 第17図)

火災防護上の最重要設備の選定結果

分離建屋

安全機能※1	火災防護上の最重要設備の系統※2	機器番号	機器名称 (設工認申請書の名称)	火災区域 (火災区画) 番号
(8)項①	第40図	AB-BAT-B	110V第2非常用蓄電池	AB-7
(8)項①	第39図	AB-MCC-B	460V非常用コントロールセンタ	AB-10
(8)項①	第39図	AB-P/C-B	460V非常用パワーセンタ	AB-10
(8)項①	第39図	AB-MCC-A	460V非常用コントロールセンタ	AB-11
(8)項①	第39図	AB-P/C-A	460V非常用パワーセンタ	AB-11
(8)項①, (15)項①	第40, 41図	AB-I-J182A	高レベル廃液濃縮缶加熱蒸気温度計, 高レベル廃液濃縮缶凝縮器出口廃ガス温度計に付属する盤	AB-14
(8)項①, (15)項①	第40, 41図	AB-I-J185B	高レベル廃液濃縮缶加熱蒸気温度計, 高レベル廃液濃縮缶凝縮器出口廃ガス温度計に付属する盤	AB-15
(9)項, (12)項, (15)項①	第40, 41図	AB-I-J033A	高レベル廃液濃縮缶加熱蒸気温度計, プルトニウム洗浄器1段目中性子線量計, 抽出塔セル漏えい液受血液位計, 抽出廃液受槽セル漏えい液受血液位計, 抽出廃液供給槽セル漏えい液受血液位計, 分離建屋一時貯留処理槽第1セル漏えい液受血液位計, 分離建屋一時貯留処理槽第2セル漏えい液受血液位計, 溶解液中間貯槽セル漏えい液受皿3液位計, 溶解液供給槽セル漏えい液受血液位計, 第1アルファモニタ流量計測ポット流量計, プルトニウム洗浄器セル漏えい液受皿2液位計に付属する盤	AB-14
(9)項, (12)項, (15)項①	第40, 41図	AB-I-J034A	高レベル廃液濃縮缶加熱蒸気温度計, プルトニウム洗浄器1段目中性子線量計, 抽出塔セル漏えい液受血液位計, 抽出廃液受槽セル漏えい液受血液位計, 抽出廃液供給槽セル漏えい液受血液位計, 分離建屋一時貯留処理槽第1セル漏えい液受血液位計, 分離建屋一時貯留処理槽第2セル漏えい液受血液位計, 溶解液中間貯槽セル漏えい液受皿3液位計, 溶解液供給槽セル漏えい液受血液位計, 第1アルファモニタ流量計測ポット流量計, プルトニウム洗浄器セル漏えい液受皿2液位計に付属する盤	AB-14
(9)項, (12)項, (15)項①	第40, 41図	AB-I-J035A	高レベル廃液濃縮缶加熱蒸気温度計, プルトニウム洗浄器1段目中性子線量計, 抽出塔セル漏えい液受血液位計, 抽出廃液受槽セル漏えい液受血液位計, 抽出廃液供給槽セル漏えい液受血液位計, 分離建屋一時貯留処理槽第1セル漏えい液受血液位計, 分離建屋一時貯留処理槽第2セル漏えい液受血液位計, 溶解液中間貯槽セル漏えい液受皿3液位計, 溶解液供給槽セル漏えい液受血液位計, 第1アルファモニタ流量計測ポット流量計, プルトニウム洗浄器セル漏えい液受皿2液位計に付属する盤	AB-14
(9)項, (12)項, (15)項①	第40, 41図	AB-I-J180A	高レベル廃液濃縮缶加熱蒸気温度計, ウラン濃縮缶加熱蒸気温度計, 高レベル廃液濃縮缶凝縮器出口廃ガス温度計, 廃ガス洗浄塔入口圧力計, 漏えい液希釈溶液供給槽水位計, 高レベル廃液供給槽セル漏えい液受血液位計, 放射性配管分岐第2セル漏えい液受皿2液位計に付属する盤	AB-14

※1 安全機能の欄は、別添1「火災防護における最重要機能の特定」の安全上重要な施設の分類番号を記載する。

(例 (15)項①)

※2 火災防護上の最重要設備の系統の欄は、別添2「火災防護における最重要機能を有する系統の系統図」の図番号を記載する。例 第17図)

火災防護上の最重要設備の選定結果

分離建屋

安全機能 ^{※1}	火災防護上の最重要設備の系統 ^{※2}	機器番号	機器名称 (設工認申請書の名称)	火災区域 (火災区画) 番号
(9)項, (12)項, (15)項①	第40, 41図	AB-I-J181A	高レベル廃液濃縮缶加熱蒸気温度計, 高レベル廃液濃縮缶凝縮器出口廃ガス温度計, 高レベル廃液供給槽セル漏えい液受血液位計に付属する盤	AB-14
(9)項, (12)項, (15)項①	第40, 41図	AB-I-J036B	高レベル廃液濃縮缶加熱蒸気温度計, プルトニウム洗浄器1段目中性子線量計, 抽出塔セル漏えい液受血液位計, 抽出廃液受槽セル漏えい液受血液位計, 抽出廃液供給槽セル漏えい液受血液位計, 分離建屋一時貯留処理槽第1セル漏えい液受血液位計, 分離建屋一時貯留処理槽第2セル漏えい液受血液位計, 溶解液中間貯槽セル漏えい液受皿3液位計, 溶解液供給槽セル漏えい液受血液位計, 第3アルファモニタ流量計測ポット流量計, プルトニウム洗浄器セル漏えい液受皿2液位計に付属する盤	AB-15
(9)項, (12)項, (15)項①	第40, 41図	AB-I-J037B	高レベル廃液濃縮缶加熱蒸気温度計, プルトニウム洗浄器1段目中性子線量計, 抽出塔セル漏えい液受血液位計, 抽出廃液受槽セル漏えい液受血液位計, 抽出廃液供給槽セル漏えい液受血液位計, 分離建屋一時貯留処理槽第1セル漏えい液受血液位計, 分離建屋一時貯留処理槽第2セル漏えい液受血液位計, 溶解液中間貯槽セル漏えい液受皿3液位計, 溶解液供給槽セル漏えい液受血液位計, 第3アルファモニタ流量計測ポット流量計, プルトニウム洗浄器セル漏えい液受皿2液位計に付属する盤	AB-15
(9)項, (12)項, (15)項①	第40, 41図	AB-I-J038B	高レベル廃液濃縮缶加熱蒸気温度計, プルトニウム洗浄器1段目中性子線量計, 抽出塔セル漏えい液受血液位計, 抽出廃液受槽セル漏えい液受血液位計, 抽出廃液供給槽セル漏えい液受血液位計, 分離建屋一時貯留処理槽第1セル漏えい液受血液位計, 分離建屋一時貯留処理槽第2セル漏えい液受血液位計, 溶解液中間貯槽セル漏えい液受皿3液位計, 溶解液供給槽セル漏えい液受血液位計, 第3アルファモニタ流量計測ポット流量計, プルトニウム洗浄器セル漏えい液受皿2液位計に付属する盤	AB-15
(9)項, (12)項, (15)項①	第40, 41図	AB-I-J183B	高レベル廃液濃縮缶加熱蒸気温度計, ウラン濃縮缶加熱蒸気温度計, 高レベル廃液濃縮缶凝縮器出口廃ガス温度計, 廃ガス洗浄塔入口圧力計, 漏えい液希釈溶液供給槽水位計, 高レベル廃液供給槽セル漏えい液受血液位計, 放射性配管分岐第2セル漏えい液受皿2液位計に付属する盤	AB-15
(9)項, (12)項, (15)項①	第40, 41図	AB-I-J184B	高レベル廃液濃縮缶加熱蒸気温度計, 高レベル廃液濃縮缶凝縮器出口廃ガス温度計, 高レベル廃液供給槽セル漏えい液受血液位計に付属する盤	AB-15

※1 安全機能の欄は、別添1「火災防護における最重要機能の特定」の安全上重要な施設の分類番号を記載する。

(例 (15)項①)

※2 火災防護上の最重要設備の系統の欄は、別添2「火災防護における最重要機能を有する系統の系統図」の図番号を記載する。例 第17図)

火災防護上の最重要設備の選定結果

精製建屋

安全機能※1	火災防護上の最重要設備の系統※2	機器番号	機器名称 (設工認申請書の名称)	火災区域 (火災区画) 番号
(3)項	第7図		排風機	AC-20
(3)項	第7図		排風機	AC-20
(3)項	第4図		排風機	AC-20
(3)項	第4図		排風機	AC-20
(5)項	第13図		グローブボックス・セル排風機	AC-17
(5)項	第13図		グローブボックス・セル排風機	AC-17
(15)項②	第20図		安全冷却水ポンプ	AC-3
(15)項②	第20図		安全冷却水ポンプ	AC-3
(15)項②	第20図		安全冷却水ポンプ	AC-4
(15)項②	第20図		安全冷却水ポンプ	AC-4
(3)項, (9)項, (15)項①	第43, 44図	AC-I-J755B	プルトニウム濃縮液一時貯槽セル漏えい液受皿 液位計, プルトニウム濃縮液計量槽セル漏えい液受皿 液位計, プルトニウム濃縮液受槽セル漏えい液受皿 液位計, 逆抽出塔溶液温度計, プルトニウム精製塔セル漏えい液受皿 液位計, プルトニウム濃縮缶供給槽セル漏えい液受皿 液位計, 油水分離槽セル漏えい液受皿 液位計, アルファモニタ流量計測ポット 流量計に附属する機器付き盤	AC-18
(3)項, (9)項, (15)項①	第43, 44図	AC-I-J752A	プルトニウム濃縮液一時貯槽セル漏えい液受皿 液位計, プルトニウム濃縮液計量槽セル漏えい液受皿 液位計, プルトニウム濃縮液受槽セル漏えい液受皿 液位計, 逆抽出塔溶液温度計, プルトニウム精製塔セル漏えい液受皿 液位計, プルトニウム濃縮缶供給槽セル漏えい液受皿 液位計, 油水分離槽セル漏えい液受皿 液位計, アルファモニタ流量計測ポット 流量計に附属する機器付き盤	AC-19
(3)項, (9)項, (15)項①, ②	第43, 44図	AC-I-J461B	プルトニウム濃縮缶加熱蒸気温度計, 蒸発缶・精留塔加熱蒸気温度計に附属する機器付き盤	AC-18
(3)項, (9)項, (15)項①, ②	第43, 44図	AC-I-J451A	プルトニウム濃縮缶加熱蒸気温度計, 蒸発缶・精留塔加熱蒸気温度計に附属する機器付き盤	AC-19
(5)項, (6)項, (12)項	第43, 44図	AC-V-J463B	グローブボックス・セル排風機, 建屋排風機, 主要弁 (), 460V非常用パワーセンタに附属する盤	AC-18
(5)項, (6)項, (12)項	第43, 44図	AC-V-J453A	グローブボックス・セル排風機, 建屋排風機, 主要弁 (), 460V非常用パワーセンタに附属する盤	AC-19
(8)項①	第42図	AC-MCC-B2	460V非常用コントロールセンタ	AC-6

※1 安全機能の欄は、別添1「火災防護における最重要機能の特定」の安全上重要な施設の分類番号を記載する。

(例 (15)項①)

※2 火災防護上の最重要設備の系統の欄は、別添2「火災防護における最重要機能を有する系統の系統図」の

図番号を記載する。例 第17図)

火災防護上の最重要設備の選定結果

精製建屋

安全機能※1	火災防護上の最重要設備の系統※2	機器番号	機器名称 (設工認申請書の名称)	火災区域 (火災区画) 番号
(8)項①	第42図	AC-P/C-B	460V非常用パワーセンタ	AC-6
(8)項①	第42図	AC-MCC-A2	460V非常用コントロールセンタ	AC-8
(8)項①	第42図	AC-P/C-A	460V非常用パワーセンタ	AC-8
(8)項①	第43図	AC-CHG-B	110V非常用充電器盤	AC-9
(8)項①	第43図	AC-CHG-E	110V非常用予備充電器盤	AC-9
(8)項①	第43図	AC-DCD-B	110V非常用直流主分電盤	AC-9
(8)項①	第44図	AC-UPD-B	105V非常用無停電交流主分電盤	AC-9
(8)項①	第44図	AC-UPS-B	105V非常用無停電電源装置	AC-9
(8)項①	第42図	AC-MCC-B1	460V非常用コントロールセンタ	AC-11
(8)項①	第43図	AC-BAT-A	110V第2非常用蓄電池	AC-12
(8)項①	第43図	AC-CHG-A	110V非常用充電器盤	AC-13
(8)項①	第43図	AC-DCD-A	110V非常用直流主分電盤	AC-13
(8)項①	第44図	AC-UPD-A	105V非常用無停電交流主分電盤	AC-13
(8)項①	第44図	AC-UPS-A	105V非常用無停電電源装置	AC-13
(8)項①	第43図	AC-BAT-B	110V第2非常用蓄電池	AC-14
(8)項①	第42図	AC-MCC-A1	460V非常用コントロールセンタ	AC-15
(8)項①	第43図	AC-E-J462B	同期発電機に附属する盤	AC-18
(8)項①	第43図	AC-E-J452A	同期発電機に附属する盤	AC-19
(9)項, (15)項 ①	第43, 44図	AC-I-J460B	プルトニウム濃縮缶加熱蒸気温度計, 蒸発缶・精留塔加熱蒸気温度計, NOx廃ガス洗浄塔入口圧力計, 廃ガス洗浄塔入口圧力計, 放射性配管分岐第1セル漏えい液受皿1液位計, 放射性配管分岐第1セル漏えい液受皿2液位計に附属する盤	AC-18
(9)項, (15)項 ①	第43, 44図	AC-I-J450A	プルトニウム濃縮缶加熱蒸気温度計, 蒸発缶・精留塔加熱蒸気温度計, NOx廃ガス洗浄塔入口圧力計, 廃ガス洗浄塔入口圧力計, 放射性配管分岐第1セル漏えい液受皿1液位計, 放射性配管分岐第1セル漏えい液受皿2液位計に附属する盤	AC-19

※1 安全機能の欄は、別添1「火災防護における最重要機能の特定」の安全上重要な施設の分類番号を記載する。

(例 (15)項①)

※2 火災防護上の最重要設備の系統の欄は、別添2「火災防護における最重要機能を有する系統の系統図」の

図番号を記載する。例 第17図)

火災防護上の最重要設備の選定結果

制御建屋

安全機能※1	火災防護上の最重要設備の系統※2	機器番号	機器名称 (設工認申請書の名称)	火災区域 (火災区画) 番号
(15)項①	第34, 35図	AG-I-F201A	安全系監視制御盤	AG-9
(15)項①	第34, 35図	AG-I-F202B	安全系監視制御盤	AG-9
(15)項①	第34, 35図	AG-I-F203A	安全系監視制御盤	AG-9
(15)項①	第34, 35図	AG-I-F204B	安全系監視制御盤	AG-9
(15)項①	第34, 35図	AG-I-F205A	安全系監視制御盤	AG-9
(15)項①	第34, 35図	AG-I-F206B	安全系監視制御盤	AG-9
(15)項①	第34, 35図	AG-I-F211A	安全系監視制御盤	AG-9
(15)項①	第34, 35図	AG-I-F212B	安全系監視制御盤	AG-9
(15)項①	第34, 35図	AG-I-F213A	安全系監視制御盤	AG-9
(15)項①	第34, 35図	AG-I-F214B	安全系監視制御盤	AG-9
(8)項①	第34図	AG-BAT-A1	110V第2非常用蓄電池	AG-1
(8)項①	第35図	AG-BAT-A2	220V第2非常用蓄電池	AG-1
(8)項①	第34図	AG-CHG-A	110V非常用充電器盤	AG-2
(8)項①	第34図	AG-CHG-E	110V非常用予備充電器盤	AG-2
(8)項①	第34図	AG-DCD-A	110V非常用直流主分電盤	AG-2
(8)項①	第35図	AG-UPS-A	105V非常用無停電電源装置	AG-2
(8)項①	第35図	AG-UPD-A	105V非常用無停電交流主分電盤	AG-2
(8)項①	第34図	AG-BAT-B1	110V第2非常用蓄電池	AG-3
(8)項①	第35図	AG-BAT-B2	220V第2非常用蓄電池	AG-3
(8)項①	第34図	AG-CHG-B	110V非常用充電器盤	AG-4
(8)項①	第34図	AG-DCD-B	110V非常用直流主分電盤	AG-4
(8)項①	第35図	AG-UPS-B	105V非常用無停電電源装置	AG-4
(8)項①	第35図	AG-UPD-B	105V非常用無停電交流主分電盤	AG-4
(8)項①	第33図	AG-M/C-A	6.9kV非常用メタクラ	AG-5
(8)項①	第33図	AG-P/C-A	460V非常用パワーセンタ	AG-5
(8)項①	第33図	AG-MCC-A1	460V非常用コントロールセンタ	AG-5
(8)項①	第33図	AG-MCC-A2	460V非常用コントロールセンタ	AG-5
(8)項①	第33図	AG-M/C-B	6.9kV非常用メタクラ	AG-6
(8)項①	第33図	AG-P/C-B	460V非常用パワーセンタ	AG-6
(8)項①	第33図	AG-MCC-B1	460V非常用コントロールセンタ	AG-6
(8)項①	第33図	AG-MCC-B2	460V非常用コントロールセンタ	AG-6

※1 安全機能の欄は、別添1「火災防護における最重要機能の特定」の安全上重要な施設の分類番号を記載する。

(例 (15)項①)

※2 火災防護上の最重要設備の系統の欄は、別添2「火災防護における最重要機能を有する系統の系統図」の

図番号を記載する。例 第17図)

火災防護上の最重要設備の選定結果

ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋

安全機能※1	火災防護上の最重要設備の系統※2	機器番号	機器名称 (設工認申請書の名称)	火災区域 (火災区画) 番号
(3)項	第8図		第2排風機	CA-5
(3)項	第8図		第2排風機	CA-5
(3)項	第8図		第2排風機	CA-5
(3)項	第8図		第1排風機	CA-25
(3)項	第8図		第1排風機	CA-25
(5)項	第14図		グローブボックス・セル排風機	CA-1
(5)項	第14図		グローブボックス・セル排風機	CA-1
(5)項	第14図		グローブボックス・セル排風機	CA-1
(15)項①	第46, 47図	CA-I-J501A	硝酸プルトニウム貯槽セル漏えい液受血液位計, 一時貯槽セル漏えい液受血液位計, 混合槽セル漏 えい液受血液位計, 混合廃ガス凝縮器入口圧力 計, 脱硝装置内部照度計, 漏えい液移送ポンプ, 冷水移送ポンプに附属する盤	CA-27
(15)項①	第46, 47図	CA-I-J601B	硝酸プルトニウム貯槽セル漏えい液受血液位計, 一時貯槽セル漏えい液受血液位計, 混合槽セル漏 えい液受血液位計, 混合廃ガス凝縮器入口圧力 計, 脱硝装置内部照度計, 漏えい液移送ポンプ, 冷水移送ポンプに附属する盤	CA-27
(15)項①	第46, 47図	CA-V-J502A	第1排風機, 第2排風機, 建屋排風機, グローブ ボックス・セル排風機に附属する盤	CA-27
(15)項①	第46, 47図	CA-V-J602B	第1排風機, 第2排風機, 建屋排風機, グローブ ボックス・セル排風機に附属する盤	CA-27
(15)項②	第21図		冷水移送ポンプ	CA-20
(15)項②	第21図		冷水移送ポンプ	CA-20
(15)項②	第21図		冷水移送ポンプ	CA-20
(15)項②	第21図		冷水移送ポンプ	CA-20
(8)項①	第46図	CA-CHG-A	110V非常用充電器盤	CA-8
(8)項①	第46図	CA-CHG-E	110V非常用予備充電器盤	CA-8
(8)項①	第46図	CA-DCD-A	110V非常用直流主分電盤	CA-8
(8)項①	第47図	CA-UPD-A	105V非常用無停電交流主分電盤	CA-8
(8)項①	第47図	CA-UPS-A	105V非常用無停電電源装置	CA-8
(8)項①	第46図	CA-BAT-A	110V第2非常用蓄電池	CA-9
(8)項①	第46図	CA-BAT-B	110V第2非常用蓄電池	CA-10
(8)項①	第46図	CA-CHG-B	110V非常用充電器盤	CA-15
(8)項①	第46図	CA-DCD-B	110V非常用直流主分電盤	CA-15

※1 安全機能の欄は、別添1「火災防護における最重要機能の特定」の安全上重要な施設の分類番号を記載する。

(例 (15)項①)

※2 火災防護上の最重要設備の系統の欄は、別添2「火災防護における最重要機能を有する系統の系統図」の

図番号を記載する。例 第17図)

火災防護上の最重要設備の選定結果

ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋

安全機能※ ¹	火災防護上の最重要設備の系統※ ²	機器番号	機器名称 (設工認申請書の名称)	火災区域 (火災区画) 番号
(8)項①	第47図	CA-UPD-B	105V非常用無停電交流主分電盤	CA-15
(8)項①	第47図	CA-UPS-B	105V非常用無停電電源装置	CA-15
(8)項①	第46図	CA-E-K503A	同期発電機に附属する盤	CA-22
(8)項①	第45図	CA-M/C-A	6.9kV非常用メタクラ	CA-22
(8)項①	第45図	CA-MCC-A1	460V非常用コントロールセンタ	CA-22
(8)項①	第45図	CA-MCC-A2	460V非常用コントロールセンタ	CA-22
(8)項①	第45図	CA-P/C-A	460V非常用パワーセンタ	CA-22
(8)項①	第46図	CA-E-K603B	同期発電機に附属する盤	CA-24
(8)項①	第45図	CA-M/C-B	6.9kV非常用メタクラ	CA-24
(8)項①	第45図	CA-MCC-B1	460V非常用コントロールセンタ	CA-24
(8)項①	第45図	CA-MCC-B2	460V非常用コントロールセンタ	CA-24
(8)項①	第45図	CA-P/C-B	460V非常用パワーセンタ	CA-24

※1 安全機能の欄は、別添1「火災防護における最重要機能の特定」の安全上重要な施設の分類番号を記載する。

(例 (15)項①)

※2 火災防護上の最重要設備の系統の欄は、別添2「火災防護における最重要機能を有する系統の系統図」の

図番号を記載する。例 第17図)

火災防護上の最重要設備の選定結果

ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋

安全機能※1	火災防護上の最重要設備の系統※2	機器番号	機器名称 (設工認申請書の名称)	火災区域 (火災区画) 番号
(15)項②	第24図		貯蔵室排風機	CB-1
(15)項②	第24図		貯蔵室排風機	CB-1
(15)項②	第24図		貯蔵室排風機	CB-2
(15)項②	第24図		貯蔵室排風機	CB-2
(8)項①	第49図	CB-E-J101A	同期発電機に附属する盤	CB-3
(8)項①, (15)項②	第49, 50図	CB-V-J001A	貯蔵室排風機に附属する盤	CB-3
(8)項①	第49図	CB-E-J102B	同期発電機に附属する盤	CB-4
(8)項①, (15)項②	第49, 50図	CB-V-J002B	貯蔵室排風機に附属する盤	CB-4
(8)項①	第49図	CB-BAT-A	110V第2非常用蓄電池	CB-5
(8)項①	第49図	CB-CHG-A	110V非常用充電器盤	CB-5
(8)項①	第50図	CB-DCD-A	110V非常用直流主分電盤	CB-5
(8)項①	第48図	CB-P/C-A	460V非常用パワーセンタ	CB-5
(8)項①	第48図	CB-MCC-A	460V非常用コントロールセンタ	CB-5
(8)項①	第50図	CB-UPS-A	105V非常用無停電電源装置	CB-5
(8)項①	第49図	CB-BAT-B	110V第2非常用蓄電池	CB-6
(8)項①	第49図	CB-CHG-B	110V非常用充電器盤	CB-6
(8)項①	第49図	CB-CHG-E	110V非常用予備充電器盤	CB-6
(8)項①	第50図	CB-DCD-B	110V非常用直流主分電盤	CB-6
(8)項①	第48図	CB-P/C-B	460V非常用パワーセンタ	CB-6
(8)項①	第48図	CB-MCC-B	460V非常用コントロールセンタ	CB-6
(8)項①	第50図	CB-UPS-B	105V非常用無停電電源装置	CB-6

※1 安全機能の欄は、別添1「火災防護における最重要機能の特定」の安全上重要な施設の分類番号を記載する。

(例 (15)項①)

※2 火災防護上の最重要設備の系統の欄は、別添2「火災防護における最重要機能を有する系統の系統図」の

図番号を記載する。例 第17図)

火災防護上の最重要設備の選定結果

高レベル廃液ガラス固化建屋

安全機能※1	火災防護上の最重要設備の系統※2	機器番号	機器名称 (設工認申請書の名称)	火災区域 (火災区画) 番号
(3)項	第2図		第1排風機	KA-2
(3)項	第2図	KA-I-K224A	第1排風機に附属する機器付き盤	KA-27
(3)項	第2図		第2排風機	KA-2
(3)項	第2図	KA-I-K226A	第2排風機に附属する機器付き盤	KA-27
(3)項	第2図		第1排風機	KA-3
(3)項	第2図	KA-I-K225B	第1排風機に附属する機器付き盤	KA-29
(3)項	第2図		第2排風機	KA-3
(3)項	第2図	KA-I-K227B	第2排風機に附属する機器付き盤	KA-29
(3)項	第9図		排風機	KA-22
(3)項	第9図		排風機	KA-22
(3)項	第10図		排風機	KA-23
(3)項	第10図		排風機	KA-23
(5)項	第16図		固化セル換気系排風機	KA-2
(5)項	第16図	KA-I-K073A	固化セル換気系排風機に附属する機器付き盤	KA-27
(5)項	第16図		固化セル換気系排風機	KA-3
(5)項	第16図	KA-I-K074B	固化セル換気系排風機に附属する機器付き盤	KA-29
(5)項	第15図		セル排風機	KA-17
(5)項	第15図		セル排風機	KA-17
(8)項	第51図	KA-P/C-A	460V非常用パワーセンタ	KA-27
(8)項	第51図	KA-MCC-A1	460V非常用コントロールセンタ	KA-27
(8)項	第51図	KA-MCC-A2	460V非常用コントロールセンタ	KA-27
(8)項	第53図	KA-E-K001A	同期発電機に附属する盤	KA-27
(8)項	第53図	KA-UPS-A	105V非常用無停電電源装置	KA-27
(8)項	第53図	KA-UPD-A	105V非常用無停電交流主分電盤	KA-27
(8)項	第52図	KA-CHG-A	110V非常用充電器盤	KA-27
(8)項	第52図	KA-CHG-E	110V非常用予備充電器盤	KA-27
(8)項	第52図	KA-DCD-A	110V非常用直流主分電盤	KA-27
(8)項	第54図	KA-ACS-A	105V非常用計測交流電源盤	KA-27
(8)項	第54図	KA-ACD-A	105V非常用計測交流主分電盤	KA-27
(8)項	第52図	KA-BAT-A	110V第2非常用蓄電池	KA-28

※1 安全機能の欄は、別添1「火災防護における最重要機能の特定」の安全上重要な施設の分類番号を記載する。

(例 (15)項①)

※2 火災防護上の最重要設備の系統の欄は、別添2「火災防護における最重要機能を有する系統の系統図」の

図番号を記載する。例 第17図)

火災防護上の最重要設備の選定結果

高レベル廃液ガラス固化建屋

安全機能※1	火災防護上の最重要設備の系統※2	機器番号	機器名称 (設工認申請書の名称)	火災区域 (火災区画) 番号
(8)項	第51図	KA-P/C-B	460V非常用パワーセンタ	KA-29
(8)項	第51図	KA-MCC-B1	460V非常用コントロールセンタ	KA-29
(8)項	第51図	KA-MCC-B2	460V非常用コントロールセンタ	KA-29
(8)項	第53図	KA-E-K002B	同期発電機に附属する盤	KA-29
(8)項	第53図	KA-UPS-B	105V非常用無停電電源装置	KA-29
(8)項	第53図	KA-UPD-B	105V非常用無停電交流主分電盤	KA-29
(8)項	第52図	KA-CHG-B	110V非常用充電器盤	KA-29
(8)項	第52図	KA-DCD-B	110V非常用直流主分電盤	KA-29
(8)項	第54図	KA-ACS-B	105V非常用計測交流電源盤	KA-29
(8)項	第54図	KA-ACD-B	105V非常用計測交流主分電盤	KA-29
(8)項	第52図	KA-BAT-B	110V第2非常用蓄電池	KA-30
(15)項①	第53図	KA-I-J511A	固化セル温度計, 純水中間貯槽水位計に附属する盤	KA-20
(15)項①	第53図	KA-I-J512A	固化セル温度計, 高レベル濃縮廃液貯槽第1セル漏えい液受血液位計, 高レベル濃縮廃液貯槽第2セル漏えい液受血液位計, 高レベル濃縮廃液一時貯槽セル漏えい液受血液位計, 不溶解残渣廃液一時貯槽セル漏えい液受血液位計, 不溶解残渣廃液貯槽第1セル漏えい液受血液位計, 不溶解残渣廃液貯槽第2セル漏えい液受血液位計, 高レベル廃液共用貯槽セル漏えい液受血液位計, 高レベル廃液混合槽第1セル漏えい液受血液位計, 高レベル廃液混合槽第2セル漏えい液受血液位計, 流下ノズル冷却用空気槽圧力計, 固化セル圧力計, ガラス熔融炉ガラス固化体質量計, 安全冷水膨張槽水位計に附属する盤	KA-20
(15)項①	第53図	KA-I-J513A	固化セル温度計, 高レベル濃縮廃液貯槽第1セル漏えい液受血液位計, 高レベル濃縮廃液貯槽第2セル漏えい液受血液位計, 高レベル濃縮廃液一時貯槽セル漏えい液受血液位計, 不溶解残渣廃液一時貯槽セル漏えい液受血液位計, 不溶解残渣廃液貯槽第1セル漏えい液受血液位計, 不溶解残渣廃液貯槽第2セル漏えい液受血液位計, 高レベル廃液共用貯槽セル漏えい液受血液位計, 高レベル廃液混合槽第1セル漏えい液受血液位計, 高レベル廃液混合槽第2セル漏えい液受血液位計, 流下ノズル冷却用空気槽圧力計, 固化セル圧力計, ガラス熔融炉ガラス固化体質量計, 安全冷水膨張槽水位計に附属する盤	KA-20

※1 安全機能の欄は、別添1「火災防護における最重要機能の特定」の安全上重要な施設の分類番号を記載する。

(例 (15)項①)

※2 火災防護上の最重要設備の系統の欄は、別添2「火災防護における最重要機能を有する系統の系統図」の

図番号を記載する。例 第17図)

火災防護上の最重要設備の選定結果

高レベル廃液ガラス固化建屋

安全機能※1	火災防護上の最重要設備の系統※2	機器番号	機器名称 (設工認申請書の名称)	火災区域 (火災区画) 番号
(15)項①	第53図	KA-I-J514A	固化セル温度計, 高レベル濃縮廃液貯槽第1セル漏えい液受皿液位計, 高レベル濃縮廃液貯槽第2セル漏えい液受皿液位計, 高レベル濃縮廃液一時貯槽セル漏えい液受皿液位計, 不溶解残渣廃液一時貯槽セル漏えい液受皿1液位計, 不溶解残渣廃液貯槽第1セル漏えい液受皿液位計, 不溶解残渣廃液貯槽第2セル漏えい液受皿液位計, 高レベル廃液共用貯槽セル漏えい液受皿液位計, 高レベル廃液混合槽第1セル漏えい液受皿液位計, 高レベル廃液混合槽第2セル漏えい液受皿液位計, 流下ノズル冷却用空気槽圧力計, 固化セル圧力計, ガラス熔融炉ガラス固化体質量計, 安全冷水膨張槽水位計に附属する盤	KA-20
(15)項①	第53図	KA-I-J531B	固化セル温度計, 純水中間貯槽水位計に附属する盤	KA-26
(15)項①	第53図	KA-I-J532B	固化セル温度計, 高レベル濃縮廃液貯槽第1セル漏えい液受皿液位計, 高レベル濃縮廃液貯槽第2セル漏えい液受皿液位計, 高レベル濃縮廃液一時貯槽セル漏えい液受皿液位計, 不溶解残渣廃液一時貯槽セル漏えい液受皿1液位計, 不溶解残渣廃液貯槽第1セル漏えい液受皿液位計, 不溶解残渣廃液貯槽第2セル漏えい液受皿液位計, 高レベル廃液共用貯槽セル漏えい液受皿液位計, 高レベル廃液混合槽第1セル漏えい液受皿液位計, 高レベル廃液混合槽第2セル漏えい液受皿液位計, 流下ノズル冷却用空気槽圧力計, 固化セル圧力計, ガラス熔融炉ガラス固化体質量計, 安全冷水膨張槽水位計に附属する盤	KA-26
(15)項①	第53図	KA-I-J533B	固化セル温度計, 高レベル濃縮廃液貯槽第1セル漏えい液受皿液位計, 高レベル濃縮廃液貯槽第2セル漏えい液受皿液位計, 高レベル濃縮廃液一時貯槽セル漏えい液受皿液位計, 不溶解残渣廃液一時貯槽セル漏えい液受皿1液位計, 不溶解残渣廃液貯槽第1セル漏えい液受皿液位計, 不溶解残渣廃液貯槽第2セル漏えい液受皿液位計, 高レベル廃液共用貯槽セル漏えい液受皿液位計, 高レベル廃液混合槽第1セル漏えい液受皿液位計, 高レベル廃液混合槽第2セル漏えい液受皿液位計, 流下ノズル冷却用空気槽圧力計, 固化セル圧力計, ガラス熔融炉ガラス固化体質量計, 安全冷水膨張槽水位計に附属する盤	KA-26

※1 安全機能の欄は、別添1「火災防護における最重要機能の特定」の安全上重要な施設の分類番号を記載する。

(例 (15)項①)

※2 火災防護上の最重要設備の系統の欄は、別添2「火災防護における最重要機能を有する系統の系統図」の

図番号を記載する。例 第17図)

火災防護上の最重要設備の選定結果

高レベル廃液ガラス固化建屋

安全機能※1	火災防護上の最重要設備の系統※2	機器番号	機器名称 (設工認申請書の名称)	火災区域 (火災区画) 番号
(15)項①	第53図	KA-I-J534B	固化セル温度計, 高レベル濃縮廃液貯槽第1セル漏えい液受皿液位計, 高レベル濃縮廃液貯槽第2セル漏えい液受皿液位計, 高レベル濃縮廃液一時貯槽セル漏えい液受皿液位計, 不溶解残渣廃液一時貯槽セル漏えい液受皿液位計, 不溶解残渣廃液貯槽第1セル漏えい液受皿液位計, 不溶解残渣廃液貯槽第2セル漏えい液受皿液位計, 高レベル廃液共用貯槽セル漏えい液受皿液位計, 高レベル廃液混合槽第1セル漏えい液受皿液位計, 高レベル廃液混合槽第2セル漏えい液受皿液位計, 流下ノズル冷却用空気槽圧力計, 固化セル圧力計, ガラス熔融炉ガラス固化体質量計, 安全冷水膨張槽水位計に附属する盤	KA-26
(15)項①, (12)項	第53図	KA-I-J501A	固化セル温度計, 高レベル濃縮廃液貯槽第1セル漏えい液受皿液位計, 高レベル濃縮廃液貯槽第2セル漏えい液受皿液位計, 高レベル濃縮廃液一時貯槽セル漏えい液受皿液位計, 不溶解残渣廃液一時貯槽セル漏えい液受皿液位計, 不溶解残渣廃液貯槽第1セル漏えい液受皿液位計, 不溶解残渣廃液貯槽第2セル漏えい液受皿液位計, 高レベル廃液共用貯槽セル漏えい液受皿液位計, 結合装置内圧力計, 固化セル漏えい液受皿液位計, 高レベル廃液混合槽第1セル漏えい液受皿液位計, 高レベル廃液混合槽第2セル漏えい液受皿液位計, 流下ノズル冷却用空気槽圧力計, 固化セル圧力計, ガラス熔融炉ガラス固化体質量計, 高レベル濃縮廃液廃ガス処理系廃ガス洗浄塔入口圧力計, 不溶解残渣廃液廃ガス処理系廃ガス洗浄塔入口圧力計, ガラス熔融炉炉内気相圧力計, 純水中間貯槽水位計, 安全冷水膨張槽水位計に附属する盤	KA-20
(15)項①, (12)項	第53図	KA-I-J502A	固化セル温度計, 高レベル濃縮廃液貯槽第1セル漏えい液受皿液位計, 高レベル濃縮廃液貯槽第2セル漏えい液受皿液位計, 高レベル濃縮廃液一時貯槽セル漏えい液受皿液位計, 不溶解残渣廃液一時貯槽セル漏えい液受皿液位計, 不溶解残渣廃液貯槽第1セル漏えい液受皿液位計, 不溶解残渣廃液貯槽第2セル漏えい液受皿液位計, 高レベル廃液共用貯槽セル漏えい液受皿液位計, 結合装置内圧力計, 固化セル漏えい液受皿液位計, 高レベル廃液混合槽第1セル漏えい液受皿液位計, 高レベル廃液混合槽第2セル漏えい液受皿液位計, 流下ノズル冷却用空気槽圧力計, 固化セル圧力計, ガラス熔融炉ガラス固化体質量計, 高レベル濃縮廃液廃ガス処理系廃ガス洗浄塔入口圧力計, 不溶解残渣廃液廃ガス処理系廃ガス洗浄塔入口圧力計, ガラス熔融炉炉内気相圧力計, 純水中間貯槽水位計, 安全冷水膨張槽水位計に附属する盤	KA-20

※1 安全機能の欄は、別添1「火災防護における最重要機能の特定」の安全上重要な施設の分類番号を記載する。

(例 (15)項①)

※2 火災防護上の最重要設備の系統の欄は、別添2「火災防護における最重要機能を有する系統の系統図」の

図番号を記載する。例 第17図)

火災防護上の最重要設備の選定結果

高レベル廃液ガラス固化建屋

安全機能※1	火災防護上の最重要設備の系統※2	機器番号	機器名称 (設工認申請書の名称)	火災区域 (火災区画) 番号
(15)項①, (12)項	第53図	KA-I-J503A	固化セル温度計, 高レベル濃縮廃液貯槽第1セル漏えい液受血液位計, 高レベル濃縮廃液貯槽第2セル漏えい液受血液位計, 高レベル濃縮廃液一時貯槽セル漏えい液受血液位計, 不溶解残渣廃液一時貯槽セル漏えい液受皿1液位計, 不溶解残渣廃液貯槽第1セル漏えい液受血液位計, 不溶解残渣廃液貯槽第2セル漏えい液受血液位計, 高レベル廃液共用貯槽セル漏えい液受血液位計, 結合装置内圧力計, 固化セル漏えい液受血液位計, 高レベル廃液混合槽第1セル漏えい液受血液位計, 高レベル廃液混合槽第2セル漏えい液受血液位計, 流下ノズル冷却用空気槽圧力計, 固化セル圧力計, ガラス溶融炉ガラス固化体質量計, 高レベル濃縮廃液廃ガス処理系廃ガス洗浄塔入口圧力計, 不溶解残渣廃液廃ガス処理系廃ガス洗浄塔入口圧力計, ガラス溶融炉炉内気相圧力計, 純水中間貯槽水位計, 安全冷水膨張槽水位計に附属する盤	KA-20
(15)項①, (12)項	第53図	KA-I-J504A	固化セル温度計, 高レベル濃縮廃液貯槽第1セル漏えい液受血液位計, 高レベル濃縮廃液貯槽第2セル漏えい液受血液位計, 高レベル濃縮廃液一時貯槽セル漏えい液受血液位計, 不溶解残渣廃液一時貯槽セル漏えい液受皿1液位計, 不溶解残渣廃液貯槽第1セル漏えい液受血液位計, 不溶解残渣廃液貯槽第2セル漏えい液受血液位計, 高レベル廃液共用貯槽セル漏えい液受血液位計, 結合装置内圧力計, 固化セル漏えい液受血液位計, 高レベル廃液混合槽第1セル漏えい液受血液位計, 高レベル廃液混合槽第2セル漏えい液受血液位計, 流下ノズル冷却用空気槽圧力計, 固化セル圧力計, ガラス溶融炉ガラス固化体質量計, 高レベル濃縮廃液廃ガス処理系廃ガス洗浄塔入口圧力計, 不溶解残渣廃液廃ガス処理系廃ガス洗浄塔入口圧力計, ガラス溶融炉炉内気相圧力計, 純水中間貯槽水位計, 安全冷水膨張槽水位計に附属する盤	KA-20
(15)項①, (12)項	第53図	KA-I-J505A	固化セル温度計, 高レベル濃縮廃液貯槽第1セル漏えい液受血液位計, 高レベル濃縮廃液貯槽第2セル漏えい液受血液位計, 高レベル濃縮廃液一時貯槽セル漏えい液受血液位計, 不溶解残渣廃液一時貯槽セル漏えい液受皿1液位計, 不溶解残渣廃液貯槽第1セル漏えい液受血液位計, 不溶解残渣廃液貯槽第2セル漏えい液受血液位計, 高レベル廃液共用貯槽セル漏えい液受血液位計, 結合装置内圧力計, 固化セル漏えい液受血液位計, 高レベル廃液混合槽第1セル漏えい液受血液位計, 高レベル廃液混合槽第2セル漏えい液受血液位計, 流下ノズル冷却用空気槽圧力計, 固化セル圧力計, ガラス溶融炉ガラス固化体質量計, 高レベル濃縮廃液廃ガス処理系廃ガス洗浄塔入口圧力計, 不溶解残渣廃液廃ガス処理系廃ガス洗浄塔入口圧力計, ガラス溶融炉炉内気相圧力計, 純水中間貯槽水位計, 安全冷水膨張槽水位計に附属する盤	KA-20

※1 安全機能の欄は、別添1「火災防護における最重要機能の特定」の安全上重要な施設の分類番号を記載する。

(例 (15)項①)

※2 火災防護上の最重要設備の系統の欄は、別添2「火災防護における最重要機能を有する系統の系統図」の

図番号を記載する。例 第17図)

火災防護上の最重要設備の選定結果

高レベル廃液ガラス固化建屋

安全機能※1	火災防護上の最重要設備の系統※2	機器番号	機器名称 (設工認申請書の名称)	火災区域 (火災区画) 番号
(15)項①, (12)項	第53図	KA-I-J506A	固化セル温度計, 高レベル濃縮廃液貯槽第1セル漏えい液受血液位計, 高レベル濃縮廃液貯槽第2セル漏えい液受血液位計, 高レベル濃縮廃液一時貯槽セル漏えい液受血液位計, 不溶解残渣廃液一時貯槽セル漏えい液受皿1液位計, 不溶解残渣廃液貯槽第1セル漏えい液受血液位計, 不溶解残渣廃液貯槽第2セル漏えい液受血液位計, 高レベル廃液共用貯槽セル漏えい液受血液位計, 結合装置内圧力計, 固化セル漏えい液受血液位計, 高レベル廃液混合槽第1セル漏えい液受血液位計, 高レベル廃液混合槽第2セル漏えい液受血液位計, 流下ノズル冷却用空気槽圧力計, 固化セル圧力計, ガラス溶融炉ガラス固化体質量計, 高レベル濃縮廃液廃ガス処理系廃ガス洗浄塔入口圧力計, 不溶解残渣廃液廃ガス処理系廃ガス洗浄塔入口圧力計, ガラス溶融炉炉内気相圧力計, 純水中間貯槽水位計, 安全冷水膨張槽水位計に附属する盤	KA-20
(15)項①, (12)項	第53図	KA-I-J507A	固化セル温度計, 高レベル濃縮廃液貯槽第1セル漏えい液受血液位計, 高レベル濃縮廃液貯槽第2セル漏えい液受血液位計, 高レベル濃縮廃液一時貯槽セル漏えい液受血液位計, 不溶解残渣廃液一時貯槽セル漏えい液受皿1液位計, 不溶解残渣廃液貯槽第1セル漏えい液受血液位計, 不溶解残渣廃液貯槽第2セル漏えい液受血液位計, 高レベル廃液共用貯槽セル漏えい液受血液位計, 結合装置内圧力計, 固化セル漏えい液受血液位計, 高レベル廃液混合槽第1セル漏えい液受血液位計, 高レベル廃液混合槽第2セル漏えい液受血液位計, 流下ノズル冷却用空気槽圧力計, 固化セル圧力計, ガラス溶融炉ガラス固化体質量計, 高レベル濃縮廃液廃ガス処理系廃ガス洗浄塔入口圧力計, 不溶解残渣廃液廃ガス処理系廃ガス洗浄塔入口圧力計, ガラス溶融炉炉内気相圧力計, 純水中間貯槽水位計, 安全冷水膨張槽水位計に附属する盤	KA-20
(15)項①, (12)項	第53図	KA-I-J508A	固化セル温度計, 高レベル濃縮廃液貯槽第1セル漏えい液受血液位計, 高レベル濃縮廃液貯槽第2セル漏えい液受血液位計, 高レベル濃縮廃液一時貯槽セル漏えい液受血液位計, 不溶解残渣廃液一時貯槽セル漏えい液受皿1液位計, 不溶解残渣廃液貯槽第1セル漏えい液受血液位計, 不溶解残渣廃液貯槽第2セル漏えい液受血液位計, 高レベル廃液共用貯槽セル漏えい液受血液位計, 結合装置内圧力計, 固化セル漏えい液受血液位計, 高レベル廃液混合槽第1セル漏えい液受血液位計, 高レベル廃液混合槽第2セル漏えい液受血液位計, 流下ノズル冷却用空気槽圧力計, 固化セル圧力計, ガラス溶融炉ガラス固化体質量計, 高レベル濃縮廃液廃ガス処理系廃ガス洗浄塔入口圧力計, 不溶解残渣廃液廃ガス処理系廃ガス洗浄塔入口圧力計, ガラス溶融炉炉内気相圧力計, 純水中間貯槽水位計, 安全冷水膨張槽水位計に附属する盤	KA-20

※1 安全機能の欄は、別添1「火災防護における最重要機能の特定」の安全上重要な施設の分類番号を記載する。

(例 (15)項①)

※2 火災防護上の最重要設備の系統の欄は、別添2「火災防護における最重要機能を有する系統の系統図」の

図番号を記載する。例 第17図)

火災防護上の最重要設備の選定結果

高レベル廃液ガラス固化建屋

安全機能※1	火災防護上の最重要設備の系統※2	機器番号	機器名称 (設工認申請書の名称)	火災区域 (火災区画) 番号
(15)項①, (12)項	第53図	KA-I-J521B	固化セル温度計, 高レベル濃縮廃液貯槽第1セル漏えい液受血液位計, 高レベル濃縮廃液貯槽第2セル漏えい液受血液位計, 高レベル濃縮廃液一時貯槽セル漏えい液受血液位計, 不溶解残渣廃液一時貯槽セル漏えい液受皿1液位計, 不溶解残渣廃液貯槽第1セル漏えい液受血液位計, 不溶解残渣廃液貯槽第2セル漏えい液受血液位計, 高レベル廃液共用貯槽セル漏えい液受血液位計, 結合装置内圧力計, 固化セル漏えい液受血液位計, 高レベル廃液混合槽第1セル漏えい液受血液位計, 高レベル廃液混合槽第2セル漏えい液受血液位計, 流下ノズル冷却用空気槽圧力計, 固化セル圧力計, ガラス溶融炉ガラス固化体質量計, 高レベル濃縮廃液廃ガス処理系廃ガス洗浄塔入口圧力計, 不溶解残渣廃液廃ガス処理系廃ガス洗浄塔入口圧力計, ガラス溶融炉炉内気相圧力計, 純水中間貯槽水位計, 安全冷水膨張槽水位計に附属する盤	KA-26
(15)項①, (12)項	第53図	KA-I-J522B	固化セル温度計, 高レベル濃縮廃液貯槽第1セル漏えい液受血液位計, 高レベル濃縮廃液貯槽第2セル漏えい液受血液位計, 高レベル濃縮廃液一時貯槽セル漏えい液受血液位計, 不溶解残渣廃液一時貯槽セル漏えい液受皿1液位計, 不溶解残渣廃液貯槽第1セル漏えい液受血液位計, 不溶解残渣廃液貯槽第2セル漏えい液受血液位計, 高レベル廃液共用貯槽セル漏えい液受血液位計, 結合装置内圧力計, 固化セル漏えい液受血液位計, 高レベル廃液混合槽第1セル漏えい液受血液位計, 高レベル廃液混合槽第2セル漏えい液受血液位計, 流下ノズル冷却用空気槽圧力計, 固化セル圧力計, ガラス溶融炉ガラス固化体質量計, 高レベル濃縮廃液廃ガス処理系廃ガス洗浄塔入口圧力計, 不溶解残渣廃液廃ガス処理系廃ガス洗浄塔入口圧力計, ガラス溶融炉炉内気相圧力計, 純水中間貯槽水位計, 安全冷水膨張槽水位計に附属する盤	KA-26
(15)項①, (12)項	第53図	KA-I-J523B	固化セル温度計, 高レベル濃縮廃液貯槽第1セル漏えい液受血液位計, 高レベル濃縮廃液貯槽第2セル漏えい液受血液位計, 高レベル濃縮廃液一時貯槽セル漏えい液受血液位計, 不溶解残渣廃液一時貯槽セル漏えい液受皿1液位計, 不溶解残渣廃液貯槽第1セル漏えい液受血液位計, 不溶解残渣廃液貯槽第2セル漏えい液受血液位計, 高レベル廃液共用貯槽セル漏えい液受血液位計, 結合装置内圧力計, 固化セル漏えい液受血液位計, 高レベル廃液混合槽第1セル漏えい液受血液位計, 高レベル廃液混合槽第2セル漏えい液受血液位計, 流下ノズル冷却用空気槽圧力計, 固化セル圧力計, ガラス溶融炉ガラス固化体質量計, 高レベル濃縮廃液廃ガス処理系廃ガス洗浄塔入口圧力計, 不溶解残渣廃液廃ガス処理系廃ガス洗浄塔入口圧力計, ガラス溶融炉炉内気相圧力計, 純水中間貯槽水位計, 安全冷水膨張槽水位計に附属する盤	KA-26

※1 安全機能の欄は、別添1「火災防護における最重要機能の特定」の安全上重要な施設の分類番号を記載する。

(例 (15)項①)

※2 火災防護上の最重要設備の系統の欄は、別添2「火災防護における最重要機能を有する系統の系統図」の

図番号を記載する。例 第17図)

火災防護上の最重要設備の選定結果

高レベル廃液ガラス固化建屋

安全機能※1	火災防護上の最重要設備の系統※2	機器番号	機器名称 (設工認申請書の名称)	火災区域 (火災区画) 番号
(15)項①, (12)項	第53図	KA-I-J524B	固化セル温度計, 高レベル濃縮廃液貯槽第1セル漏えい液受血液位計, 高レベル濃縮廃液貯槽第2セル漏えい液受血液位計, 高レベル濃縮廃液一時貯槽セル漏えい液受血液位計, 不溶解残渣廃液一時貯槽セル漏えい液受皿1液位計, 不溶解残渣廃液貯槽第1セル漏えい液受血液位計, 不溶解残渣廃液貯槽第2セル漏えい液受血液位計, 高レベル廃液共用貯槽セル漏えい液受血液位計, 結合装置内圧力計, 固化セル漏えい液受血液位計, 高レベル廃液混合槽第1セル漏えい液受血液位計, 高レベル廃液混合槽第2セル漏えい液受血液位計, 流下ノズル冷却用空気槽圧力計, 固化セル圧力計, ガラス熔融炉ガラス固化体質量計, 高レベル濃縮廃液廃ガス処理系廃ガス洗浄塔入口圧力計, 不溶解残渣廃液廃ガス処理系廃ガス洗浄塔入口圧力計, ガラス熔融炉炉内気相圧力計, 純水中間貯槽水位計, 安全冷水膨張槽水位計に附属する盤	KA-26
(15)項①, (12)項	第53図	KA-I-J525B	固化セル温度計, 高レベル濃縮廃液貯槽第1セル漏えい液受血液位計, 高レベル濃縮廃液貯槽第2セル漏えい液受血液位計, 高レベル濃縮廃液一時貯槽セル漏えい液受血液位計, 不溶解残渣廃液一時貯槽セル漏えい液受皿1液位計, 不溶解残渣廃液貯槽第1セル漏えい液受血液位計, 不溶解残渣廃液貯槽第2セル漏えい液受血液位計, 高レベル廃液共用貯槽セル漏えい液受血液位計, 結合装置内圧力計, 固化セル漏えい液受血液位計, 高レベル廃液混合槽第1セル漏えい液受血液位計, 高レベル廃液混合槽第2セル漏えい液受血液位計, 流下ノズル冷却用空気槽圧力計, 固化セル圧力計, ガラス熔融炉ガラス固化体質量計, 高レベル濃縮廃液廃ガス処理系廃ガス洗浄塔入口圧力計, 不溶解残渣廃液廃ガス処理系廃ガス洗浄塔入口圧力計, ガラス熔融炉炉内気相圧力計, 純水中間貯槽水位計, 安全冷水膨張槽水位計に附属する盤	KA-26
(15)項①, (12)項	第53図	KA-I-J526B	固化セル温度計, 高レベル濃縮廃液貯槽第1セル漏えい液受血液位計, 高レベル濃縮廃液貯槽第2セル漏えい液受血液位計, 高レベル濃縮廃液一時貯槽セル漏えい液受血液位計, 不溶解残渣廃液一時貯槽セル漏えい液受皿1液位計, 不溶解残渣廃液貯槽第1セル漏えい液受血液位計, 不溶解残渣廃液貯槽第2セル漏えい液受血液位計, 高レベル廃液共用貯槽セル漏えい液受血液位計, 結合装置内圧力計, 固化セル漏えい液受血液位計, 高レベル廃液混合槽第1セル漏えい液受血液位計, 高レベル廃液混合槽第2セル漏えい液受血液位計, 流下ノズル冷却用空気槽圧力計, 固化セル圧力計, ガラス熔融炉ガラス固化体質量計, 高レベル濃縮廃液廃ガス処理系廃ガス洗浄塔入口圧力計, 不溶解残渣廃液廃ガス処理系廃ガス洗浄塔入口圧力計, ガラス熔融炉炉内気相圧力計, 純水中間貯槽水位計, 安全冷水膨張槽水位計に附属する盤	KA-26

※1 安全機能の欄は、別添1「火災防護における最重要機能の特定」の安全上重要な施設の分類番号を記載する。

(例 (15)項①)

※2 火災防護上の最重要設備の系統の欄は、別添2「火災防護における最重要機能を有する系統の系統図」の

図番号を記載する。例 第17図)

火災防護上の最重要設備の選定結果

高レベル廃液ガラス固化建屋

安全機能※1	火災防護上の最重要設備の系統※2	機器番号	機器名称 (設工認申請書の名称)	火災区域 (火災区画) 番号
(15)項①, (12)項	第53図	KA-I-J527B	固化セル温度計, 高レベル濃縮廃液貯槽第1セル漏えい液受血液位計, 高レベル濃縮廃液貯槽第2セル漏えい液受血液位計, 高レベル濃縮廃液一時貯槽セル漏えい液受血液位計, 不溶解残渣廃液一時貯槽セル漏えい液受血液位計, 不溶解残渣廃液貯槽第1セル漏えい液受血液位計, 不溶解残渣廃液貯槽第2セル漏えい液受血液位計, 高レベル廃液共用貯槽セル漏えい液受血液位計, 結合装置内圧力計, 固化セル漏えい液受血液位計, 高レベル廃液混合槽第1セル漏えい液受血液位計, 高レベル廃液混合槽第2セル漏えい液受血液位計, 流下ノズル冷却用空気槽圧力計, 固化セル圧力計, ガラス溶融炉ガラス固化体質量計, 高レベル濃縮廃液廃ガス処理系廃ガス洗浄塔入口圧力計, 不溶解残渣廃液廃ガス処理系廃ガス洗浄塔入口圧力計, ガラス溶融炉炉内気相圧力計, 純水中間貯槽水位計, 安全冷水膨張槽水位計に附属する盤	KA-26
(15)項①, (12)項	第53図	KA-I-J528B	固化セル温度計, 高レベル濃縮廃液貯槽第1セル漏えい液受血液位計, 高レベル濃縮廃液貯槽第2セル漏えい液受血液位計, 高レベル濃縮廃液一時貯槽セル漏えい液受血液位計, 高レベル濃縮廃液一時貯槽セル漏えい液受血液位計, 不溶解残渣廃液一時貯槽セル漏えい液受血液位計, 不溶解残渣廃液貯槽第1セル漏えい液受血液位計, 不溶解残渣廃液貯槽第2セル漏えい液受血液位計, 高レベル廃液共用貯槽セル漏えい液受血液位計, 結合装置内圧力計, 固化セル漏えい液受血液位計, 高レベル廃液混合槽第1セル漏えい液受血液位計, 高レベル廃液混合槽第2セル漏えい液受血液位計, 流下ノズル冷却用空気槽圧力計, 固化セル圧力計, ガラス溶融炉ガラス固化体質量計, 高レベル濃縮廃液廃ガス処理系廃ガス洗浄塔入口圧力計, 不溶解残渣廃液廃ガス処理系廃ガス洗浄塔入口圧力計, ガラス溶融炉炉内気相圧力計, 純水中間貯槽水位計, 安全冷水膨張槽水位計に附属する盤	KA-26
(15)項②	第22図		高レベル廃液共用貯槽冷却水ポンプ	KA-9
(15)項②	第22図		高レベル廃液共用貯槽冷却水ポンプ	KA-9
(15)項②	第22図		高レベル廃液共用貯槽冷却水ポンプ	KA-10
(15)項②	第22図		高レベル廃液共用貯槽冷却水ポンプ	KA-10
(15)項②	第22図		第1, 第2高レベル濃縮廃液貯槽冷却水ポンプ	KA-11
(15)項②	第22図		第1, 第2高レベル濃縮廃液貯槽冷却水ポンプ	KA-11
(15)項②	第22図		第1, 第2高レベル濃縮廃液貯槽冷却水ポンプ	KA-12
(15)項②	第22図		第1, 第2高レベル濃縮廃液貯槽冷却水ポンプ	KA-12
(15)項②	第22図		第1, 第2高レベル濃縮廃液貯槽冷却水ポンプ	KA-13
(15)項②	第22図		第1, 第2高レベル濃縮廃液貯槽冷却水ポンプ	KA-13

※1 安全機能の欄は、別添1「火災防護における最重要機能の特定」の安全上重要な施設の分類番号を記載する。

(例 (15)項①)

※2 火災防護上の最重要設備の系統の欄は、別添2「火災防護における最重要機能を有する系統の系統図」の

図番号を記載する。例 第17図)

火災防護上の最重要設備の選定結果

高レベル廃液ガラス固化建屋

安全機能※1	火災防護上の最重要設備の系統※2	機器番号	機器名称 (設工認申請書の名称)	火災区域 (火災区画) 番号
(15)項②	第22図		第1, 第2高レベル濃縮廃液貯槽冷却水ポンプ	KA-14
(15)項②	第22図		第1, 第2高レベル濃縮廃液貯槽冷却水ポンプ	KA-14
(15)項②	第22図		安全冷却水ポンプ	KA-15
(15)項②	第22図		安全冷却水ポンプ	KA-15
(15)項②	第22図		安全冷却水ポンプ	KA-16
(15)項②	第22図		安全冷却水ポンプ	KA-16
(15)項②	第22図		安全冷却水ポンプ	KA-24
(15)項②	第22図		安全冷却水ポンプ	KA-24
(15)項②	第22図		主配管 (サポート用冷却水系: 再処理設備本体用) に附属する弁	KA-24
(15)項②	第22図		主配管 (サポート用冷却水系: 再処理設備本体用) に附属する弁	KA-24
(15)項②	第22図		主配管 (サポート用冷却水系: 再処理設備本体用) に附属する弁	KA-24
(15)項②	第22図		主配管 (サポート用冷却水系: 再処理設備本体用) に附属する弁	KA-24
(15)項②	第22図		安全冷却水ポンプ	KA-25
(15)項②	第22図		安全冷却水ポンプ	KA-25
(15)項②	第22図		主配管 (サポート用冷却水系: 再処理設備本体用) に附属する弁	KA-25
(15)項②	第22図		主配管 (サポート用冷却水系: 再処理設備本体用) に附属する弁	KA-25
(15)項②	第22図		主配管 (サポート用冷却水系: 再処理設備本体用) に附属する弁	KA-25
(15)項②	第22図		主配管 (サポート用冷却水系: 再処理設備本体用) に附属する弁	KA-25
(15)項②	第22図	KA-I-M332B	安全冷水冷凍機に附属する機器付き盤	KA-32
(15)項②	第22図	KA-I-K334A	安全冷水冷凍機に附属する機器付き盤	KA-20
(15)項②	第22図	KA-I-K335A	安全冷水冷凍機に附属する機器付き盤	KA-20
(15)項②	第22図		安全冷水冷凍機	KA-32
(15)項②	第22図		安全冷水冷凍機に附属する機器付き機器	KA-32
(15)項②	第22図		安全冷水冷凍機に附属する機器付き機器	KA-32
(15)項②	第22図	KA-I-M331A	安全冷水冷凍機に附属する機器付き盤	KA-33
(15)項②	第22図	KA-I-K338B	安全冷水冷凍機に附属する機器付き機器	KA-26

※1 安全機能の欄は、別添1「火災防護における最重要機能の特定」の安全上重要な施設の分類番号を記載する。

(例 (15)項①)

※2 火災防護上の最重要設備の系統の欄は、別添2「火災防護における最重要機能を有する系統の系統図」の

図番号を記載する。例 第17図)

火災防護上の最重要設備の選定結果

高レベル廃液ガラス固化建屋

安全機能※1	火災防護上の最重要設備の系統※2	機器番号	機器名称 (設工認申請書の名称)	火災区域 (火災区画) 番号
(15)項②	第22図	KA-I-K339B	安全冷水冷凍機に附属する機器付き機器	KA-26
(15)項②	第22図		安全冷水冷凍機	KA-33
(15)項②	第22図		安全冷水冷凍機に附属する機器付き機器	KA-33
(15)項②	第22図		安全冷水冷凍機に附属する機器付き機器	KA-33
(15)項⑩	第23図		安全冷水ポンプ	KA-24
(15)項⑩	第23図		安全冷水ポンプ	KA-24
(15)項⑩	第23図		安全冷水ポンプ	KA-25
(15)項⑩	第23図		安全冷水ポンプ	KA-25

※1 安全機能の欄は、別添1「火災防護における最重要機能の特定」の安全上重要な施設の分類番号を記載する。

(例 (15)項①)

※2 火災防護上の最重要設備の系統の欄は、別添2「火災防護における最重要機能を有する系統の系統図」の

図番号を記載する。例 第17図)

火災防護上の最重要設備の選定結果

非常用電源建屋

安全機能※1	火災防護上の最重要設備の系統※2	機器番号	機器名称 (設工認申請書の名称)	火災区域 (火災区画) 番号
(8)項①	第31図	8111A-P4011	燃料油移送ポンプ	GA-1
(8)項①	第30図	GA-BAT-A	110V第2非常用蓄電池	GA-2
(8)項①	第30図	GA-CHG-A	110V非常用充電器盤	GA-3
(8)項①	第30図	GA-DCD-A	110V非常用直流主分電盤	GA-3
(8)項①	第30図	GA-CHG-E	110V非常用予備充電器盤	GA-3
(8)項①	第30図	GA-E-K011A	同期発電機に附属する盤	GA-3
(8)項①	第30図	GA-E-K012A	同期発電機に附属する盤	GA-3
(8)項①	第30図	GA-BAT-B	110V第2非常用蓄電池	GA-4
(8)項①	第30図	GA-CHG-B	110V非常用充電器盤	GA-5
(8)項①	第30図	GA-DCD-B	110V非常用直流主分電盤	GA-5
(8)項①	第30図	GA-E-K013B	同期発電機に附属する盤	GA-5
(8)項①	第30図	GA-E-K014B	同期発電機に附属する盤	GA-5
(8)項①	第31図	8111B-P4011	燃料油移送ポンプ	GA-6
(8)項①	第31図	8111A-V40	燃料油貯蔵タンク	GA-7
(8)項①	第31図	8111A-V41	燃料油貯蔵タンク	GA-7
(8)項①	第31図	8111B-V40	燃料油貯蔵タンク	GA-8
(8)項①	第31図	8111B-V41	燃料油貯蔵タンク	GA-8
(8)項①	第31図	8111A-X10	ディーゼル機関	GA-1
(8)項①	第31図	8111A-X11	同期発電機	GA-1
(8)項①	第29図	GA-MCC-A	460V非常用コントロールセンタ	GA-3
(8)項①	第29図	GA-M/C-A	6.9kV非常用メタクラ	GA-3
(8)項①	第30図	GA-E-M011A	同期発電機に附属する機器付き盤	GA-3
(8)項①	第29図	GA-PTR-A	非常用動力用変圧器	GA-3
(8)項①	第29図	GA-MCC-B	460V非常用コントロールセンタ	GA-5
(8)項①	第29図	GA-M/C-B	6.9kV非常用メタクラ	GA-5
(8)項①	第30図	GA-E-M012B	同期発電機に附属する機器付き盤	GA-5
(8)項①	第29図	GA-PTR-B	非常用動力用変圧器	GA-5
(8)項①	第31図	8111B-X10	ディーゼル機関	GA-6
(8)項①	第31図	8111B-X11	同期発電機	GA-6
(8)項①	第31図	8111A-V42	燃料油サービスタンク	(W0301)

※1 安全機能の欄は、別添1「火災防護における最重要機能の特定」の安全上重要な施設の分類番号を記載する。

(例 (15)項①)

※2 火災防護上の最重要設備の系統の欄は、別添2「火災防護における最重要機能を有する系統の系統図」の

図番号を記載する。例 第17図)

火災防護上の最重要設備の選定結果

非常用電源建屋

安全機能※1	火災防護上の最重要設備の系統※2	機器番号	機器名称 (設工認申請書の名称)	火災区域 (火災区画) 番号
(8)項①	第31図	8111B-V42	燃料油サービスタンク	(W0302)
(8)項①	第30図	GA-E-S011A	同期発電機に附属する機器付き盤	GA-1
(8)項①	第30図	GA-E-S012B	同期発電機に附属する機器付き盤	GA-6
(8)項①	第30図	GA-E-U011A	同期発電機に附属する機器付き盤	GA-1
(8)項①	第30図	GA-E-U012B	同期発電機に附属する機器付き盤	GA-6
(15)項②	第32図	8111A-P2010	冷却水循環ポンプ	GA-1
(15)項②	第30図	GA-I-K011A	110V非常用直流主分電盤，安全系監視制御盤に附属する盤	GA-3
(15)項②	第30図	GA-I-K012B	110V非常用直流主分電盤，安全系監視制御盤に附属する盤	GA-5
(15)項②	第32図	8111B-P2010	冷却水循環ポンプ	GA-6
(15)項②	第32図	8111A-C20	冷却塔	G10
(15)項②	第32図	8111B-C20	冷却塔	G10

※1 安全機能の欄は，別添1「火災防護における最重要機能の特定」の安全上重要な施設の分類番号を記載する。

(例 (15)項①)

※2 火災防護上の最重要設備の系統の欄は，別添2「火災防護における最重要機能を有する系統の系統図」の

図番号を記載する。例 第17図)

火災防護上の最重要設備の選定結果

安全冷却水冷却塔

安全機能※ ¹	火災防護上の最重要設備の系統※ ²	機器番号	機器名称 (設工認申請書の名称)	火災区域 (火災区画)番号
(15)項②	第17図		安全冷却水冷却塔	A4-A

※1 安全機能の欄は、別添1「火災防護における最重要機能の特定」の安全上重要な施設の分類番号を記載する。

(例 (15)項①)

※2 火災防護上の最重要設備の系統の欄は、別添2「火災防護における最重要機能を有する系統の系統図」の

図番号を記載する。例 第17図)

補足説明資料1-2.

火災区域及び火災区画の配置を明示した図面

1. 文章中の下線部は、R3からR4への変更箇所を示す。
2. 本資料(R4)は、再処理施設の第2回設工認申請を踏まえ、記載内容を適正化したものである。具体的な修正箇所を以下に示す。
 - ・火災区域及び火災区画の設定方法について、記載内容を拡充。(但し、記載内容は、補足説明資料 1-1(2) MOX燃料加工施設の火災防護上重要な機器等及び重大事故等対処施設について 2.1 個別に設定する火災区域について と同じ。)
 - ・再処理施設の第2回設工認申請対象設備に係る火災区域及び火災区画の配置を明示した図面を追加。

目 次

1. 概要	1
2. 設計方針	1
3. 具体的設定方法	2

1. 概要

本資料は、再処理施設の第1回設工認申請及び第2回設工認申請並びにMOX燃料加工施設の第1回設工認申請のうち、以下の添付書類に示す火災防護対策を補足説明するものである。

- ・再処理施設 添付書類「Ⅲ－1－1 火災等による損傷の防止に関する説明書 3.2 火災区域及び火災区画の選定」
- ・MOX燃料加工施設 添付書類「V－1－1－6 火災及び爆発の防止に関する説明書 3.2 火災区域及び火災区画の選定」

本資料は、上記添付書類に記す再処理施設及びMOX燃料加工施設の火災防護上重要な機器等並びに重大事故等対処施設の火災区域及び火災区画の設定に係る設計方針を補足し、火災防護上重要な機器等及び重大事故等対処施設の配置とともに火災区域及び火災区画の設定結果について説明するものである。また、系統分離対策を行う機器等についても、耐火壁等により分離する設計とすることから火災区域及び火災区画の配置と合わせて説明するものであり、MOX燃料加工施設の後次回の設工認申請で対象とする施設に対しても適用するものである。

なお、本資料中のMOX燃料加工施設の火災区域及び火災区画の配置図は、第1回申請の対象設備を対象として記載していることから、第2回申請以降の申請対象を踏まえて、火災区域及び火災区画配置図において示す機器の配置情報を拡充していく。

2. 設計方針

建屋内に設定した火災区域は、3時間以上の耐火能力を有する耐火壁として、3時間耐火に設計上必要な150mm以上の壁厚を有するコンクリート壁や火災耐久試験により3時間以上の耐火能力を有する耐火壁(耐火隔壁、耐火シール、防火戸、防火ダンパ等)により隣接する他の火災区域と分離する。

屋外の火災区域については、他の区域と分離して火災防護対策を実施するために、火災防護上重要な機器等及び重大事故等対処施設の配置を考慮して周囲からの延焼防止のために火災区域を設定する。

火災区画は、建屋内及び屋外で設定した火災区域を耐火壁、離隔距離、系統分離状況及び火災防護上重要な機器等の配置に応じて分割して設定する。

火災区域を設定する建屋のうち、火災の影響を考慮する火災防護上重要な機器等及び常設重大事故等対処設備並びに油・水素内包機器の配置を示す。

また、系統分離対策を行う機器等についても、耐火壁等により分離する設計とすることから火災区域及び火災区画の配置と合わせて示すものとする。

3. 具体的設定方法

(1) 火災区域の設定

a. 屋内

火災防護上重要な機器等及び重大事故等対処施設を収納する建屋に、耐火壁(耐火隔壁、耐火シール、防火戸、防火ダンパ、防火シャッタ等)、天井及び床(以下「耐火壁」という。)によって囲われた火災区域を設定する。

また、建屋内の火災区域は、火災防護上重要な機器等及び重大事故等対処施設の配置を考慮して設定する。

具体的には、建屋内に個別に設定する火災区域については、火災防護上重要な機器等に対し、火災による影響軽減の考慮について第1表に基づき判断し、火災区域を設定する。

設定した火災区域は、「実用発電用原子炉及びその附属施設の火災防護に係る審査基準」に基づき、他の区域からの延焼防止を目的として、3時間以上の耐火能力を有する耐火壁により分離することから、建屋外壁が他の区域（他建屋及び共同溝等）と隣接する場合及び屋内に個別に設定する火災区域が他の区域と隣接する場合においては、3時間耐火に設計上必要な150mm以上の壁厚を有するコンクリート壁や火災耐久試験により3時間以上の耐火能力を有する耐火壁により分離する設計とする。

なお、MOX燃料加工施設の火災区域設定に関わる詳細は、「補足説明資料1-1(2) MOX燃料加工施設の火災防護上重要な機器等及び重大事故等対処施設について」に示す。

(参考) 実用発電用原子炉及びその附属施設の火災防護に係る審査基準（抜粋）

1.2 用語の定義

- (11)「火災区域」 耐火壁によって囲まれ、他の区域と分離されている建屋内の区域をいう。
- (12)「火災区画」 火災区域を細分化したものであって、耐火壁、離隔距離、固定式消火設備等により分離された火災防護上の区画をいう。

2. 基本事項

(1)原子炉施設内の火災区域又は火災区画に設置される安全機能を有する構造物、系統及び機器を火災から防護することを目的として、以下に示す火災区域及び火災区画の分類に基づいて、火災発生防止、火災の感知及び消火、火災の影響軽減のそれぞれを考慮した火災防護対策を講ずること。

- ① 原子炉の高温停止及び低温停止を達成し、維持するための安全機能を有する構造物、系統及び機器が設置される火災区域及び火災区画
- ② 放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能を有する構造物、系統及び機器が設置される火災区域

第1表 火災防護上重要な機器等における火災による影響軽減の考慮

影響軽減を考慮する	影響軽減を考慮しない※1
<ul style="list-style-type: none"> ・ポンプ ・盤類(制御盤, 電気盤 (M/C, P/C, MCC), 分電盤等) ・蓄電池 ・無停電電源装置 ・送風機 ・排風機 ・計器類 ・弁 ・ダンパ ・グローブボックス ・その他動作機器 	<ul style="list-style-type: none"> ・塔槽類 ・配管 ・弁※2 ・ダクト ・ダンパ※2 ・フィルタ ・計装導圧管 ・ケーブル※3 ・その他静的機器※4 ・ポンプ以外の移送機器 (スチームジェット, サイホン, ゲ デオン, エアリフト)

※1：当該設備が不燃性又は難燃性材料を使用しているか、不燃性材料で被覆されているものを対象とする。

※2：弁及びダンパは、以下の場合を対象とする。

- ①手動弁・手動ダンパの場合
- ②動作機能が安全機能でない場合
- ③フェイルセーフ機能により火災時に施設の安全性に影響を与えない場合

※3：ケーブルは、熱影響を受けるおそれがあるが、電線管、金属筐体等の不燃性材料又は難燃性材料で覆う設計とすることで、火災への耐性が期待できるため個別の火災区域は設定しないものとする。

※4：動的機能を有する機器の場合でも、火災防護上重要な機器等として必要な機能が経路維持のみである場合は、その他静的機器として扱う。

b. 屋外

屋外の火災区域については、他の区域と分離して火災防護対策を実施するために、火災防護上重要な機器等及び重大事故等対処施設の配置を考慮して周囲からの延焼防止のために火災区域を設定する。

なお、MOX燃料加工施設では、屋外に火災区域を設定する対象はない。

(2) 火災区画の設定

火災区画は、建屋内及び屋外で設定した火災区域を耐火壁、離隔距離、系統分離状況及び火災防護上重要な機器等及び重大事故等対処施設の配置に応じて分割して設定する。

上記に基づき、影響軽減を考慮する火災防護上重要な機器等の配置及び重大事故等対処施設の配置を踏まえて設定した再処理施設の火災区域及び火災区画の配置図を別紙1-1に示す。

また、再処理施設の火災防護上の最重要設備についても、耐火壁等により分離する設計とすることから、火災区域及び系統分離の実施箇所では3時間耐火能力を有する耐火壁、1時間耐火隔壁並びに1時間耐火ラッピング実施箇所を別紙1-2に示す。

別紙-2にMOX燃料加工施設の火災区域及び火災区画の配置を明示した図面を示す。

別紙

1-2 【火災区域及び火災区画の配置を明示した図面】

資料No.	別紙		提出日	Rev	備考
	名称				
別紙-1	再処理施設の火災区域の配置を明示した図面		R5.1.27	4	
別紙-1-1	再処理施設の火災区域の配置を明示した図面(火災防護上重要な機器等及び重大事故等対処施設の配置)		R5.1.27	4	
別紙-1-2	再処理施設の火災区域の配置を明示した図面(系統分離対策の配置)		R5.1.27	0	
別紙-2	MOX燃料加工施設の火災区域の配置を明示した図面		R4.11.8	3	前回提出から変更なし

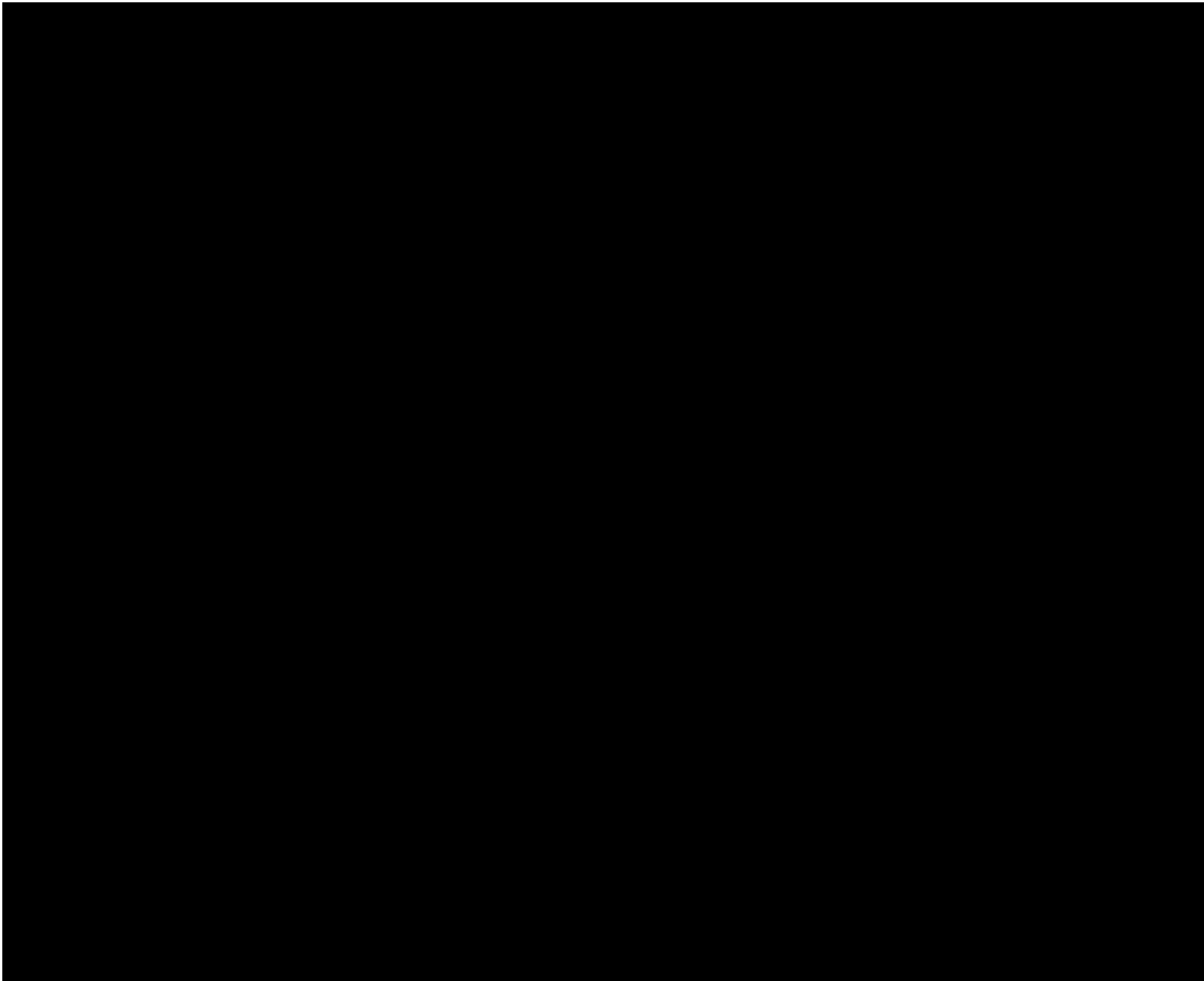
別紙-1

再処理施設の火災区域の配置を明示した図面

別紙-1-1

再処理施設の火災区域の配置を明示した図面
(火災防護上重要な機器等及び
重大事故等対処施設の配置)

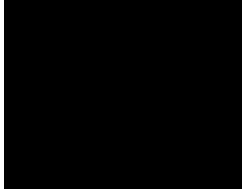
前处理建屋



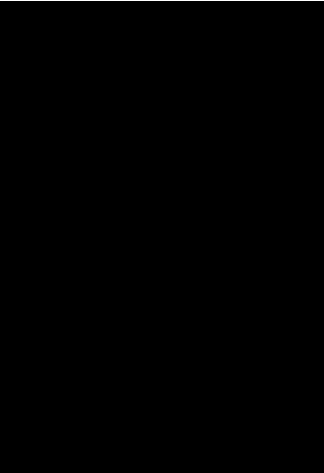
凡例	
	: 火災区域境界
	: 火災区画境界
	: ケーブルトレイ(A系)
	: ケーブルトレイ(B系)
	: 火災防護上の最重要設備 機器名称又は機器番号
	: 火災防護対策を行う 安全上重要な施設 機器名称又は機器番号
	: 重大事故等対処施設 機器名称又は機器番号
	: 油・水素内包機器
	: 油・水素内包機器 (火災防護対象以外) 機器名称又は機器番号
	: 火災区域番号

内伝送系統RI/O盤A1

内伝送系統RI/O盤B1



T.M.S.L.



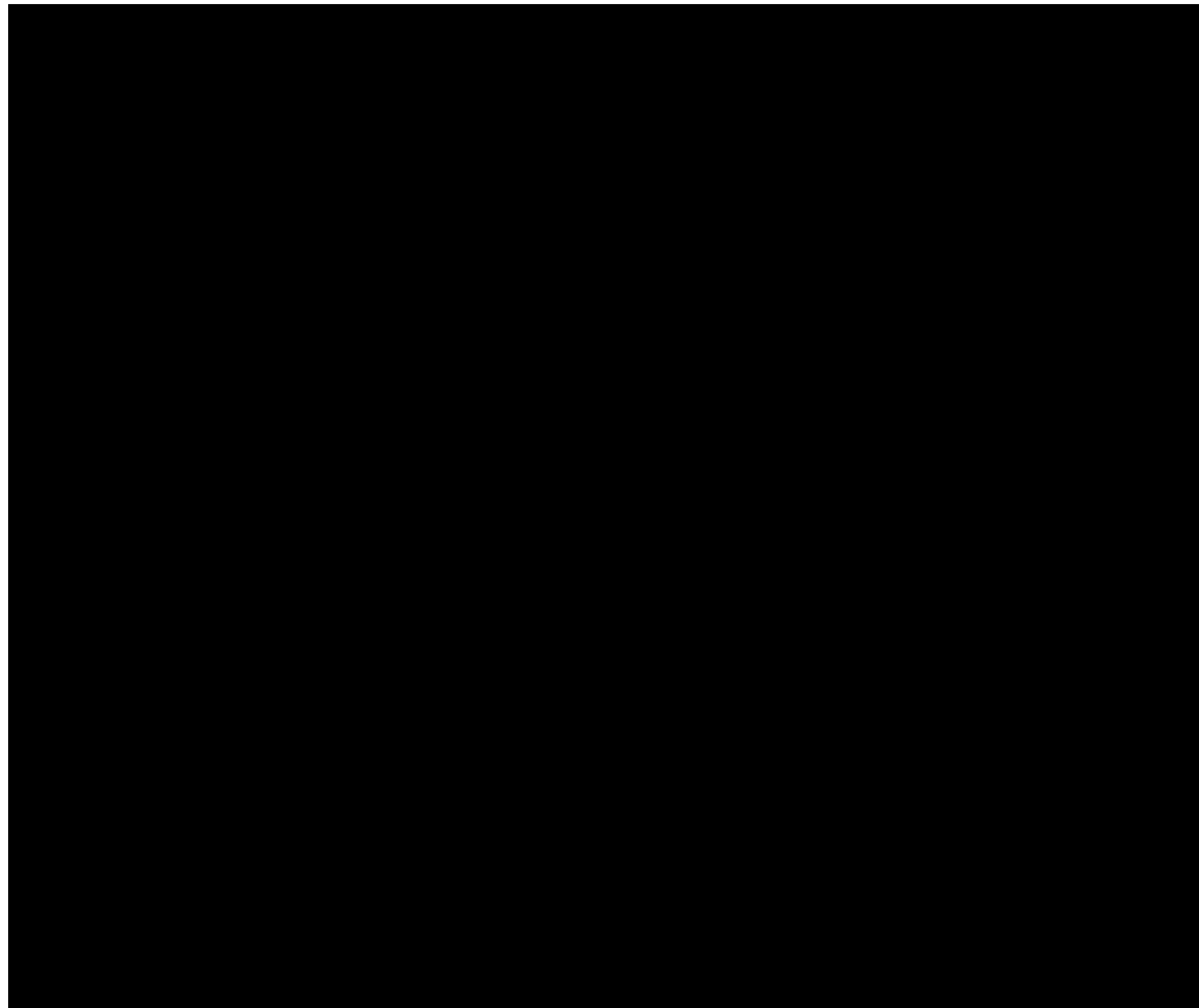
T.M.S.L.



T.M.S.L.

(T.M.S.L.) (単位:m)

火災区域配置図 (火災区域構造物及び火災区画構造物)
前処理建屋 地下4階

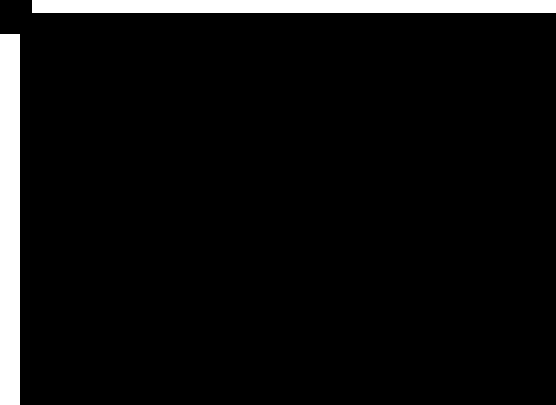


凡例	
	: 火災区域境界
	: 火災区画境界
	: ケーブルトレイ(A系)
	: ケーブルトレイ(B系)
	: 火災防護上の最重要設備
	: 火災防護対策を行う安全上重要な施設
	: 重大事故等対処施設
	: 油・水素内包機器
	: 油・水素内包機器 (火災防護対象以外)
	: 火災区域番号

備用屋内伝送系統中継盤B1
 備用屋内伝送系統中継盤A1
 備用屋内伝送系統RI/O盤B2
 備用屋内伝送系統RI/O盤A2



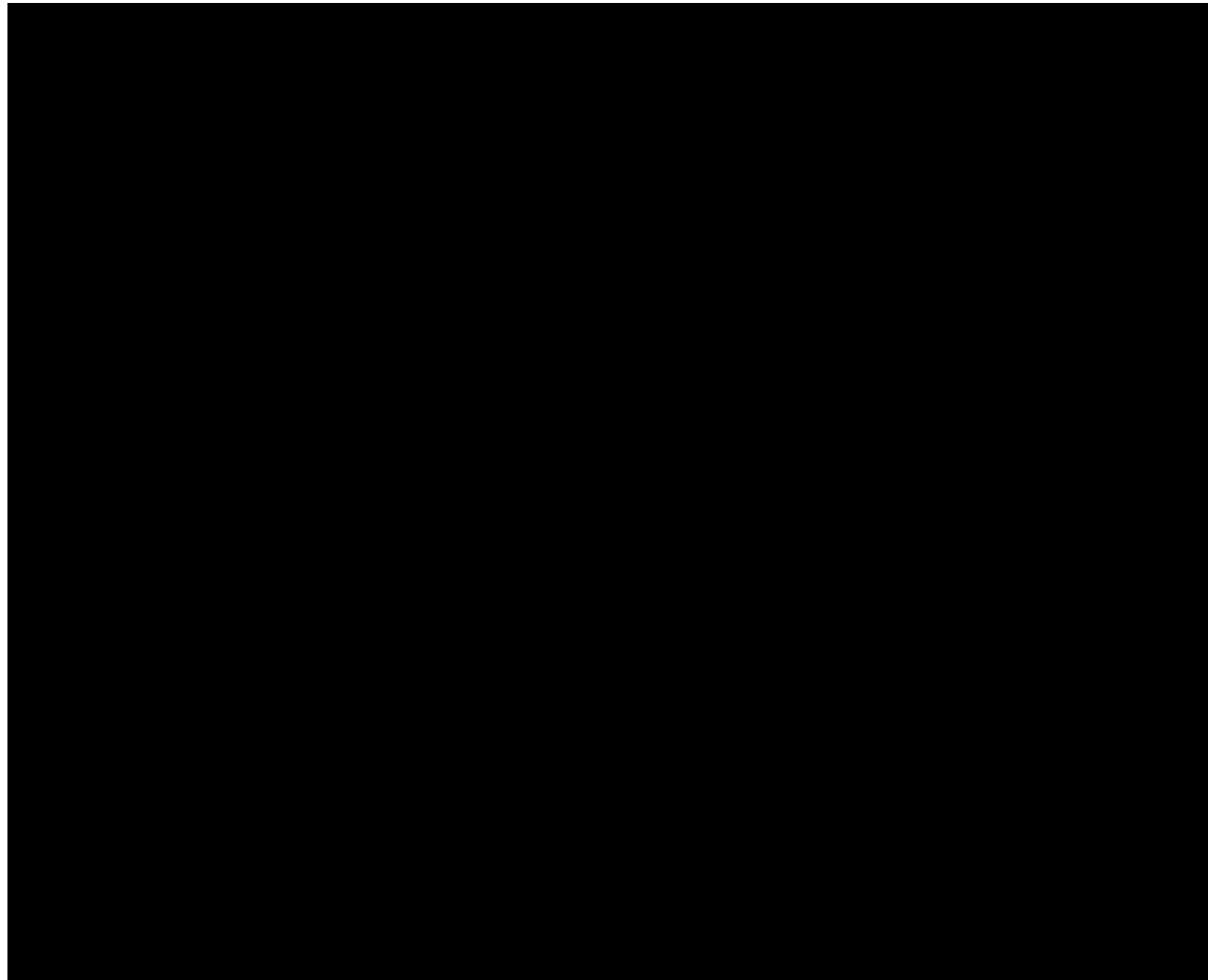
T.M.S.L.









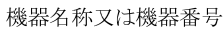



T.M.S.L.

(T. M. S. L.) (単位:m)

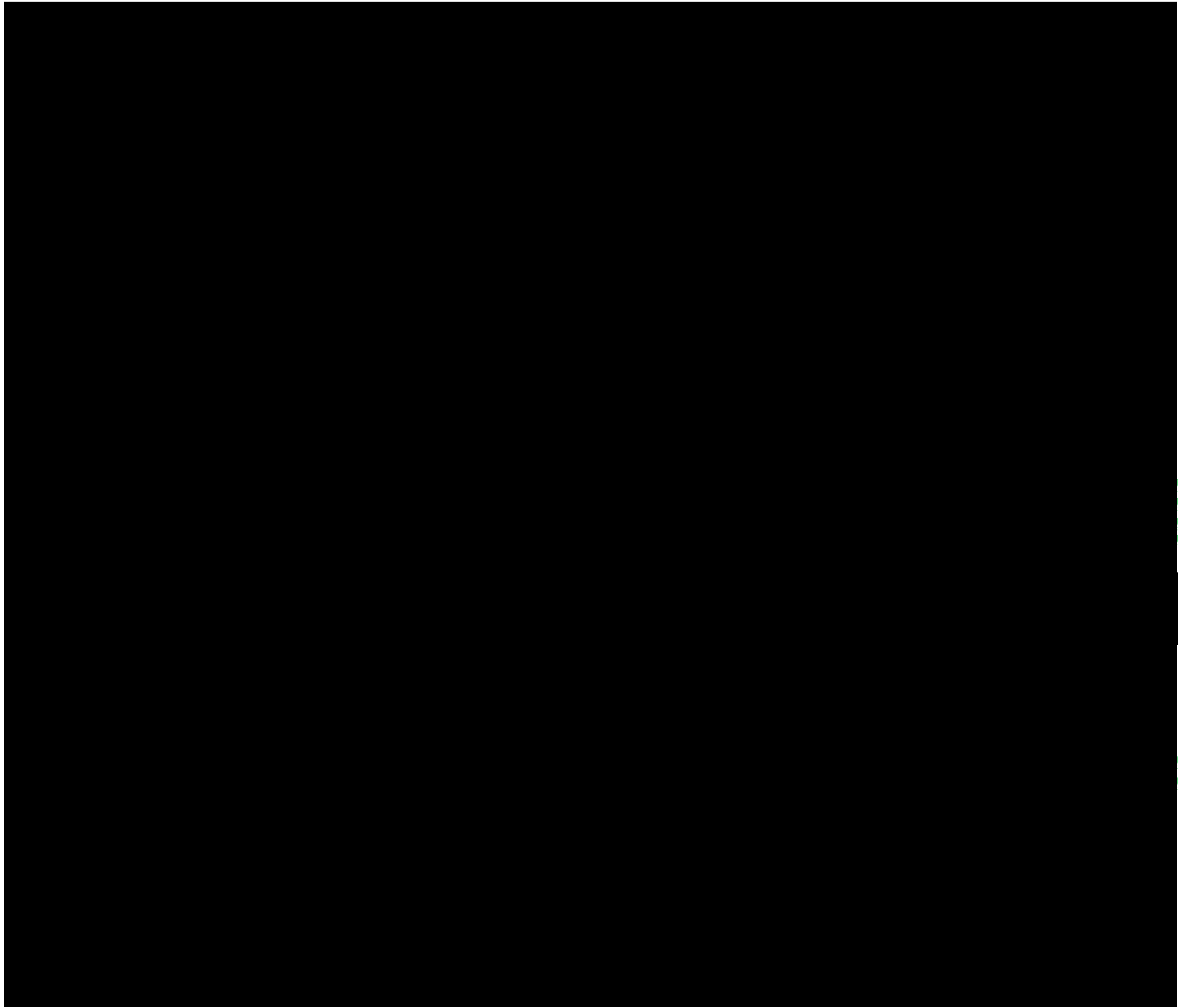
火災区域配置図 (火災区域構造物及び火災区画構造物)
前処理建屋 地下3階









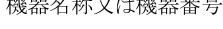



凡例	
	: 火災区域境界
	: 火災区画境界
	: ケーブルトレイ(A系)
	: ケーブルトレイ(B系)
	: 火災防護上の最重要設備
	: 火災防護対策を行う安全上重要な施設
	: 重大事故等対処施設
	: 油・水素内包機器
	: 油・水素内包機器 (火災防護対象以外)
	: 火災区域番号

(T. M. S. L. ) (単位:m)

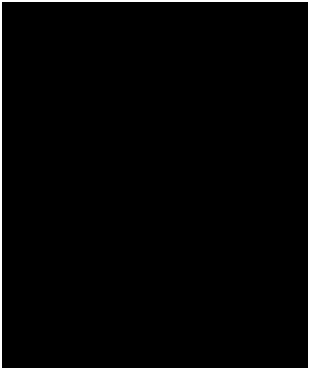
火災区域配置図 (火災区域構造物及び火災区画構造物)
前処理建屋 地下2階



凡例	
	: 火災区域境界
	: 火災区画境界
	: ケーブルトレイ(A系)
	: ケーブルトレイ(B系)
	: 火災防護上の最重要設備
	: 火災防護対策を行う安全上重要な施設
	: 重大事故等対処施設
	: 油・水素内包機器
	: 油・水素内包機器 (火災防護対象以外)
	: 火災区域番号

屋内伝送系統中継盤A2
 屋内伝送系統中継盤B2
 屋内伝送系統RI/O盤A5
 屋内伝送系統RI/O盤B5

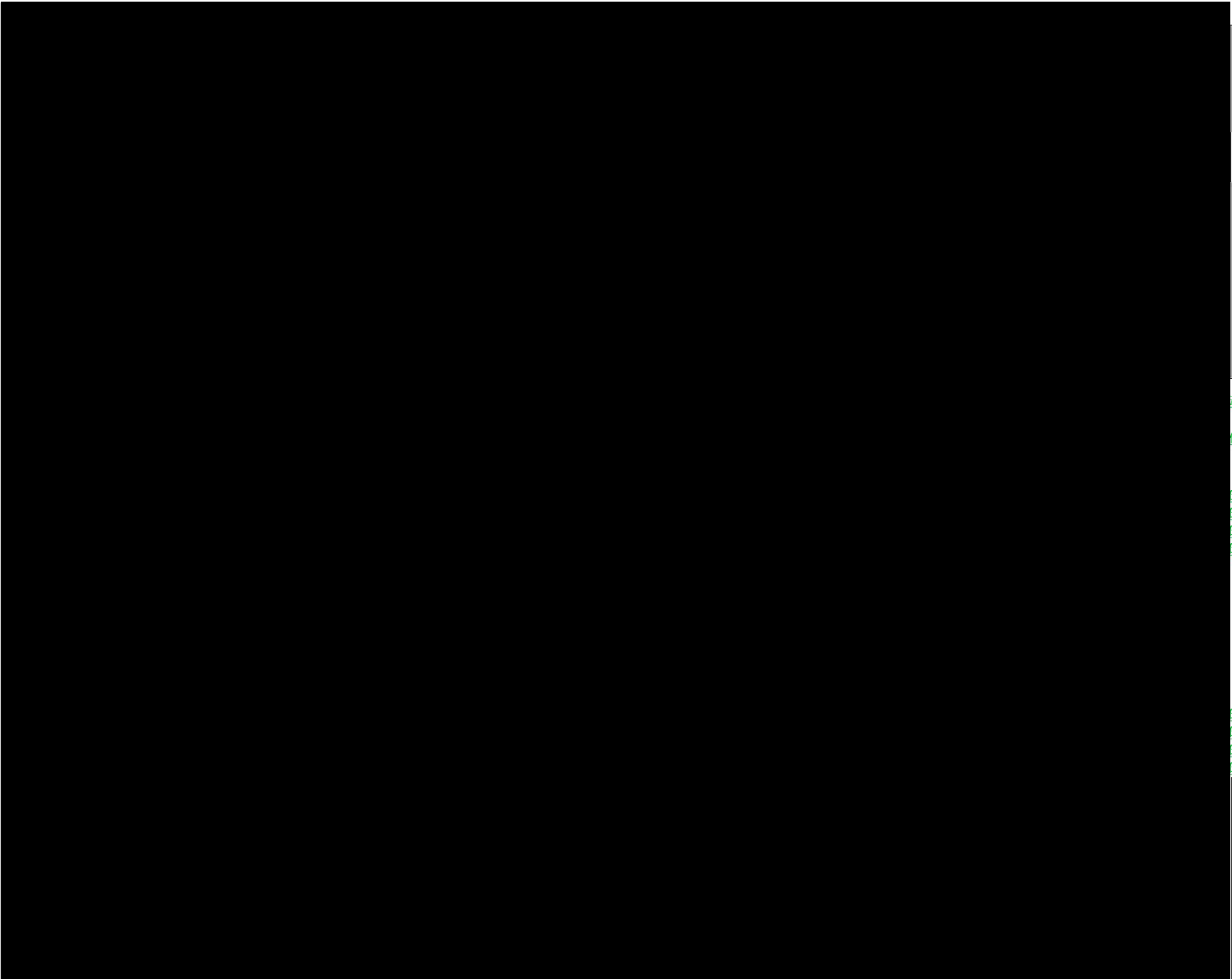
屋内伝送系統RI/O盤A4
 屋内伝送系統RI/O盤B4



T.M.S.L. 

(T.M.S.L. )(単位:m)

火災区域配置図 (火災区域構造物及び火災区画構造物)
前処理建屋 地下1階



凡例

	: 火災区域境界
	: 火災区画境界
	: ケーブルトレイ(A系)
	: ケーブルトレイ(B系)
	: 火災防護上の最重要設備
	: 火災防護対策を行う安全上重要な施設
	: 重大事故等対処施設
	: 油・水素内包機器
	: 油・水素内包機器(火災防護対象以外)
	: 火災区域番号

伝送系統トランス盤A

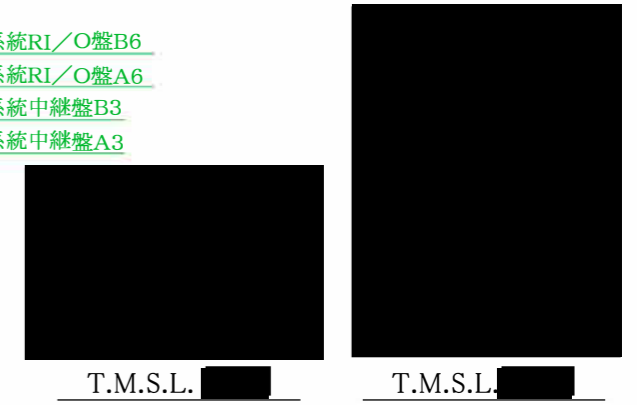
伝送系統主分電盤A

伝送系統RI/O盤B6

伝送系統RI/O盤A6

伝送系統中継盤B3

伝送系統中継盤A3

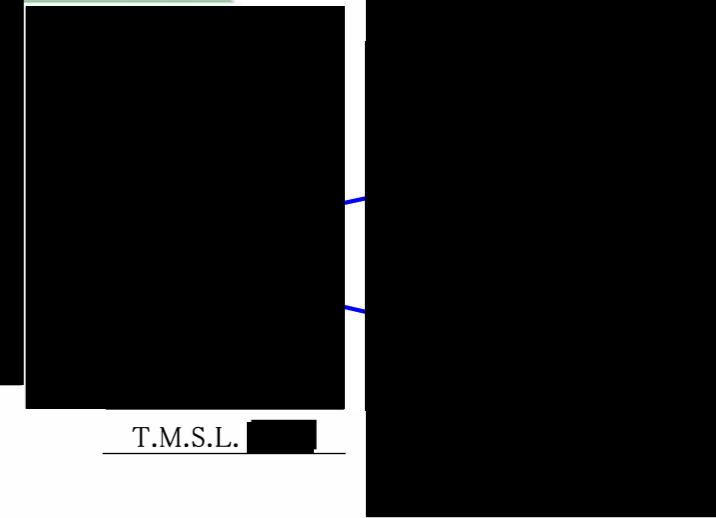


伝送系統RI/O盤A7

伝送系統RI/O盤A8

伝送系統RI/O盤B7









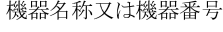

伝送系統RI/O盤B8



(T.M.S.L. [redacted]) (単位:m)

火災区域配置図 (火災区域構造物及び火災区画構造物)
前処理建屋 地上1階



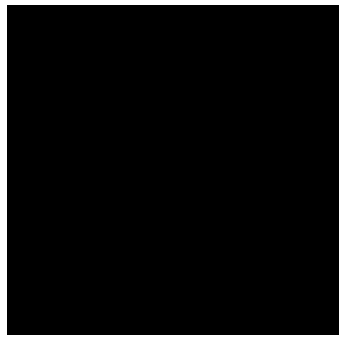
凡例	
	: 火災区域境界
	: 火災区画境界
	: ケーブルトレイ(A系)
	: ケーブルトレイ(B系)
	: 火災防護上の最重要設備
	: 火災防護対策を行う安全上重要な施設
	: 重大事故等対処施設
	: 油・水素内包機器
	: 油・水素内包機器 (火災防護対象以外)
	: 火災区域番号

備用屋内伝送系統中継盤A4

備用屋内伝送系統中継盤B4



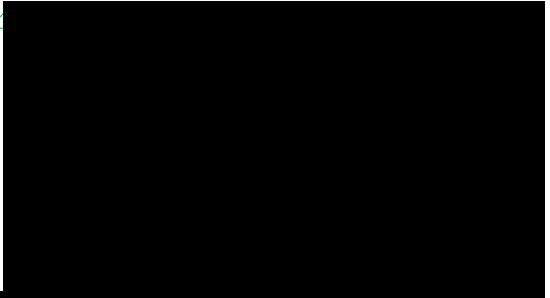
T.M.S.L. 




T.M.S.L. 

備用屋内伝送系統RI/O盤A12

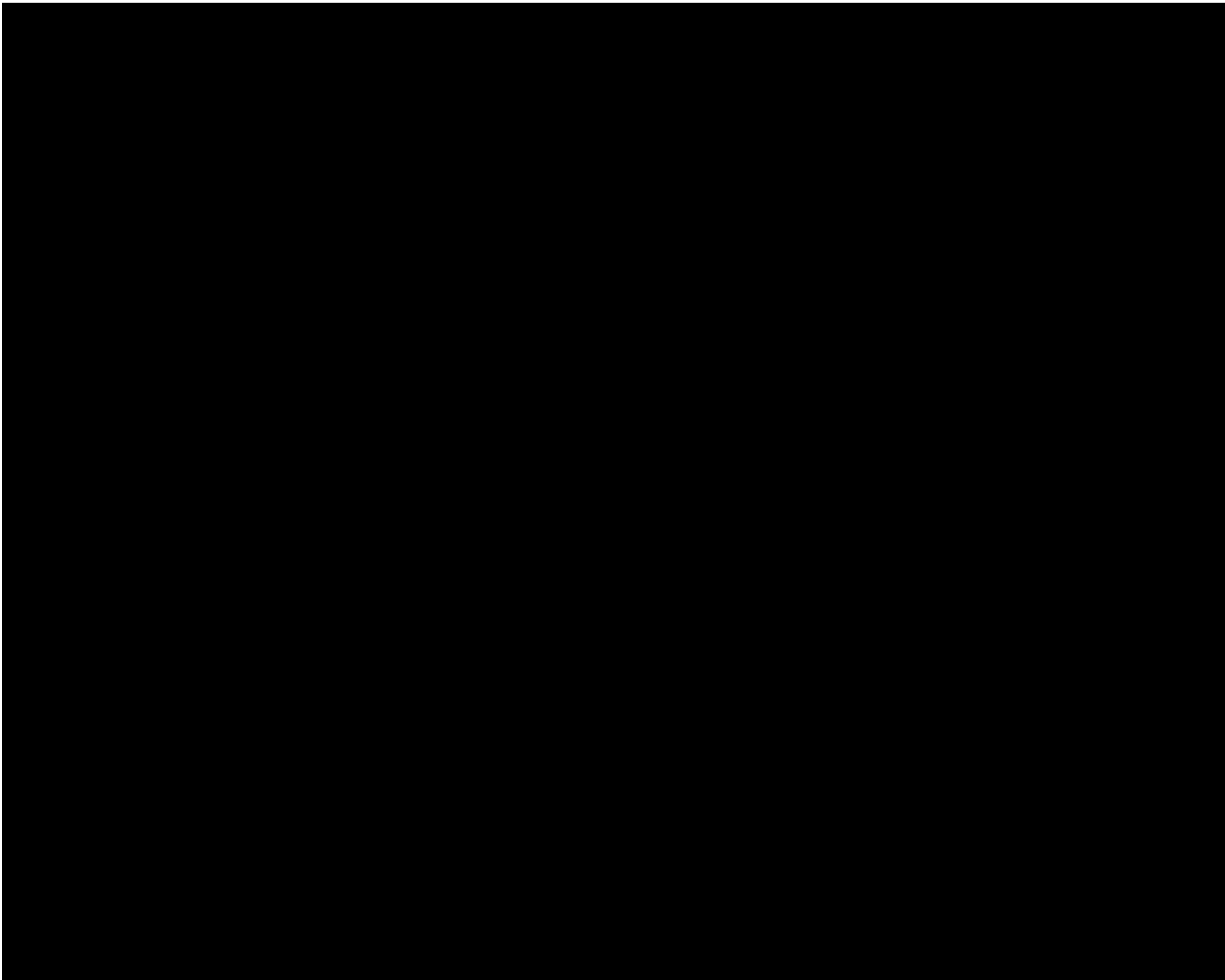
備用屋内伝送系統RI/O盤A12



T.M.S.L. 

(T.M.S.L. ) (単位:m)

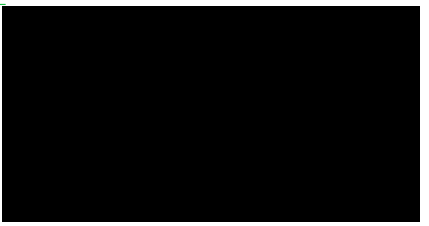
火災区域配置図 (火災区域構造物及び火災区画構造物)
前処理建屋 地上2階



凡例

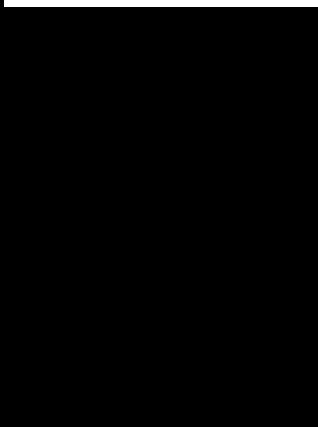
	:	火災区域境界
	:	火災区画境界
	:	ケーブルトレイ(A系)
	:	ケーブルトレイ(B系)
	:	火災防護上の最重要設備
	:	火災防護対策を行う安全上重要な施設
	:	重大事故等対処施設
	:	油・水素内包機器
	:	油・水素内包機器(火災防護対象以外)
	:	火災区域番号

伝送系統RI/O盤A14
伝送系統RI/O盤B13



伝送系統中継盤B5
伝送系統中継盤A5

T.M.S.L.

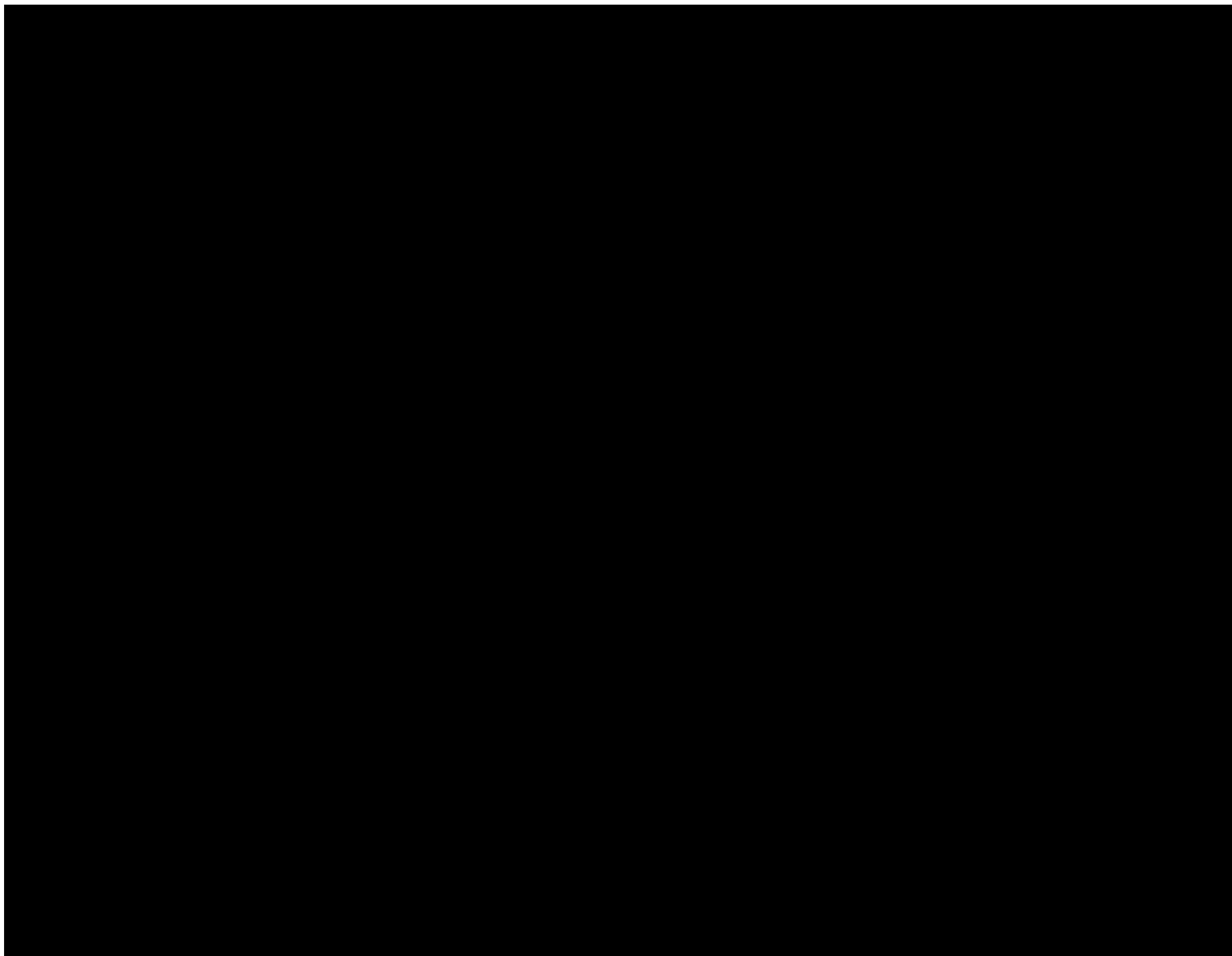


T.M.S.L.

T.M.S.L.

(T.M.S.L.) (単位:m)

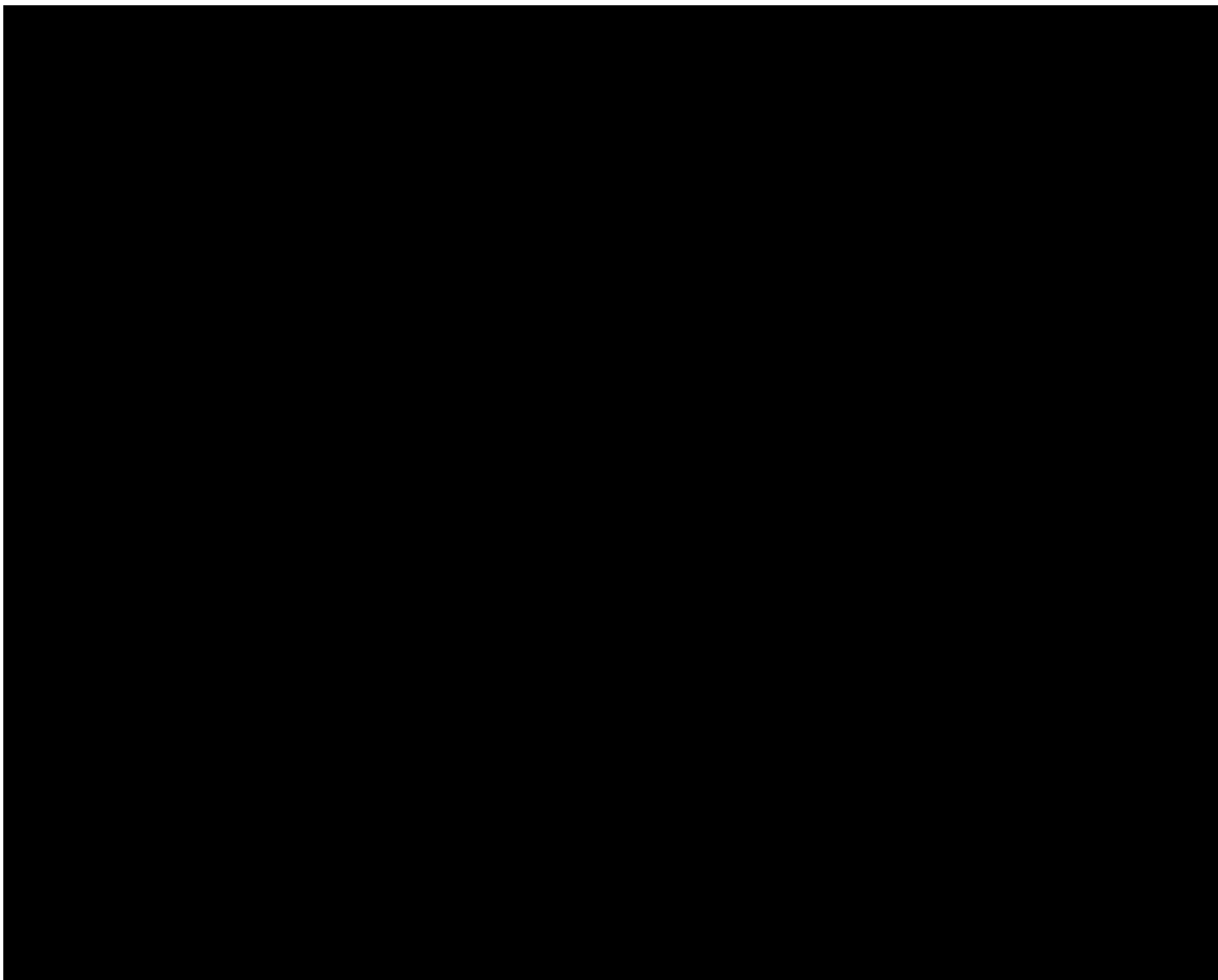
火災区域配置図 (火災区域構造物及び火災区画構造物)
前処理建屋 地上3階









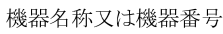



凡例	
	: 火災区域境界
	: 火災区画境界
	: ケーブルトレイ(A系)
	: ケーブルトレイ(B系)
	: 火災防護上の最重要設備
	: 火災防護対策を行う安全上重要な施設
	: 重大事故等対処施設
	: 油・水素内包機器
	: 油・水素内包機器 (火災防護対象以外)
	: 火災区域番号

(T. M. S. L.) (単位:m)

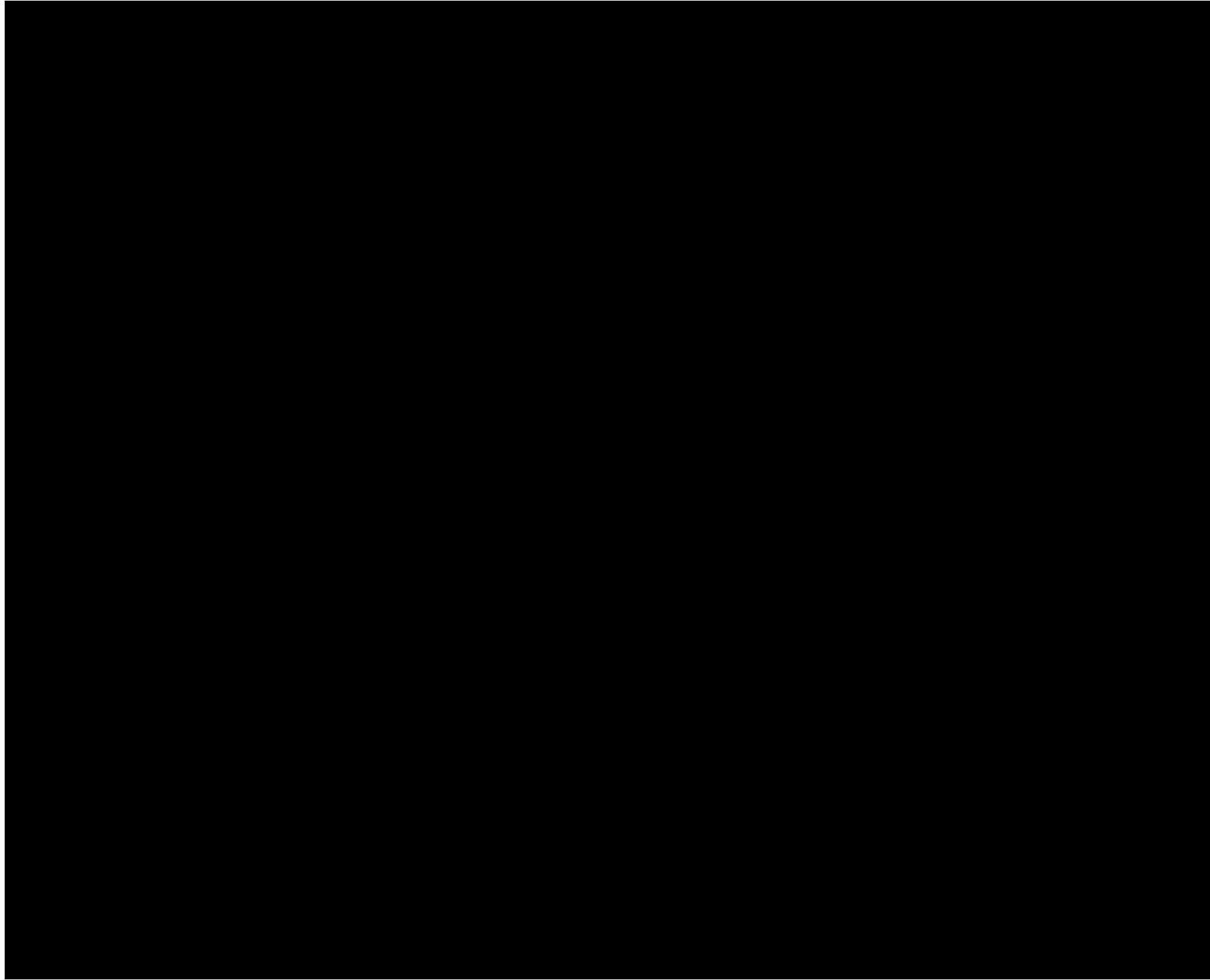
火災区域配置図 (火災区域構造物及び火災区画構造物)
前処理建屋 地上4階













凡例	
	: 火災区域境界
	: 火災区画境界
	: ケーブルトレイ(A系)
	: ケーブルトレイ(B系)
	: 火災防護上の最重要設備
	: 火災防護対策を行う安全上重要な施設
	: 重大事故等対処施設
	: 油・水素内包機器
	: 油・水素内包機器 (火災防護対象以外)
	: 火災区域番号

(T. M. S. L. ) (単位:m)

火災区域配置図 (火災区域構造物及び火災区画構造物)
前処理建屋 地上5階

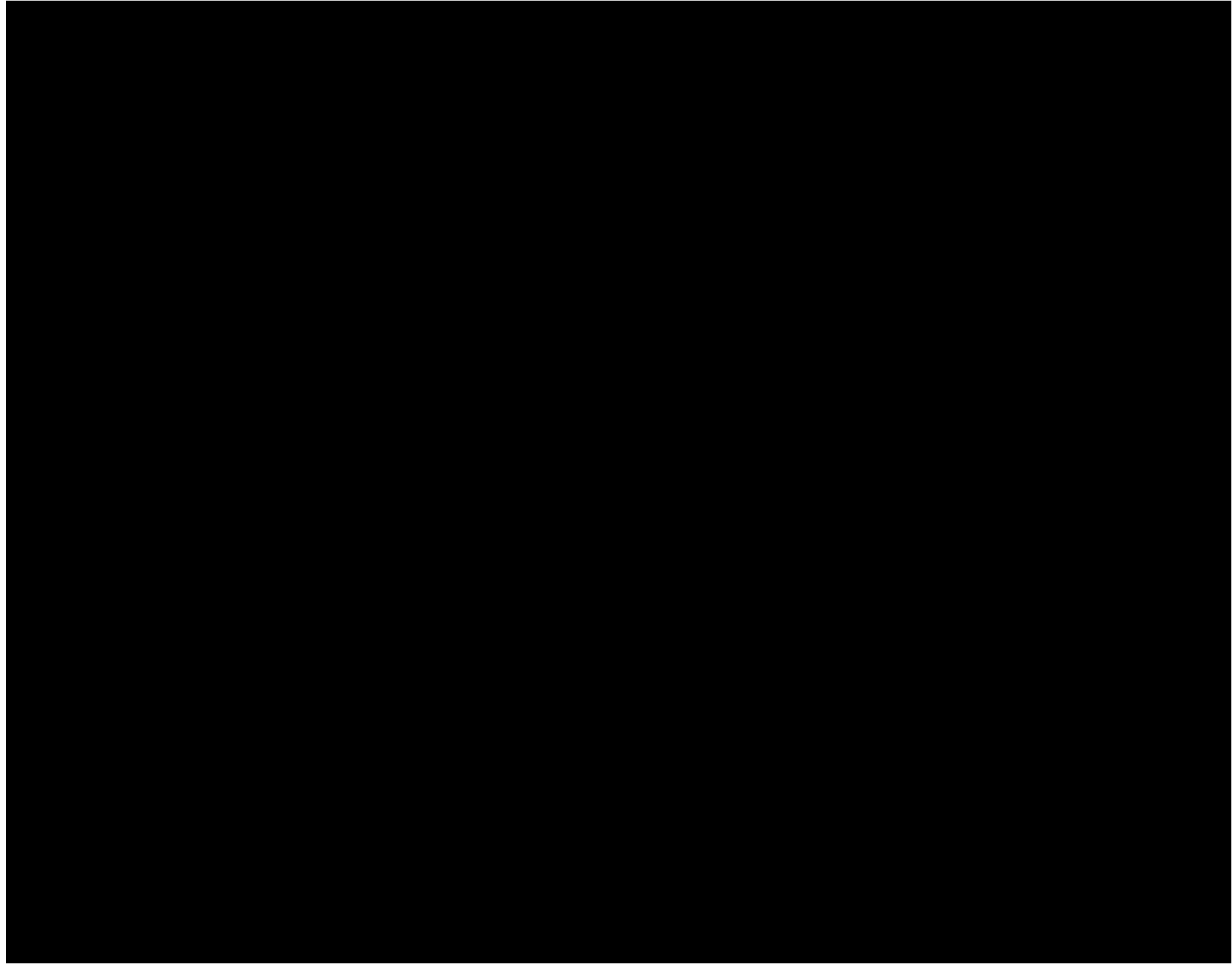


凡例	
	: 火災区域境界
	: 火災区画境界
	: ケーブルトレイ(A系)
	: ケーブルトレイ(B系)
	: 火災防護上の最重要設備
	: 火災防護対策を行う安全上重要な施設
	: 重大事故等対処施設
	: 油・水素内包機器
	: 油・水素内包機器 (火災防護対象以外)
	: 火災区域番号

(T. M. S. L. ) (単位:m)

火災区域配置図 (火災区域構造物及び火災区画構造物)
前処理建屋 屋上階

分離建屋











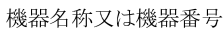

凡例	
	: 火災区域境界
	: 火災区画境界
	: ケーブルトレイ(A系)
	: ケーブルトレイ(B系)
	: 火災防護上の最重要設備
	: 火災防護対策を行う安全上重要な施設
	: 重大事故等対処施設
	: 油・水素内包機器
	: 油・水素内包機器 (火災防護対象以外)
	: 火災区域番号

(T. M. S. L.) (単位:m)

火災区域配置図 (火災区域構造物及び火災区画構造物)
分離建屋 地下3階



凡例

	:	火災区域境界
	:	火災区画境界
	:	ケーブルトレイ(A系)
	:	ケーブルトレイ(B系)
	:	火災防護上の最重要設備
	:	火災防護対策を行う安全上重要な施設
	:	重大事故等対処施設
	:	油・水素内包機器
	:	油・水素内包機器 (火災防護対象以外)
	:	火災区域番号



T.M.S.L. 

取水1BポンプA

取水1BポンプB

取水1AポンプA

取水1AポンプB

(T. M. S. L. ) (単位:m)

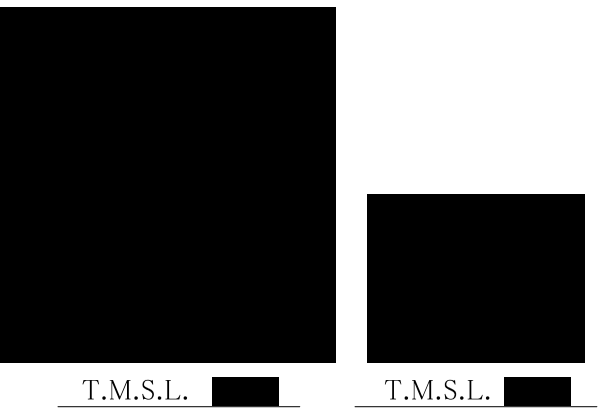
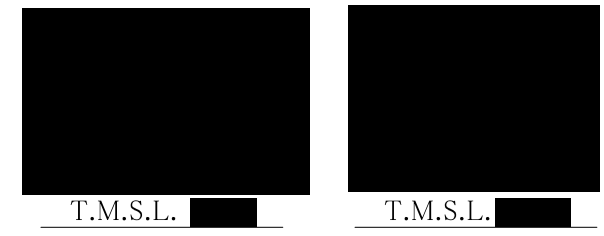
火災区域配置図 (火災区域構造物及び火災区画構造物)
分離建屋 地下2階



情報把握計装設備用屋内伝送系統RI/O盤A4
 情報把握計装設備用屋内伝送系統RI/O盤B4
 情報把握計装設備用屋内伝送系統RI/O盤A3

凡例

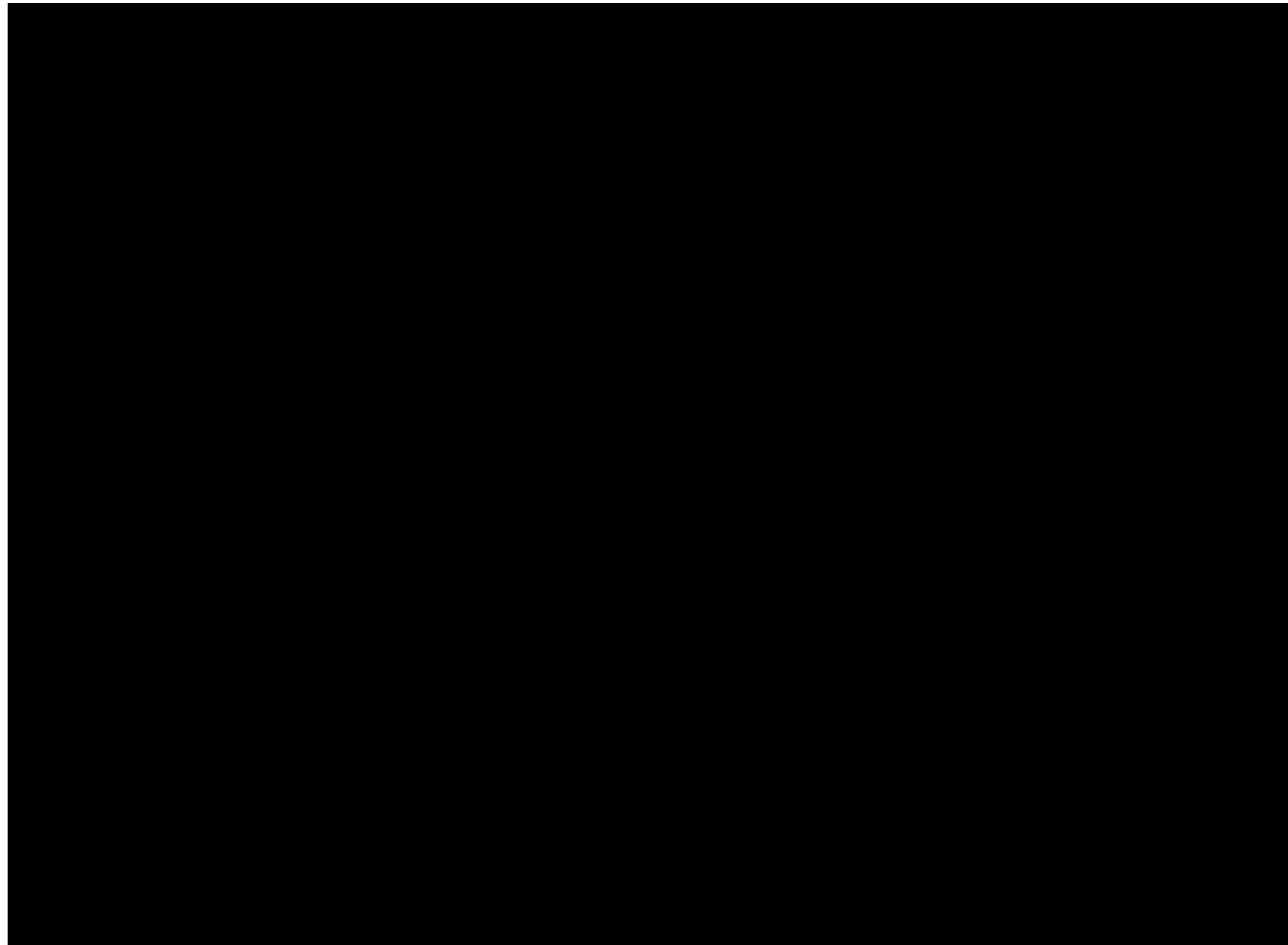
	: 火災区域境界
	: 火災区画境界
	: ケーブルトレイ(A系)
	: ケーブルトレイ(B系)
	: 火災防護上の最重要設備
	: 火災防護対策を行う安全上重要な施設
	: 重大事故等対処施設
	: 油・水素内包機器
	: 油・水素内包機器 (火災防護対象以外)
	: 火災区域番号



B

(T. M. S. L. [blacked out]) (単位:m)

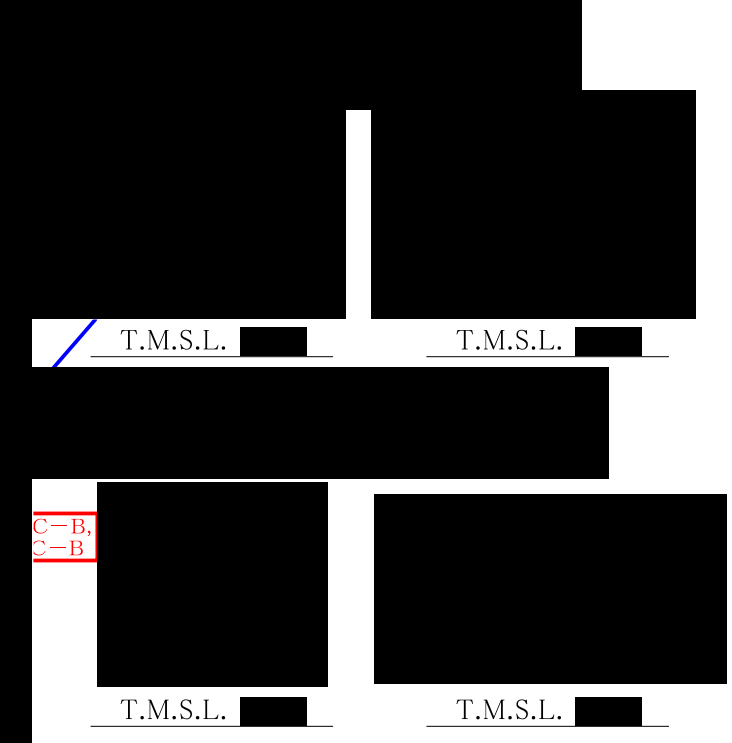
火災区域配置図 (火災区域構造物及び火災区画構造物)
 分離建屋 地下1階



凡例

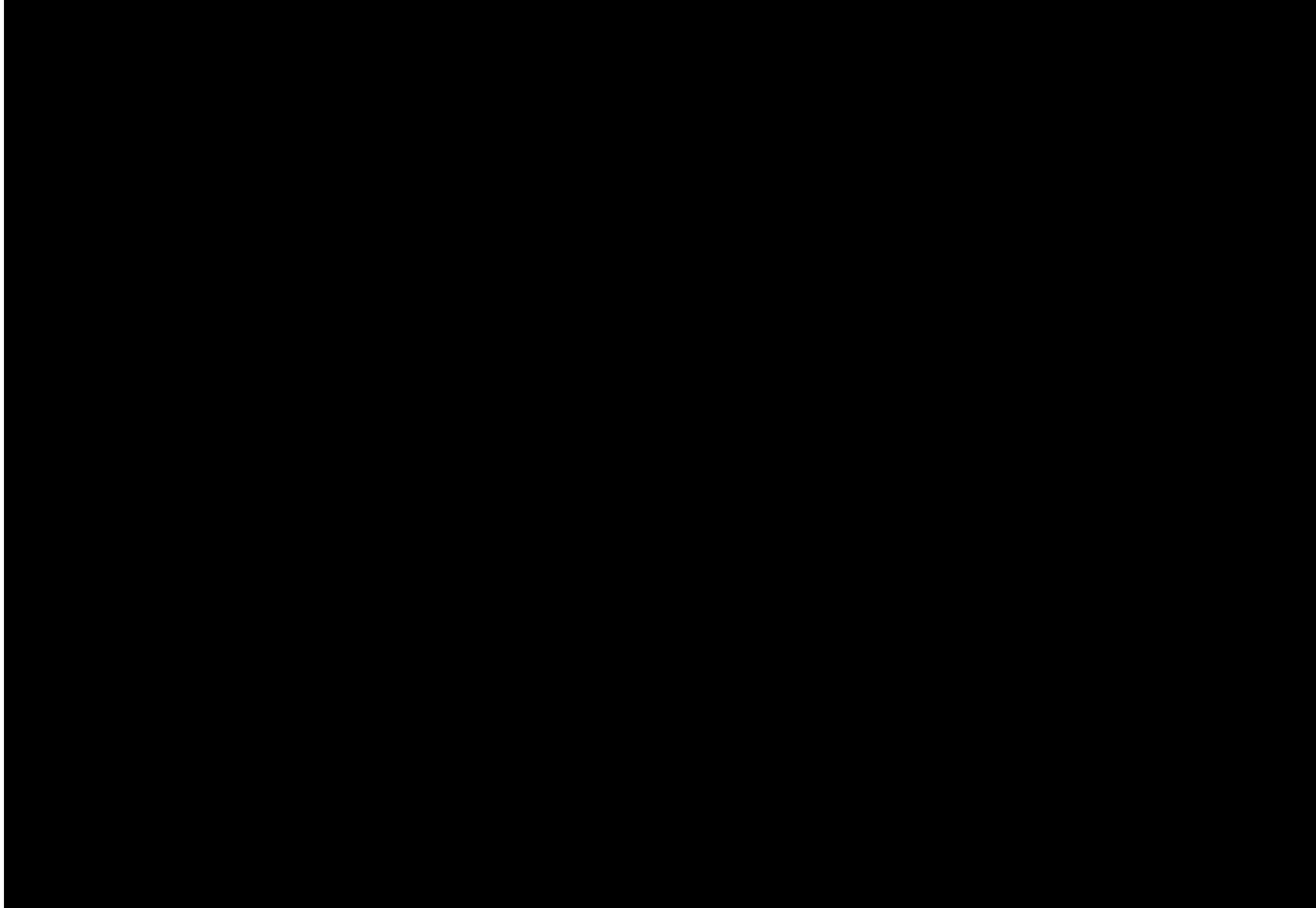
	:	火災区域境界
	:	火災区画境界
	:	ケーブルトレイ(A系)
	:	ケーブルトレイ(B系)
	:	火災防護上の最重要設備
	:	火災防護対策を行う安全上重要な施設
	:	重大事故等対処施設
	:	油・水素内包機器
	:	油・水素内包機器(火災防護対象以外)
	:	火災区域番号

↑装設備用屋内伝送系統主分電盤A
 ↑装設備用無線装置A AB HUB収納盤
 盤 2
 ↑装設備用屋内伝送系統中継盤A3
 ↑装設備用屋内伝送系統中継盤B3



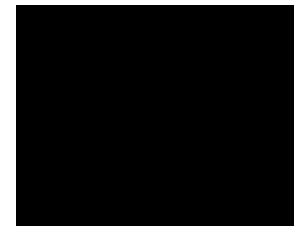
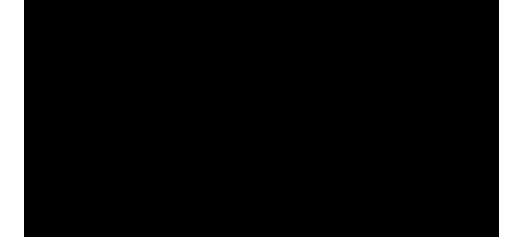
(T. M. S. L.) (単位:m)

火災区域配置図 (火災区域構造物及び火災区画構造物)
 分離建屋 地上1階



凡例

	:	火災区域境界
	:	火災区画境界
	:	ケーブルトレイ(A系)
	:	ケーブルトレイ(B系)
	:	火災防護上の最重要設備
	:	火災防護対策を行う安全上重要な施設
	:	重大事故等対処施設
	:	油・水素内包機器
	:	油・水素内包機器 (火災防護対象以外)
	:	火災区域番号



6B, AB-I-J037B, AB-I-J038B,
3B, AB-I-J184B, AB-I-J185B,
01B

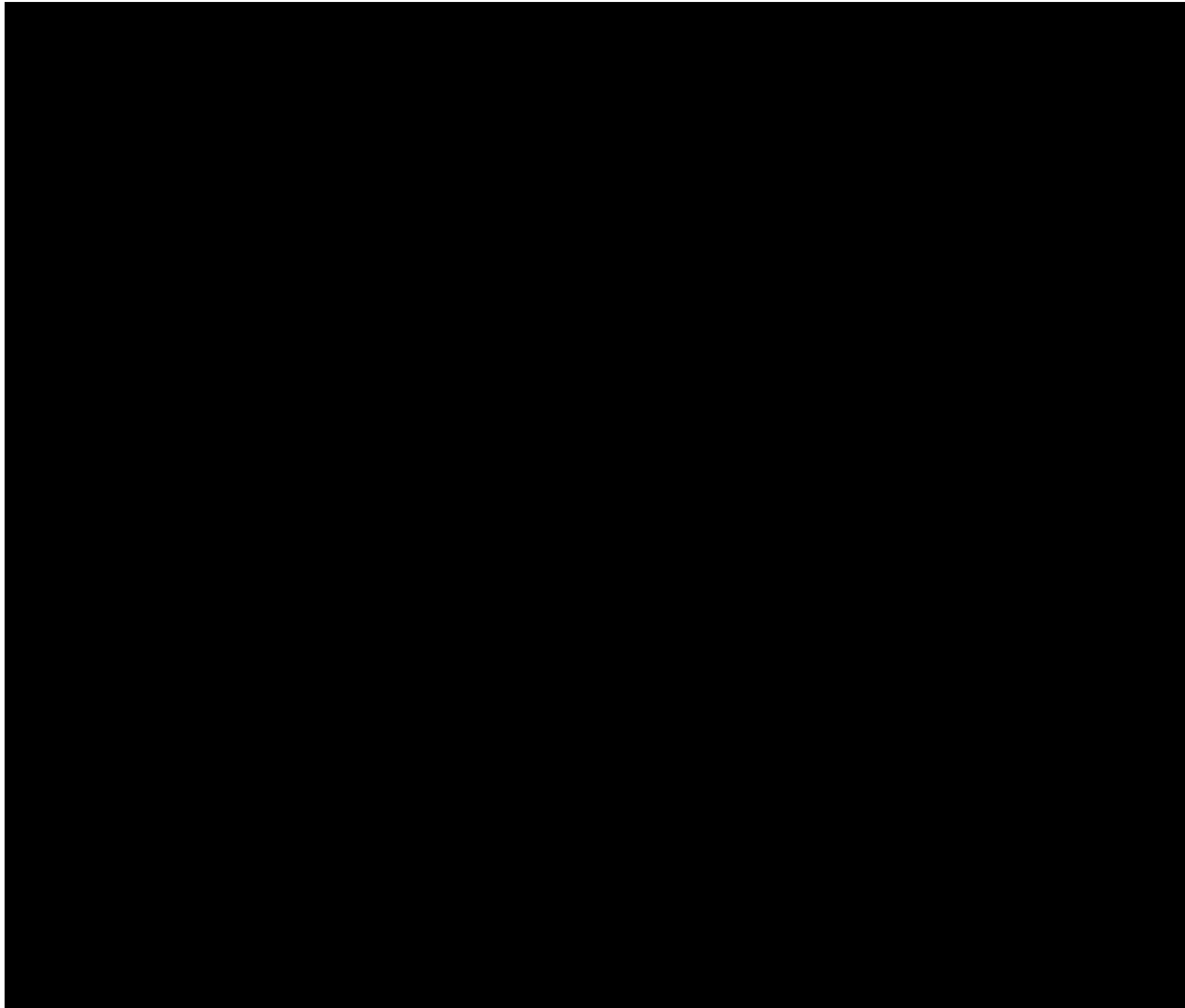
12B, AB-I-Q032B

AB-I-J035A,
AB-I-J182A,

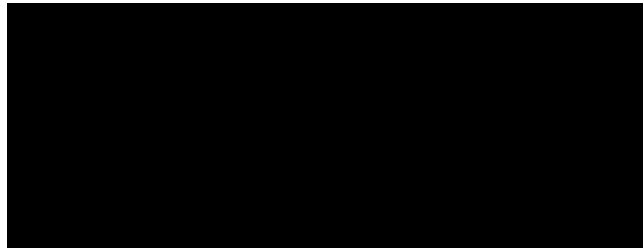
A

(T. M. S. L.) (単位:m)

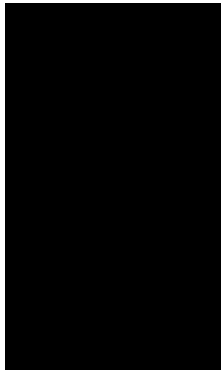
火災区域配置図 (火災区域構造物及び火災区画構造物)
分離建屋 地上2階



凡例	
	: 火災区域境界
	: 火災区画境界
	: ケーブルトレイ(A系)
	: ケーブルトレイ(B系)
	: 火災防護上の最重要設備
	: 火災防護対策を行う安全上重要な施設
	: 重大事故等対処施設
	: 油・水素内包機器
	: 油・水素内包機器 (火災防護対象以外)
	: 火災区域番号



T.M.S.L.



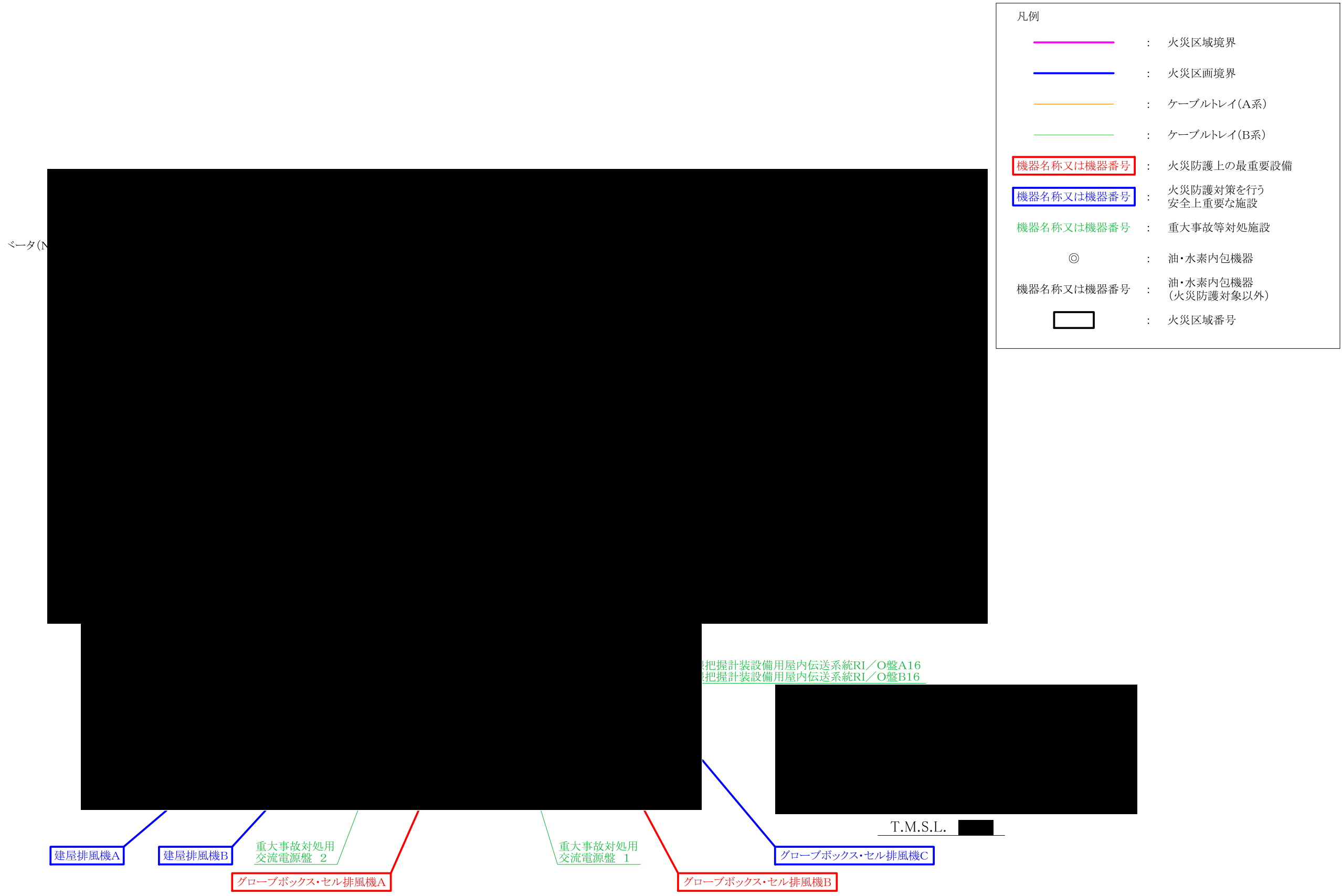
T.M.S.L.



T.M.S.L.

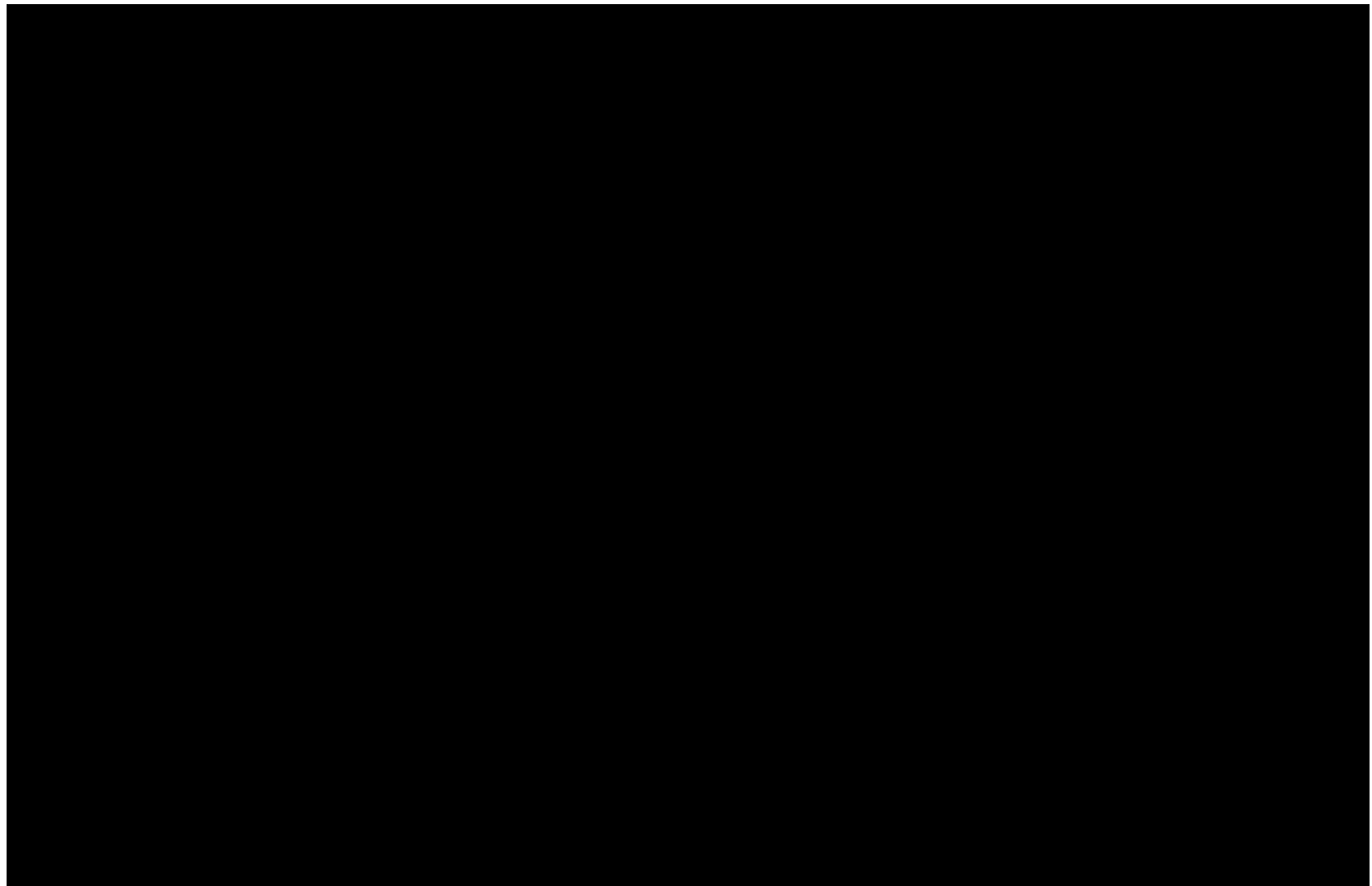
(T. M. S. L.) (単位:m)









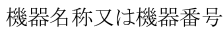

火災区域配置図 (火災区域構造物及び火災区画構造物)
分離建屋 地上3階



(T. M. S. L. ■■■■■) (単位:m)

火災区域配置図 (火災区域構造物及び火災区画構造物)
分離建屋 地上4階

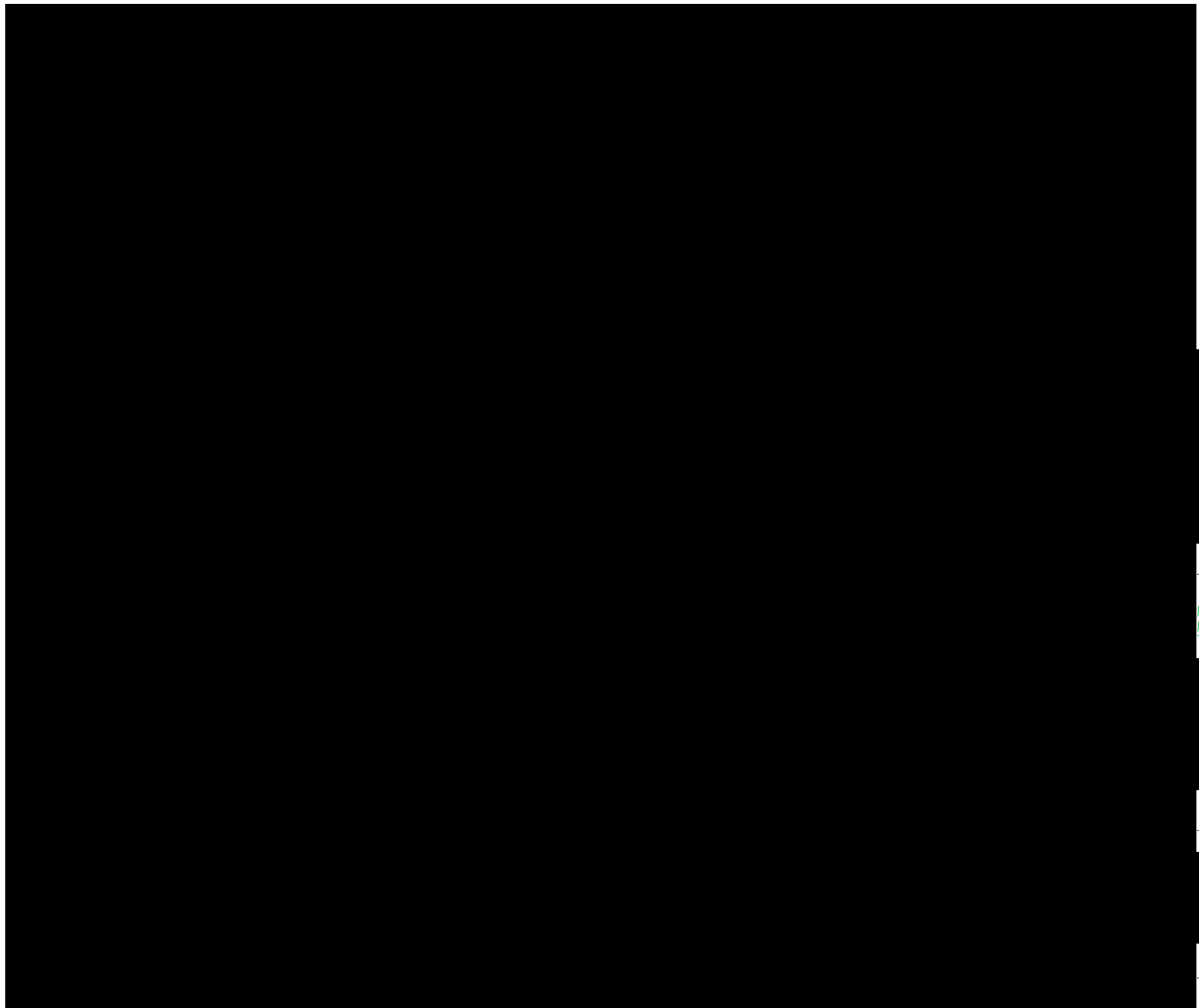


凡例	
	: 火災区域境界
	: 火災区画境界
	: ケーブルトレイ(A系)
	: ケーブルトレイ(B系)
	: 火災防護上の最重要設備
	: 火災防護対策を行う安全上重要な施設
	: 重大事故等対処施設
	: 油・水素内包機器
	: 油・水素内包機器 (火災防護対象以外)
	: 火災区域番号

(T. M. S. L. ) (単位:m)

火災区域配置図 (火災区域構造物及び火災区画構造物)
分離建屋 屋上階

精製建屋



凡例	
	: 火災区域境界
	: 火災区画境界
	: ケーブルトレイ(A系)
	: ケーブルトレイ(B系)
	: 火災防護上の最重要設備
	: 火災防護対策を行う安全上重要な施設
	: 重大事故等対処施設
	: 油・水素内包機器
	: 油・水素内包機器 (火災防護対象以外)
	: 火災区域番号

M.S.L.

T.M.S.L.

用屋内伝送系統中継盤A1
用屋内伝送系統中継盤B1

M.S.L.

T.M.S.L.

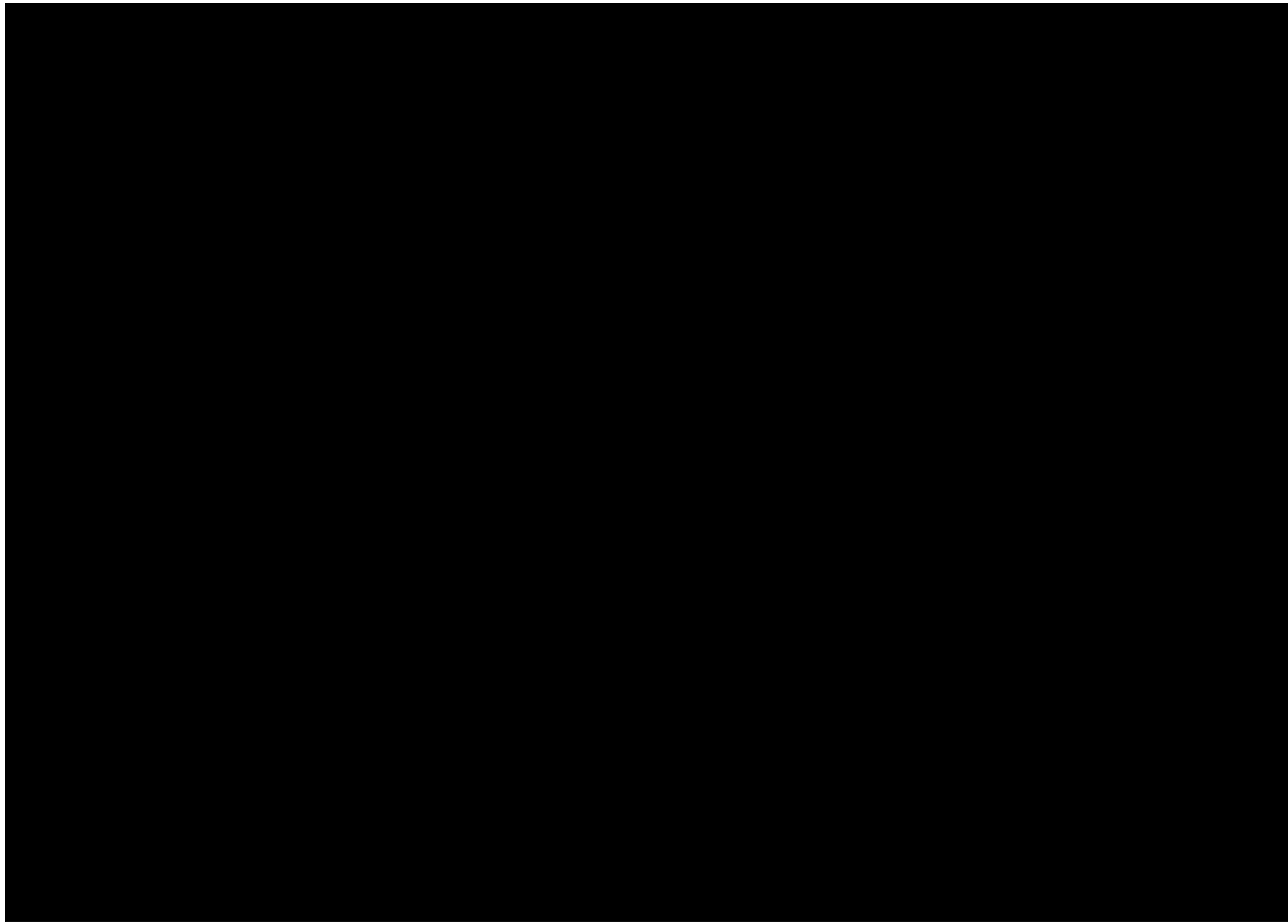
M.S.L.

T.M.S.L.

(T. M. S. L.) (単位:m)

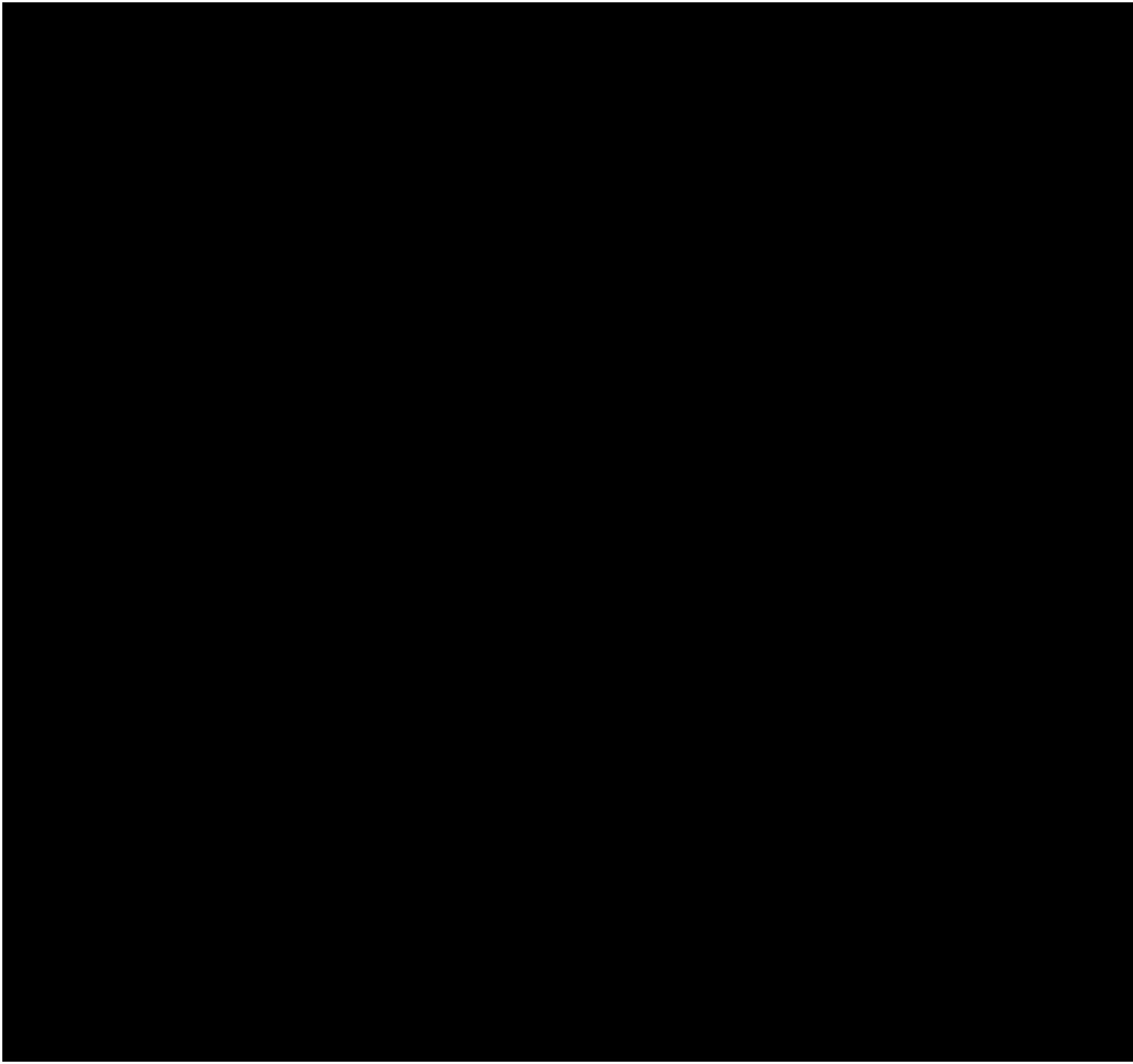
火災区域配置図 (火災区域構造物及び火災区画構造物)
精製建屋 地下3階









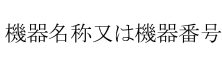

凡例	
	: 火災区域境界
	: 火災区画境界
	: ケーブルトレイ(A系)
	: ケーブルトレイ(B系)
	: 火災防護上の最重要設備
	: 火災防護対策を行う安全上重要な施設
	: 重大事故等対処施設
	: 油・水素内包機器
	: 油・水素内包機器 (火災防護対象以外)
	: 火災区域番号




(T. M. S. L. [redacted]) (単位:m)


火災区域配置図 (火災区域構造物及び火災区画構造物)
精製建屋 地下2階




凡例	
	: 火災区域境界
	: 火災区画境界
	: ケーブルトレイ(A系)
	: ケーブルトレイ(B系)
	: 火災防護上の最重要設備
	: 火災防護対策を行う安全上重要な施設
	: 重大事故等対処施設
	: 油・水素内包機器
	: 油・水素内包機器 (火災防護対象以外)
	: 火災区域番号

備用屋内伝送系統RI/O盤B9
 備用屋内伝送系統RI/O盤A7
 備用屋内伝送系統RI/O盤B6
 備用屋内伝送系統RI/O盤B5
 備用屋内伝送系統RI/O盤B8
 備用屋内伝送系統RI/O盤A6
 備用屋内伝送系統RI/O盤A5

T.M.S.L. 

T.M.S.L. 



T.M.S.L. 

(T.M.S.L. ) (単位:m)

火災区域配置図 (火災区域構造物及び火災区画構造物)
精製建屋 地下1階



(T.M.S.L. [blacked out]) (単位:m)

火災区域配置図 (火災区域構造物及び火災区画構造物)
精製建屋 地上1階

凡例	
	: 火災区域境界
	: 火災区画境界
	: ケーブルトレイ(A系)
	: ケーブルトレイ(B系)
	: 火災防護上の最重要設備
	: 火災防護対策を行う安全上重要な施設
	: 重大事故等対処施設
	: 油・水素内包機器
	: 油・水素内包機器 (火災防護対象以外)
	: 火災区域番号

G-B, AC-CHG-E, AC-DCD-B,
D-B, AC-UPS-B

D-B, AC-ACS-B

T-B

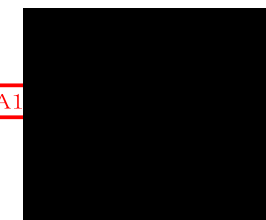
↑装設備用屋内伝送系統RI/O盤B13
↑装設備用屋内伝送系統RI/O盤A13

T-A

G-A, AC-DCD-A,
D-A, AC-UPS-A

D-A, AC-ACS-A

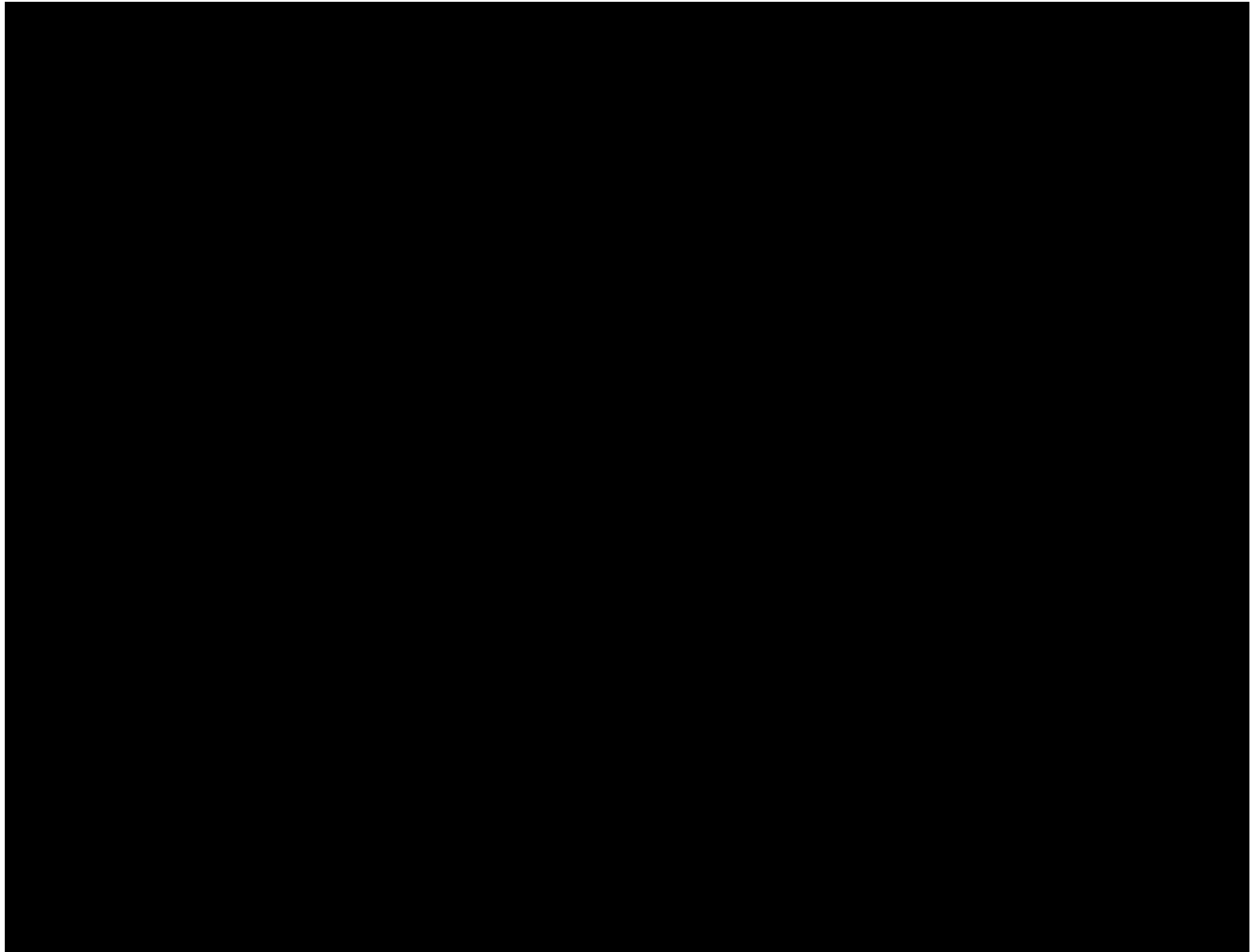
C-A1



T.M.S.L.

(T.M.S.L.) (単位:m)

火災区域配置図 (火災区域構造物及び火災区画構造物)
精製建屋 地上2階



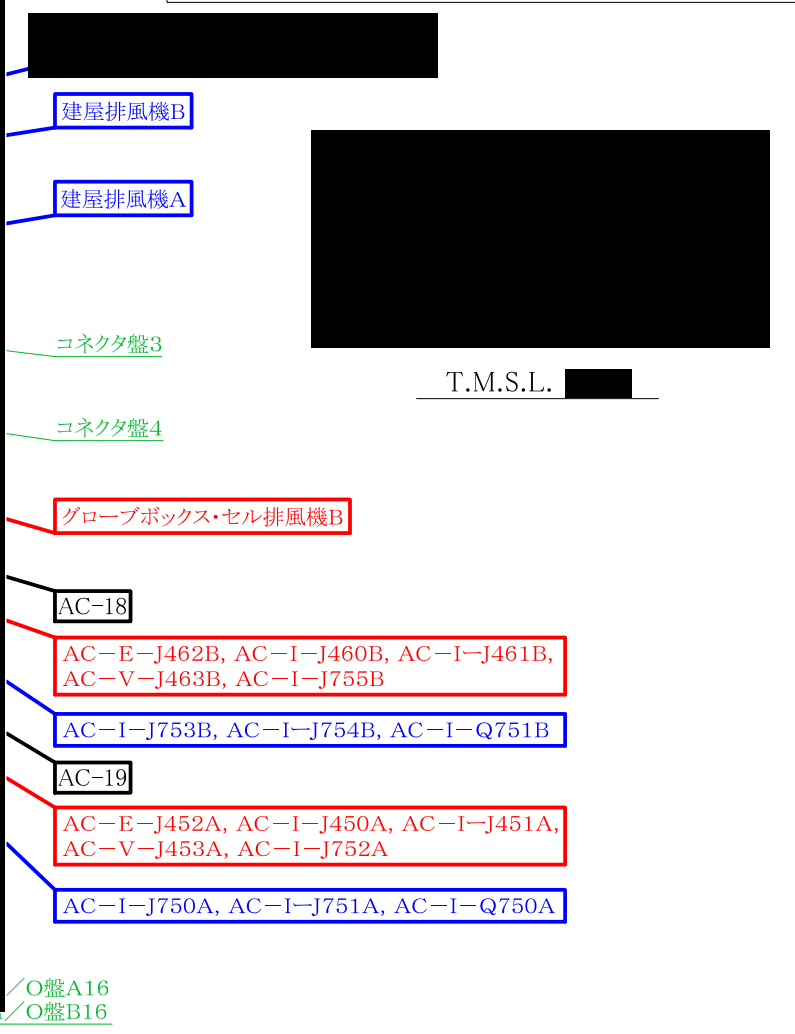
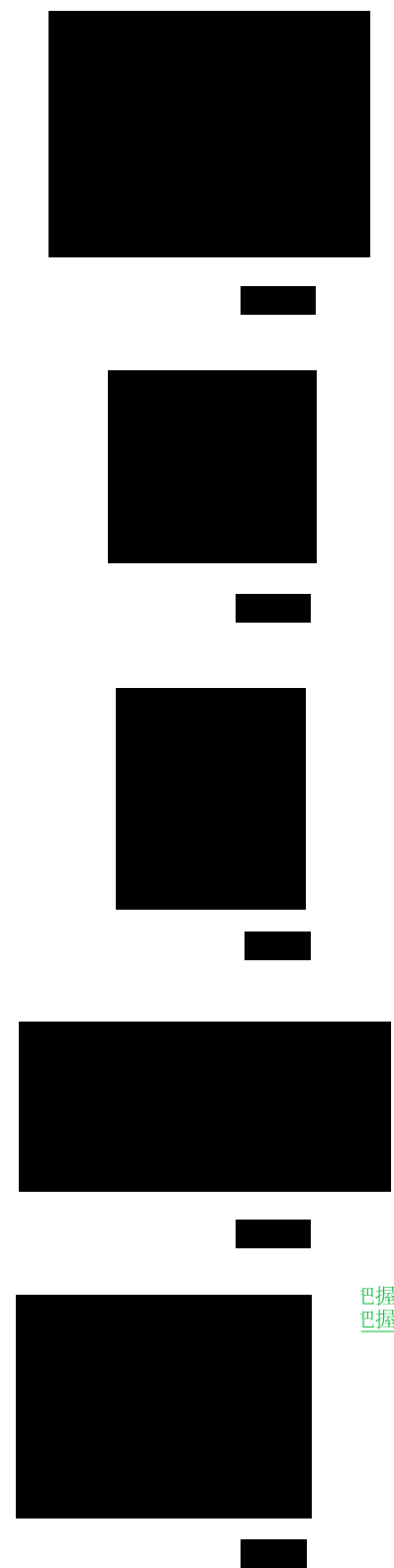
凡例	
	: 火災区域境界
	: 火災区画境界
	: ケーブルトレイ(A系)
	: ケーブルトレイ(B系)
	: 火災防護上の最重要設備
	: 火災防護対策を行う安全上重要な施設
	: 重大事故等対処施設
	: 油・水素内包機器
	: 油・水素内包機器 (火災防護対象以外)
	: 火災区域番号

(T. M. S. L.) (単位:m)

火災区域配置図 (火災区域構造物及び火災区画構造物)
精製建屋 地上3階

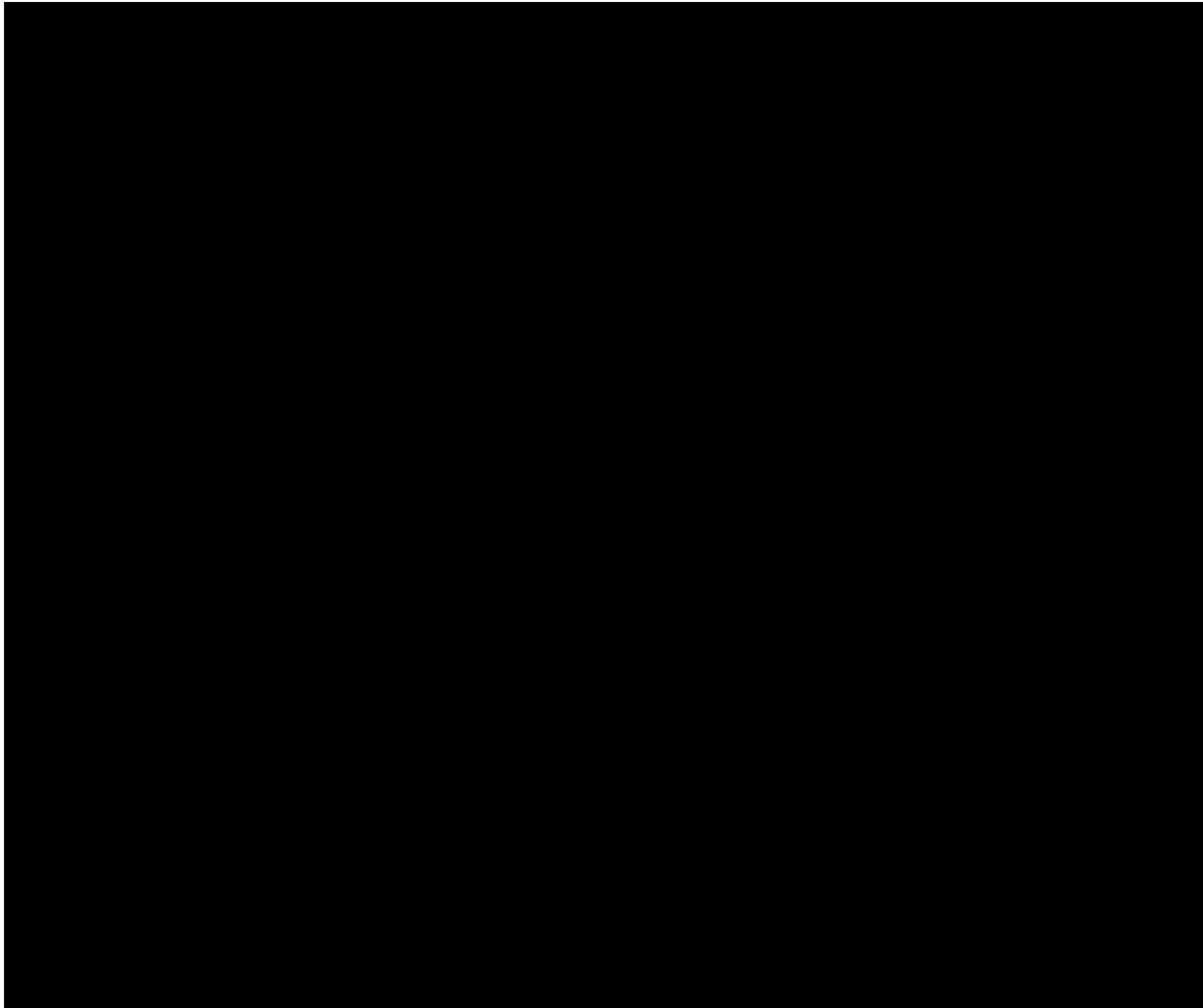
情報把握
情報把握
計装
計装









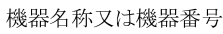

凡例	
	: 火災区域境界
	: 火災区画境界
	: ケーブルトレイ(A系)
	: ケーブルトレイ(B系)
	: 火災防護上の最重要設備
	: 火災防護対策を行う安全上重要な施設
	: 重大事故等対処施設
	: 油・水素内包機器
	: 油・水素内包機器 (火災防護対象以外)
	: 火災区域番号



(T. M. S. L. [Redacted]) (単位:m)

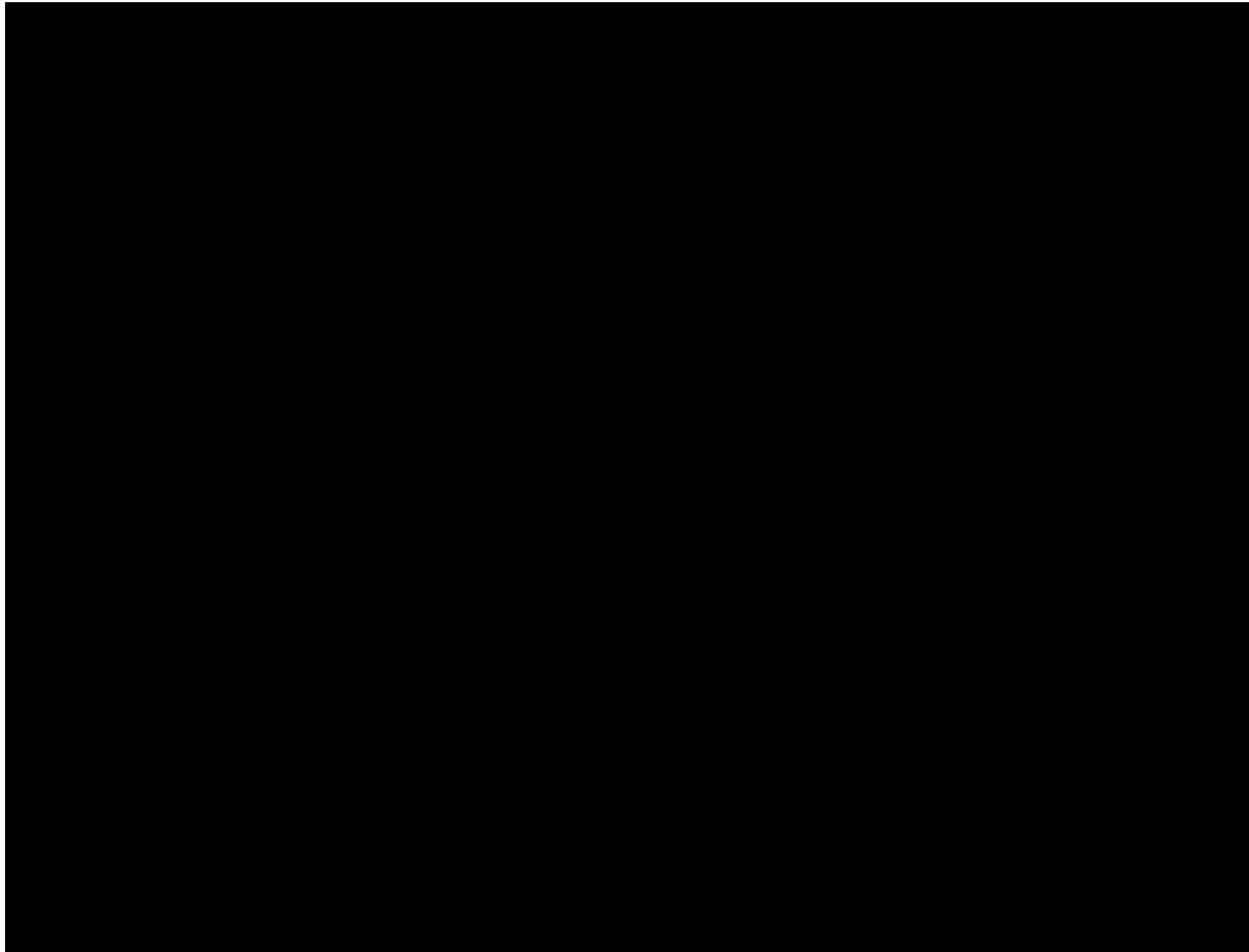
火災区域配置図 (火災区域構造物及び火災区画構造物)
精製建屋 地上4階













凡例	
	: 火災区域境界
	: 火災区画境界
	: ケーブルトレイ(A系)
	: ケーブルトレイ(B系)
	: 火災防護上の最重要設備
	: 火災防護対策を行う安全上重要な施設
	: 重大事故等対処施設
	: 油・水素内包機器
	: 油・水素内包機器 (火災防護対象以外)
	: 火災区域番号

(T. M. S. L. ) (単位:m)

火災区域配置図 (火災区域構造物及び火災区画構造物)
精製建屋 地上5階

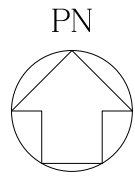


凡例	
	: 火災区域境界
	: 火災区画境界
	: ケーブルトレイ(A系)
	: ケーブルトレイ(B系)
	: 火災防護上の最重要設備
	: 火災防護対策を行う安全上重要な施設
	: 重大事故等対処施設
	: 油・水素内包機器
	: 油・水素内包機器 (火災防護対象以外)
	: 火災区域番号

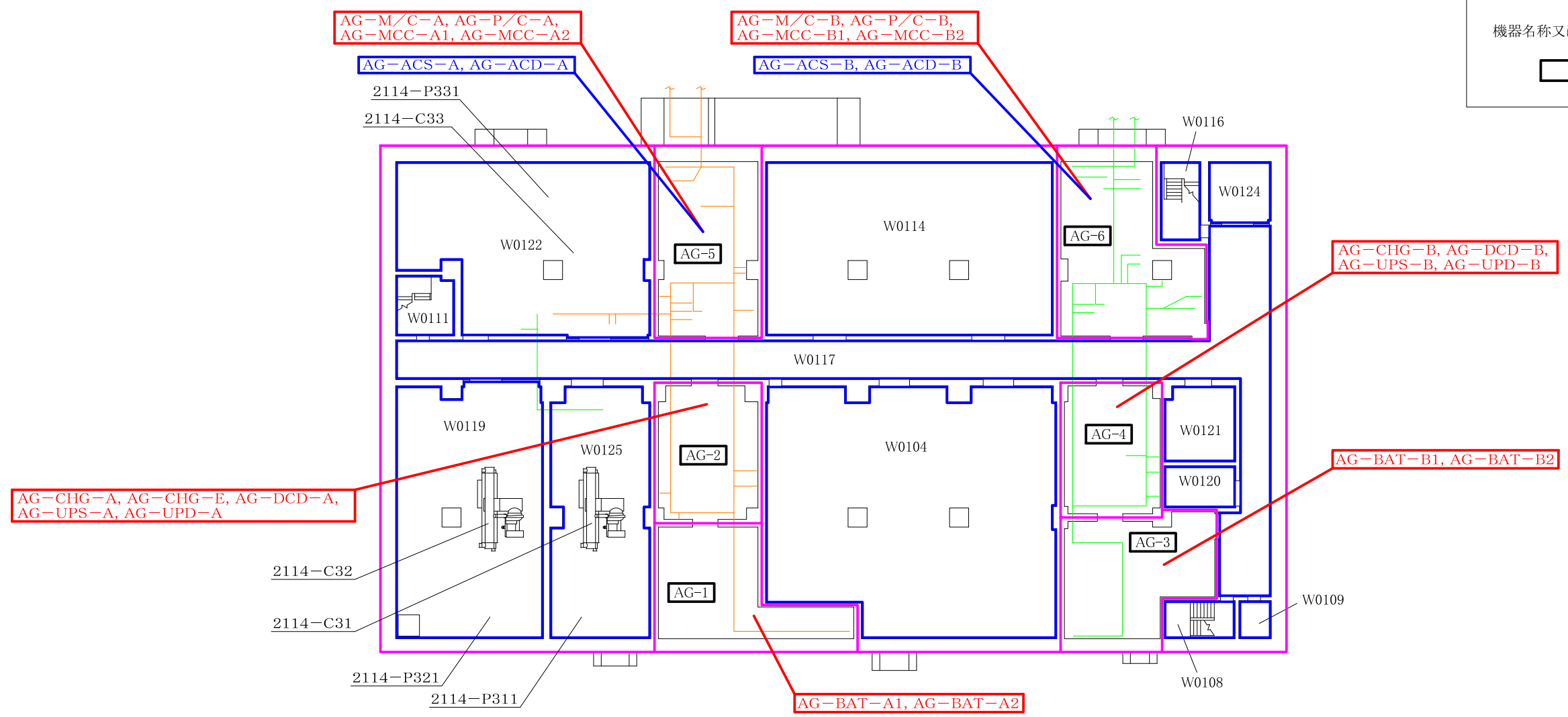
(T. M. S. L. ) (単位:m)

火災区域配置図 (火災区域構造物及び火災区画構造物)
精製建屋 地上6階

制御建屋

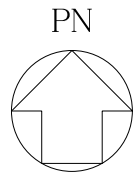


凡例	
	: 火災区域境界
	: 火災区画境界
	: ケーブルトレイ(A系)
	: ケーブルトレイ(B系)
機器名称又は機器番号	: 火災防護上の最重要設備
機器名称又は機器番号	: 火災防護対策を行う安全上重要な施設
機器名称又は機器番号	: 重大事故等対処施設
◎	: 油・水素内包機器
機器名称又は機器番号	: 油・水素内包機器 (火災防護対象以外)
□	: 火災区域番号

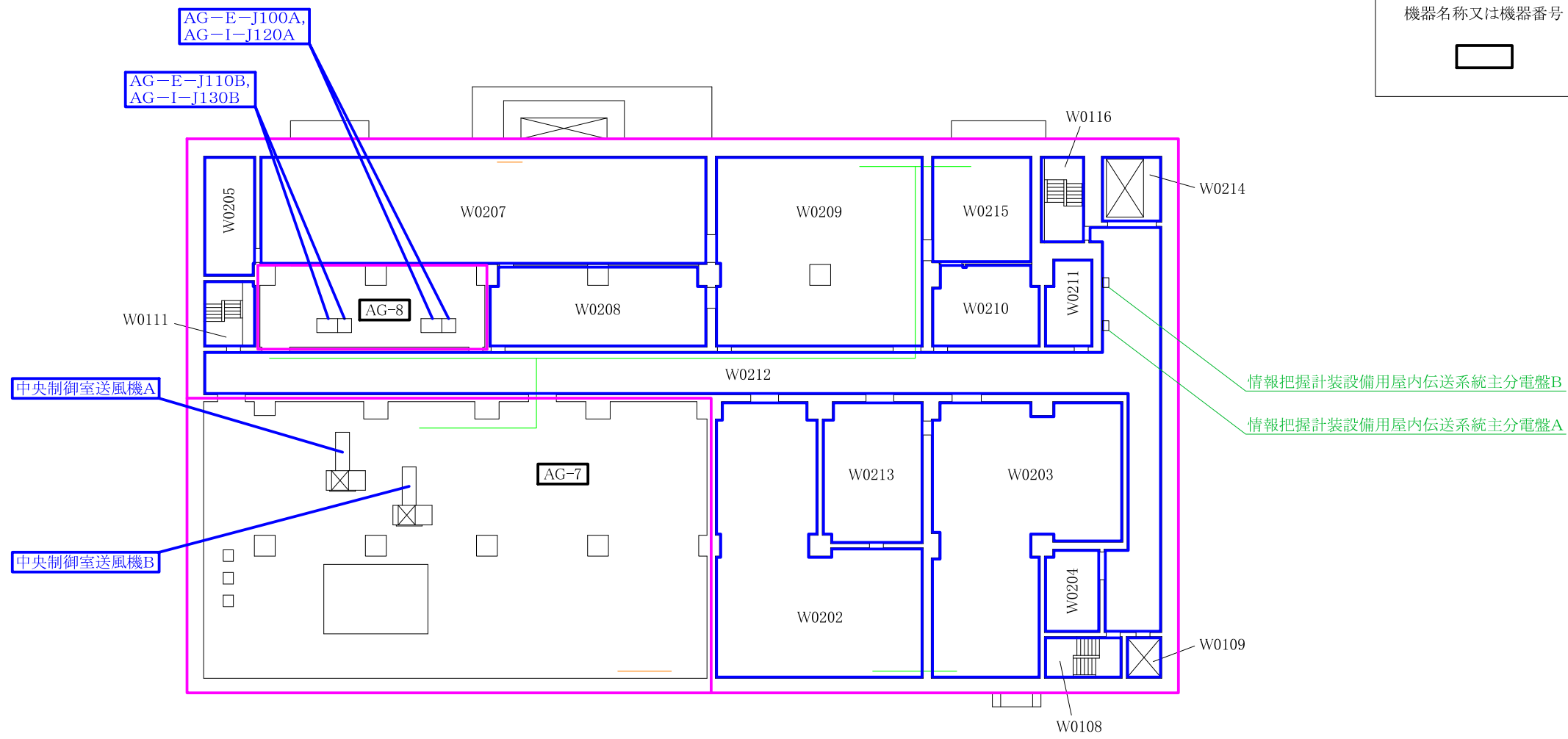


(T. M. S. L. 40.05) (単位:m)

火災区域配置図 (火災区域構造物及び火災区画構造物)
制御建屋 地下2階

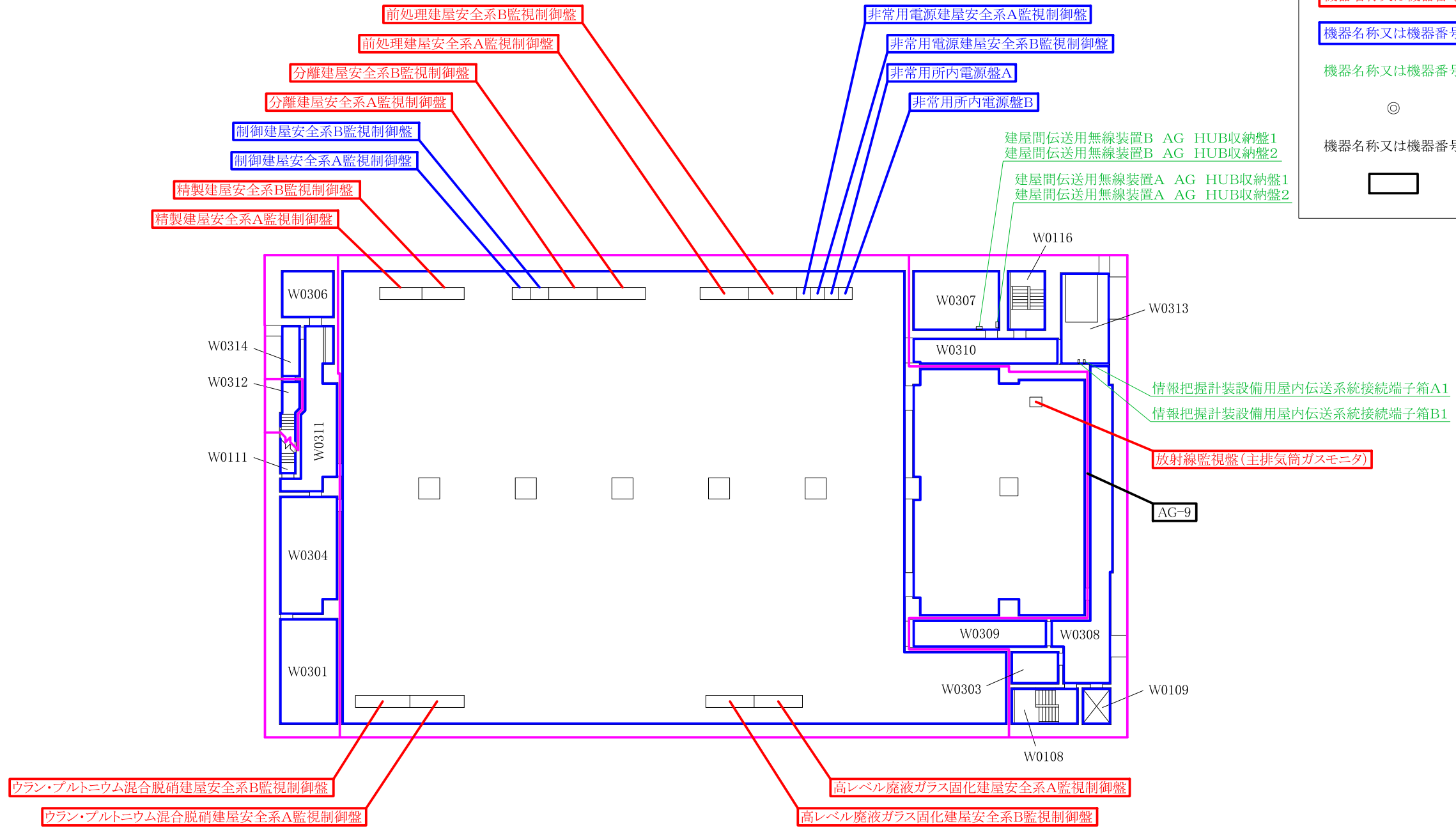
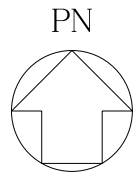


凡例	
 	: 火災区域境界
 	: 火災区画境界
 	: ケーブルトレイ(A系)
 	: ケーブルトレイ(B系)
機器名称又は機器番号	: 火災防護上の最重要設備
機器名称又は機器番号	: 火災防護対策を行う安全上重要な施設
機器名称又は機器番号	: 重大事故等対処施設
◎	: 油・水素内包機器
機器名称又は機器番号	: 油・水素内包機器 (火災防護対象以外)
□	: 火災区域番号



(T. M. S. L. 47. 65) (単位:m)

火災区域配置図 (火災区域構造物及び火災区画構造物)
制御建屋 地下1階

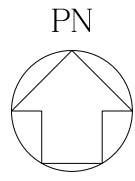


凡例

	: 火災区域境界
	: 火災区画境界
	: ケーブルトレイ(A系)
	: ケーブルトレイ(B系)
	: 機器名称又は機器番号 : 火災防護上の最重要設備
	: 機器名称又は機器番号 : 火災防護対策を行う安全上重要な施設
	: 機器名称又は機器番号 : 重大事故等対処施設
	: 油・水素内包機器
	: 機器名称又は機器番号 : 油・水素内包機器 (火災防護対象以外)
	: 火災区域番号

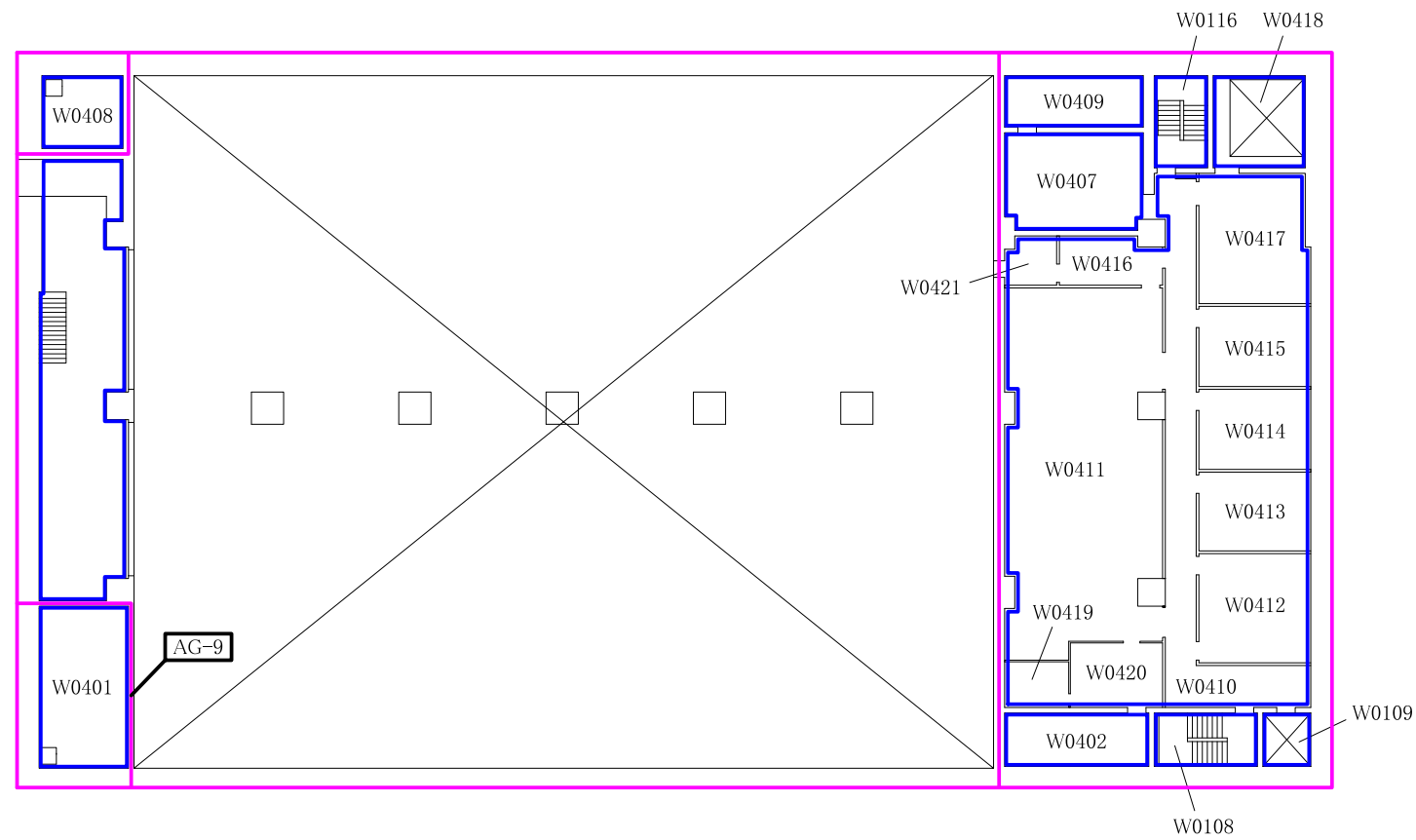
(T. M. S. L. 55. 30) (単位:m)

火災区域配置図 (火災区域構造物及び火災区画構造物)
制御建屋 地上1階



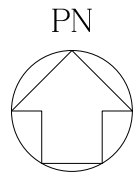
凡例

	: 火災区域境界
	: 火災区画境界
	: ケーブルトレイ(A系)
	: ケーブルトレイ(B系)
	: 火災防護上の最重要設備
	: 火災防護対策を行う安全上重要な施設
	: 重大事故等対処施設
	: 油・水素内包機器
	: 油・水素内包機器 (火災防護対象以外)
	: 火災区域番号



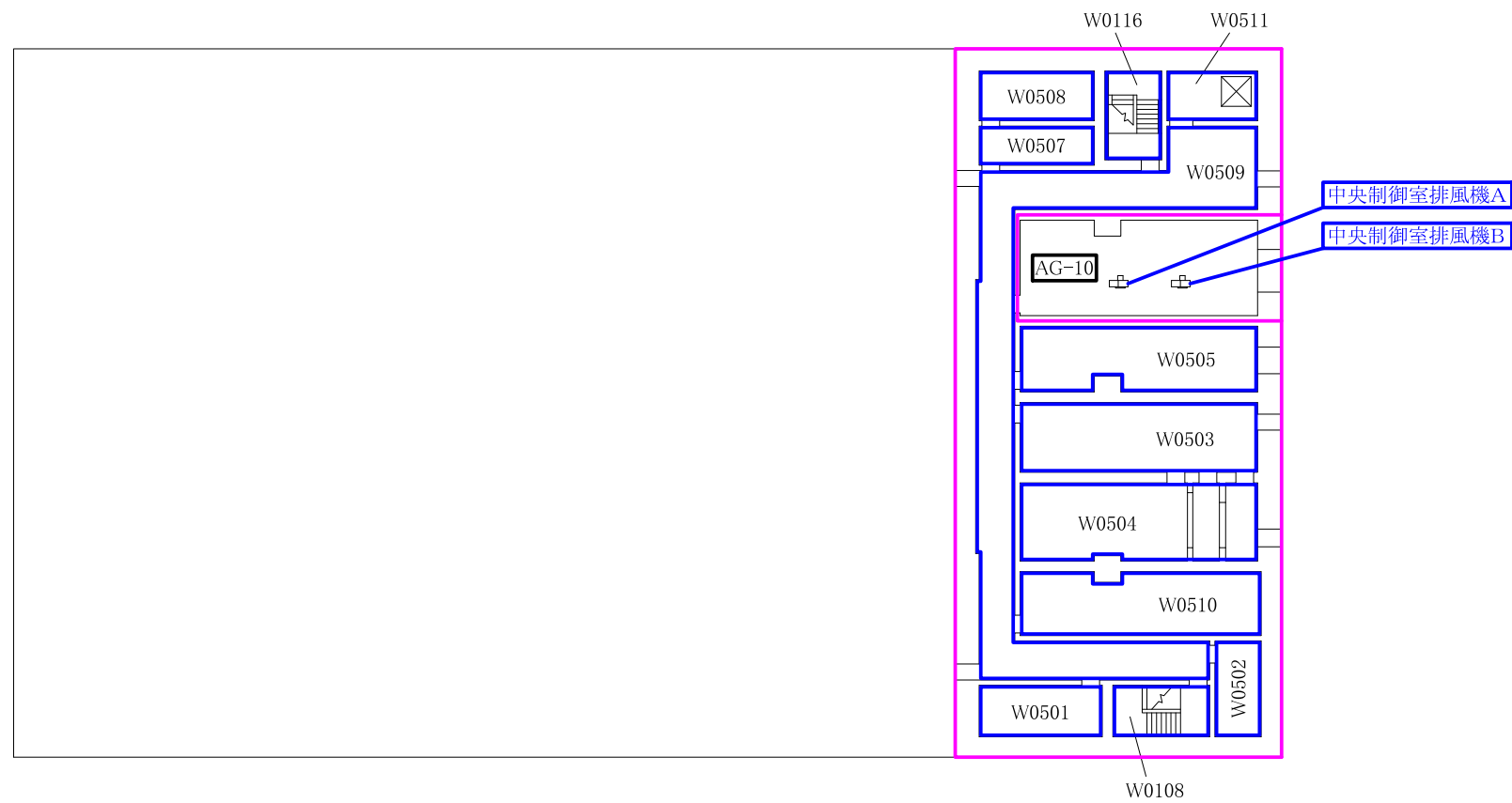
(T. M. S. L. 61. 25) (単位:m)

火災区域配置図 (火災区域構造物及び火災区画構造物)
制御建屋 地上2階



凡例

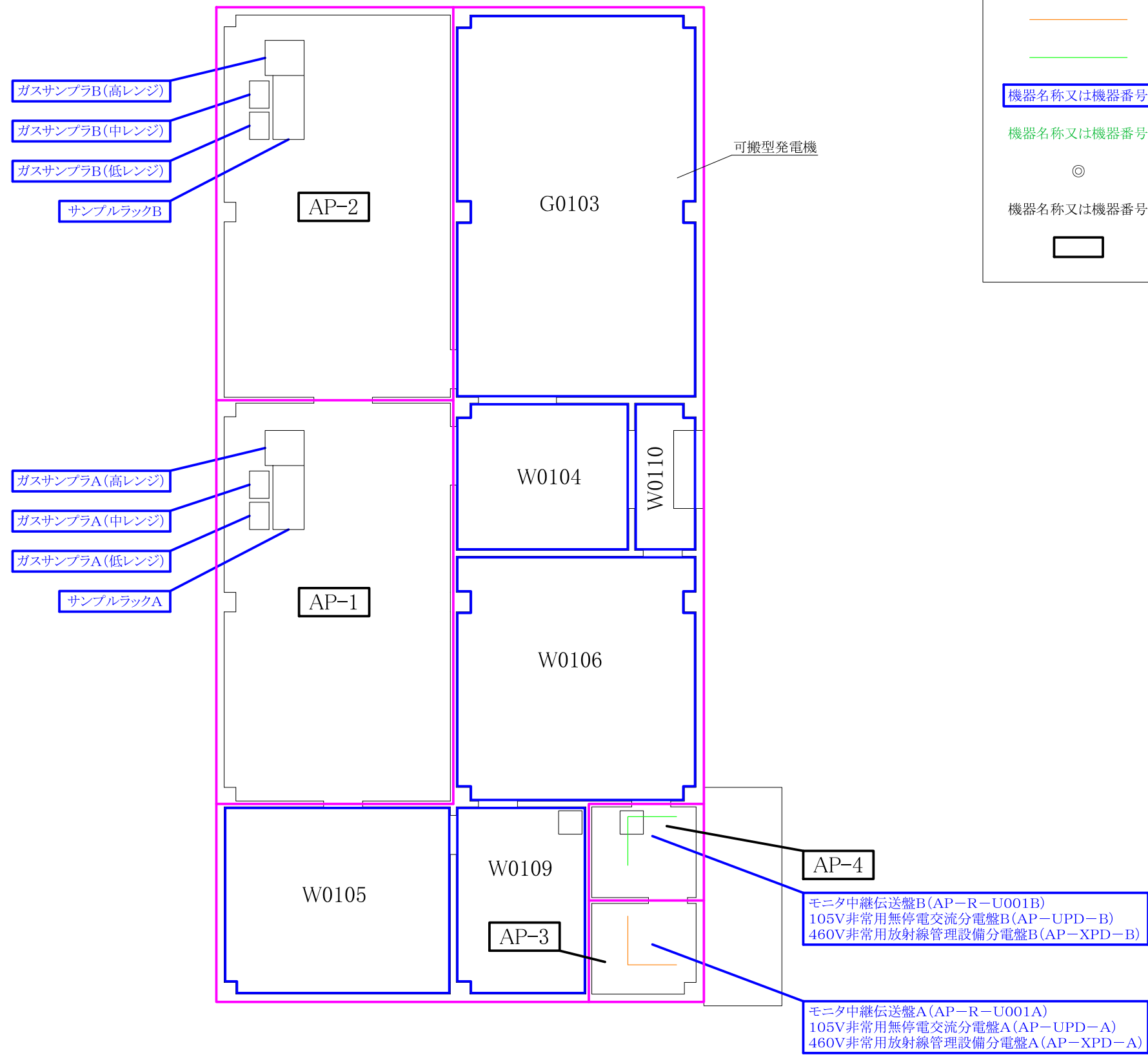
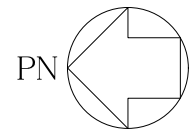
	: 火災区域境界
	: 火災区画境界
	: ケーブルトレイ(A系)
	: ケーブルトレイ(B系)
	: 火災防護上の最重要設備
	: 火災防護対策を行う安全上重要な施設
	: 重大事故等対処施設
	: 油・水素内包機器
	: 油・水素内包機器 (火災防護対象以外)
	: 火災区域番号



(T. M. S. L. 67. 25) (単位:m)

火災区域配置図 (火災区域構造物及び火災区画構造物)
制御建屋 地上3階

主排氣筒管理建屋

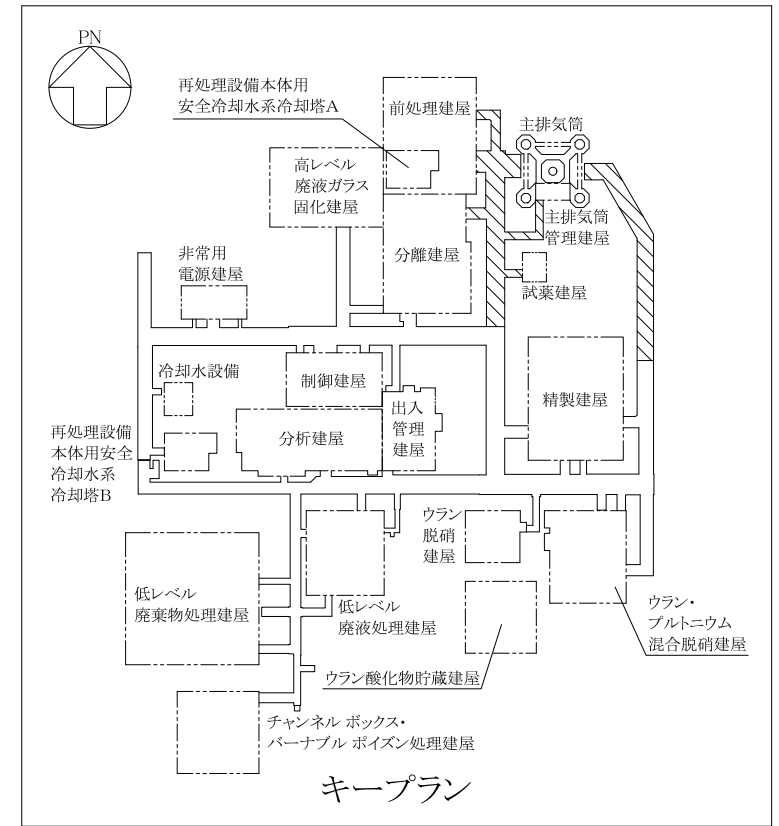
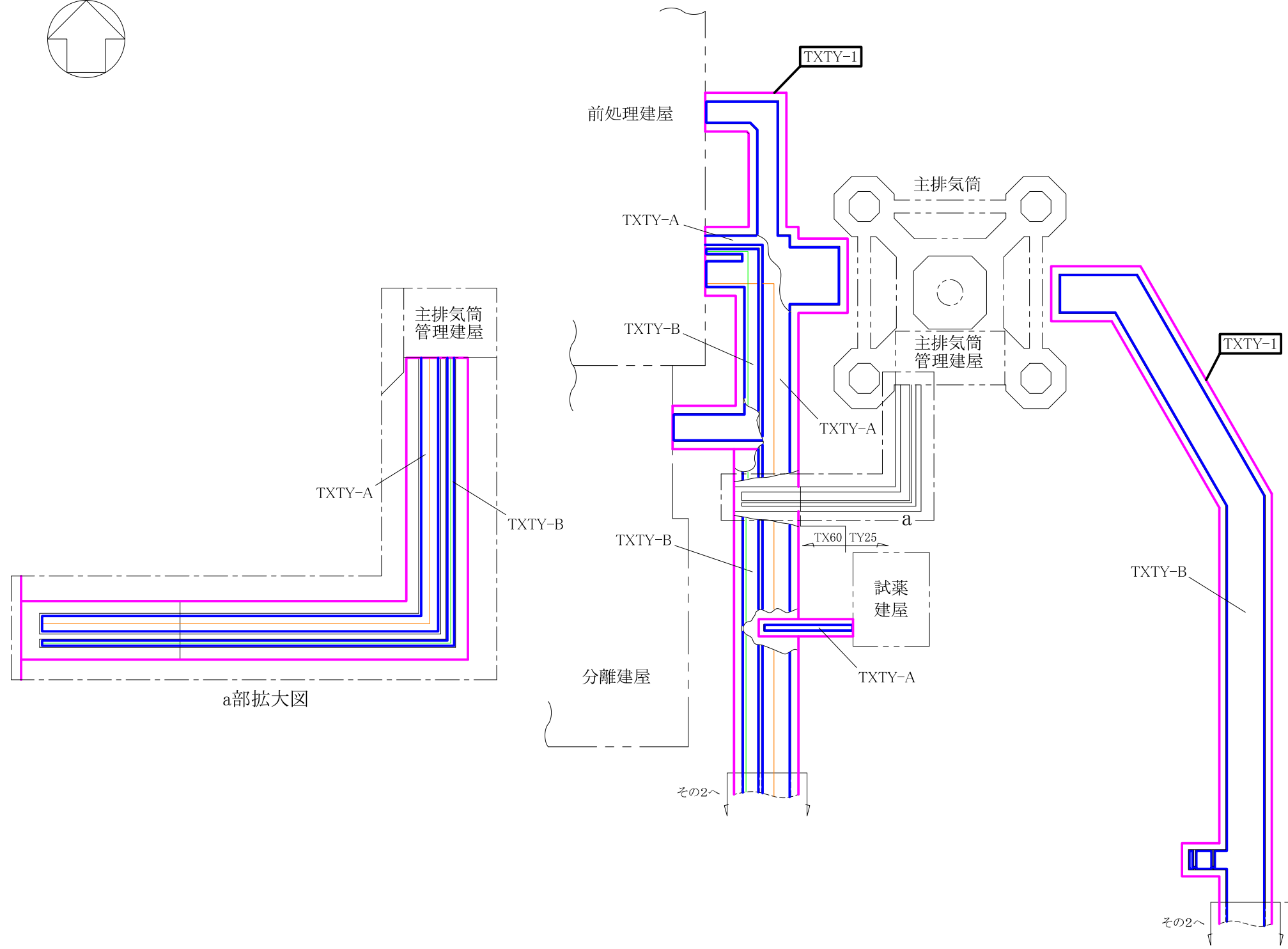
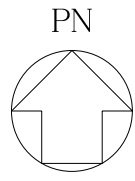


凡例	
	: 火災区域境界
	: 火災区画境界
	: ケーブルトレイ(A系)
	: ケーブルトレイ(B系)
	機器名称又は機器番号 : 火災防護対策を行う安全上重要な施設
	機器名称又は機器番号 : 重大事故等対処施設
	: 油・水素内包機器
	機器名称又は機器番号 : 油・水素内包機器 (火災防護対象以外)
	: 火災区域番号

(T. M. S. L. 55. 30) (単位:m)

火災区域配置図 (火災区域構造物及び火災区画構造物)
主排気筒管理建屋 地上1階

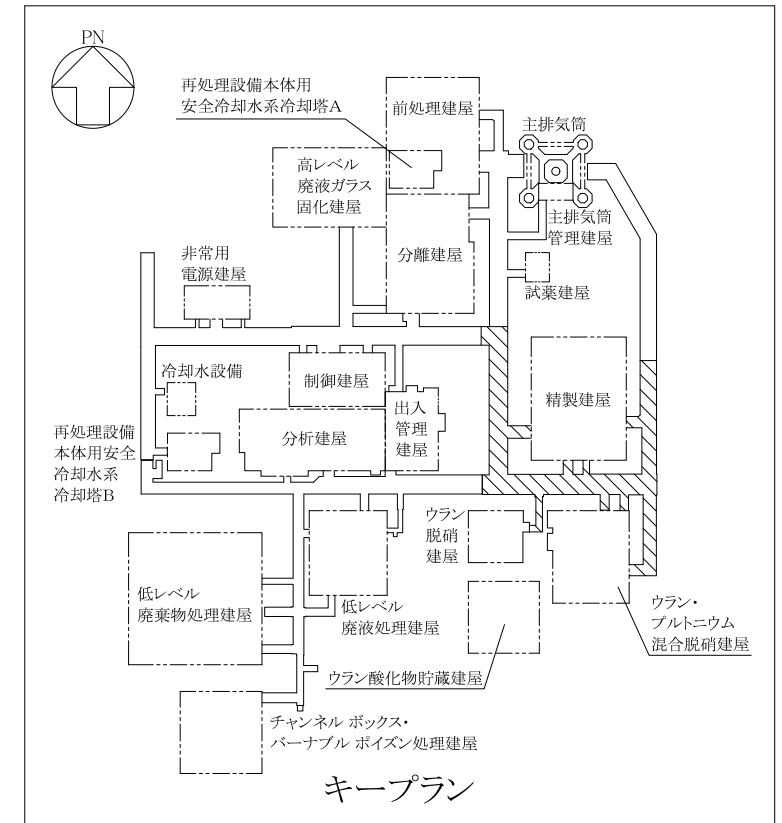
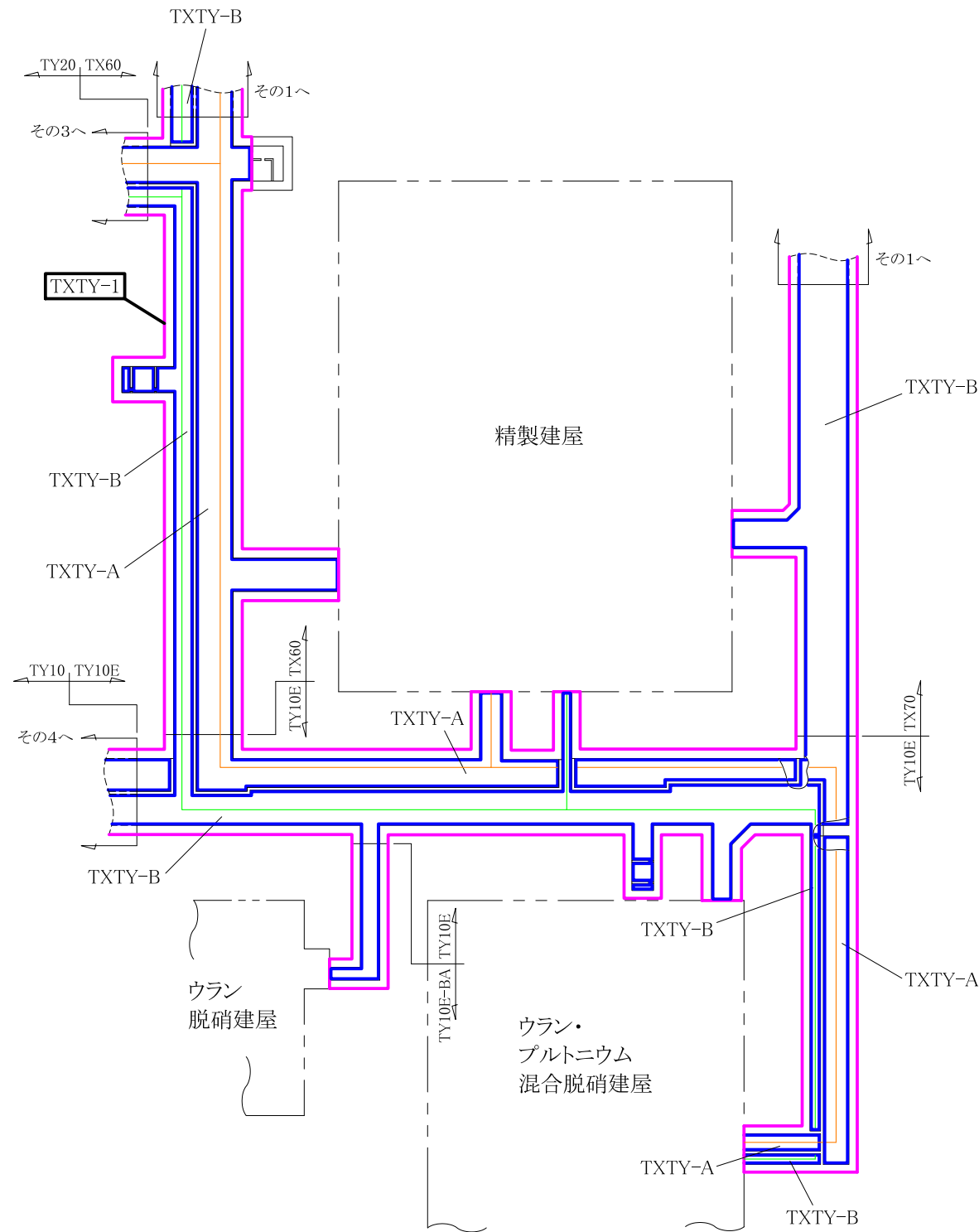
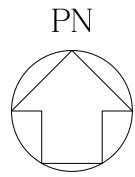
前処理建屋/分離建屋/精製建屋/高レベル廃液
ガラス固化建屋/ウラン・プルトニウム混合脱
硝建屋/ウラン脱硝建屋/制御建屋/非常用電源
建屋/冷却水設備の安全冷却水系/主排気筒/主
排気筒管理建屋/低レベル廃液処理建屋/低レ
ベル廃棄物処理建屋/分析建屋間洞道-前処理
建屋-分離建屋-精製建屋-高レベル廃液ガラス
固化建屋-ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋
-ウラン脱硝建屋-制御建屋-非常用電源建屋-
冷却水設備の安全冷却水系-主排気筒-主排気
筒管理建屋-低レベル廃液処理建屋-低レベル
廃棄物処理建屋-分析建屋 (洞道)



凡例

	: 火災区域境界
	: 火災区画境界
	: ケーブルトレイ(A系)
	: ケーブルトレイ(B系)
	: 火災区域番号

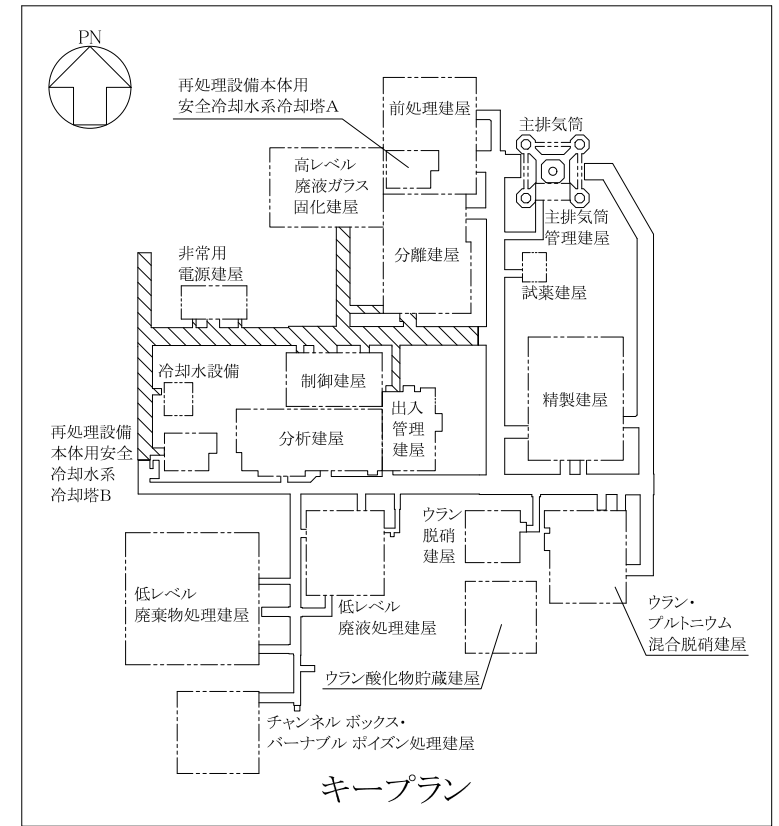
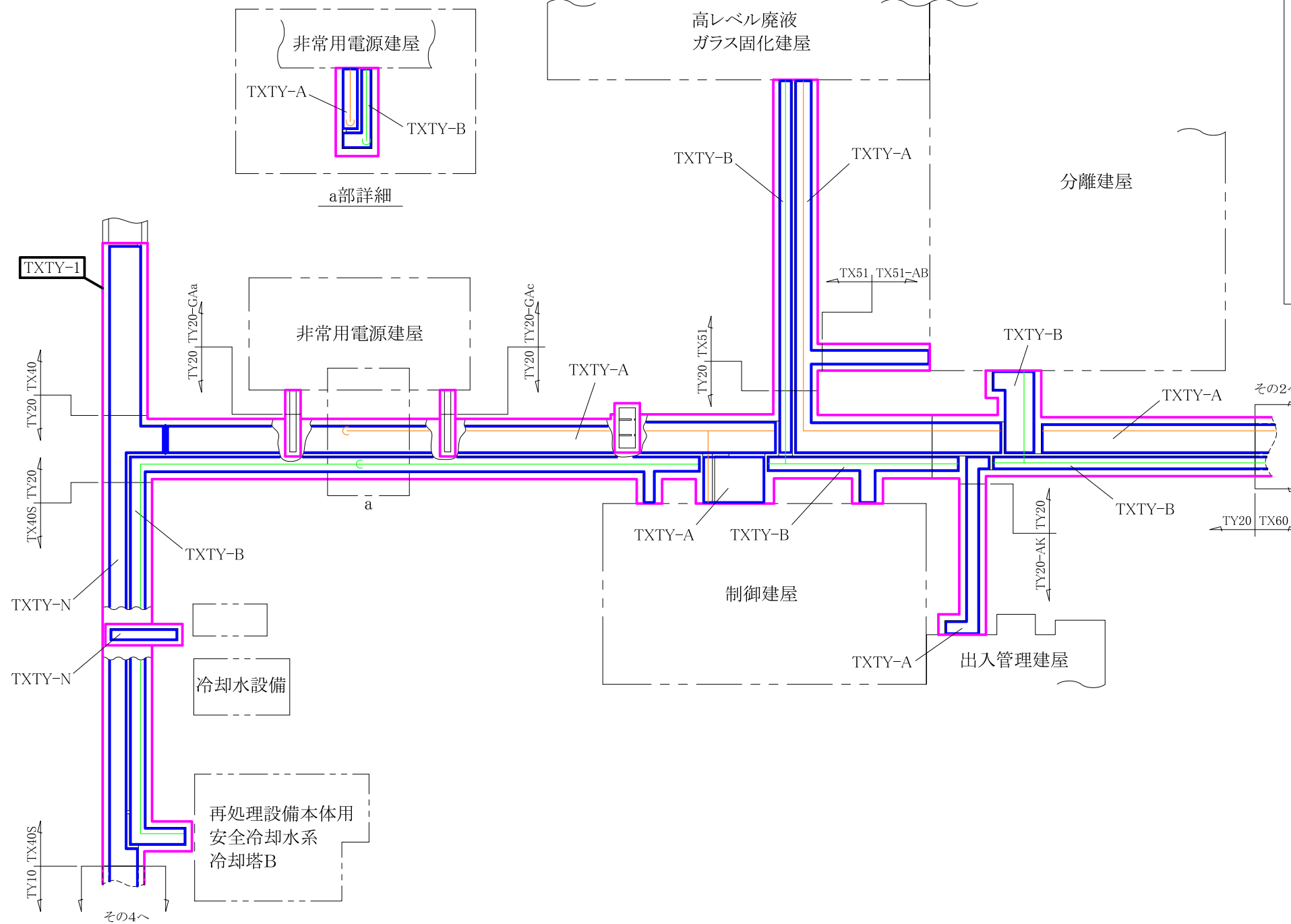
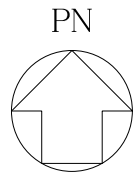
火災区域配置図（火災区域構造物及び火災区画構造物）
 前処理建屋/分離建屋/精製建屋/高レベル廃液ガラス固化建屋/
 ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋/ウラン脱硝建屋/制御建屋/非常用電源建屋/
 冷却水設備の安全冷却水系/主排気筒/主排気筒管理建屋/低レベル廃液処理建屋/
 低レベル廃棄物処理建屋/分析建屋間洞道（その1）



凡例

	: 火災区域境界
	: 火災区画境界
	: ケーブルトレイ(A系)
	: ケーブルトレイ(B系)
	: 火災区域番号

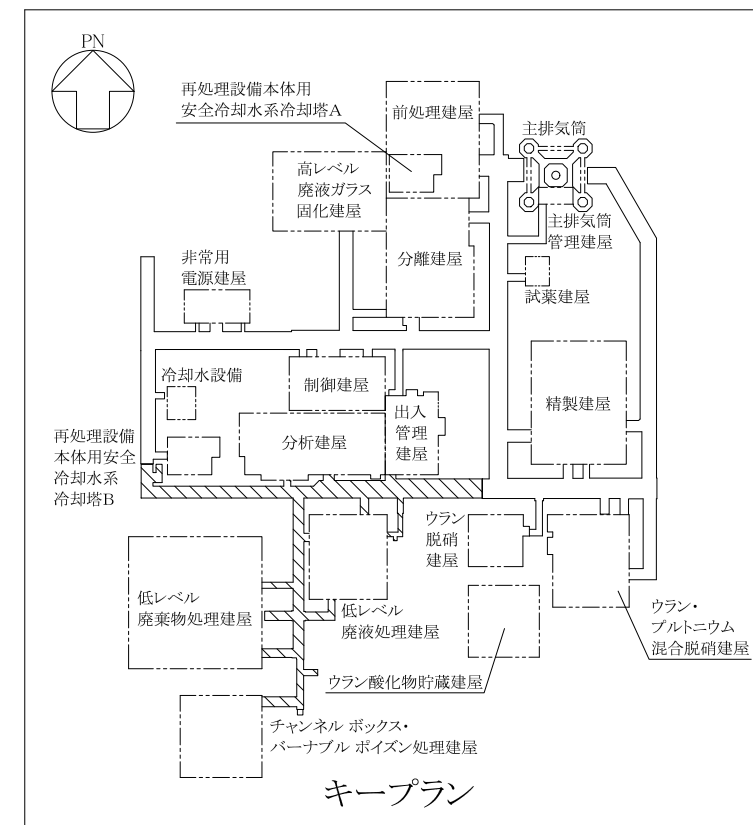
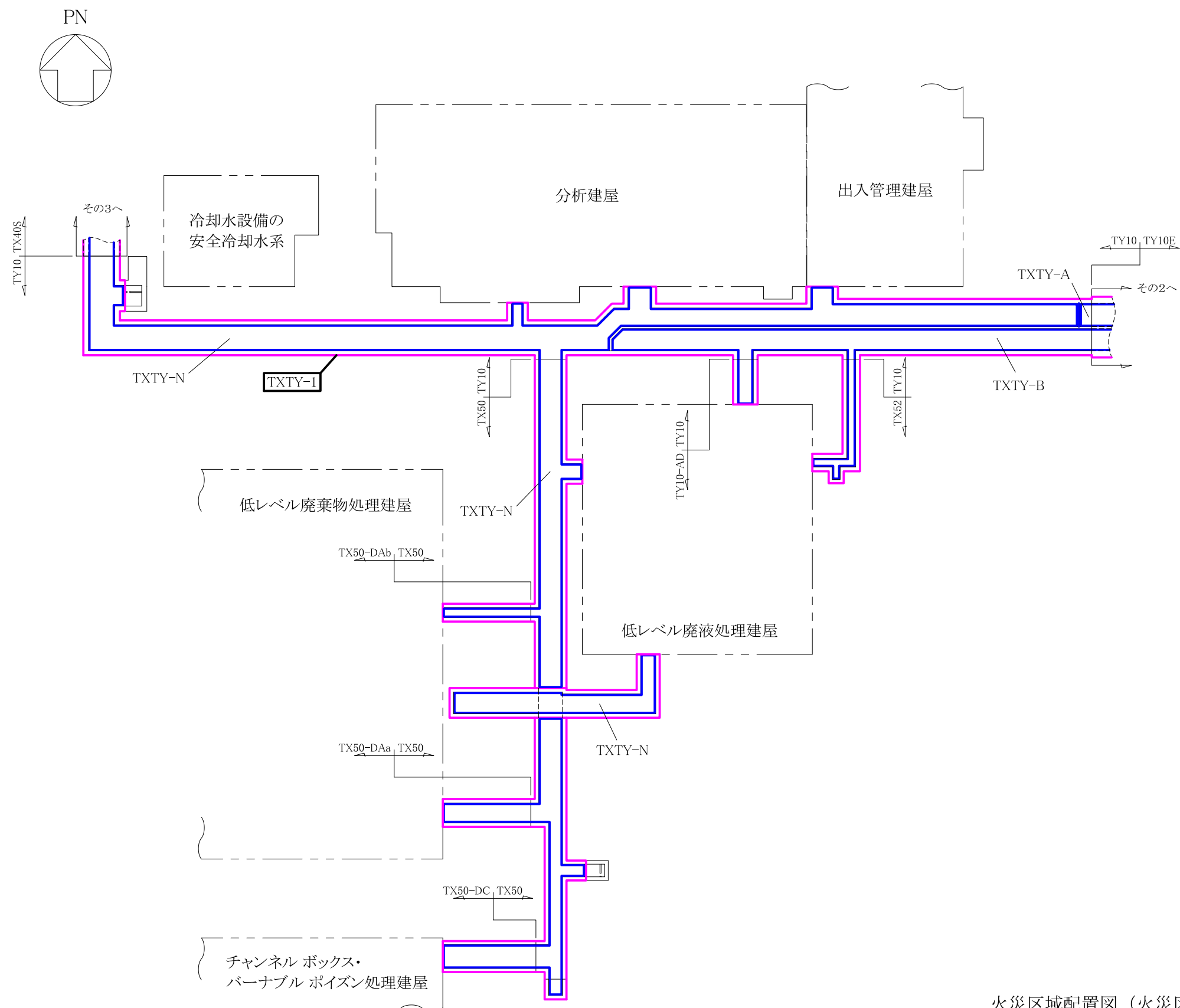
火災区域配置図（火災区域構造物及び火災区画構造物）
 前処理建屋/分離建屋/精製建屋/高レベル廃液ガラス固化建屋/
 ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋/ウラン脱硝建屋/制御建屋/非常用電源建屋/
 冷却水設備の安全冷却水系/主排気筒/主排気筒管理建屋/低レベル廃液処理建屋/
 低レベル廃棄物処理建屋/分析建屋間洞道（その2）



凡例

	: 火災区域境界
	: 火災区画境界
	: ケーブルトレイ(A系)
	: ケーブルトレイ(B系)
	: 火災区域番号

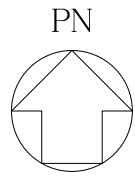
火災区域配置図（火災区域構造物及び火災区画構造物）
 前処理建屋/分離建屋/精製建屋/高レベル廃液ガラス固化建屋/
 ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋/ウラン脱硝建屋/制御建屋/非常用電源建屋/
 冷却水設備の安全冷却水系/主排気筒/主排気筒管理建屋/低レベル廃液処理建屋/
 低レベル廃棄物処理建屋/分析建屋間洞道（その3）



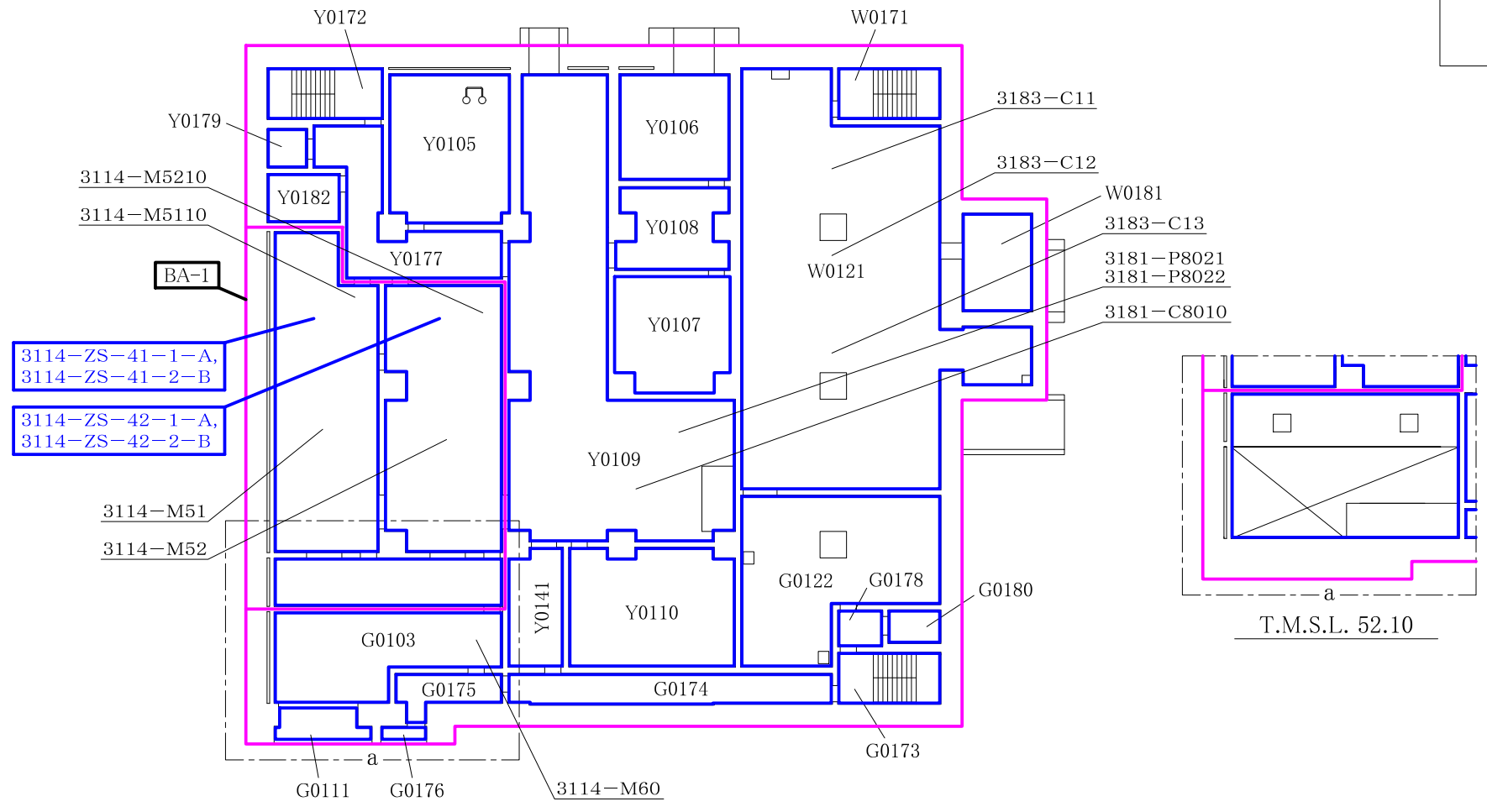
凡例	
	: 火災区域境界
	: 火災区画境界
	: ケーブルトレイ(A系)
	: ケーブルトレイ(B系)
	: 火災区域番号

火災区域配置図（火災区域構造物及び火災区画構造物）
 前処理建屋/分離建屋/精製建屋/高レベル廃液ガラス固化建屋/
 ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋/ウラン脱硝建屋/制御建屋/非常用電源建屋/
 冷却水設備の安全冷却水系/主排気筒/主排気筒管理建屋/低レベル廃液処理建屋/
 低レベル廃棄物処理建屋/分析建屋間洞道（その4）

ウラン脱硝建屋

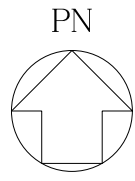


凡例	
	: 火災区域境界
	: 火災区画境界
	: ケーブルトレイ(A系)
	: ケーブルトレイ(B系)
	: 火災防護対策を行う安全上重要な施設
	: 重大事故等対処施設
	: 油・水素内包機器
	: 油・水素内包機器 (火災防護対象以外)
	: 火災区域番号



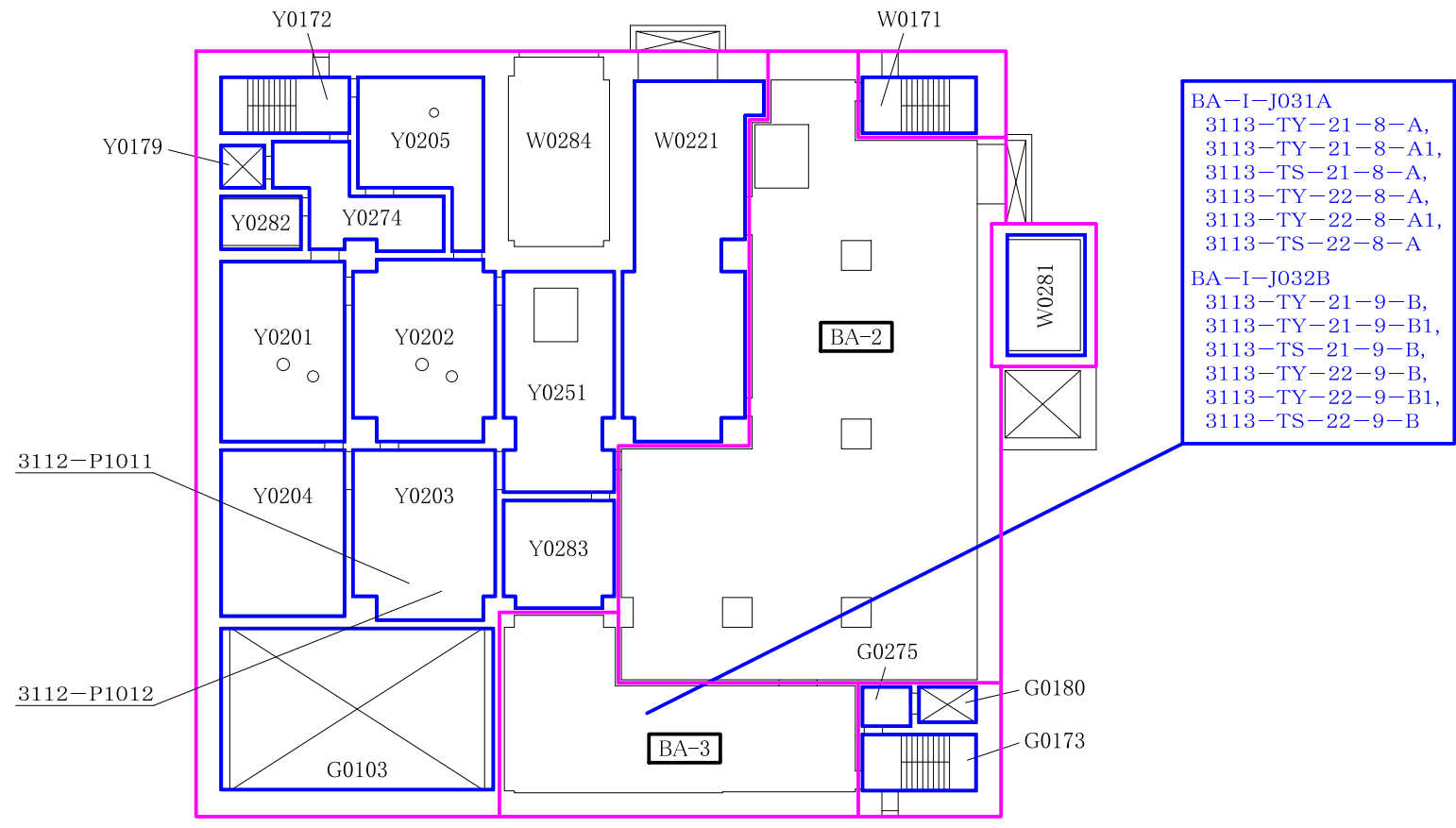
(T. M. S. L. 46. 80) (単位:m)

火災区域配置図 (火災区域構造物及び火災区画構造物)
ウラン脱硝建屋 地下1階



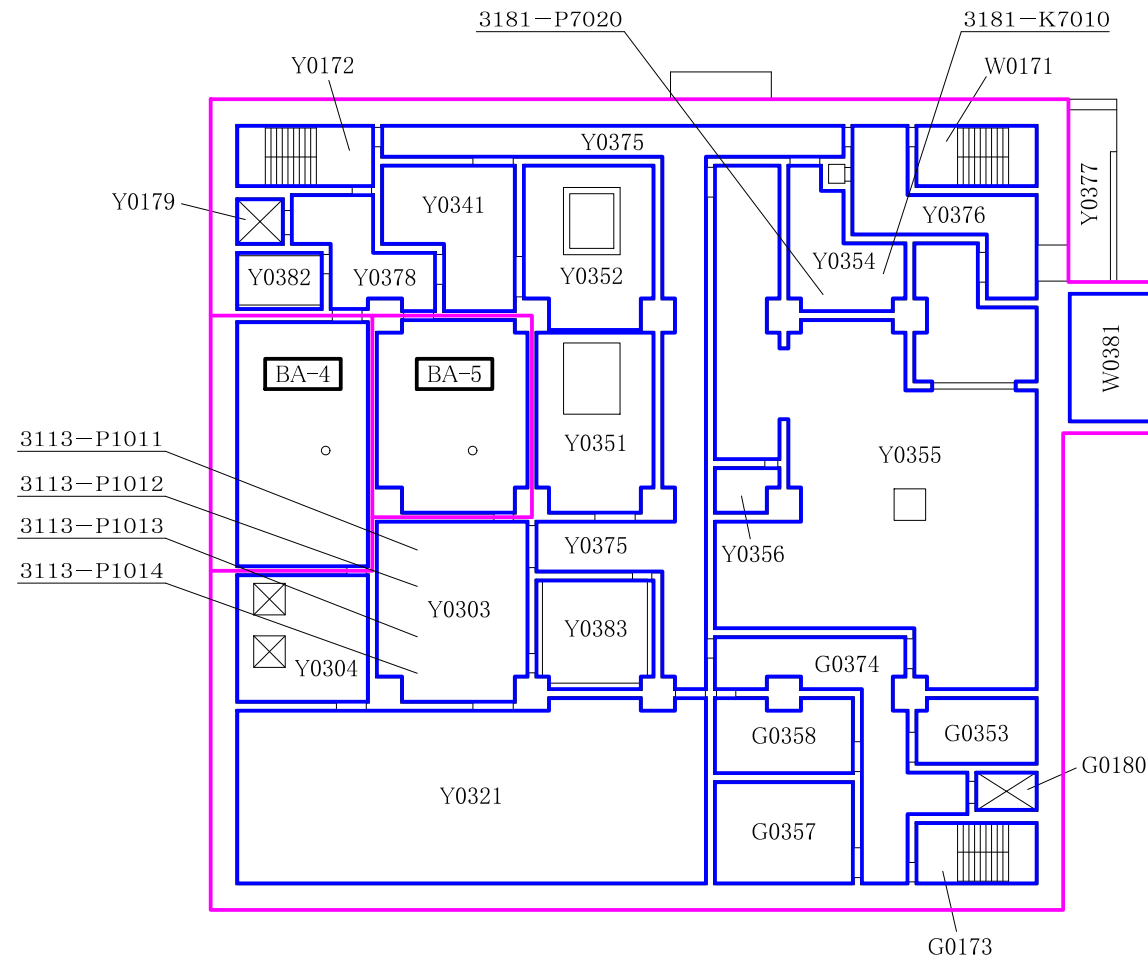
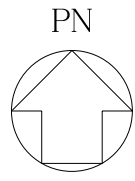
凡例

	: 火災区域境界
	: 火災区画境界
	: ケーブルトレイ(A系)
	: ケーブルトレイ(B系)
	: 火災防護対策を行う安全上重要な施設 機器名称又は機器番号
	: 重大事故等対処施設 機器名称又は機器番号
	: 油・水素内包機器
	: 油・水素内包機器 (火災防護対象以外) 機器名称又は機器番号
	: 火災区域番号



(T. M. S. L. 55. 30) (単位:m)

火災区域配置図 (火災区域構造物及び火災区画構造物)
 ウラン脱硝建屋 地上1階

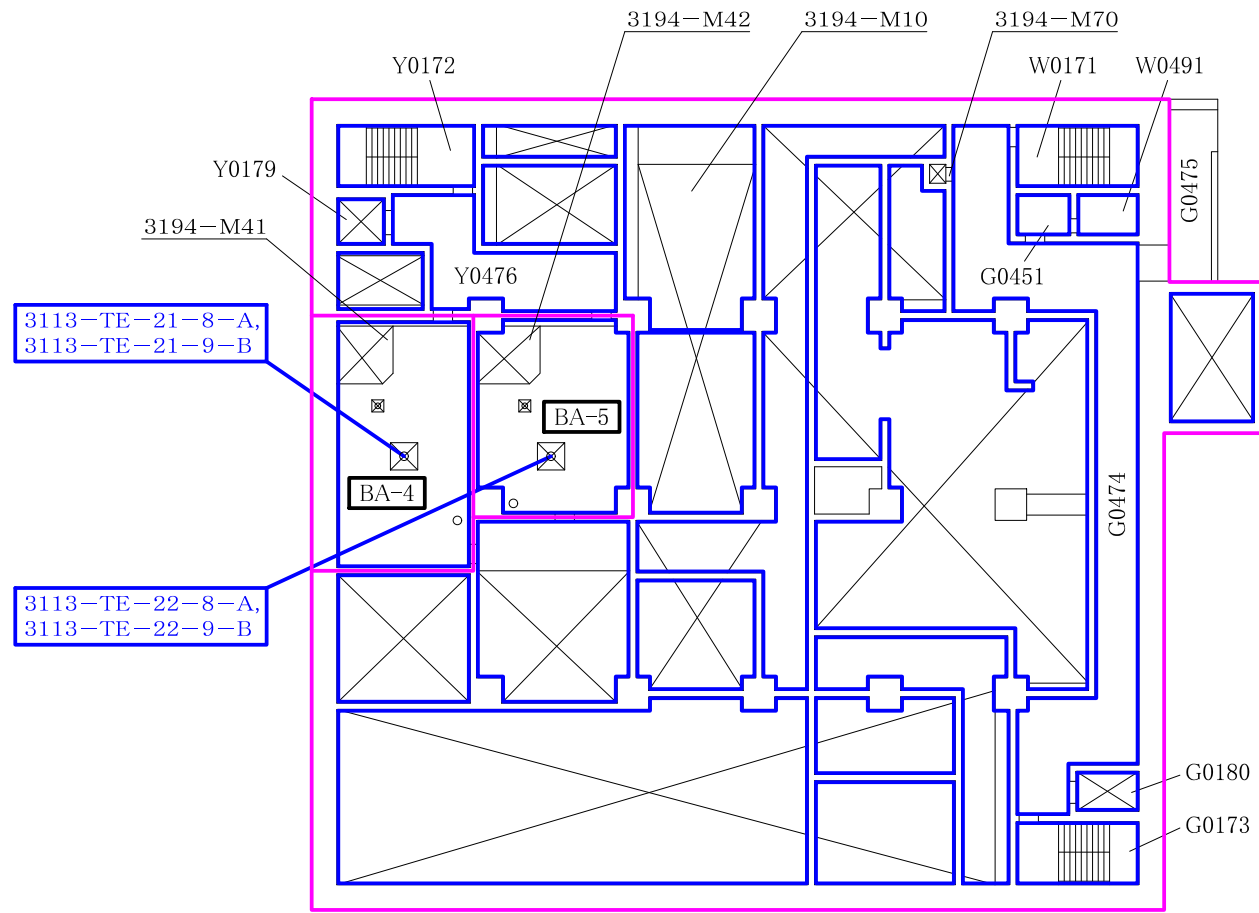
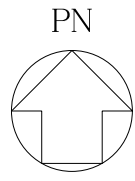


凡例

	: 火災区域境界
	: 火災区画境界
	: ケーブルトレイ(A系)
	: ケーブルトレイ(B系)
	機器名称又は機器番号 : 火災防護対策を行う安全上重要な施設
	機器名称又は機器番号 : 重大事故等対処施設
	: 油・水素内包機器
	機器名称又は機器番号 : 油・水素内包機器(火災防護対象以外)
	: 火災区域番号

(T. M. S. L. 62. 10) (単位:m)

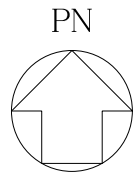
火災区域配置図 (火災区域構造物及び火災区画構造物)
ウラン脱硝建屋 地上2階



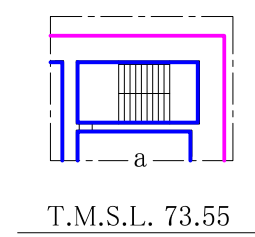
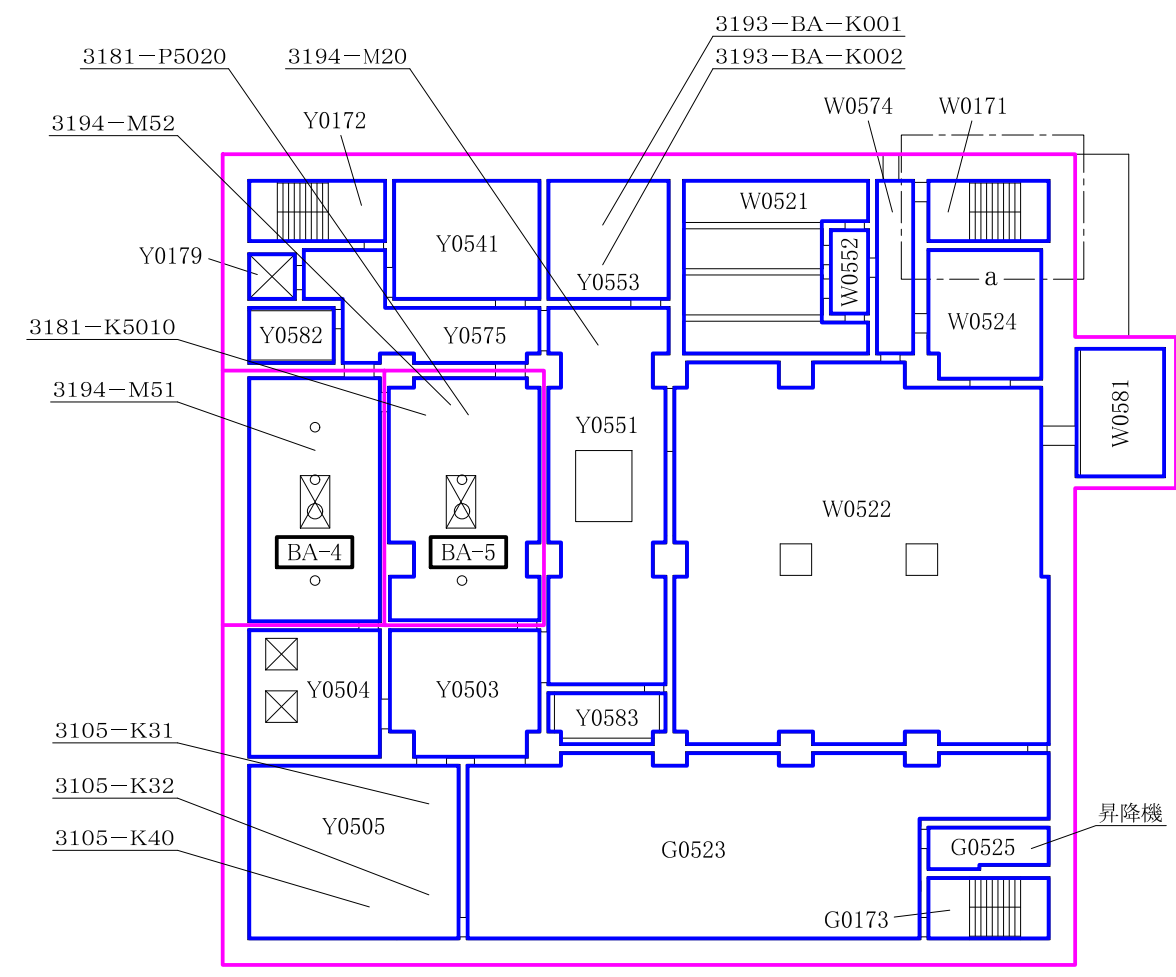
凡例	
	: 火災区域境界
	: 火災区画境界
	: ケーブルトレイ(A系)
	: ケーブルトレイ(B系)
	: 火災防護対策を行う安全上重要な施設
	: 重大事故等対処施設
	: 油・水素内包機器
	: 油・水素内包機器 (火災防護対象以外)
	: 火災区域番号

(T. M. S. L. 65. 50) (単位:m)

火災区域配置図 (火災区域構造物及び火災区画構造物)
ウラン脱硝建屋 地上3階

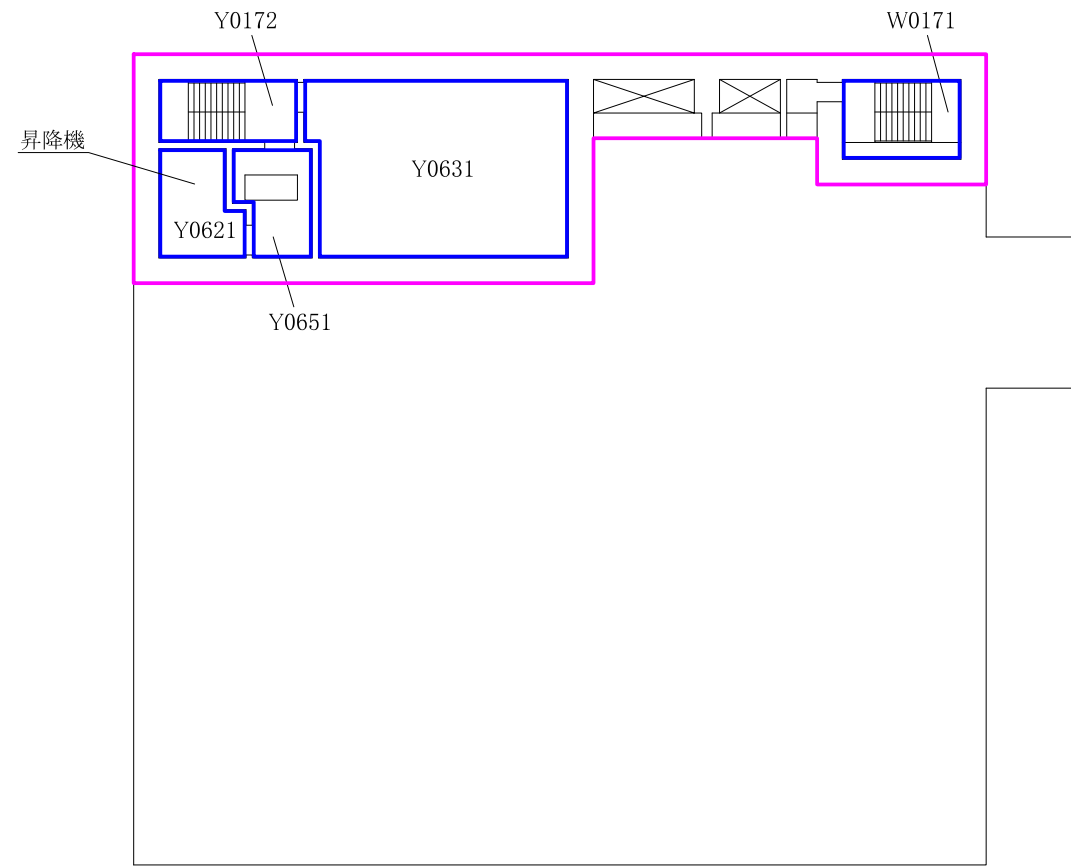
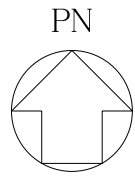


凡例	
	: 火災区域境界
	: 火災区画境界
	: ケーブルトレイ(A系)
	: ケーブルトレイ(B系)
	: 火災防護対策を行う安全上重要な施設
	: 重大事故等対処施設
	: 油・水素内包機器
	: 油・水素内包機器 (火災防護対象以外)
	: 火災区域番号



(T. M. S. L. 68. 90) (単位:m)

火災区域配置図 (火災区域構造物及び火災区画構造物)
ウラン脱硝建屋 地上4階



凡例

	: 火災区域境界
	: 火災区画境界
	: ケーブルトレイ(A系)
	: ケーブルトレイ(B系)
	: 火災防護対策を行う安全上重要な施設
	: 重大事故等対処施設
	: 油・水素内包機器
	: 油・水素内包機器(火災防護対象以外)
	: 火災区域番号

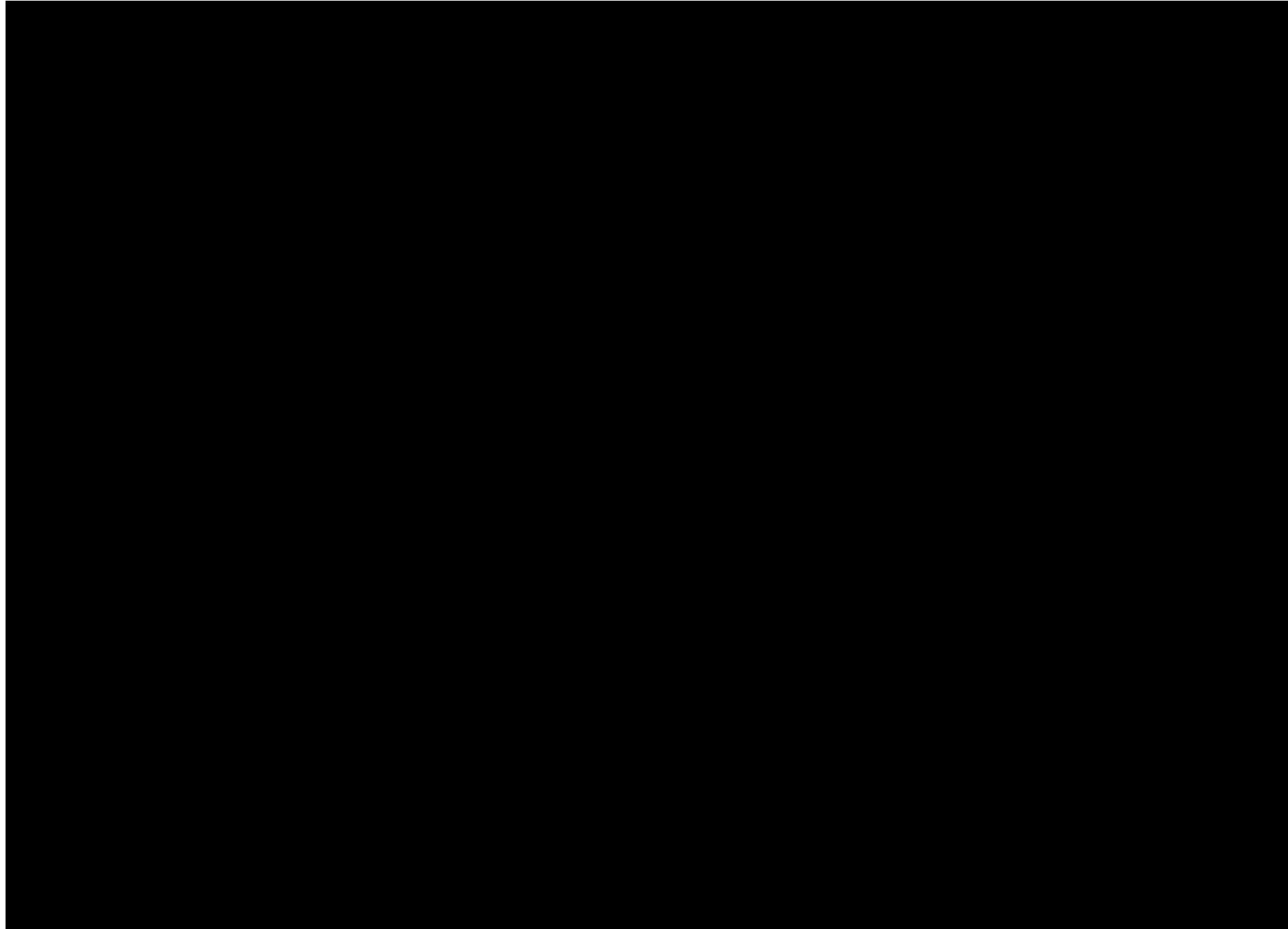
(T. M. S. L. 76. 70) (単位:m)

火災区域配置図 (火災区域構造物及び火災区画構造物)
ウラン脱硝建屋 地上5階

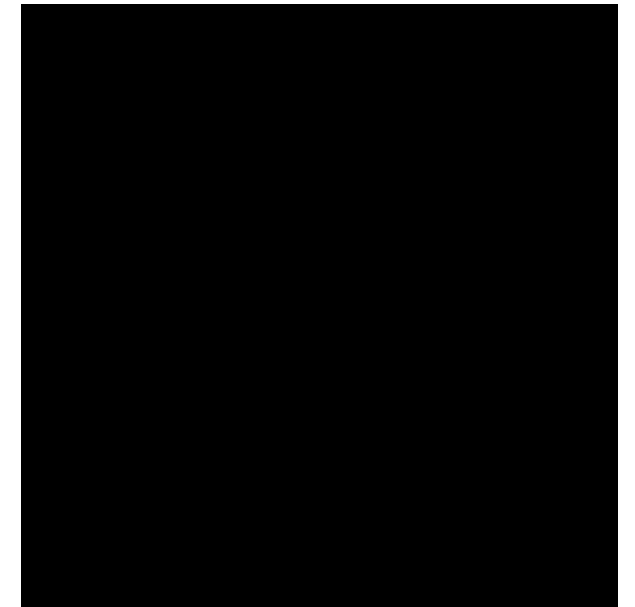
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋



T.M.S.L. 43.00











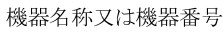

凡例	
	: 火災区域境界
	: 火災区画境界
	: ケーブルトレイ(A系)
	: ケーブルトレイ(B系)
	: 火災防護上の最重要設備
	: 火災防護対策を行う安全上重要な施設
	: 重大事故等対処施設
	: 油・水素内包機器
	: 油・水素内包機器 (火災防護対象以外)
	: 火災区域番号

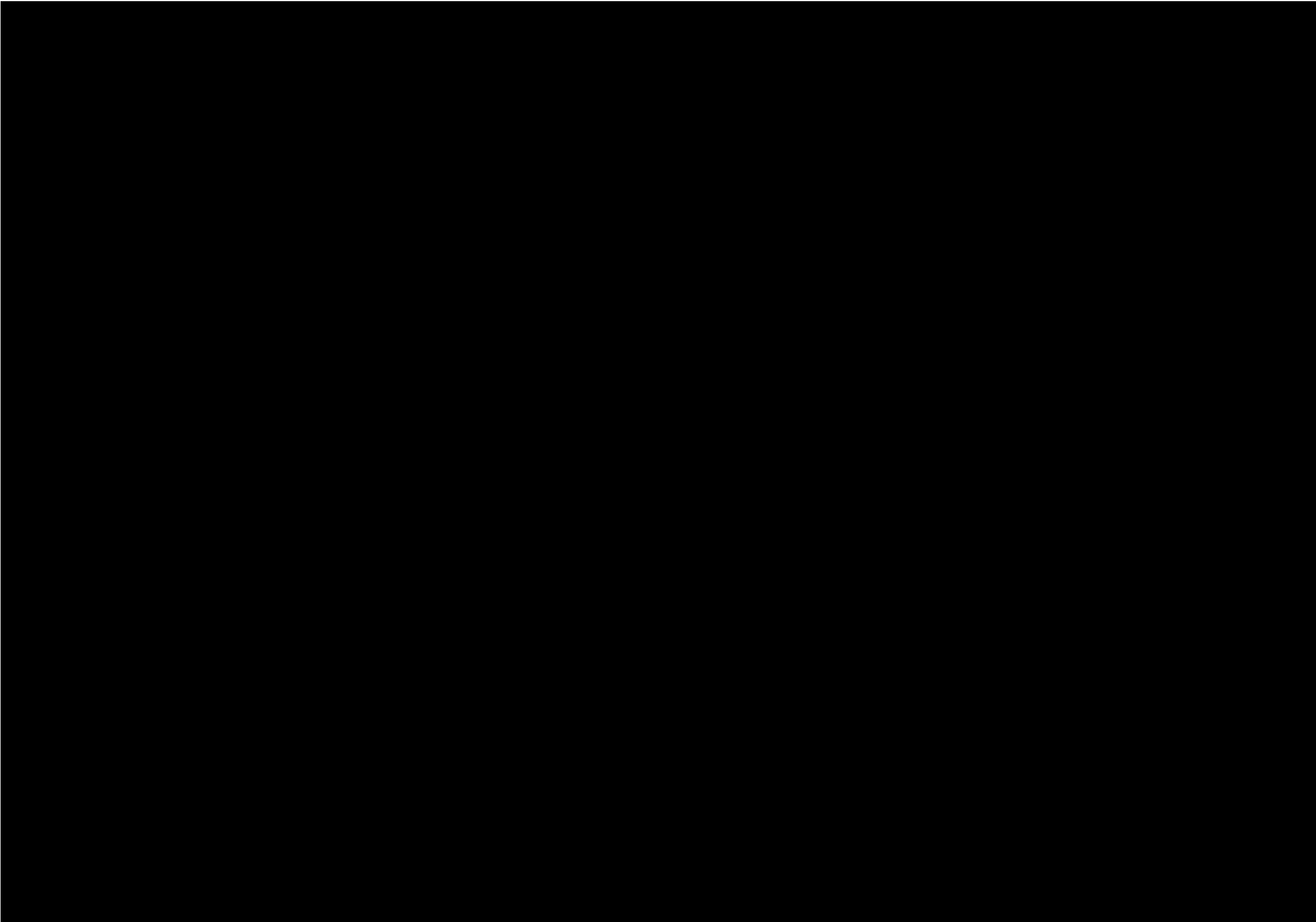


T.M.S.L. 42.80

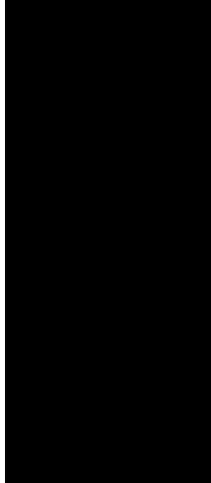
(T. M. S. L. 39. 80) (単位:m)

火災区域配置図 (火災区域構造物及び火災区画構造物)
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋 地下2階

凡例	
	: 火災区域境界
	: 火災区画境界
	: ケーブルトレイ(A系)
	: ケーブルトレイ(B系)
	: 火災防護上の最重要設備
	: 火災防護対策を行う安全上重要な施設
	: 重大事故等対処施設
	: 油・水素内包機器
	: 油・水素内包機器 (火災防護対象以外)
	: 火災区域番号



T.M.S.L. 51.30



T.M.S.L. 50.85



T.M.S.L. 51.50

(T. M. S. L. 47. 30) (単位:m)

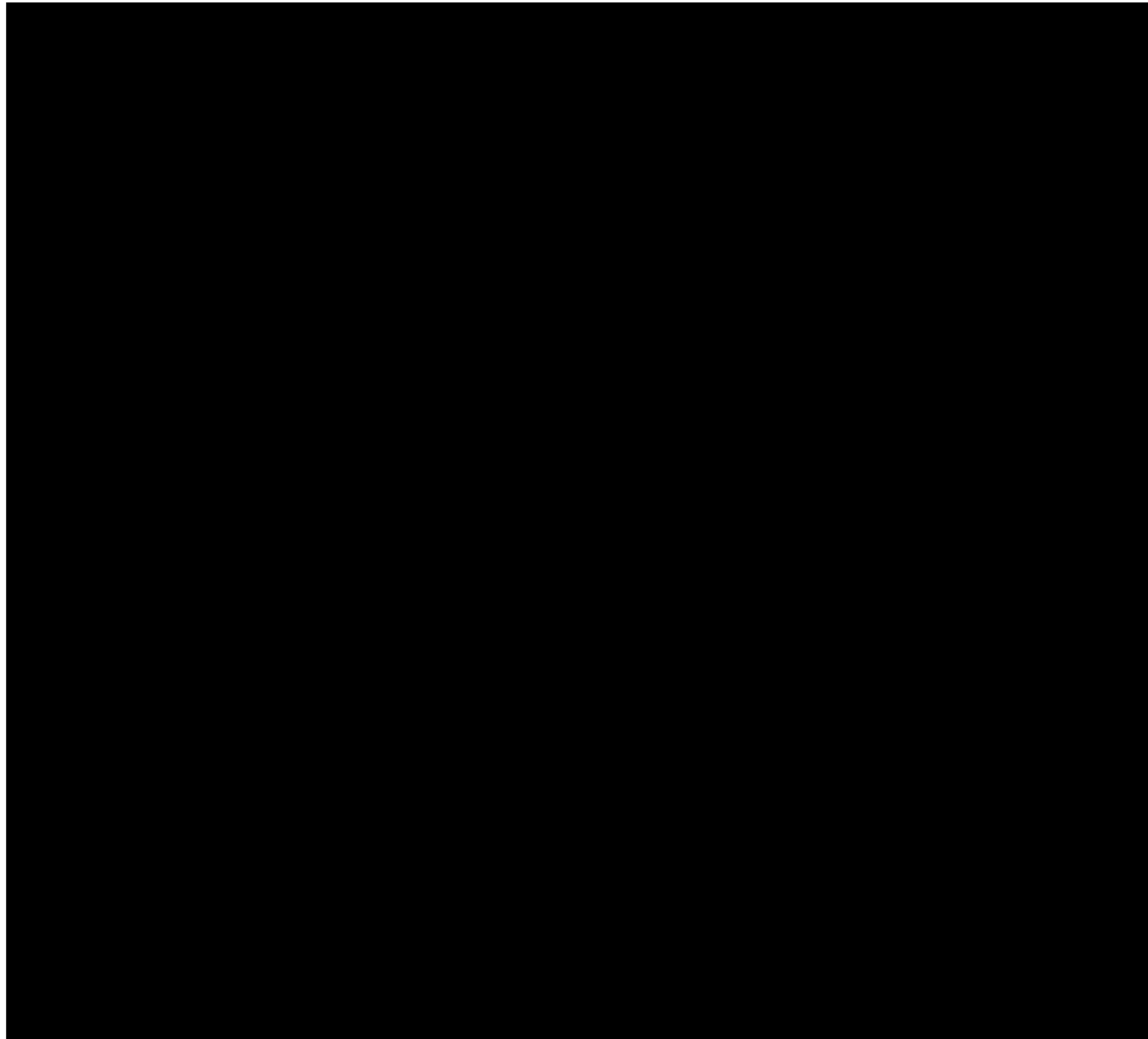
火災区域配置図 (火災区域構造物及び火災区画構造物)
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋 地下1階











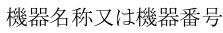

凡例	
	: 火災区域境界
	: 火災区画境界
	: ケーブルトレイ(A系)
	: ケーブルトレイ(B系)
	: 火災防護上の最重要設備
	: 火災防護対策を行う安全上重要な施設
	: 重大事故等対処施設
	: 油・水素内包機器
	: 油・水素内包機器 (火災防護対象以外)
	: 火災区域番号

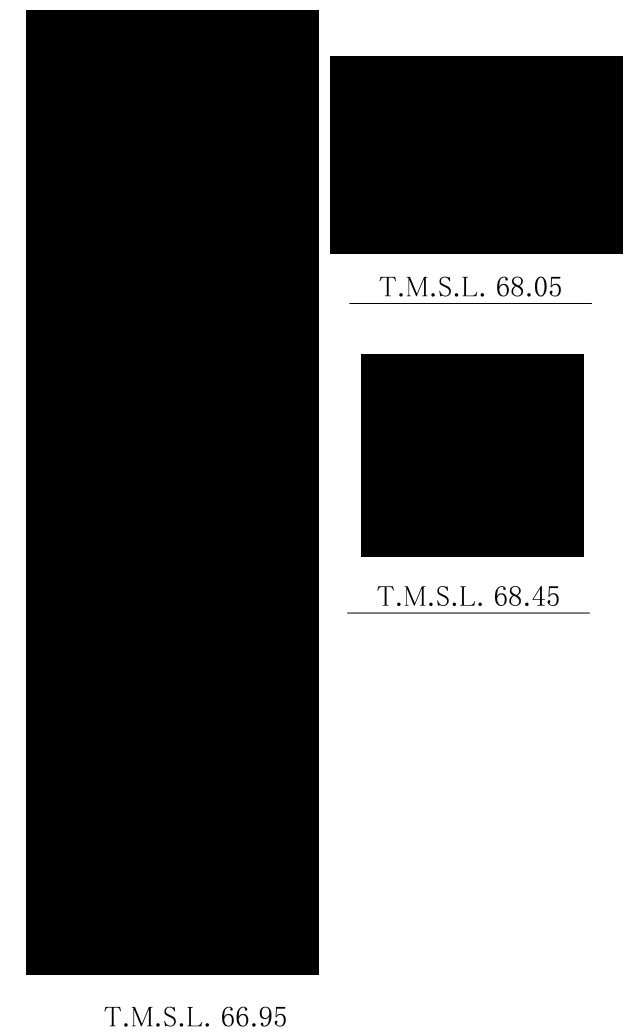
(T. M. S. L. 55. 30) (単位:m)

火災区域配置図 (火災区域構造物及び火災区画構造物)
ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋 地上1階



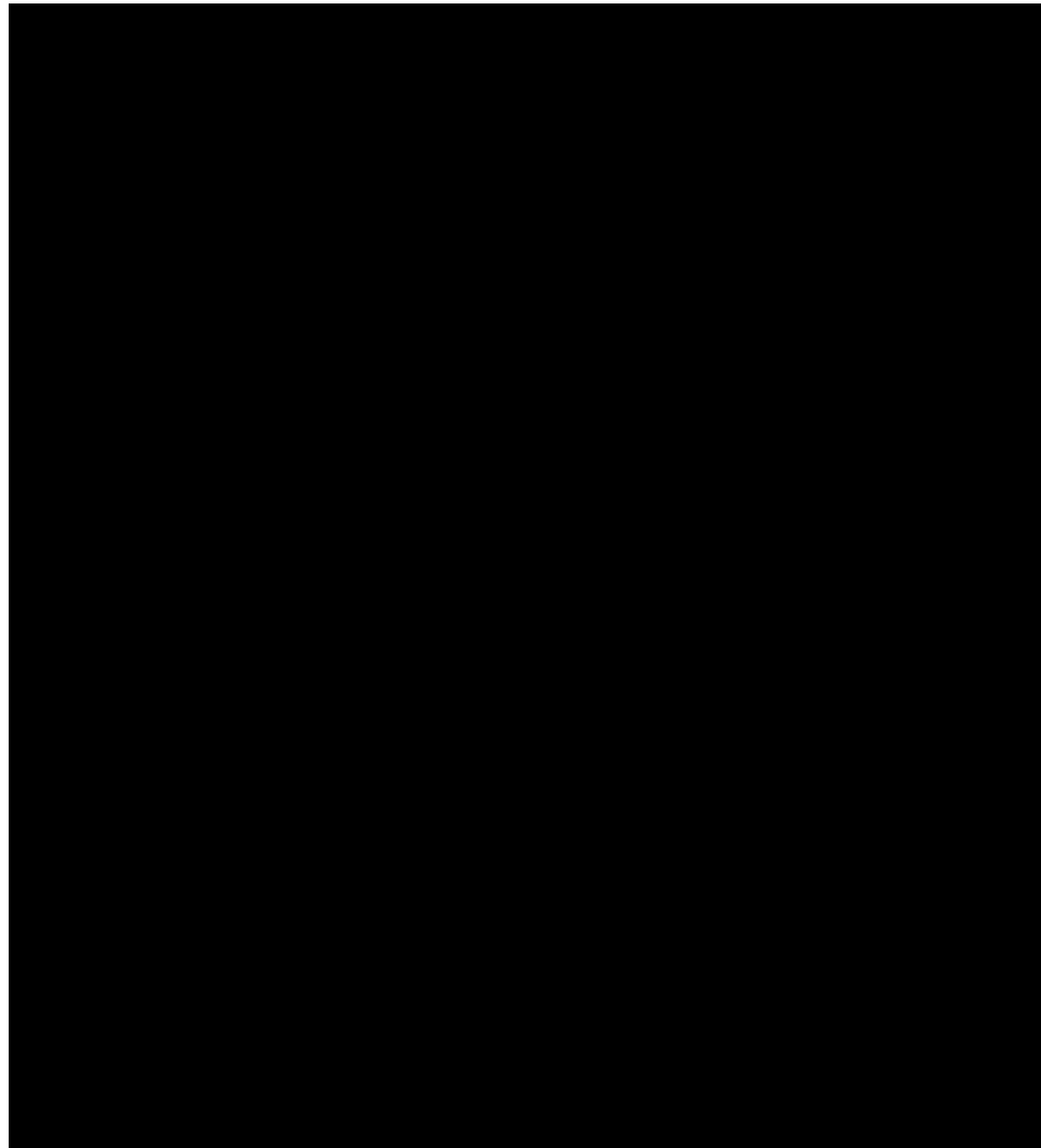
(T. M. S. L. 62. 80) (単位:m)









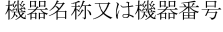

凡例	
	: 火災区域境界
	: 火災区画境界
	: ケーブルトレイ(A系)
	: ケーブルトレイ(B系)
	: 火災防護上の最重要設備
	: 火災防護対策を行う安全上重要な施設
	: 重大事故等対処施設
	: 油・水素内包機器
	: 油・水素内包機器 (火災防護対象以外)
	: 火災区域番号



火災区域配置図 (火災区域構造物及び火災区画構造物)
 ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋 地上2階

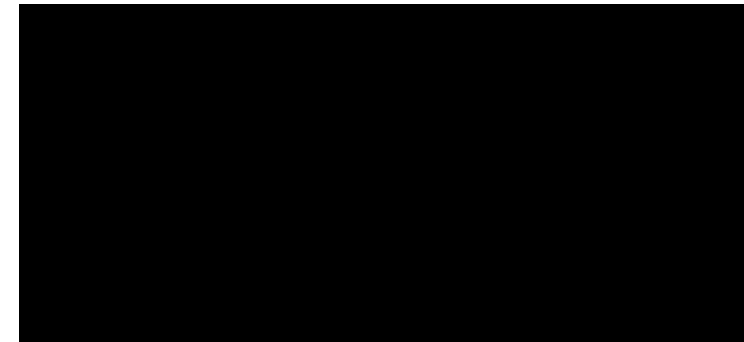
ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋



凡例	
	: 火災区域境界
	: 火災区画境界
	: ケーブルトレイ(A系)
	: ケーブルトレイ(B系)
	: 火災防護上の最重要設備
	: 火災防護対策を行う安全上重要な施設
	: 重大事故等対処施設
	: 油・水素内包機器
	: 油・水素内包機器 (火災防護対象以外)
	: 火災区域番号



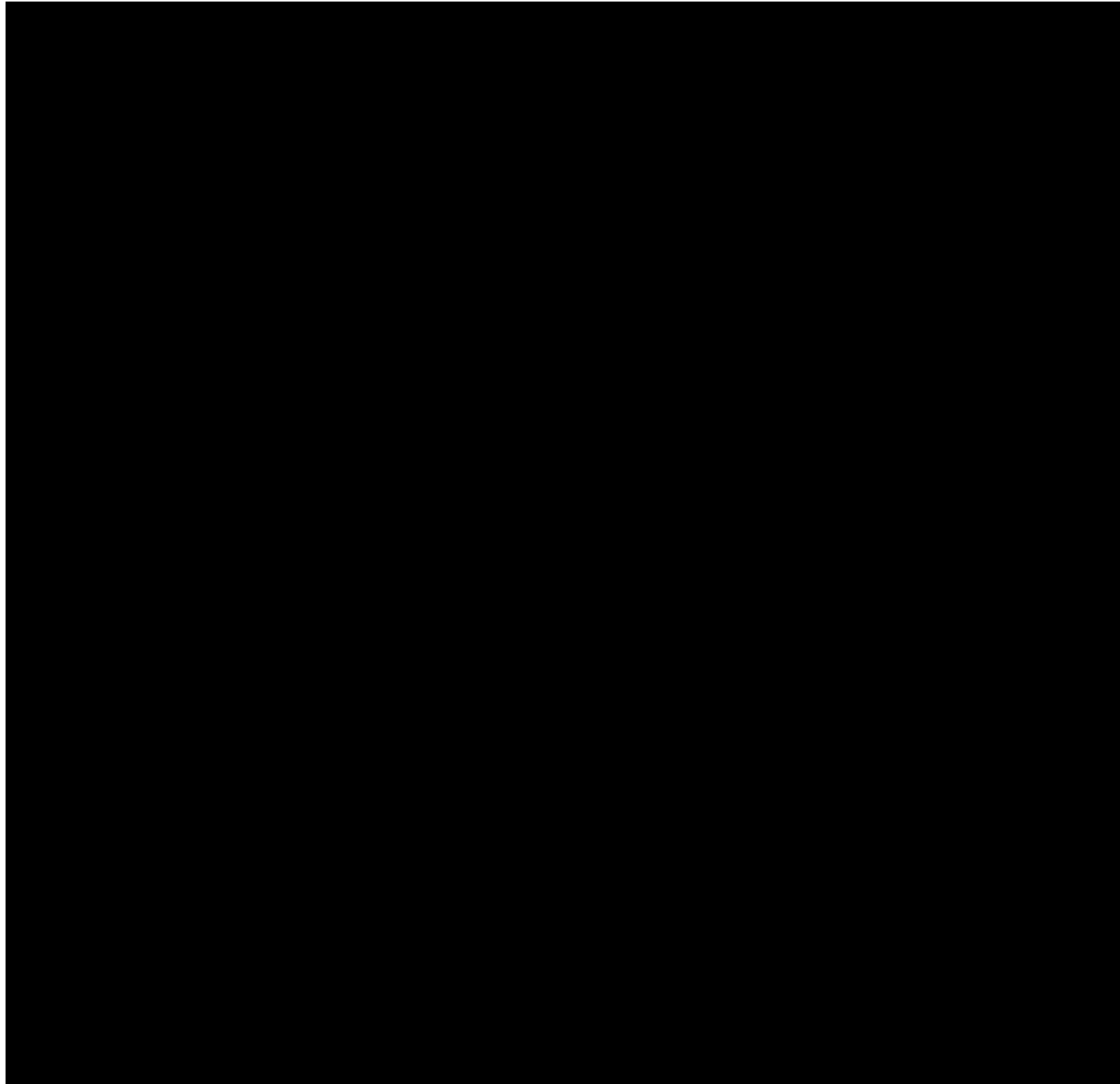
T.M.S.L. 40.85













T.M.S.L. 40.60

(T. M. S. L. 38. 30) (単位:m)

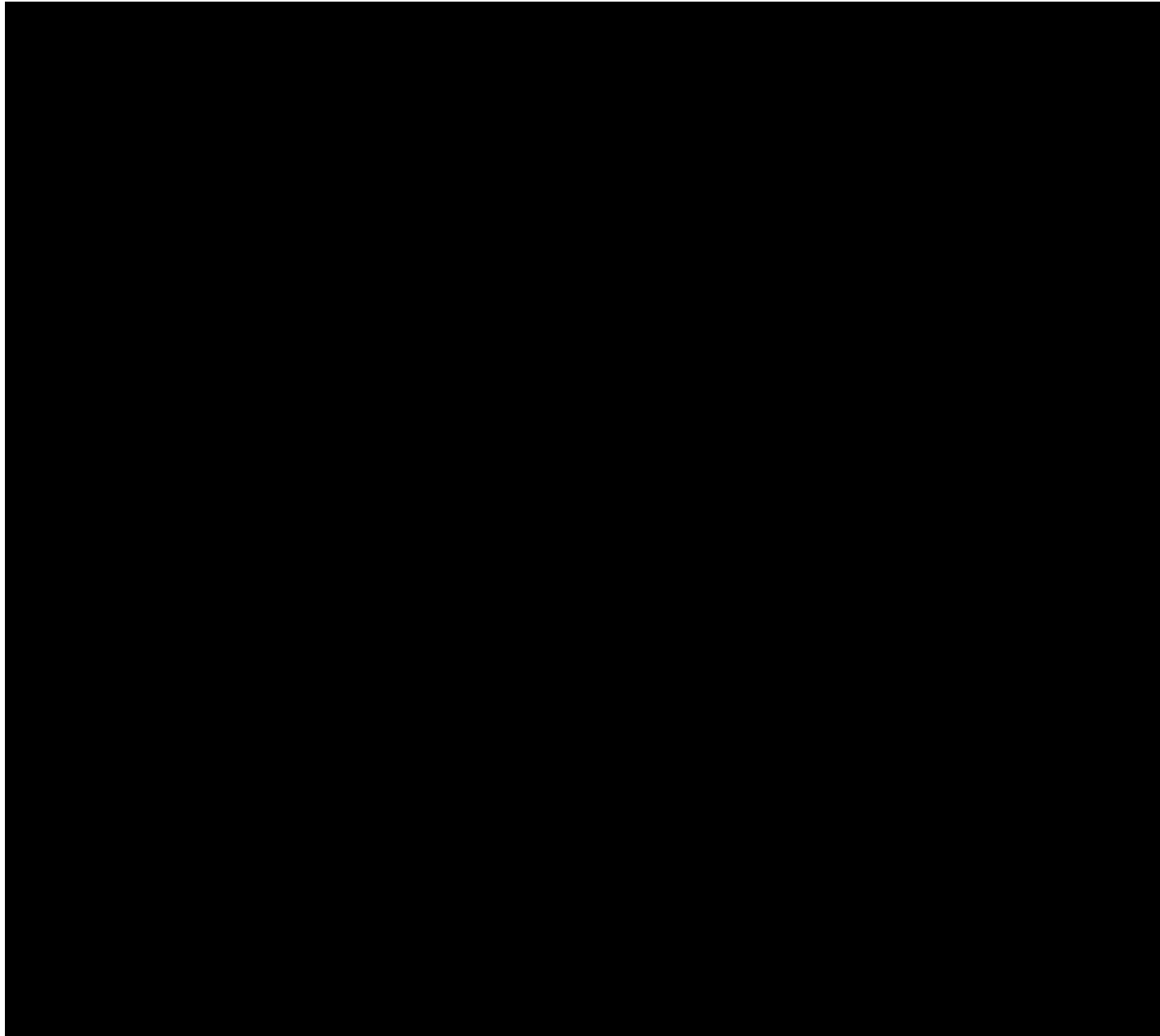
火災区域配置図 (火災区域構造物及び火災区画構造物)
 ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋 地下4階









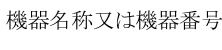



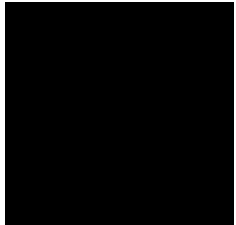
凡例	
	: 火災区域境界
	: 火災区画境界
	: ケーブルトレイ(A系)
	: ケーブルトレイ(B系)
	: 火災防護上の最重要設備
	: 火災防護対策を行う安全上重要な施設
	: 重大事故等対処施設
	: 油・水素内包機器
	: 油・水素内包機器 (火災防護対象以外)
	: 火災区域番号

(T. M. S. L. 41. 80) (単位:m)

火災区域配置図 (火災区域構造物及び火災区画構造物)
ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋 地下3階



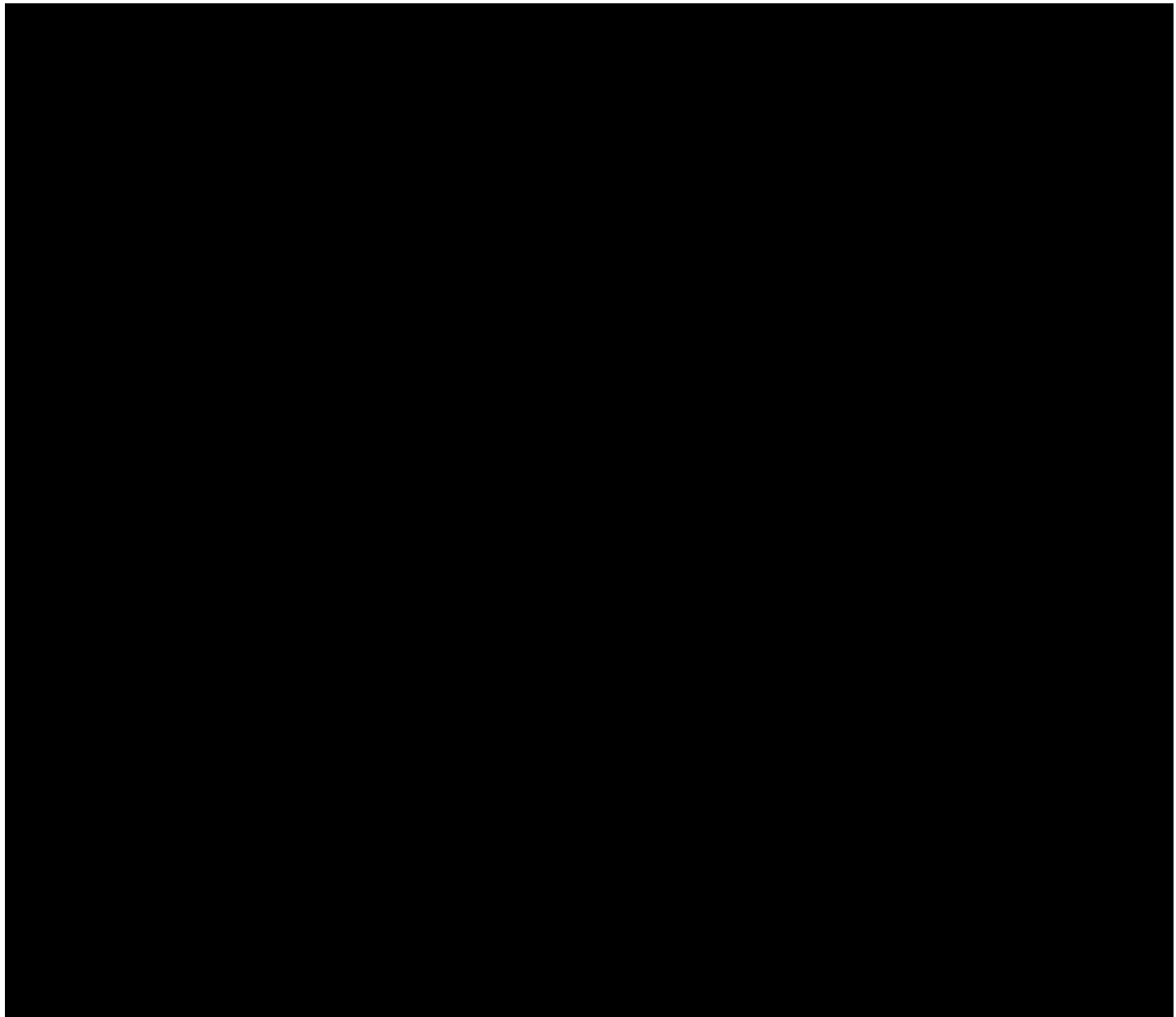
凡例	
	: 火災区域境界
	: 火災区画境界
	: ケーブルトレイ(A系)
	: ケーブルトレイ(B系)
	: 火災防護上の最重要設備
	: 火災防護対策を行う安全上重要な施設
	: 重大事故等対処施設
	: 油・水素内包機器
	: 油・水素内包機器 (火災防護対象以外)
	: 火災区域番号









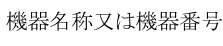



T.M.S.L. 49.35

(T. M. S. L. 46. 80) (単位:m)

火災区域配置図 (火災区域構造物及び火災区画構造物)
ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋 地下2階



凡例	
	: 火災区域境界
	: 火災区画境界
	: ケーブルトレイ(A系)
	: ケーブルトレイ(B系)
	: 火災防護上の最重要設備
	: 火災防護対策を行う安全上重要な施設
	: 重大事故等対処施設
	: 油・水素内包機器
	: 油・水素内包機器 (火災防護対象以外)
	: 火災区域番号

(T. M. S. L. 50. 30) (単位:m)

火災区域配置図 (火災区域構造物及び火災区画構造物)
ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋 地下1階

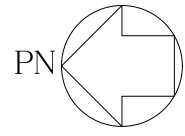


凡例	
	: 火災区域境界
	: 火災区画境界
	: ケーブルトレイ(A系)
	: ケーブルトレイ(B系)
	: 火災防護上の最重要設備
	: 火災防護対策を行う安全上重要な施設
	: 重大事故等対処施設
	: 油・水素内包機器
	: 油・水素内包機器 (火災防護対象以外)
	: 火災区域番号

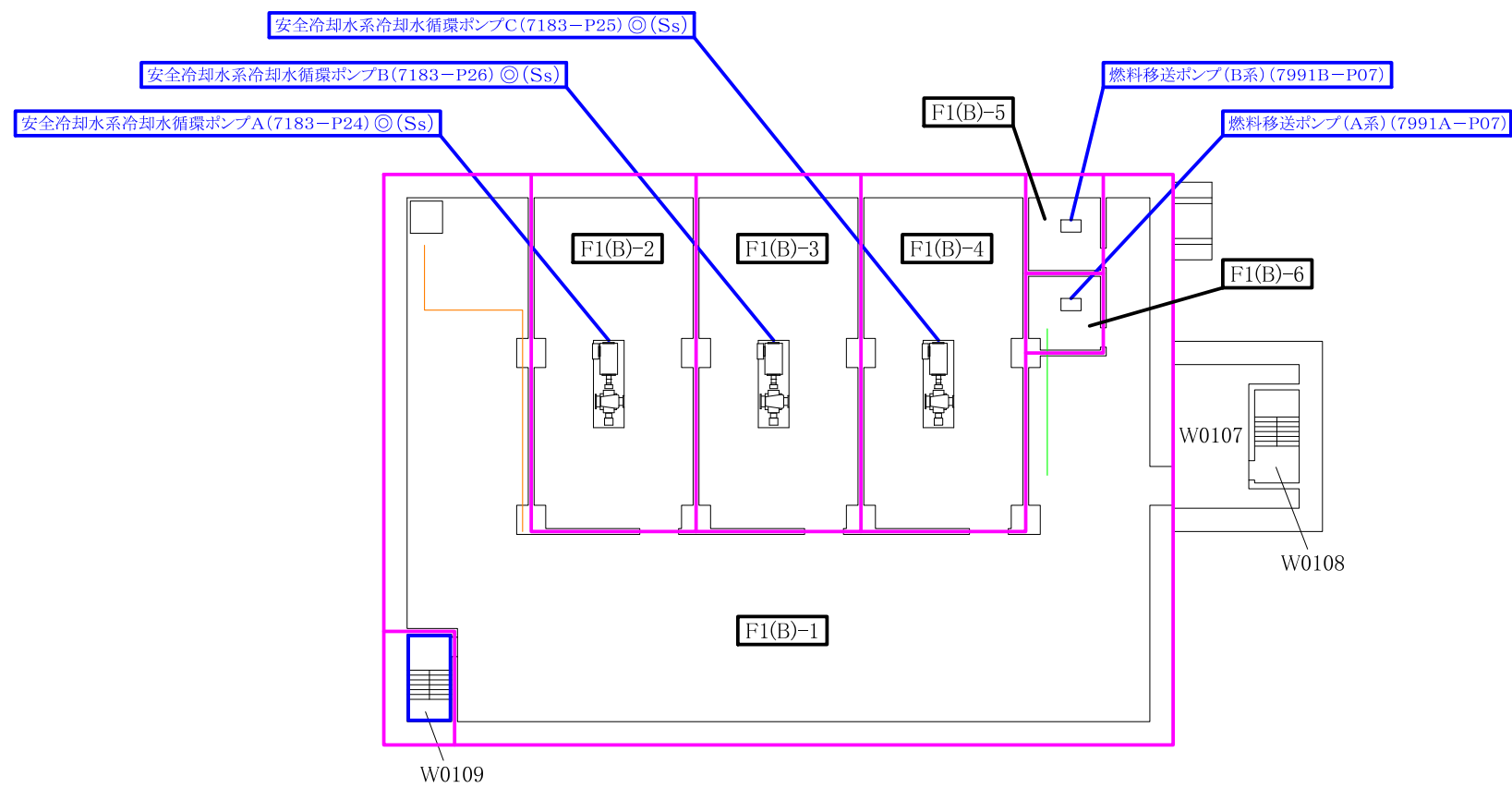
(T. M. S. L. 55. 30) (単位:m)

火災区域配置図 (火災区域構造物及び火災区画構造物)
 ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋 地上1階

使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用
安全冷却水系冷却塔 B 基礎－使用済燃料受入
れ・貯蔵建屋／使用済燃料の受入れ施設及び
貯蔵施設用 安全冷却水系冷却塔 B 基礎間
洞道

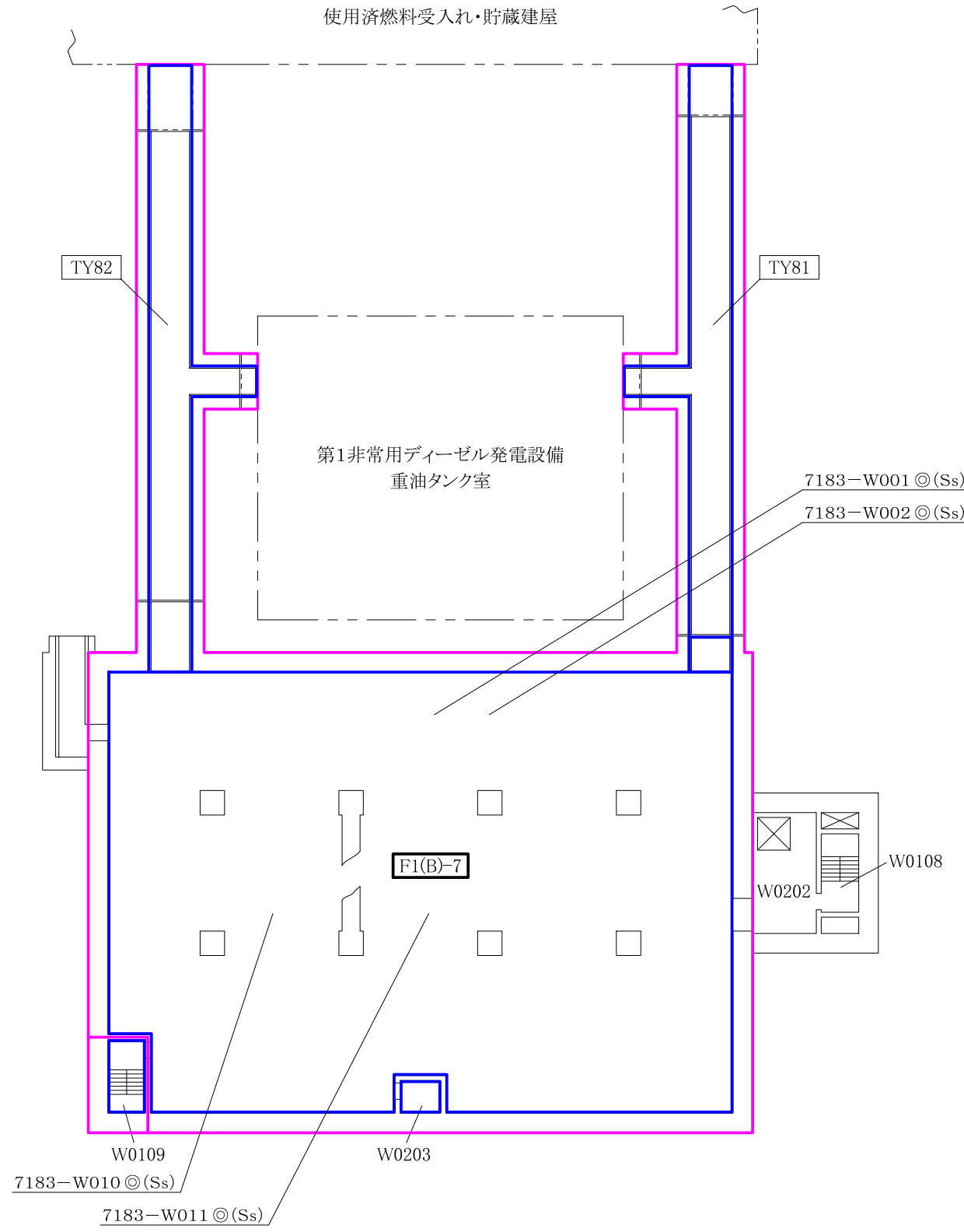
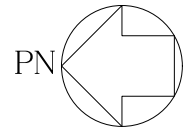


凡例	
—	: 火災区域境界
—	: 火災区画境界
—	: ケーブルトレイ(A系)
—	: ケーブルトレイ(B系)
機器名称又は機器番号	: 火災防護対策を行う安全上重要な施設
機器名称又は機器番号	: 重大事故等対処施設
◎	: 油・水素内包機器
機器名称又は機器番号	: 油・水素内包機器 (火災防護対象以外)
	: 火災区域番号



火災区域配置図 (火災区域構造物及び火災区画構造物)
 使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用 安全冷却水系冷却塔 B 基礎-使用済燃料受入れ・貯蔵建屋/使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用 安全冷却水系冷却塔 B 基礎間洞道 地下2階

(T. M. S. L. 42. 60) (単位:m)

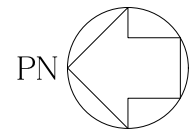


凡例	
—	: 火災区域境界
—	: 火災区画境界
—	: ケーブルトレイ(A系)
—	: ケーブルトレイ(B系)
機器名称又は機器番号	: 火災防護対策を行う安全上重要な施設
機器名称又は機器番号	: 重大事故等対処施設
◎	: 油・水素内包機器
機器名称又は機器番号	: 油・水素内包機器 (火災防護対象以外)
	: 火災区域番号

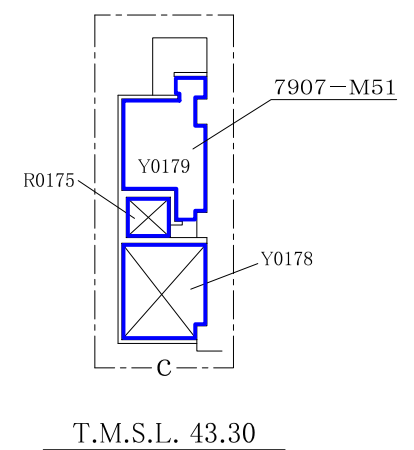
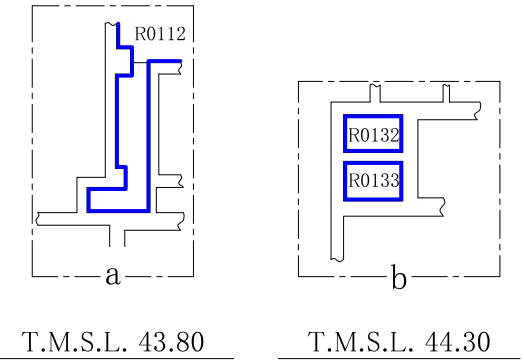
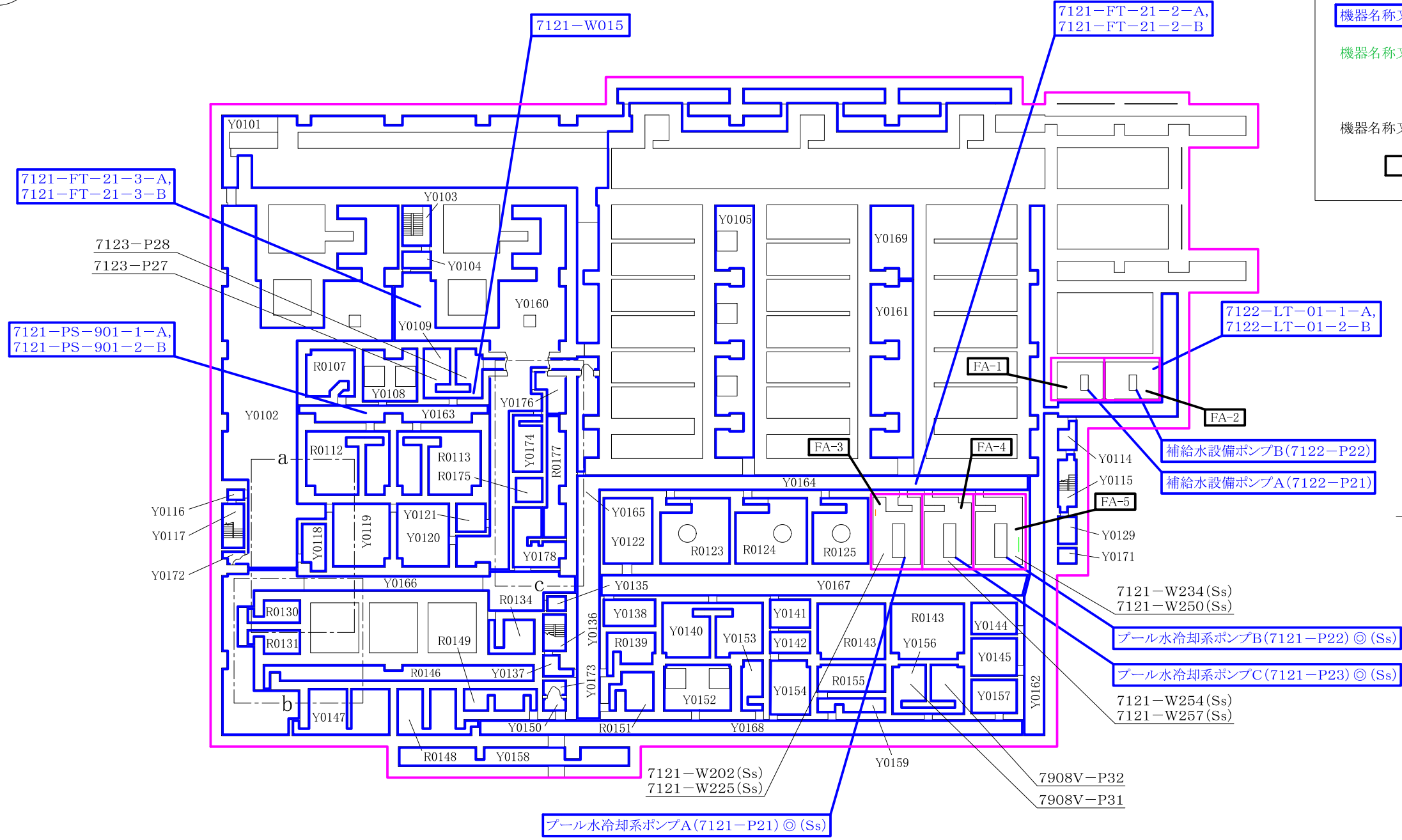
火災区域配置図 (火災区域構造物及び火災区画構造物)
 使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用 安全冷却水系冷却塔 B 基礎-使用済燃料受入れ・貯蔵建屋/使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用 安全冷却水系冷却塔 B 基礎間洞道 地下1階

(T. M. S. L. 48. 70) (単位:m)

使用済燃料受入れ・貯蔵建屋

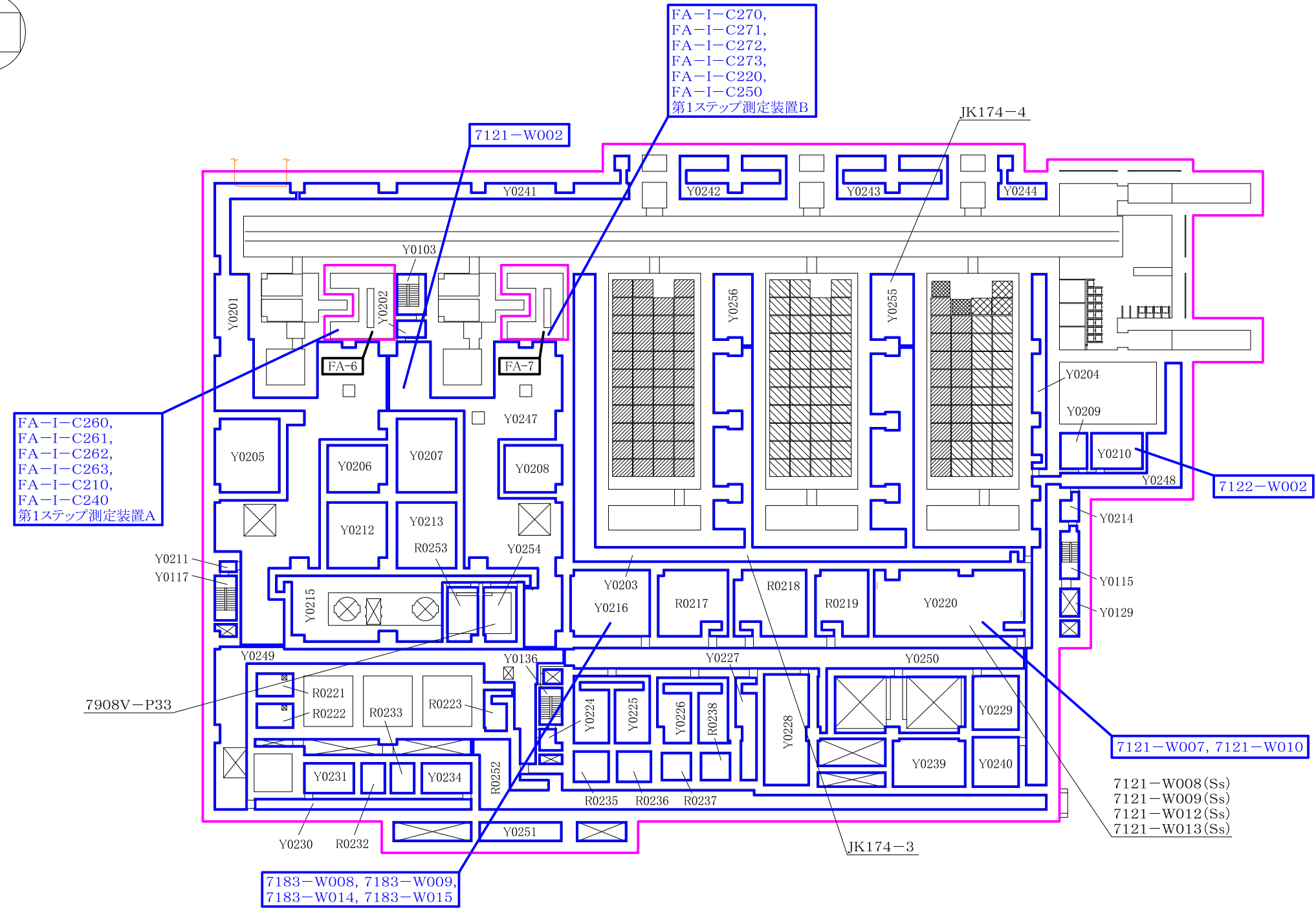
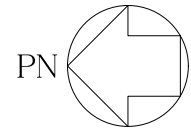


凡例	
	: 火災区域境界
	: 火災区画境界
	: ケーブルトレイ(A系)
	: ケーブルトレイ(B系)
	機器名称又は機器番号 : 火災防護対策を行う安全上重要な施設
	機器名称又は機器番号 : 重大事故等対処施設
	: 油・水素内包機器
	機器名称又は機器番号 : 油・水素内包機器(火災防護対象以外)
	: 火災区域番号



(T. M. S. L. 40. 50) (単位:m)

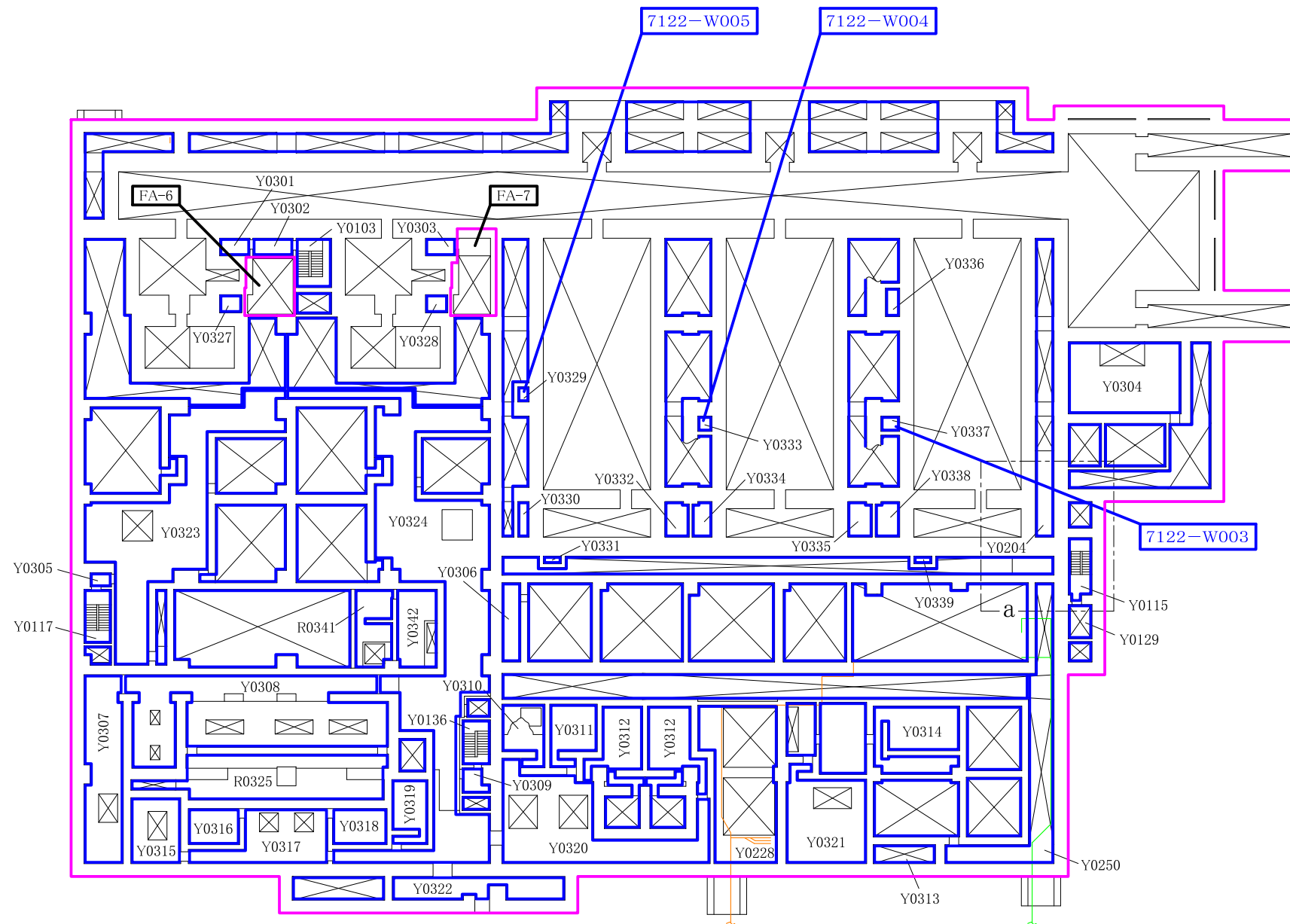
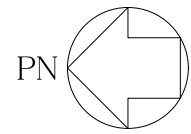
火災区域配置図 (火災区域構造物及び火災区画構造物)
使用済燃料受入れ・貯蔵建屋 地下3階



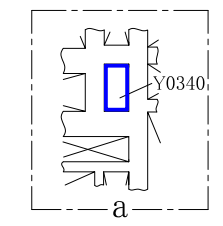
- : 低残留濃縮度BWR燃料貯蔵ラック
- : 低残留濃縮度PWR燃料貯蔵ラック
- : 高残留濃縮度BWR燃料貯蔵ラック
- : 高残留濃縮度PWR燃料貯蔵ラック

(T. M. S. L. 46. 80) (単位:m)

火災区域配置図 (火災区域構造物及び火災区画構造物)
使用済燃料受入れ・貯蔵建屋 地下2階



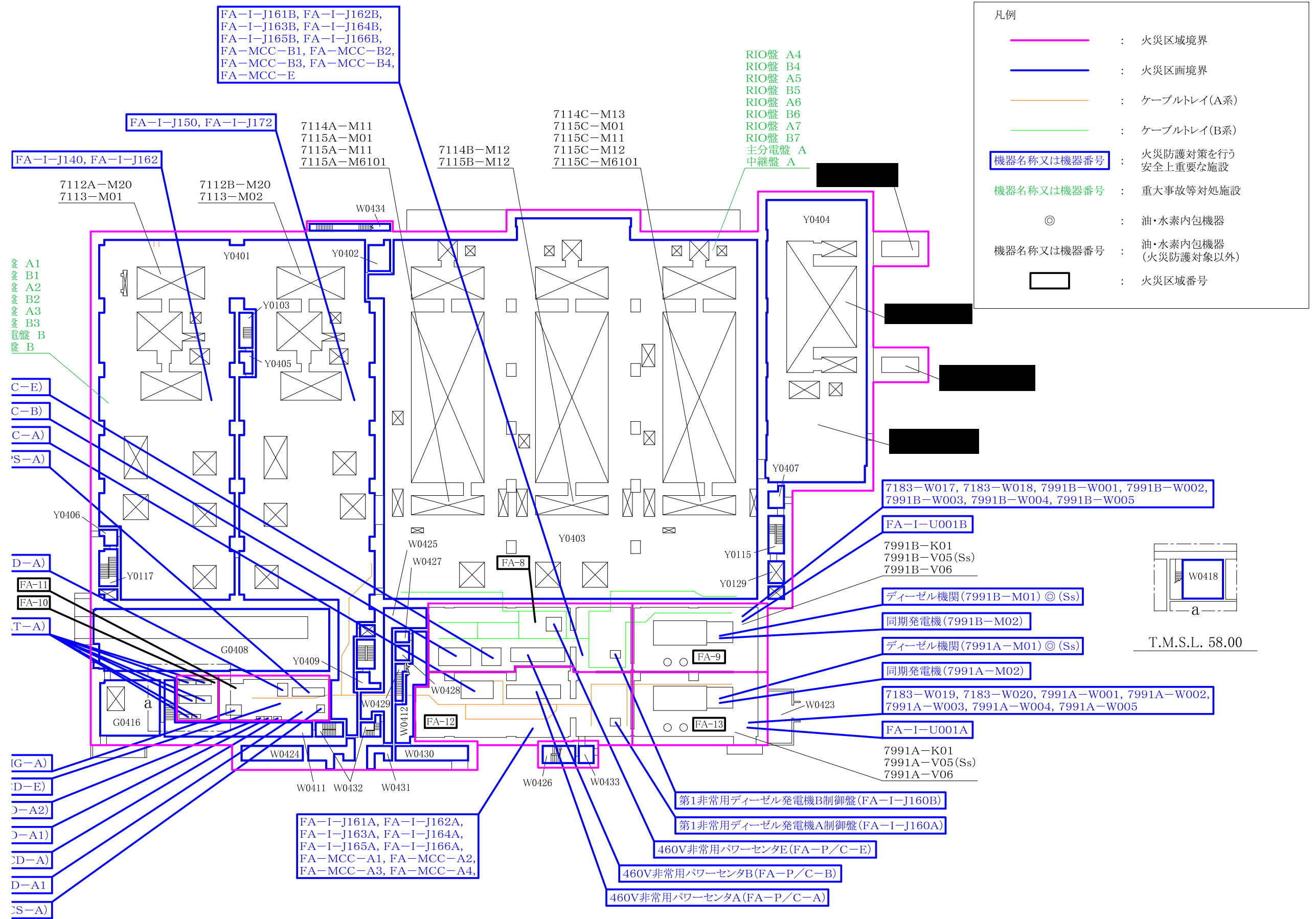
凡例	
	: 火災区域境界
	: 火災区画境界
	: ケーブルトレイ(A系)
	: ケーブルトレイ(B系)
	機器名称又は機器番号 : 火災防護対策を行う安全上重要な施設
	機器名称又は機器番号 : 重大事故等対処施設
	: 油・水素内包機器
	機器名称又は機器番号 : 油・水素内包機器(火災防護対象以外)
	: 火災区域番号



T.M.S.L. 52.60

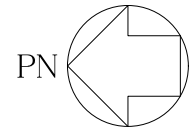
(T. M. S. L. 51.00) (単位:m)

火災区域配置図 (火災区域構造物及び火災区画構造物)
使用済燃料受入れ・貯蔵建屋 地下1階



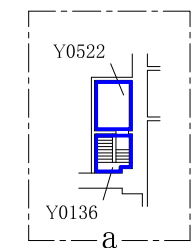
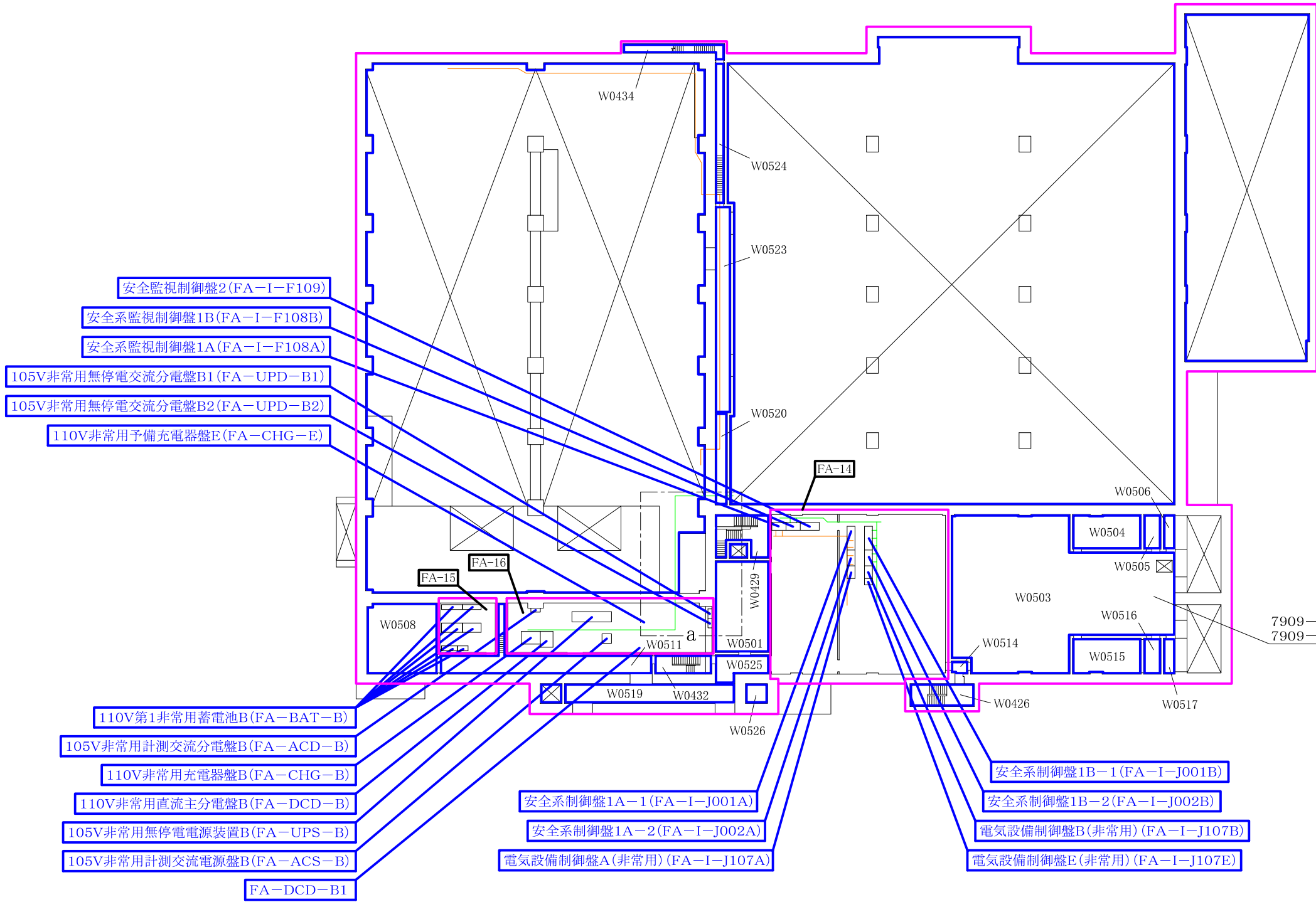
(T. M. S. L. 55. 30) (単位:m)

火災区域配置図 (火災区域構造物及び火災区画構造物)
使用済燃料受入れ・貯蔵建屋 地上1階



凡例

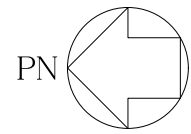
	: 火災区域境界
	: 火災区画境界
	: ケーブルトレイ(A系)
	: ケーブルトレイ(B系)
	機器名称又は機器番号 : 火災防護対策を行う安全上重要な施設
	機器名称又は機器番号 : 重大事故等対処施設
	: 油・水素内包機器
	機器名称又は機器番号 : 油・水素内包機器(火災防護対象以外)
	: 火災区域番号



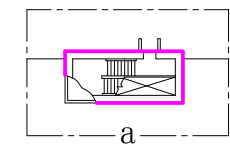
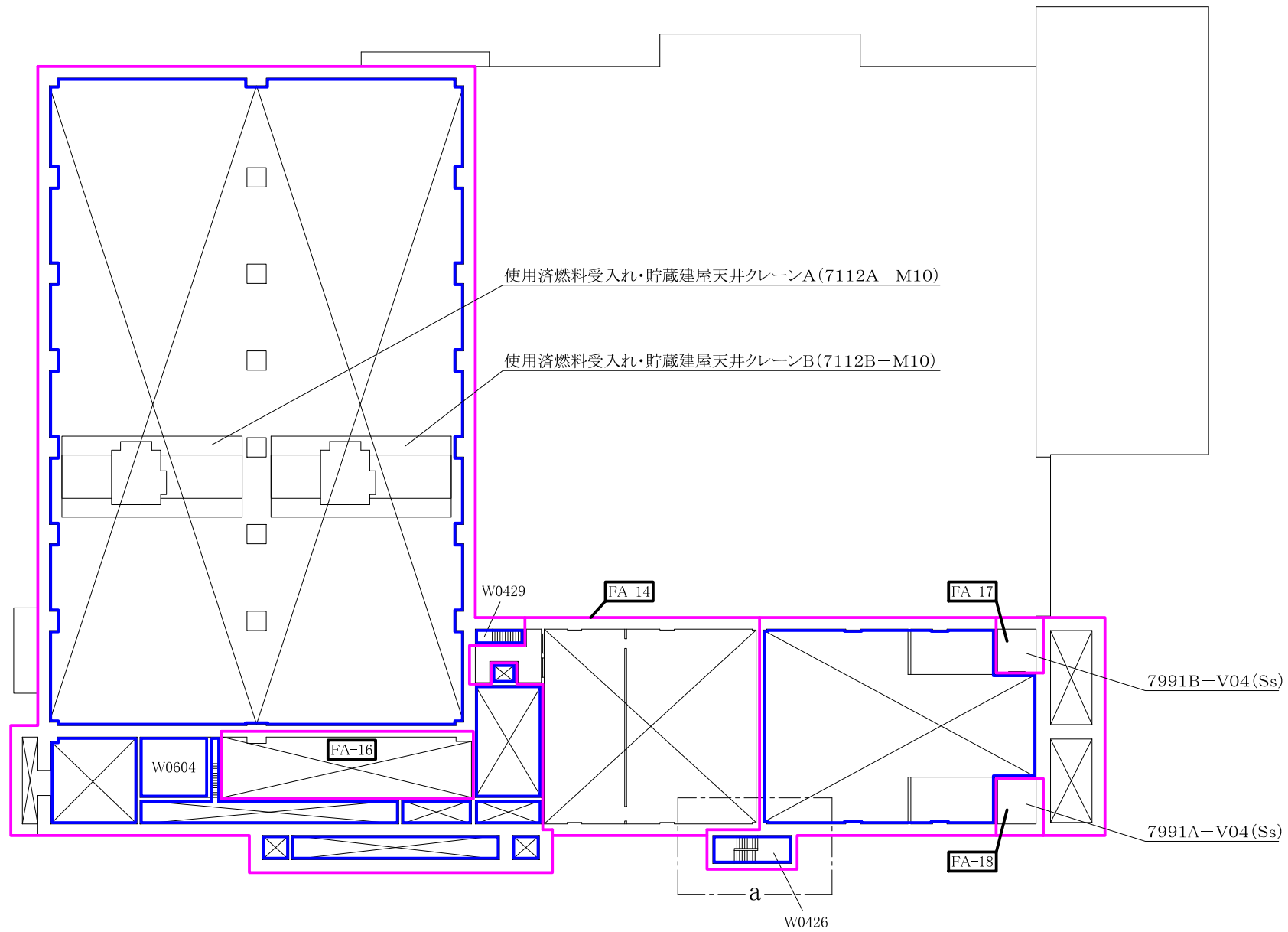
T.M.S.L. 60.70

(T. M. S. L. 63. 80) (単位:m)

火災区域配置図 (火災区域構造物及び火災区画構造物)
 使用済燃料受入れ・貯蔵建屋 地上2階



凡例	
—	: 火災区域境界
—	: 火災区画境界
—	: ケーブルトレイ(A系)
—	: ケーブルトレイ(B系)
機器名称又は機器番号	: 火災防護対策を行う安全上重要な施設
機器名称又は機器番号	: 重大事故等対処施設
◎	: 油・水素内包機器
機器名称又は機器番号	: 油・水素内包機器 (火災防護対象以外)
	: 火災区域番号

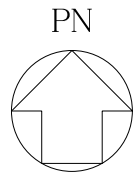


T.M.S.L. 73.00

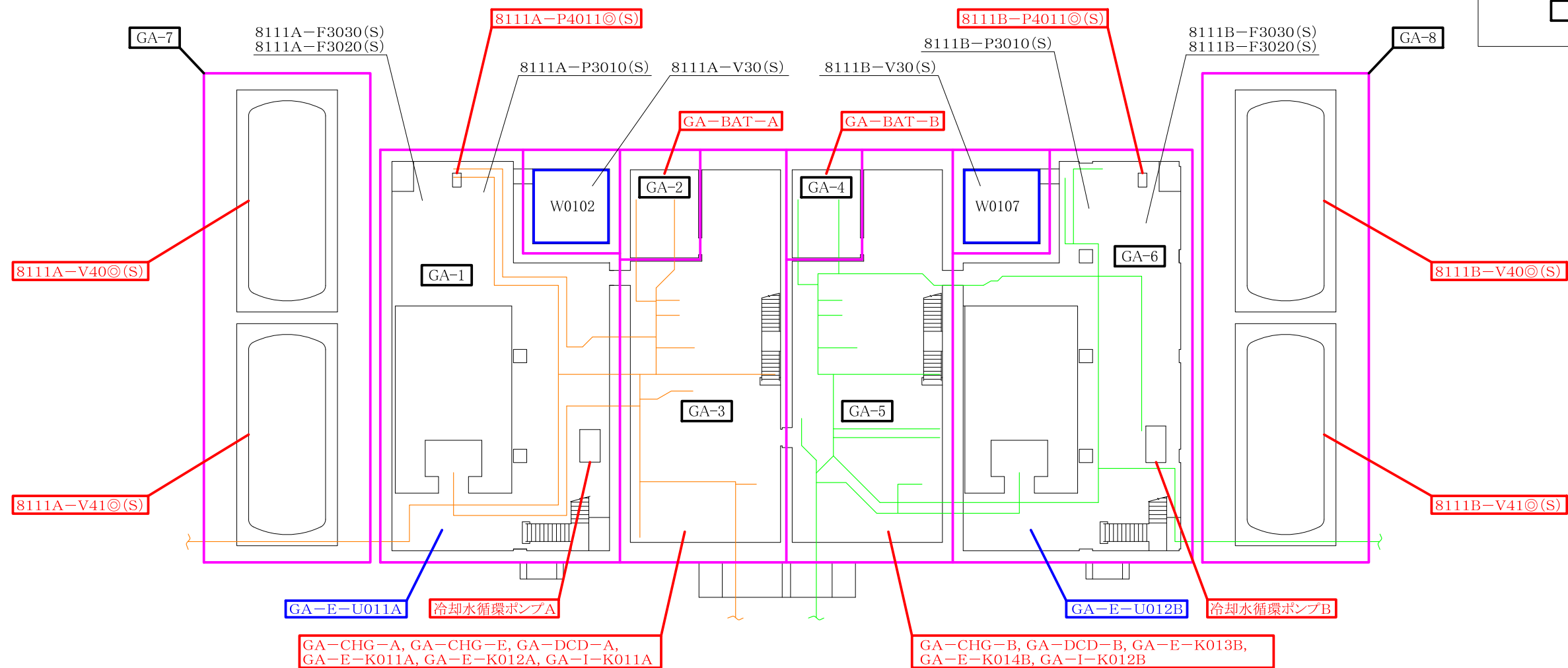
(T.M.S.L. 66.30) (単位:m)

火災区域配置図 (火災区域構造物及び火災区画構造物)
使用済燃料受入れ・貯蔵建屋 地上3階

非常用電源建屋



凡例	
	: 火災区域境界
	: 火災区画境界
	: ケーブルトレイ(A系)
	: ケーブルトレイ(B系)
機器名称又は機器番号	: 火災防護上の最重要設備
機器名称又は機器番号	: 火災防護対策を行う安全上重要な施設
機器名称又は機器番号	: 重大事故等対処施設
◎	: 油・水素内包機器
機器名称又は機器番号	: 油・水素内包機器 (火災防護対象以外)
	: 火災区域番号

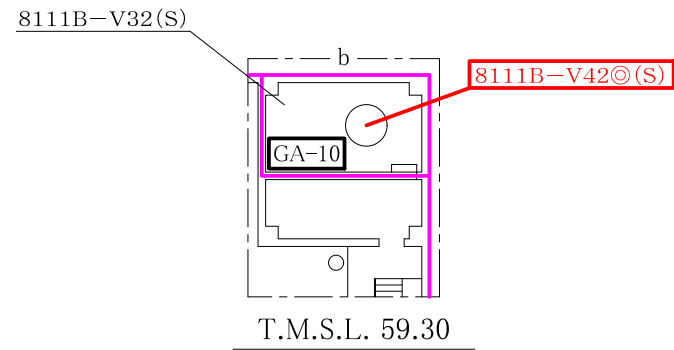
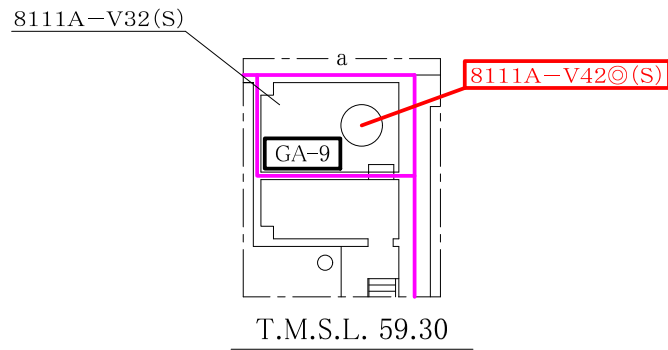
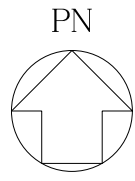


GA-CHG-A, GA-CHG-E, GA-DCD-A, GA-E-K011A, GA-E-K012A, GA-I-K011A

GA-CHG-B, GA-DCD-B, GA-E-K013B, GA-E-K014B, GA-I-K012B

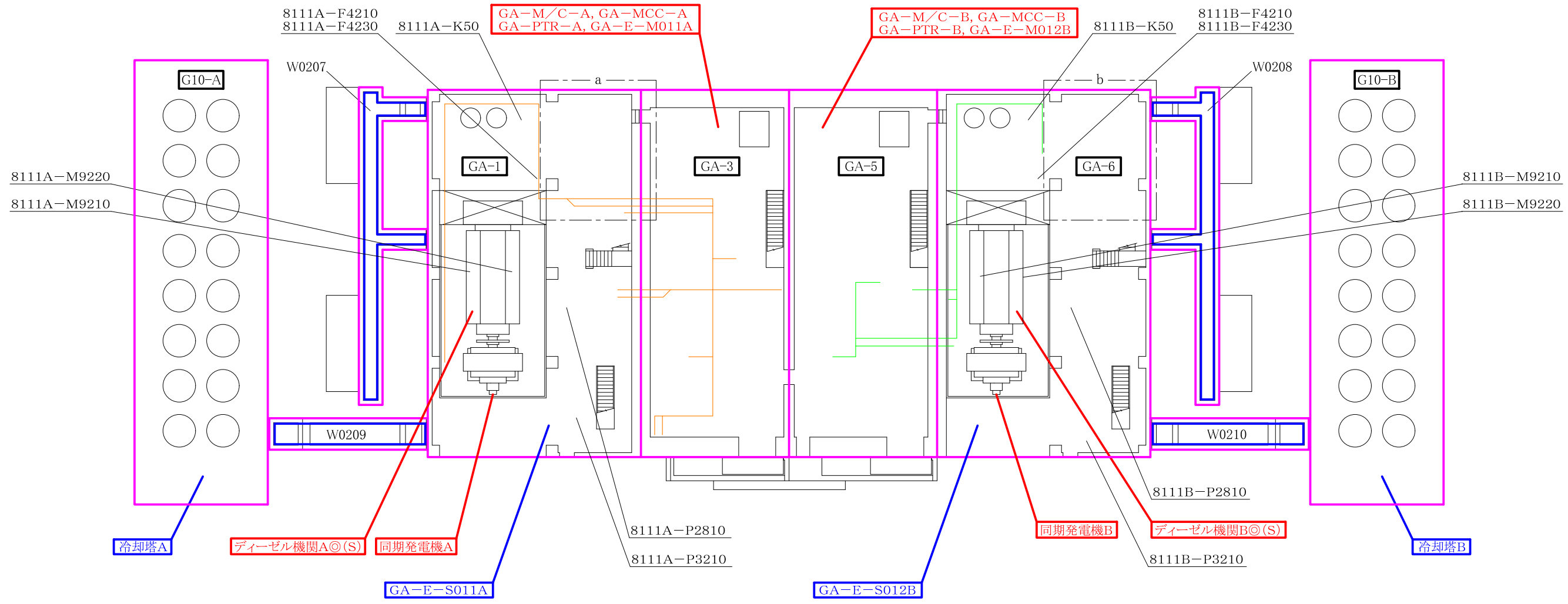
(T. M. S. L. 50.00) (単位:m)

火災区域配置図 (火災区域構造物及び火災区画構造物)
非常用電源建屋 地下1階



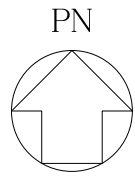
凡例

- : 火災区域境界
- : 火災区画境界
- : ケーブルトレイ(A系)
- : ケーブルトレイ(B系)
- 機器名称又は機器番号 : 火災防護上の最重要設備
- 機器名称又は機器番号 : 火災防護対策を行う安全上重要な施設
- 機器名称又は機器番号 : 重大事故等対処施設
- ◎ : 油・水素内包機器
- 機器名称又は機器番号 : 油・水素内包機器 (火災防護対象以外)
- : 火災区域番号

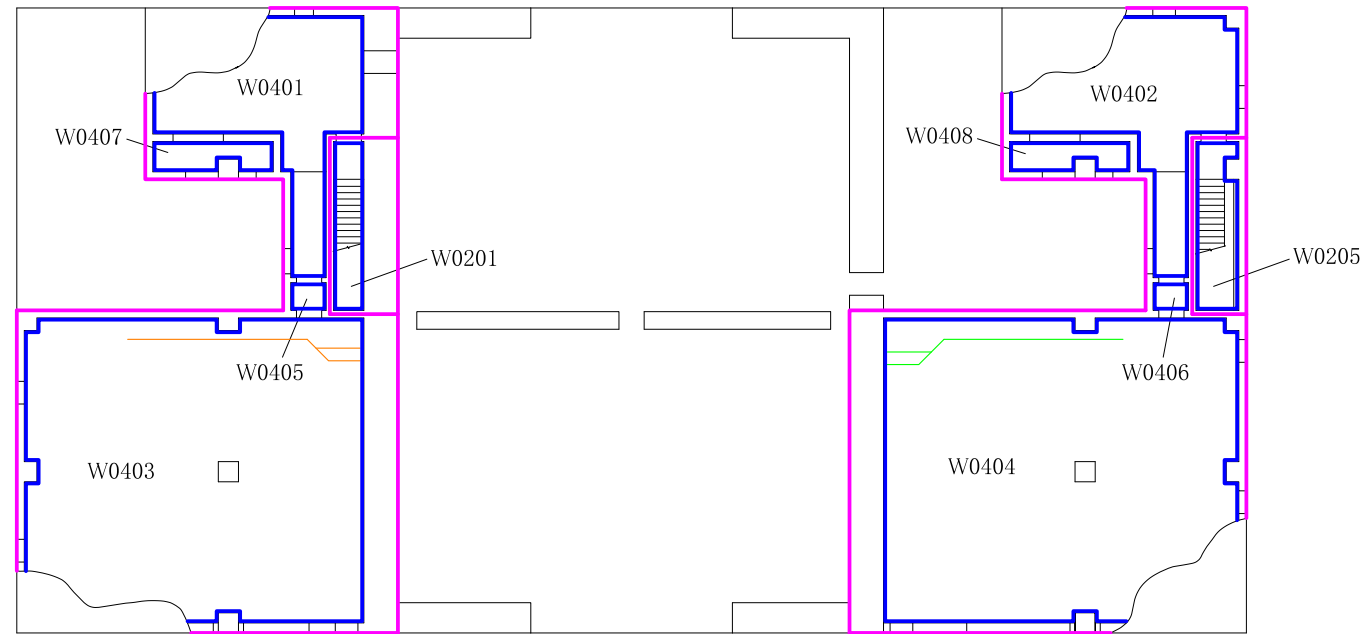


(T. M. S. L. 55. 30) (単位:m)

火災区域配置図 (火災区域構造物及び火災区画構造物)
非常用電源建屋 地上1階











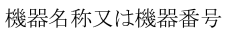

凡例	
	: 火災区域境界
	: 火災区画境界
	: ケーブルトレイ(A系)
	: ケーブルトレイ(B系)
	: 火災防護上の最重要設備 機器名称又は機器番号
	: 火災防護対策を行う 安全上重要な施設 機器名称又は機器番号
	: 重大事故等対処施設 機器名称又は機器番号
	: 油・水素内包機器
	: 油・水素内包機器 (火災防護対象以外) 機器名称又は機器番号
	: 火災区域番号

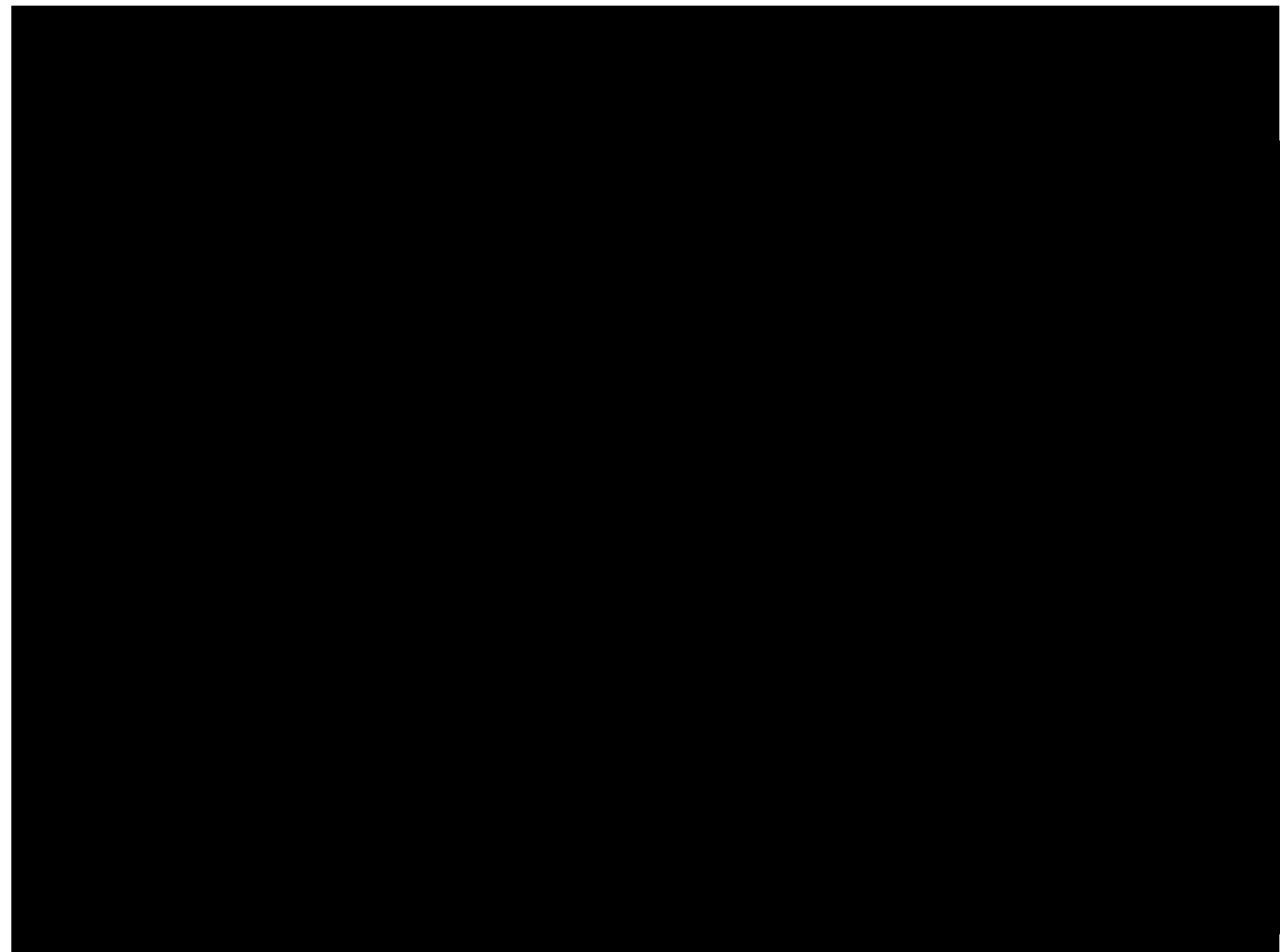


(T. M. S. L. 63. 80) (単位:m)

火災区域配置図 (火災区域構造物及び火災区画構造物)
非常用電源建屋 地上2階

高レベル廃液ガラス固化建屋

凡例	
	: 火災区域境界
	: 火災区画境界
	: ケーブルトレイ(A系)
	: ケーブルトレイ(B系)
	: 火災防護上の最重要設備
	: 火災防護対策を行う安全上重要な施設
	: 重大事故等対処施設
	: 油・水素内包機器
	: 油・水素内包機器 (火災防護対象以外)
	: 火災区域番号

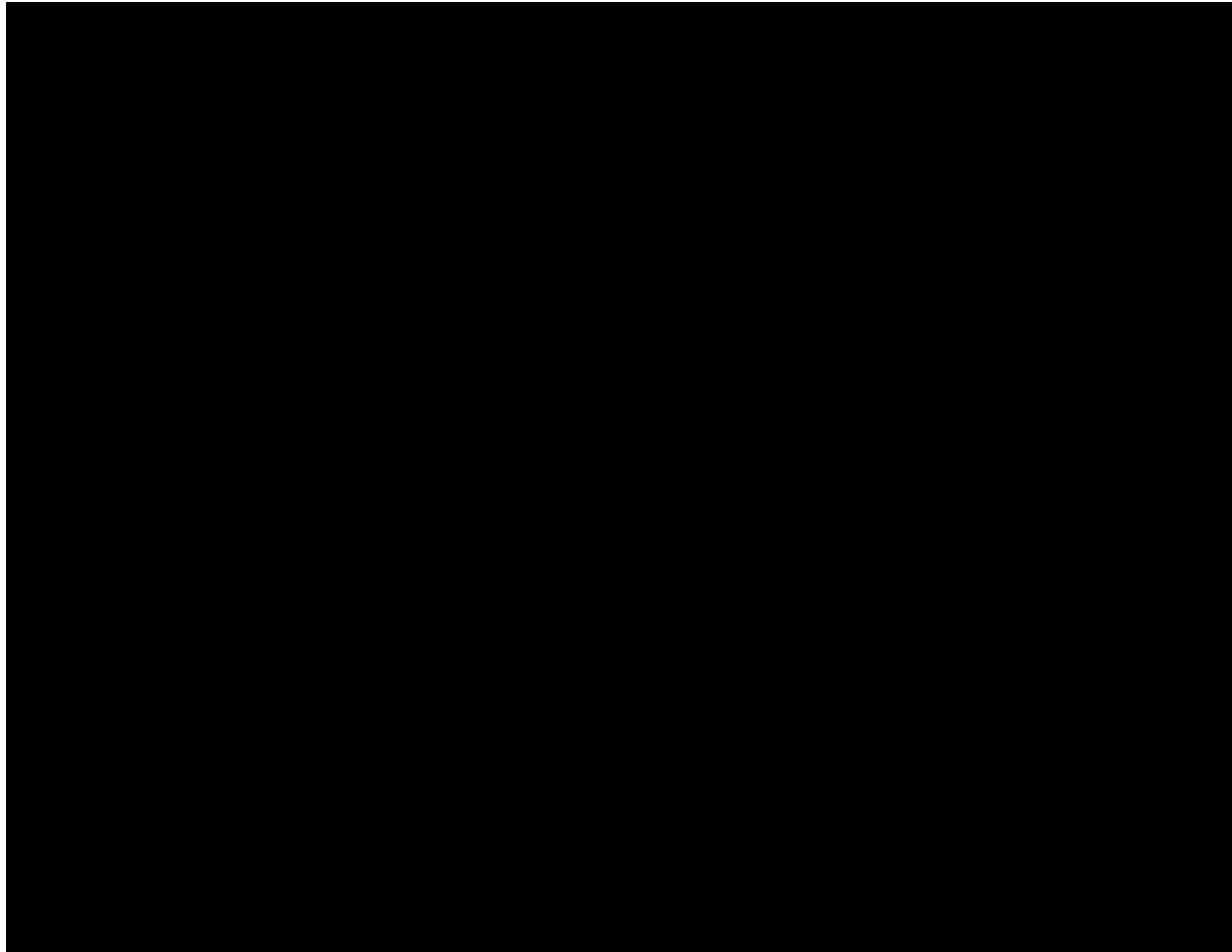


第1排風機A◎

第2排風機A◎

(T. M. S. L. ) (単位:m)









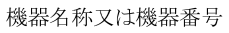

火災区域配置図 (火災区域構造物及び火災区画構造物)
高レベル廃液ガラス固化建屋 地下4階

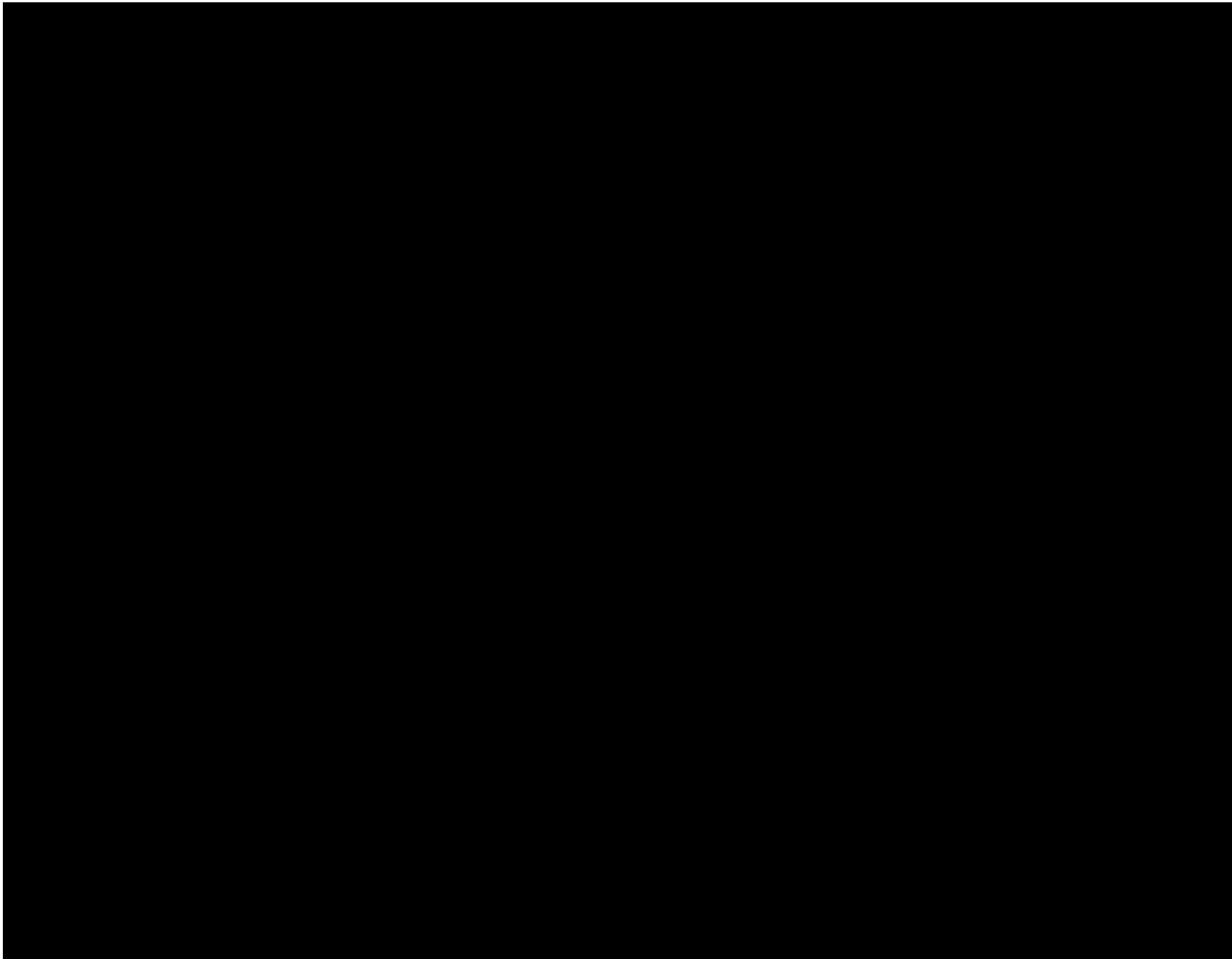


凡例	
	: 火災区域境界
	: 火災区画境界
	: ケーブルトレイ(A系)
	: ケーブルトレイ(B系)
	: 火災防護上の最重要設備
	: 火災防護対策を行う安全上重要な施設
	: 重大事故等対処施設
	: 油・水素内包機器
	: 油・水素内包機器 (火災防護対象以外)
	: 火災区域番号

(T. M. S. L.) (単位:m)

火災区域配置図 (火災区域構造物及び火災区画構造物)
高レベル廃液ガラス固化建屋 地下3階

凡例	
	: 火災区域境界
	: 火災区画境界
	: ケーブルトレイ(A系)
	: ケーブルトレイ(B系)
	: 火災防護上の最重要設備
	: 火災防護対策を行う安全上重要な施設
	: 重大事故等対処施設
	: 油・水素内包機器
	: 油・水素内包機器 (火災防護対象以外)
	: 火災区域番号

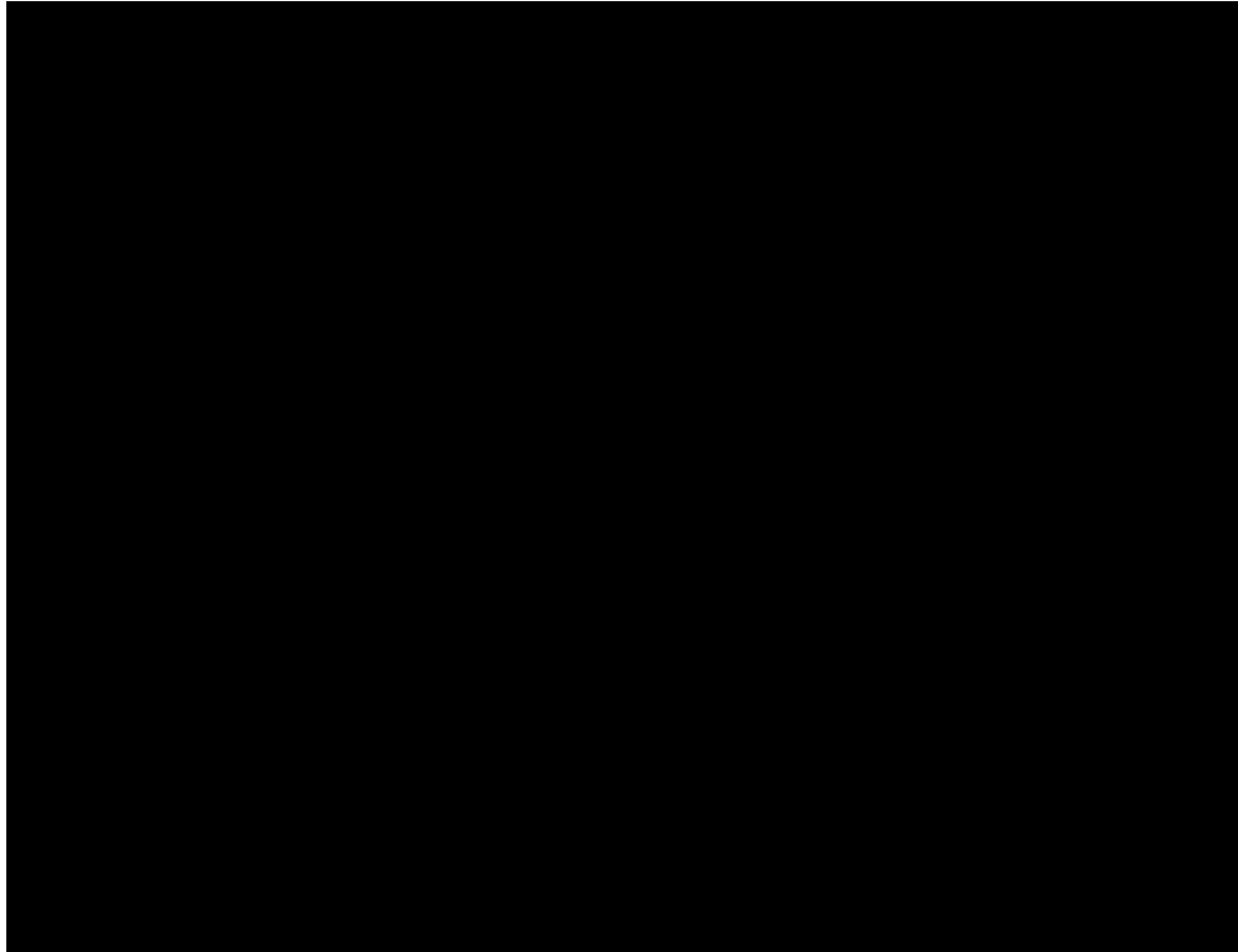










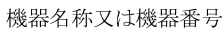

系統RI/O盤A3
系統RI/O盤B3

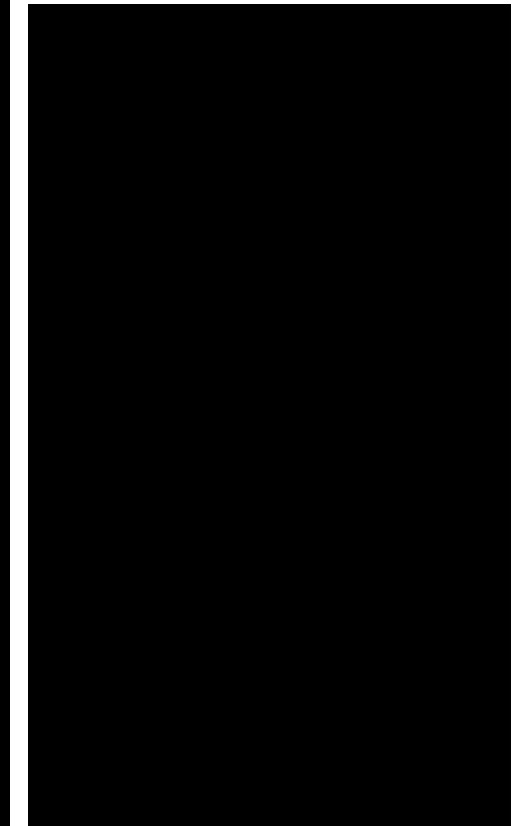
T.M.S.L. 


(T.M.S.L. ) (単位:m)

火災区域配置図 (火災区域構造物及び火災区画構造物)
高レベル廃液ガラス固化建屋 地下2階











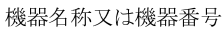

凡例	
	: 火災区域境界
	: 火災区画境界
	: ケーブルトレイ(A系)
	: ケーブルトレイ(B系)
	: 火災防護上の最重要設備
	: 火災防護対策を行う安全上重要な施設
	: 重大事故等対処施設
	: 油・水素内包機器
	: 油・水素内包機器 (火災防護対象以外)
	: 火災区域番号

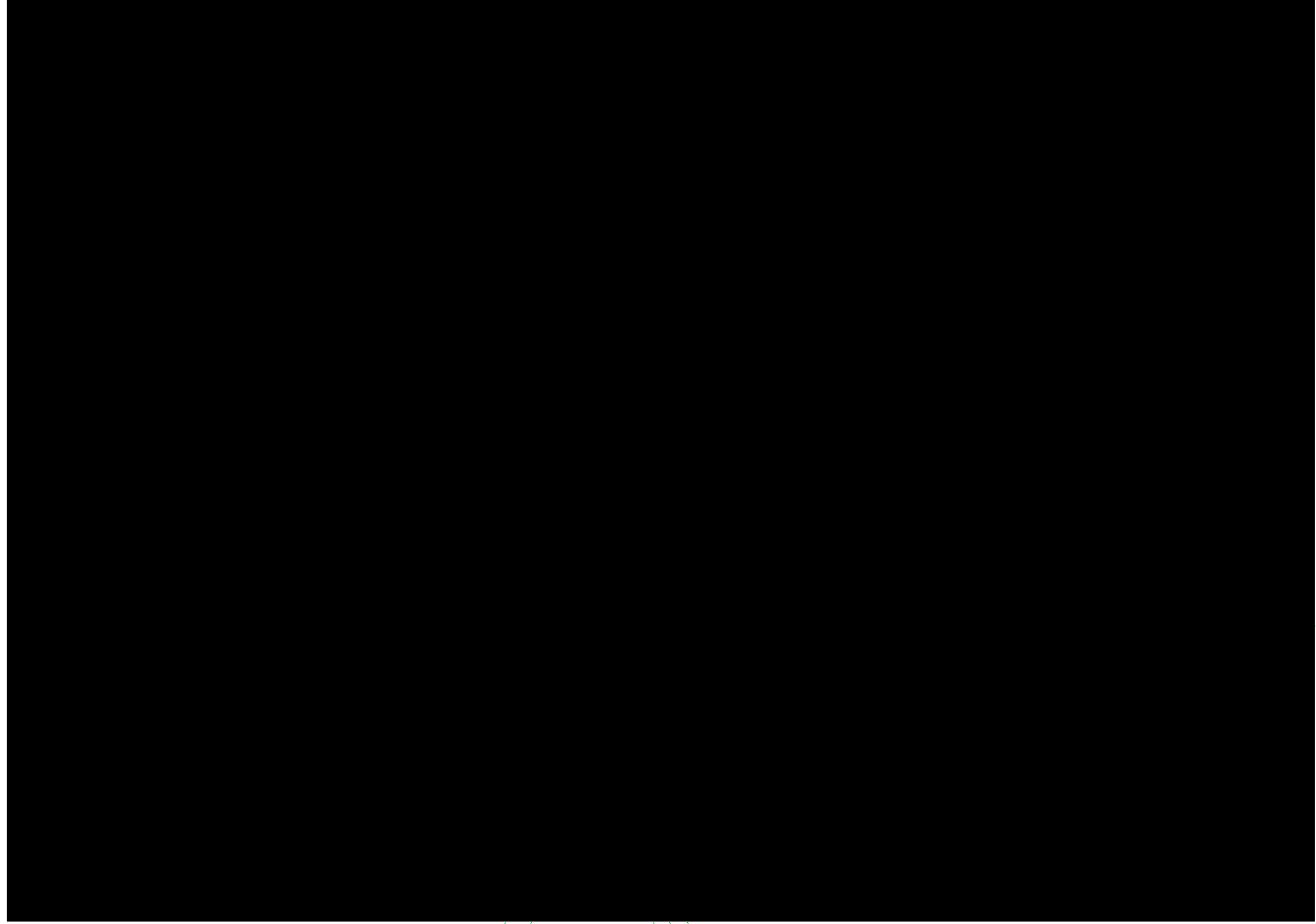


T.M.S.L. 

(T. M. S. L. ) (単位:m)

火災区域配置図 (火災区域構造物及び火災区画構造物)
高レベル廃液ガラス固化建屋 地下1階

凡例	
	: 火災区域境界
	: 火災区画境界
	: ケーブルトレイ(A系)
	: ケーブルトレイ(B系)
	: 火災防護上の最重要設備
	: 火災防護対策を行う安全上重要な施設
	: 重大事故等対処施設
	: 油・水素内包機器
	: 油・水素内包機器 (火災防護対象以外)
	: 火災区域番号



情報把握計装設備用屋内伝送系統RI/O盤B10
 情報把握計装設備用屋内伝送系統RI/O盤A10











情報把握計装設備用屋内伝送系統中継盤A3
 情報把握計装設備用屋内伝送系統中継盤B3
 情報把握計装設備用屋内伝送系統主分電盤B

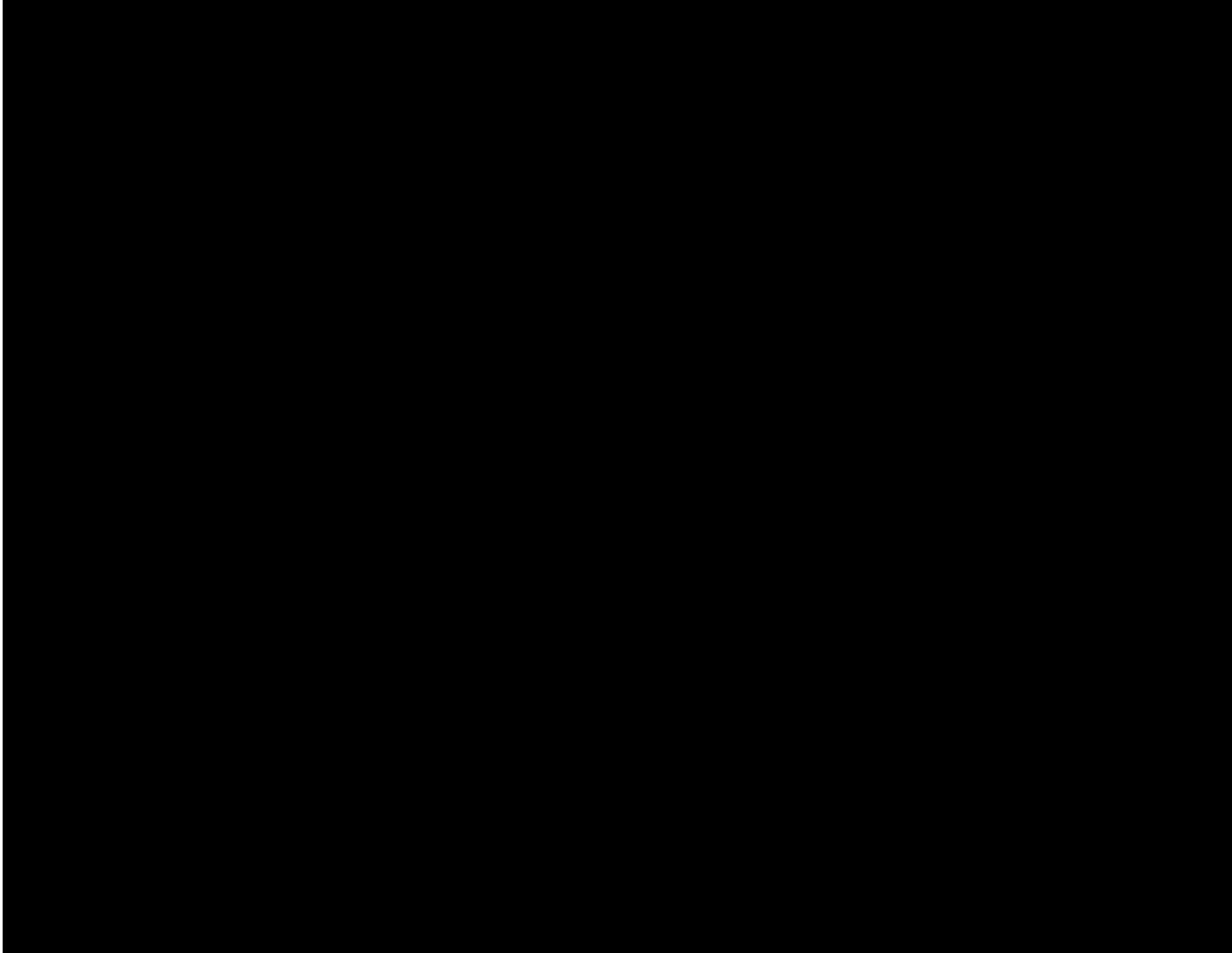
／O盤A9

(T. M. S. L. ) (単位:m)

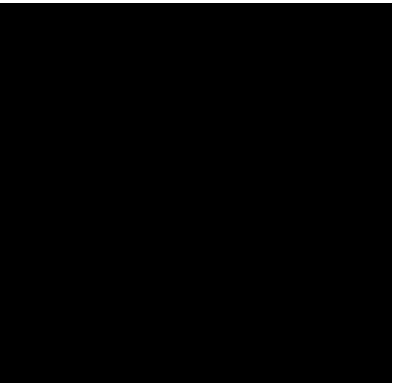
火災区域配置図 (火災区域構造物及び火災区画構造物)
 高レベル廃液ガラス固化建屋 地上1階

KA-ACD-A, KA-ACS-A, KA-CHG-A,
 KA-CHG-E, KA-DCD-A, KA-E-K001A,
 KA-I-K073A, KA-I-K226A,
 KA-MCC-A1, KA-MCC-A2, KA-P/C-A,
 KA-UPD-A, KA-UPS-A, KA-I-K224A,

凡例	
	: 火災区域境界
	: 火災区画境界
	: ケーブルトレイ(A系)
	: ケーブルトレイ(B系)
	: 火災防護上の最重要設備
	: 火災防護対策を行う安全上重要な施設
	: 重大事故等対処施設
	: 油・水素内包機器
	: 油・水素内包機器 (火災防護対象以外)
	: 火災区域番号



KA-ACS-B, KA-CHG-B,
 KA-E-K002B, KA-I-K074B,
 KA-MCC-B1,
 KA-P/C-B, KA-UPD-B,
 KA-I-K225B



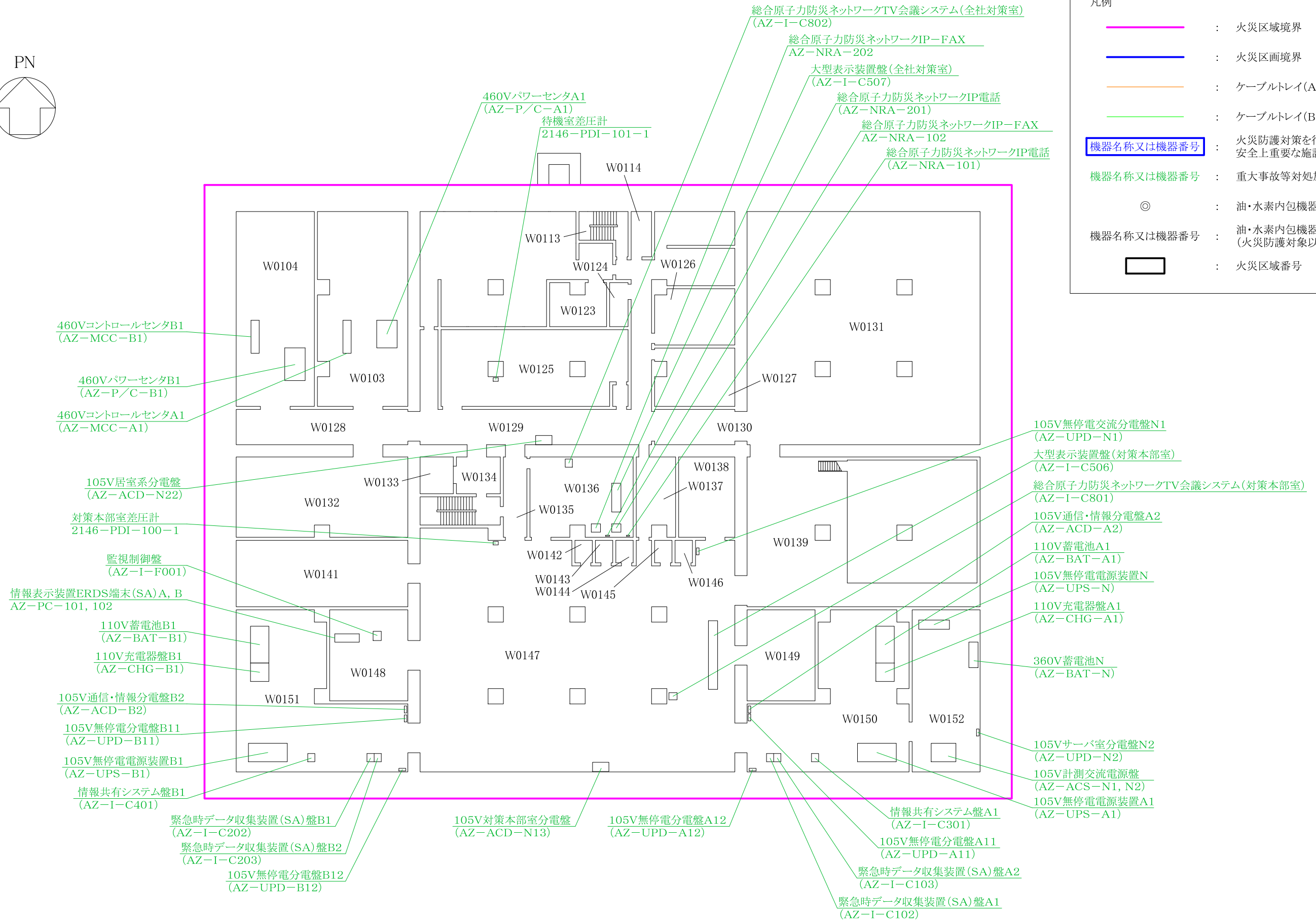
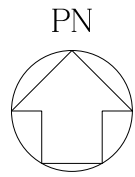
T.M.S.L. 

KA-I-J522B, KA-I-J523B,
 KA-I-J525B, KA-I-J526B,
 KA-I-J528B, KA-I-J531B,
 KA-I-J533B, KA-I-J534B,
 KA-I-K339B

(T. M. S. L. ) (単位:m)

火災区域配置図 (火災区域構造物及び火災区画構造物)
 高レベル廃液ガラス固化建屋 地上2階

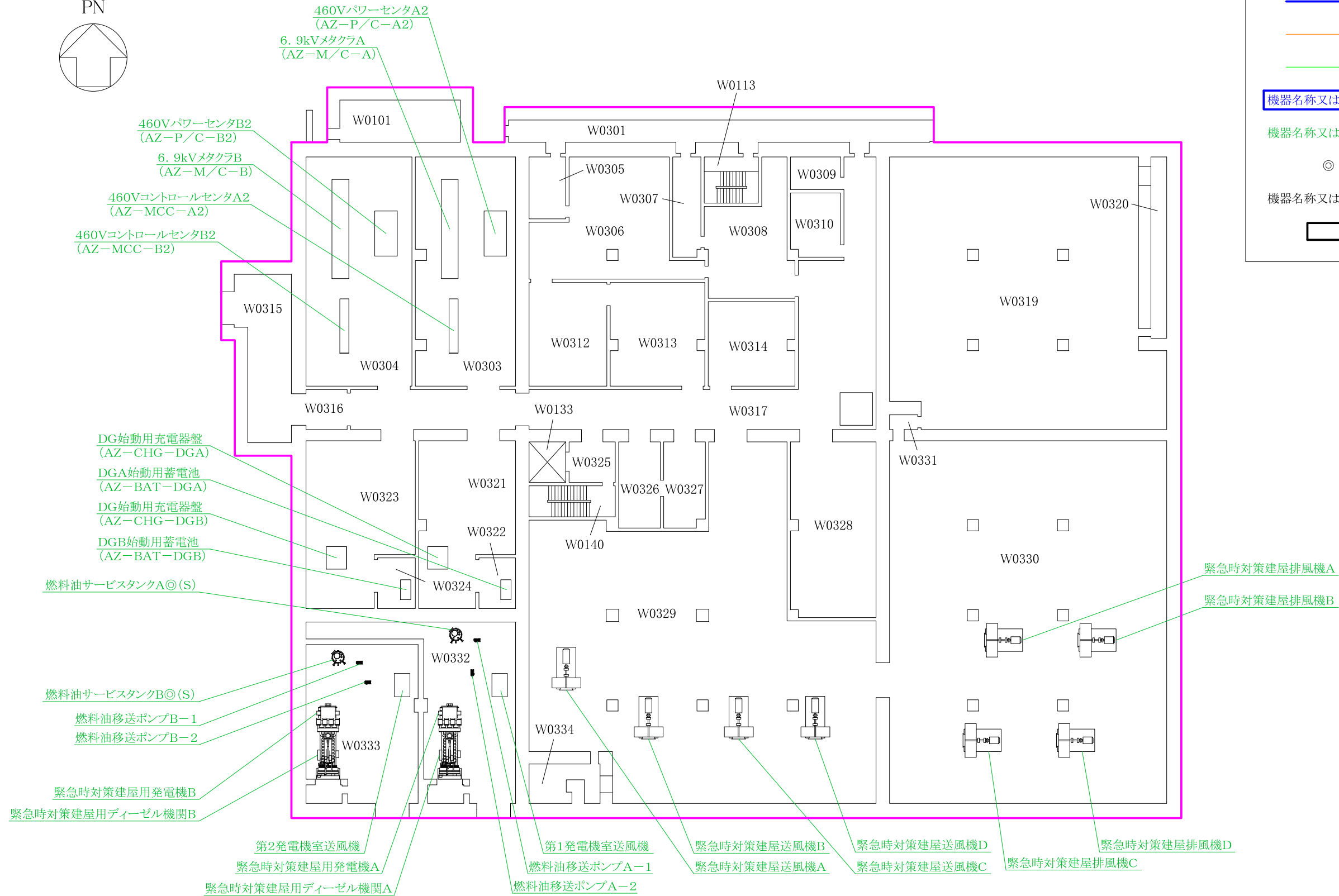
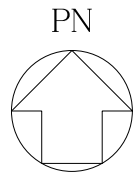
緊急時対策建屋



凡例	
	: 火災区域境界
	: 火災区画境界
	: ケーブルトレイ(A系)
	: ケーブルトレイ(B系)
機器名称又は機器番号	: 火災防護対策を行う安全上重要な施設
機器名称又は機器番号	: 重大事故等対処施設
◎	: 油・水素内包機器
機器名称又は機器番号	: 油・水素内包機器(火災防護対象以外)
□	: 火災区域番号

(T. M. S. L. 46. 80) (単位:m)

火災区域配置図 (火災区域構造物及び火災区画構造物)
緊急時対策建屋 地下1階

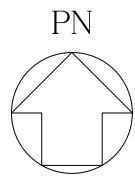


凡例

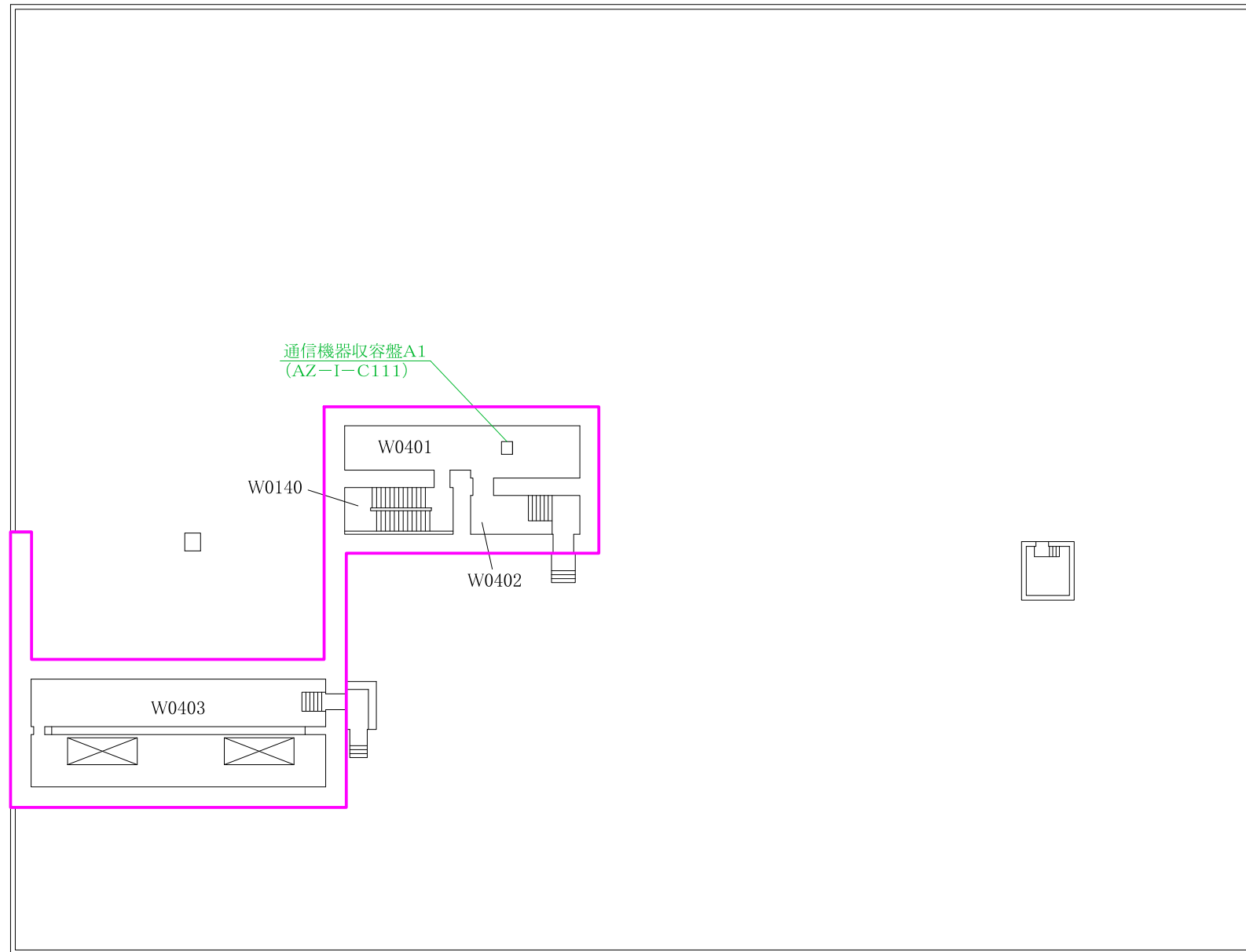
	: 火災区域境界
	: 火災区画境界
	: ケーブルトレイ(A系)
	: ケーブルトレイ(B系)
	機器名称又は機器番号 : 火災防護対策を行う安全上重要な施設
	機器名称又は機器番号 : 重大事故等対処施設
	: 油・水素内包機器
	機器名称又は機器番号 : 油・水素内包機器(火災防護対象以外)
	: 火災区域番号

(T. M. S. L. 55. 30) (単位:m)

火災区域配置図 (火災区域構造物及び火災区画構造物)
緊急時対策建屋 地上1階



凡例	
	: 火災区域境界
	: 火災区画境界
	: ケーブルトレイ(A系)
	: ケーブルトレイ(B系)
	: 機器名称又は機器番号 : 火災防護対策を行う安全上重要な施設
	: 機器名称又は機器番号 : 重大事故等対処施設
	: 油・水素内包機器
	: 機器名称又は機器番号 : 油・水素内包機器 (火災防護対象以外)
	: 火災区域番号

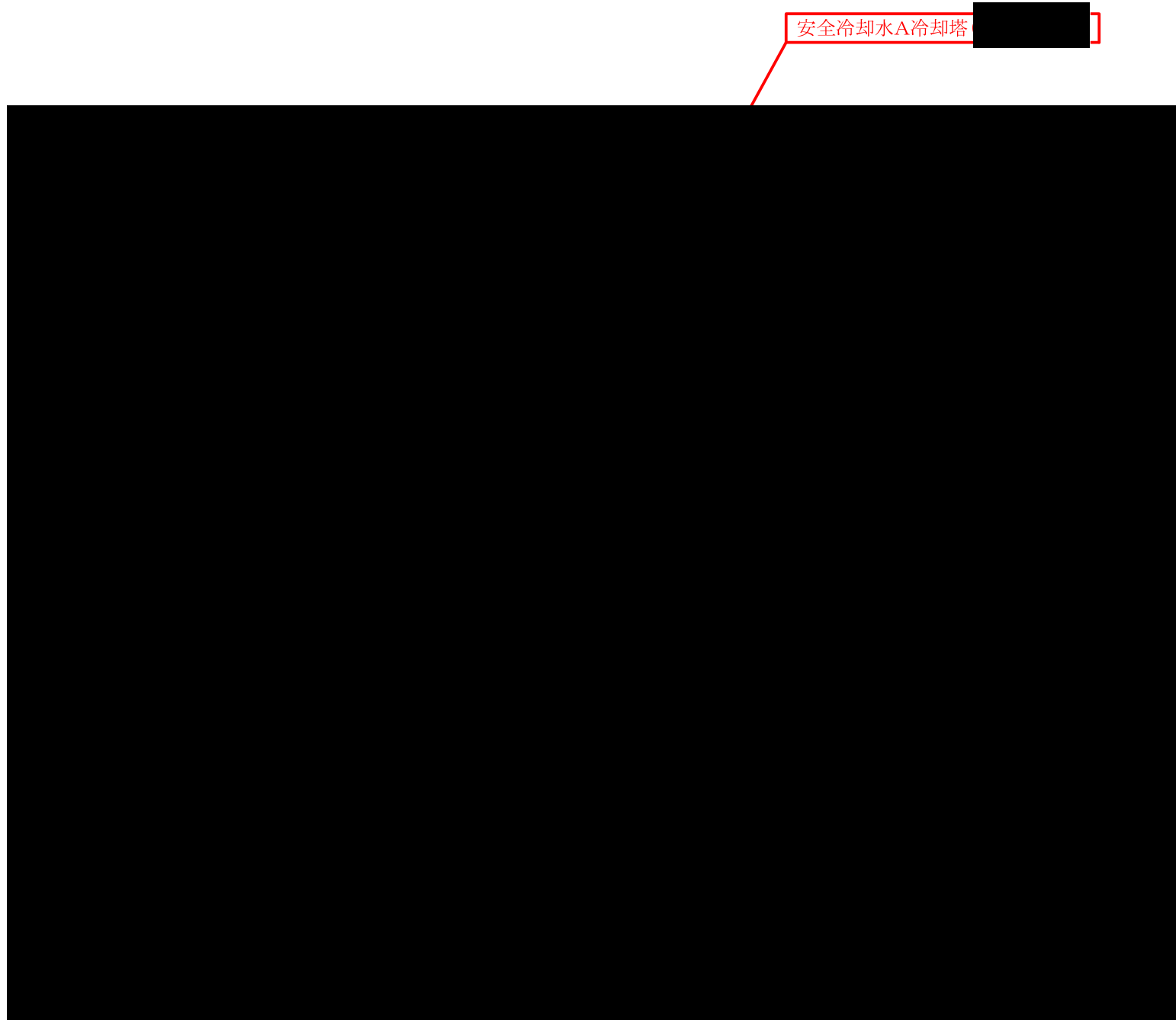


(T. M. S. L. 63. 60) (単位:m)

火災区域配置図 (火災区域構造物及び火災区画構造物)
緊急時対策建屋 屋上階

安全冷却水A冷却塔

凡例
— : 火災区域境界
機器名称又は機器番号 : 火災防護上の最重要設備



安全冷却水A冷却塔

(T. M. S. L.) (単位:m)

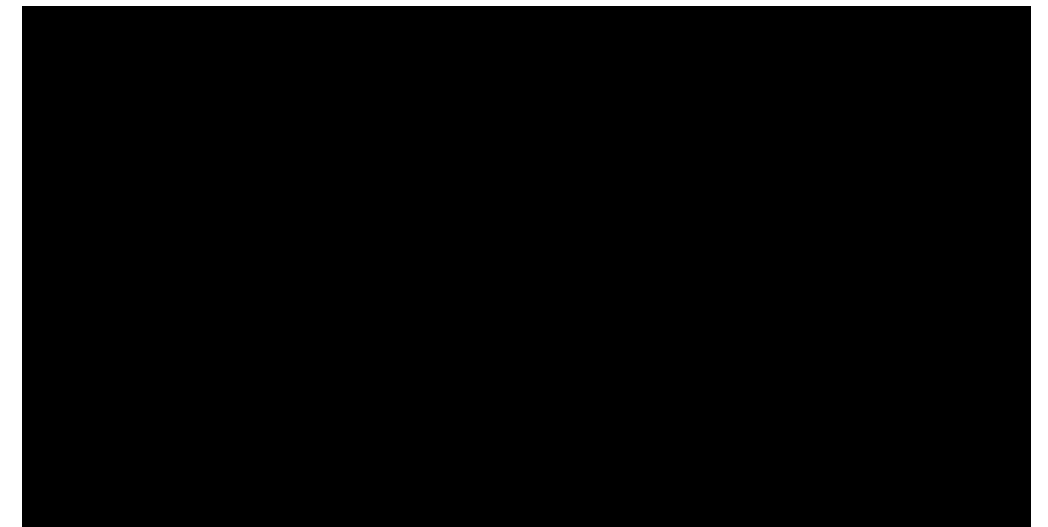
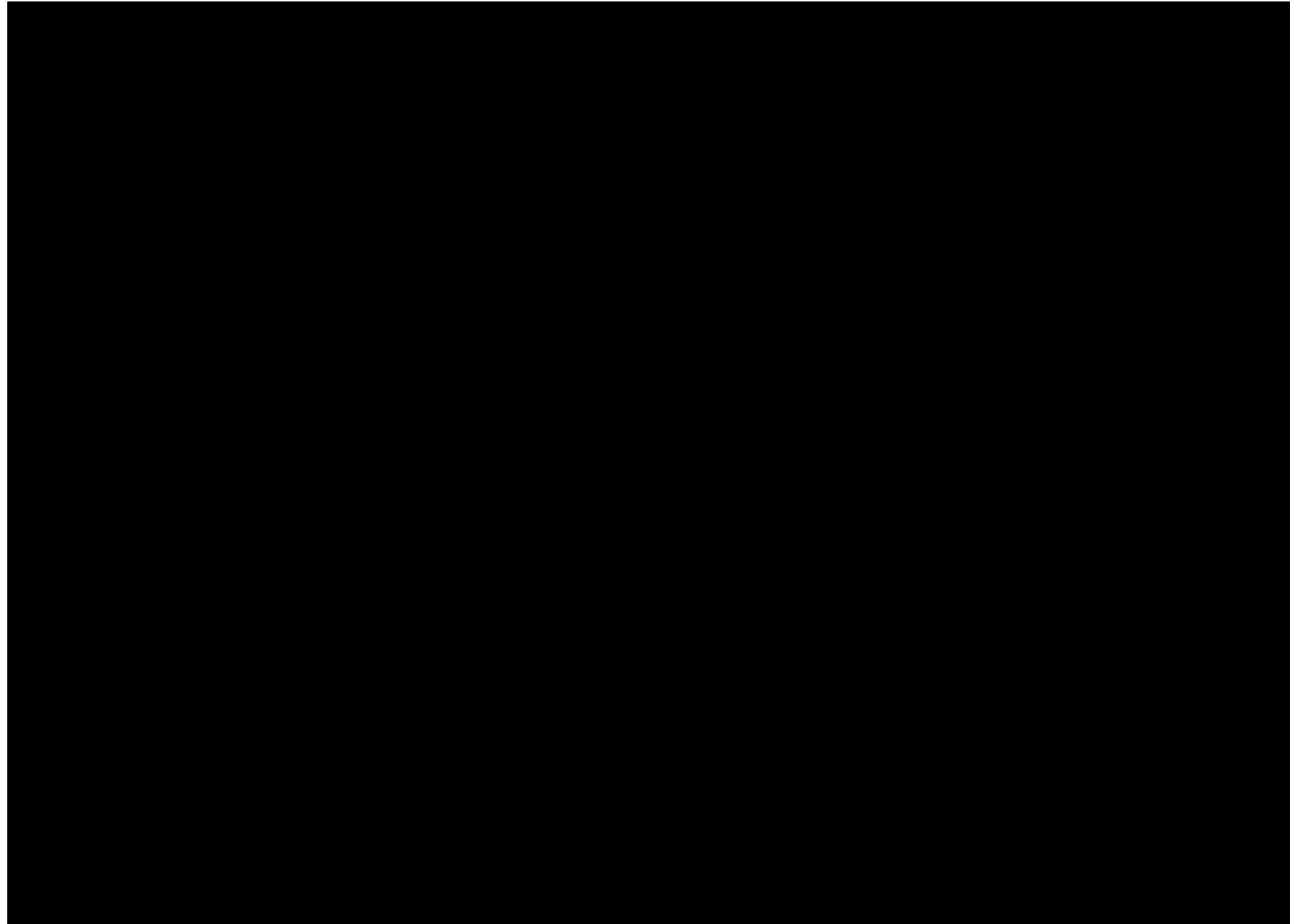
火災区域配置図 (火災区域構造物及び火災区画構造物)
安全冷却水A冷却塔

安全冷却水B冷却塔

安全冷却水 B 冷却塔

凡例

- (紫) : 火災区域境界
- (緑) : ケーブルトレイ (B系)
- 機器名称又は機器番号 : 火災防護上の最重要設備

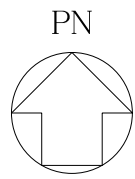


A-A



(T. M. S. L. (単位:m)

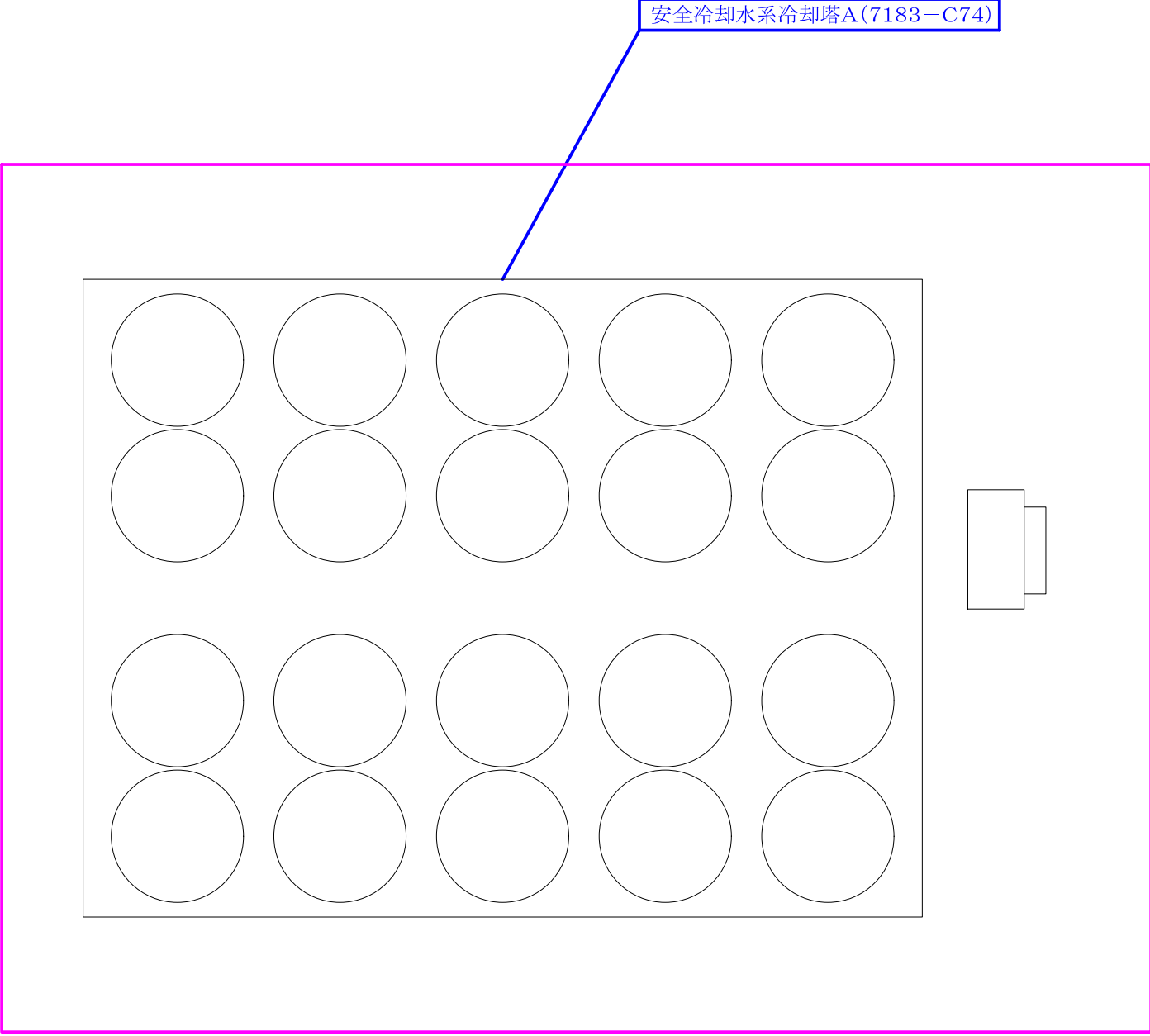
火災区域配置図 (火災区域構造物及び火災区画構造物)
安全冷却水 B 冷却塔

安全冷却水系冷却塔A



凡例

	: 火災区域境界
	: 火災防護対策を行う安全上重要な施設





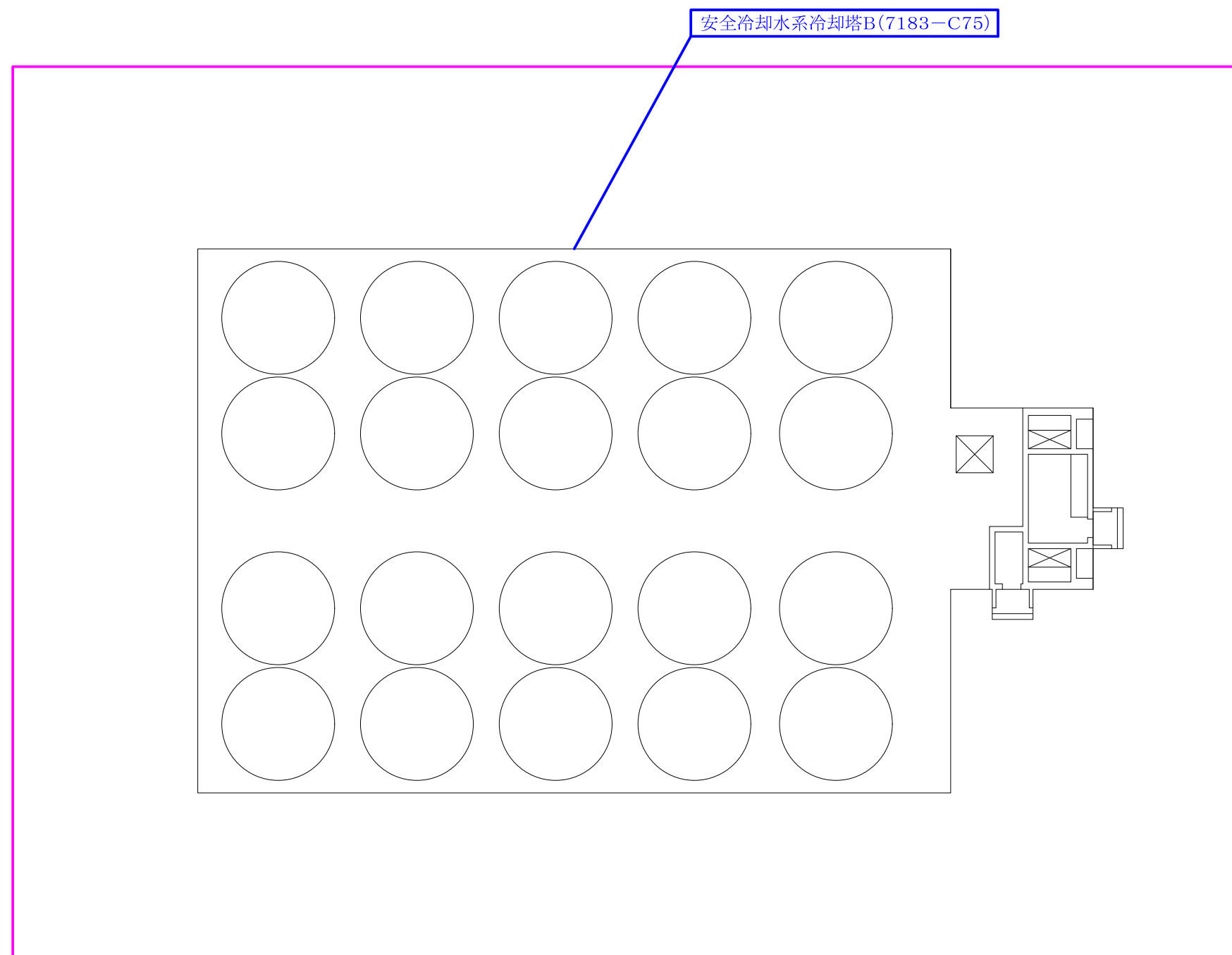
(T. M. S. L. 55. 30) (単位:m)

火災区域配置図 (火災区域構造物及び火災区画構造物)
安全冷却水系冷却塔A

安全冷却水系冷却塔B



凡例	
	: 火災区域境界
	: 火災防護対策を行う安全上重要な施設



(T. M. S. L. 55. 30) (単位:m)

火災区域配置図 (火災区域構造物及び火災区画構造物)
安全冷却水系冷却塔 B

別紙-1-2

再処理施設の火災区域の配置を明示した図面
(系統分離対策の配置)

前处理建屋